

住生活総合調査結果の概要  
(令和5年12月1日実施)

令和8年5月

新潟県土木部都市局 都市政策課



## 目 次

I	調査の概要	1
II	結果の概要	17
1	住宅及び居住環境の評価	17
(1)	住宅及び居住環境に対する評価	17
(2)	住宅及び居住環境の個別要素に対する評価	24
(3)	住宅及び居住環境に関して重要と思う項目	26
(4)	住居費負担に対する評価	29
2	最近5年間の居住状況の変化に関する事項	31
3	今後の住まい方の意向に関する事項	35
(1)	今後の住み替え意向	35
(2)	今後の改善意向	46
(3)	今後の住み替え・改善意向	48
(4)	住み替え意向のある世帯の課題	53
(5)	改善意向のある世帯の課題	56
(6)	今後の住み替え・改善意向のない理由	58
(7)	家族類型別の今後に現在の住まいを必要としなくなった場合の処分の見込み	60
(8)	既存住宅購入を希望する世帯の既存住宅取得の際の選択条件（1位）	61
(9)	現居住以外の住宅の相続の可能性	62
4	家族類型別（持ち家・借家別、DID地区・非DID地区別）集計	65
(1)	住宅及び居住環境の評価	66
(2)	最近5年間の居住状況の変化に関する事項	72
(3)	今後の住まい方の意向に関する事項	76
5	現在の居住状況について	89
6	空き家について	96
(1)	現在所有している住宅が空き家となる可能性	96
(2)	空き家となる可能性のあるまたは既に空き家となっている住宅の建て方	98
(3)	空き家となった後の活用意向	101
(4)	将来空き家となる可能性がある住宅等の維持管理などで困りそうなこと	106
(5)	将来空き家となる可能性がある住宅の活用などで困りそうなこと	110

7	耐震診断.....	112
(1)	耐震診断の実施およびその補助制度の認知度.....	112
(2)	耐震診断をしない理由.....	114
(3)	耐震改修工事の実施意向.....	116
(4)	耐震改修工事を実施しない理由.....	118
8	屋根雪処理.....	119
(1)	現在の住宅の屋根雪処理.....	119
(2)	屋根雪処理の評価.....	120
(3)	現在行われている住宅の屋根雪処理の方式の変更希望.....	122
(4)	雪下ろしで効果的だと思う安全対策.....	123
(5)	命綱を固定するための設備（アンカー）の設置状況.....	125
III	分析表.....	129
IV	用語の解説.....	183

# I 調査の概要



# I 調査の概要

## 1 調査の目的

住生活総合調査は、住宅及び居住環境に対する居住者の満足度や今後の住まい方の意向等を総合的に調査し、住生活基本法に基づく住生活の安定・向上に係る総合的な施策を推進する上で必要となる基礎資料を得ることを目的としている。

また、「令和5年住生活総合調査」にあわせて、調査精度を高めるために、新潟県が調査対象世帯数を追加して「住生活総合調査拡大調査」を行う。

「住生活総合調査拡大調査」は、本体調査の結果と合わせて集計し、住生活基本法に基づく住生活基本計画（新潟県計画）等を検討する上での基礎資料とすることを目的とする。

## 2 調査の沿革

本調査は、昭和35年の「住宅需要実態調査」から継続的に実施してきたもので、昭和48年以降は住宅や世帯の実態を把握する住宅・土地統計調査（総務省実施）と同年に5年周期で実施している。

平成20年調査から、住宅・土地統計調査との連携を強化し「住生活総合調査」と名称を改め実施しており、令和5年調査は昭和35年調査から数えて14回目にあたる。

令和5年調査においては、住生活を取り巻く環境の変化への対応等から、質問事項及び分析視点の見直し等を行った。

## 3 調査の概要

### (1) 調査の対象

令和5年住宅・土地統計調査の調査対象世帯から、無作為に抽出した世帯とした。

### (2) 調査の時期

令和5年12月1日現在によって実施した。

### (3) 調査項目

令和5年住生活総合調査では、次に掲げる事項を調査した。

項目の末尾に(※)印を付した項目は今回の調査で新たに追加したものである。

#### 【住生活総合調査】

##### (1) 現在の住宅及び住宅のまわりの環境の評価について

住宅及び居住環境の総合評価(満足度)

住宅の評価(満足度)

居住環境の評価(満足度)

住宅の要素別評価(満足度)

居住環境の要素別評価(満足度)

住宅及び居住環境の要素の中で重要と思うもの

##### (2) 現在の居住状況について

家賃や住宅ローン返済等の住居費負担についての負担感

住宅ローン・リフォームローン返済の有無(住宅ローン・リフォームローンを返済している者に対して)

毎月返済額、ボーナス返済額(年間)  
(持ち家に居住する者に対して)

住宅の維持管理方法

点検等の依頼先

毎年の管理費等

住宅・住生活関連サービスの利用状況

本人の在宅勤務状況

本人以外の在宅勤務状況

配偶者の就業状況

要介護認定の有無と認定状況

##### (3) 平成31年(2019年)1月以降の居住状況の変化について

居住状況が変化したきっかけや理由

住み替え前の住宅の居住期間

住み替え前の住宅の床面積

居住状況変化時に要した費用(購入、修繕、リフォーム費用)

居住状況変化時に要した費用(諸費用)

(持ち家から他の住宅に住み替えた者に対して)

住み替え前の住宅の活用、処分等

##### (4) 今後のお住まい方について

今後の住み替え、建て替え、リフォームの意向

(住み替え、建て替え、リフォームの意向がある者に対して)

住み替え、建て替え、リフォームのきっかけや目的

住宅の質及び居住環境について重視する点

住み替え、建て替え、リフォーム上の課題

(住み替え意向がある者に対して)

住み替え後の地域

住み替え後の住宅の建て方

住み替え後の居住形態

(住み替え、建て替え、リフォームの意向がない者に対して)

住み替え、リフォーム、建て替えの意向がない理由

##### (5) 将来の居住意向について

高齢期における住まい方

将来の住宅の活用、処分等の見込み

既存住宅購入の条件

将来、住宅を相続する可能性  
 (将来、住宅を相続する可能性ある者  
 に対して)  
 将来相続する可能性がある住宅の建て方  
 将来相続する可能性がある住宅の活用意向

**【住生活調査拡大調査】**

**(1) 空き家について**

所有する住宅が空き家化する可能性  
 空き家の維持管理、活用における課題

**(2) 耐震診断**

耐震診断の実施  
 耐震改修の実施

**(3) 屋根雪処理**

現在の住宅の屋根雪処理  
 屋根雪処理の評価  
 屋根雪処理の変更要望  
 雪下ろしのための安全対策（命綱固定アンカーについても追加）

また、令和5年住宅・土地統計調査が調査した事項のうち、次に掲げる事項を利用した。

**【住宅土地統計調査】**

**(1) 世帯に関する事項**

主世帯・同居世帯の別  
 世帯人員  
 世帯人員（65歳以上）  
 世帯の型  
 世帯の年収  
 世帯の種類  
 家族類型  
 65歳以上の世帯員の有無  
 75歳以上の世帯員の有無  
 65歳以上の世帯人員のみからなる世

帯か  
 75歳以上の世帯人員のみからなる世帯か  
 高齢夫婦の有無  
 高齢夫婦のみの世帯か  
 65歳以上の世帯員からなる世帯か  
 75歳以上の世帯員からなる世帯か  
 6歳未満の世帯員の有無  
 世帯内の最高齢者の年齢5区分  
 現在の居住形態  
 住宅の所有状況  
 世帯の居住室数  
 世帯の居住室数の畳数  
 世帯の1人当たり居住室の畳数  
 世帯の1か月当たり家賃、間代  
 世帯の1畳当たり家賃、間代  
 世帯の1か月当たり共益費、管理費

**(2) 家計を主に支える世帯員又は世帯主に関する事項**

年齢  
 通勤時間  
 入居時期  
 従前の居住形態  
 従前の居住室の畳数  
 子の居住地

**(3) 住宅に関する事項**

住宅の居住世帯の有無  
 住宅の建て方  
 建物の構造  
 建物の階数  
 住宅の種類  
 建物の腐朽・破損の有無  
 住宅の所有の関係  
 住宅の建築の時期  
 住宅の延べ面積

建築面積	事
台所の型	直近5年間における住宅の耐震診断の有無
省エネルギー設備等 (共同住宅)	直近5年間における住宅の耐震性の確保状況
エレベーターの有無	リフォーム工事の有無
エレベーター内の防犯設備の状況	
高齢者対応型か否かの別	
オートロック式か否かの別	(4) 現住居の敷地に関する事項
高齢者等のための設備等	現住居の敷地面積
バリアフリー化	現住居の敷地の所有の関係
建物内総住宅数	現住居の敷地取得の時期
居住面積水準 (持ち家)	現住居の敷地の取得方法
住宅の建て替え、新築、購入等	敷地に接している道路の幅員
直近5年間における増改築、改修工事 したか否かの別	(5) 建物に関する事項
直近5年間における高齢者等のための 設備工事	住宅の有無
直近5年間における住宅の耐震改修工	住宅の居住世帯の有無別主な用途

#### (4) 調査の方法

本調査は、令和5年度住生活総合調査及び次に掲げる方法によって行った。

##### 1) 住生活総合調査(全国調査)

全国調査は、令和5年11月下旬に対象世帯へ調査票を郵送し、調査票の回収については郵送またはオンラインで受け付けた。

##### 2) 住生活総合調査拡大調査(独自調査)

全国調査にあわせて、調査精度を高めるために、新潟県が調査対象世帯数を追加して行う独自調査については、令和5年12月4日に対象世帯へ調査票を郵送し、調査票の回収については郵送またはオンラインで受け付けた。

#### (5) 標本の抽出

令和5年住宅・土地統計調査と同様に、令和2年国勢調査の調査区を第1次抽出単位、調査区内の世帯を第2次抽出単位とする層化二段抽出法<sup>注1)</sup>により、新潟県内では1136調査区(全国調査494調査区+独自調査642調査区)を抽出し、さらに、それらの調査区毎

に、令和5年住宅・土地統計調査で調査対象となった住戸から12戸を系統抽出<sup>注2)</sup>した。

注1) 層化抽出法：母集団をいくつかの部分母集団に分割し、各部分母集団から標本を抽出する方法。

注2) 系統抽出法：全ての抽出単位に番号を付け、ある出発点から等間隔に個体を抽出することにより標本抽出を行う方法。

## (6) 調査票の回収

本調査の調査対象住戸数、回収票数及び回収率は、表1および表2のとおりである。ここで、調査対象住戸数は、標本抽出方法によって抽出された対象世帯のうち実際に調査票を配布できた世帯数である。回収率は、調査票の回収世帯のうち令和5年住宅・土地統計調査結果と連結できた世帯数である。

なお、調査票を8頁以降に示す。

## (7) 調査分析にあたっての圏域区分

・全国調査項目（8～15頁の調査項目）については、表1に示す5圏域区分とする。

・新潟県独自調査項目（16～17頁の調査項目）については、表2に示す3圏域区分とする。

表1 各圏域の票数（全国調査項目）

5圏域	市町村	回収票数		
		国実施	県実施	合計
下越・佐渡 広域連携圏	新発田市、村上市、胎内市、関川村、聖籠町、粟島浦村、佐渡市	510	894	1,404
新潟広域 連携圏	新潟市、五泉市、阿賀野市、阿賀町☆	1,331	456	1,787
中越広域 連携圏	三条市、加茂市、燕市、長岡市、柏崎市、小千谷市、見附市、刈羽村、弥彦村、田上町☆、出雲崎町	1,061	592	1,653
魚沼広域 連携圏	魚沼市、南魚沼市、湯沢町、十日町市、津南町	390	1,143	1,533
上越広域 連携圏	上越市、糸魚川市、妙高市	442	1,381	1,823
合 計		3,734	4,466	8,200

網掛け：令和5年調査区なし、☆：全国調査のみ回収

表 2 各圏域の票数（新潟県独自調査項目）

3 圏域	市町村	回収票数		
		国実施	県実施	合計
下越・佐渡	新発田市、村上市、胎内市、関川村、聖籠町、粟島浦村、佐渡市	—	894	1,350
	新潟市、五泉市、阿賀野市、阿賀町☆	—	456	
中越	三条市、加茂市、燕市、長岡市、柏崎市、小千谷市、見附市、刈羽村、弥彦村、田上町☆、出雲崎町	—	592	1,735
	魚沼市、南魚沼市、湯沢町、十日町市、津南町	—	1,143	
上越	上越市、糸魚川市、妙高市	—	1,381	1,381
合 計		—	4,466	4,466

網掛け：令和5年調査区なし、☆：全国調査のみ回収

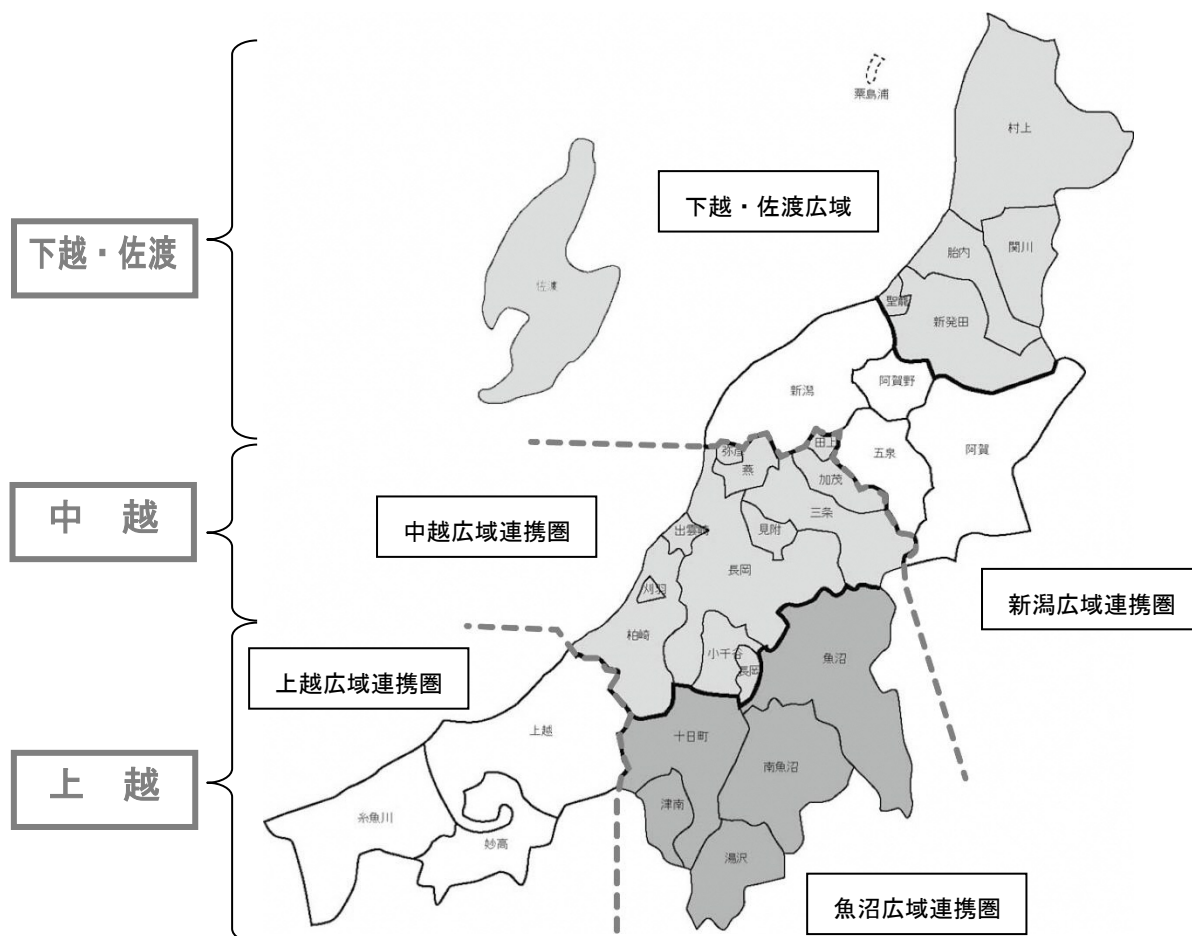


図 1 本調査の対象圏域

(8) 調査票

新潟県統計報告  
登録第2023-9号



令和5年住生活総合調査新潟県拡大調査

令和5年12月1日 新潟県



この調査について

- ※この調査は、本年10月に総務省統計局が実施した「令和5年住宅・土地統計調査」にご回答いただいた世帯を対象として行う、住生活に関する意識や意向などの調査です。
- ※原則として「令和5年住宅・土地統計調査」に回答した人（本調査票の入っていた封筒の宛名に名前が書いてある方、またはその代理の方）が回答してください。
- ※「令和5年住宅・土地統計調査」の回答時（本年10月）から現時点（本年12月）で別のお住まいに転居されている場合は回答不要ですので、調査票を破棄してください。
- ※ご記入いただいた調査票は統計以外の目的に使用しませんので、ありのままをご記入ください。

調査票の記入のしかた

1. 必ず黒の鉛筆かシャープペンシルで記入し、ボールペンや万年筆は使わないでください。
2. 書き間違えた場合は、消しゴムできれいに消してから再度記入してください。
3. 調査票は機械で読み取りますので、折り曲げたり、汚したりしないでください。
4. 数字やマークは、枠からはみ出さないよう、下の記入例を参考に記入してください。

〈マークの記入例〉

◎良い記入例

×悪い記入例



〈数字の記入例〉



I. 現在の住宅と、住宅のまわりの環境の評価について 【問1～14の内容は全国共通です。】

問1 現在の住宅と、住宅のまわりの環境の評価について、**全員**にお尋ねします。

(ア) 現在お住まいの住宅と、住宅のまわりの環境に対する総合的な満足度について、当てはまるものを選んでください。(1つ)

満足     まあ満足     多少不満     非常に不満

(イ) 上の(ア)のうち**住宅**に対する満足度について、当てはまるものを選んでください。(1つ)

満足     まあ満足     多少不満     非常に不満

(ウ) 上の(ア)のうち住宅の**まわりの環境**に対する満足度について、当てはまるものを選んでください。(1つ)

満足     まあ満足     多少不満     非常に不満

→(次面に進んでください)

<事務局使用欄>

都道府県番号	市区町村番号	調査区番号	建物番号	住宅番号	世帯番号
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

001

(エ) 現在お住まいの住宅に対する満足度について、当てはまるものを選んでください。(項目ごとに1つずつ)

	満足	まあ満足	多少不満	非常に不満		満足	まあ満足	多少不満	非常に不満
01. 広さや間取り	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	10. 断熱性 <sup>※1</sup>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
02. 収納の多さ、使い勝手	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	11. エネルギー消費性能(光熱費の節約)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
03. 水回りの広さ、使い勝手	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	12. 高齢者への配慮(段差がない等)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
04. いたみの少なさ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	13. 子どもへの配慮(安全確保等)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
05. 維持管理のしやすさ	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	14. 地震に対する安全性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
06. 換気によさ(臭いや煙などが残らない)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	15. 台風や水害に対する安全性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
07. 居間など主たる居住室の採光	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	16. 火災に対する安全性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
08. 外部からの騒音などに対する遮音性	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	17. 防犯性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
09. 上下階や隣戸・隣室からの騒音などに対する遮音性	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	18. プライバシー確保	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※1: 外気の暑さや寒さが室内に伝わりにくい、冷暖房の涼しさや暖かさの逃げにくい外壁や窓、屋根等の性能。

(オ) 現在お住まいの住宅のまわりの環境に対する満足度について、当てはまるものを選んでください。(項目ごとに1つずつ)

	満足	まあ満足	多少不満	非常に不満		満足	まあ満足	多少不満	非常に不満
19. 通勤・通学の利便	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	28. 災害時の避難のしやすさ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
20. 日常の買物などの利便	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	29. 水害・津波・土砂災害の受けにくさ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
21. 医療・福祉・介護施設の利便	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	30. 周辺からの延焼のしにくさ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
22. 文化施設(図書館等)の利便	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	31. 騒音・大気汚染の少なさ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
23. 子育て・教育環境(公園、保育園、学童、習い事、学習塾等)の充実度	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	32. 敷地の広さや、日当たり・風通しなどを確保できる空間のゆとり	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
24. 親・子・親せきとの距離	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	33. 公園や緑、水辺などの自然環境	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
25. 近隣の人やコミュニティとの関わり	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	34. まちなみ・景観	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
26. 治安	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	35. 敷地やまわりのバリアフリー化の状況	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
27. 道路の歩行時の安全性	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	36. 近隣のシェアオフィスなど自宅や職場以外で仕事のできる環境	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(カ) 上の01~36の項目のうち、あなたが最も重要と思うものを1つ、それに続いて重要と思うものを4つまで、重要と思わないものを4つまで選んで、番号を下欄に記入してください。

最も重要と思うもの	<input type="checkbox"/>	左記に続いて重要と思うもの	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
重要と思わないもの	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	( 記入例 <input type="checkbox"/> 04 <input type="checkbox"/> )	

## II. 現在の居住状況について

### 問2 住居費について、**全員**にお尋ねします。

(ア) 現在の家賃やローン返済などの住居費負担について、当てはまるものを選んでください。(1つ)

- |   |   |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 生活必需品を切りつめるほど苦しい     | <input type="checkbox"/> ぜいたくを多少がまんしている |
| <input type="checkbox"/> ぜいたくはできないが何とかやっつけている | <input type="checkbox"/> 家計にあまり影響がない    |

(イ) 現在、住宅ローンやリフォームローンを返済していますか。(1つ)

- |                                 |                                  |
|---------------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 返済している | <input type="checkbox"/> 返済していない |
|---------------------------------|----------------------------------|

(ウ) **住宅ローンやリフォームローンを返済している方**にお尋ねします。住宅ローン・リフォームローンの年間返済額(月々の返済額の12か月分にボーナス時の返済額を加えた総額)について、当てはまるものを選んでください。(1つ)

- |                                      |                                      |                                      |
|--------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 20万円未満      | <input type="checkbox"/> 20～50万円未満   | <input type="checkbox"/> 50～80万円未満   |
| <input type="checkbox"/> 80～100万円未満  | <input type="checkbox"/> 100～120万円未満 | <input type="checkbox"/> 120～150万円未満 |
| <input type="checkbox"/> 150～200万円未満 | <input type="checkbox"/> 200万円以上     |                                      |

### 問3 住まいの維持管理について、**現在、持ち家にお住まいの方**にお尋ねします。

※持ち家にお住まいでない方は、問4に進んでください。

(ア) 現在お住まいの住宅の維持管理について、当てはまるものを選んでください。(当てはまるもの全て)

※共同住宅・長屋建にお住まいの方は、住宅の内部(専有部分)について回答してください。

- |  |
|--|
| <input type="checkbox"/> 定期的に点検をしている                     |
| <input type="checkbox"/> 設備や部材の更新時期に適切に修繕等をしている          |
| <input type="checkbox"/> 更新時期(修繕等が必要といわれる時期)を把握している      |
| <input type="checkbox"/> 修繕等の費用を確保している                   |
| <input type="checkbox"/> 不具合が生じた際に修繕をしている                |
| <input type="checkbox"/> 点検・修繕・リフォーム等の記録を蓄積した履歴情報を保管している |
| <input type="checkbox"/> 点検・修繕等はしていない                    |

(イ) 現在お住まいの住宅の点検等の依頼先について、当てはまるものを選んでください。(1つ)

- |  |                                       |
|--|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 現住宅の施工業者      | <input type="checkbox"/> 管理組合等が契約する業者 |
| <input type="checkbox"/> 住宅取得時に知り合った業者 | <input type="checkbox"/> 入居後に自身で探した業者 |
| <input type="checkbox"/> 点検していない       | <input type="checkbox"/> その他          |

(ウ) 毎年の住宅の維持管理にかかる費用(共同住宅の場合は、管理費や修繕積立金等の合計)の年額(月払い費用の12か月分や年払い費用など1年間の支払い総額)について、当てはまるものを選んでください。(1つ)

- |                                    |                                    |                                    |                                    |
|------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 0円        | <input type="checkbox"/> 1円～10万円未満 | <input type="checkbox"/> 10～15万円未満 | <input type="checkbox"/> 15～20万円未満 |
| <input type="checkbox"/> 20～25万円未満 | <input type="checkbox"/> 25～30万円未満 | <input type="checkbox"/> 30～35万円未満 | <input type="checkbox"/> 35万円以上    |

※支出・積立がない場合は0円を選んでください。

### 問4 住宅・住生活関連サービスの利用状況について、**全員**にお尋ねします。

利用している住宅・住生活関連サービスについて、当てはまるものを選んでください。(当てはまるもの全て)

- |  |   |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 住宅や設備の定期点検          | <input type="checkbox"/> 空き家の見回りや管理           |
| <input type="checkbox"/> 高齢者の見守り・緊急通報サービス    | <input type="checkbox"/> 防犯・セキュリティサービス        |
| <input type="checkbox"/> 消費エネルギーを効率化するシステム※2 | <input type="checkbox"/> 外部の貸し収納スペース(トランクルーム) |
| <input type="checkbox"/> その他                 | <input type="checkbox"/> 利用しているサービスはない        |

※2: IoT機器を用いて、エネルギーの見える化・自動制御や創出・蓄積を行い、消費エネルギーの効率化を図ることのできるサービス(HEMS、スマートハウスなど)。月々の費用負担はなく、初期費用・導入費用のみがかかる場合であっても、継続的に利用するサービスである場合は、ここでの回答に含めます。

**問5 在宅勤務<sup>※3</sup>の状況について、全員にお尋ねします。**  
 ※3：オフィスに出勤せずに、自宅で働く勤務形態。自営業については、自宅を住宅の用途のまま仕事場としている場合も含めますが、店舗や事務所を住宅と区分して併設している場合は除きます。また、シェアオフィスやカフェ等で仕事をする場合も除きます。

(ア) あなたは在宅勤務(1か月に1回以上)を実施していますか。(1つ)

実施している  実施していない

(イ) あなたの世帯にはあなた以外に在宅勤務(1か月に1回以上)を実施している人はいますか。(1つ)

自分以外にいる  自分以外にいない

**問6 配偶者の就業状況について、全員にお尋ねします。**  
 あなたの配偶者の就業状況について、当てはまるものを選んでください。(1つ)

正規の職員・従業員  労働者派遣事業所の派遣社員  
 パート・アルバイト・その他の雇用者  自営業主  
 無職  配偶者はいない(死別・離別を含む)

**問7 要介護認定などについて、全員にお尋ねします。**

あなたの世帯に要介護認定などを受けている方はいますか。(1つ)  
 「いる」を選択した場合は、その要介護度などについても回答してください。(1つ)  
 ※複数の方が要介護認定などを受けている場合は、最も要介護度の高い方について回答してください。

いる  いない → ○要介護などの認定状況  
 要支援 1~2  要介護 1~2  要介護 3~5

Ⅲ. 平成31年(2019年)1月以降の居住状況の変化について

**問8 平成31年(2019年)1月以降に居住状況が変化した方(住み替えやリフォーム・建て替えをした方)にお尋ねします。** ※変化しなかった方は、問9に進んでください。

※平成31年(2019年)1月以降に2回以上居住状況が変化した方は、直近の変化についてお答えください。

(ア) 居住状況が変化したきっかけや理由を順に選んで、番号を右欄に記入してください。(2つまで)

- |                               |                       |
|-------------------------------|-----------------------|
| 01. 世帯からの独立(結婚、離婚、単身赴任などを含む)  | 09. 住居費負担の見直し         |
| 02. 家族等との同居                   | 10. 立ち退き要求、契約期限切れのため  |
| 03. 家族等との隣居・近居                | 11. 自宅を所有するため         |
| 04. 子どもの誕生・成長・進学              | 12. 住宅の質を向上させるため      |
| 05. 世帯員の減少(子どもの独立や同居人の死別・離別等) | 13. 住宅のまわりの環境を向上させるため |
| 06. 就職や転職                     | 14. 高齢期の住みやすさ         |
| 07. 転勤や退職(定年などを含む)            | 15. その他               |
| 08. 家の相続                      |                       |

(イ) 居住状況が変化する前の住宅にはどのくらいの期間お住みでしたか。(1つ)

3年未満  3年以上5年未満  5年以上10年未満  
 10年以上15年未満  15年以上20年未満  20年以上25年未満  
 25年以上30年未満  30年以上

(ウ) 居住状況が変化する前の住宅のおおよその床面積を下欄に記入してください。

前の住宅の床面積    平方メートル (または    坪)

※床面積には、居住室のほか、玄関、トイレ、台所、浴室、廊下、押入、土間なども含め、ベランダは含めないでください。

(エ) 居住状況が変化した時にかかった費用はおおよそいくらでしたか。以下の①、②からそれぞれ当てはまるものを選んでください。(それぞれ1つ)

①住宅の購入・建築・修繕・リフォーム費用(土地、建物、外構(門、車庫・塀・庭木等)等、消費税を含む)

- |                                     |                                     |                                     |
|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 0円         | <input type="checkbox"/> 1円～1千万円未満  | <input type="checkbox"/> 1～1.5千万円未満 |
| <input type="checkbox"/> 1.5～2千万円未満 | <input type="checkbox"/> 2～2.5千万円未満 | <input type="checkbox"/> 2.5～3千万円未満 |
| <input type="checkbox"/> 3～4千万円未満   | <input type="checkbox"/> 4～6千万円未満   | <input type="checkbox"/> 6～8千万円未満   |
| <input type="checkbox"/> 8千万～1億円未満  | <input type="checkbox"/> 1～1.5億円未満  | <input type="checkbox"/> 1.5億円以上    |

※支出がない場合は0円を選んでください。

②諸費用(引越、敷金・礼金、各種手数料、前住宅や不要な家財等の処分費等)

- |                                      |                                      |                                      |
|--------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 0円          | <input type="checkbox"/> 1円～10万円未満   | <input type="checkbox"/> 10～20万円未満   |
| <input type="checkbox"/> 20～30万円未満   | <input type="checkbox"/> 30～40万円未満   | <input type="checkbox"/> 40～50万円未満   |
| <input type="checkbox"/> 50～70万円未満   | <input type="checkbox"/> 70～100万円未満  | <input type="checkbox"/> 100～150万円未満 |
| <input type="checkbox"/> 150～200万円未満 | <input type="checkbox"/> 200～300万円未満 | <input type="checkbox"/> 300万円以上     |

※支出がない場合は0円を選んでください。

(オ) 持ち家から、他の住宅に住み替えた方にお尋ねします。前の住宅はどのようにしましたか。(1つ)

- |  |  |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 親族以外に売却した         | <input type="checkbox"/> 子・親族などに譲渡した               |
| <input type="checkbox"/> 別荘として利用している       | <input type="checkbox"/> 二次的住宅*4として利用している          |
| <input type="checkbox"/> 借家として賃貸している       | <input type="checkbox"/> 空き家のままにしている               |
| <input type="checkbox"/> 物置として利用している       | <input type="checkbox"/> 住宅を解体して、空き地として所有している      |
| <input type="checkbox"/> 住宅を解体して、土地を賃貸している | <input type="checkbox"/> 住宅を解体して、アパート、駐車場などを経営している |
| <input type="checkbox"/> 住宅を解体して、土地を売却した   | <input type="checkbox"/> その他                       |

※4：ふだん住んでいる住宅とは別に、残業で遅くなったときに寝泊まりするなど、たまに寝泊まりしている人がいる住宅。

#### IV. 今後のお住まい方について

問9 今後のお住まい方について、全員にお尋ねします。

(ア) 住み替えや建て替え、リフォームの意向についてお尋ねします。それぞれについて「意向がある」方はその時期についてお答えください。意向がない方は「意向はない」とお答えください。(それぞれ1つ)

- |               |                                    |                                   |                                      |                                |
|---------------|------------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------|
| 住み替え<br>(1つ)  | <input type="checkbox"/> 1年以内      | <input type="checkbox"/> 1年先～3年以内 | <input type="checkbox"/> 3年先～5年以内    | <input type="checkbox"/> 意向はない |
|               | <input type="checkbox"/> 5年先～10年以内 | <input type="checkbox"/> 10年先以降   | <input type="checkbox"/> 意向はあるが時期は未定 |                                |
| 建て替え<br>(1つ)  | <input type="checkbox"/> 1年以内      | <input type="checkbox"/> 1年先～3年以内 | <input type="checkbox"/> 3年先～5年以内    | <input type="checkbox"/> 意向はない |
|               | <input type="checkbox"/> 5年先～10年以内 | <input type="checkbox"/> 10年先以降   | <input type="checkbox"/> 意向はあるが時期は未定 |                                |
| リフォーム<br>(1つ) | <input type="checkbox"/> 1年以内      | <input type="checkbox"/> 1年先～3年以内 | <input type="checkbox"/> 3年先～5年以内    | <input type="checkbox"/> 意向はない |
|               | <input type="checkbox"/> 5年先～10年以内 | <input type="checkbox"/> 10年先以降   | <input type="checkbox"/> 意向はあるが時期は未定 |                                |

(イ) (ア)でいずれかの「意向がある」とお答えの方にお尋ねします。3つとも「意向はない」場合は問11へ

住み替えや建て替え、リフォームにより居住状況を変えるきっかけや目的を順に選んで、番号を右欄に記入してください。(2つまで)

※複数の意向がある方は、直近の意向についてお答えください。

- |                               |                       |
|-------------------------------|-----------------------|
| 01. 世帯からの独立(結婚、離婚、単身赴任などを含む)  | 09. 住居費負担の見直し         |
| 02. 家族等との同居                   | 10. 立ち退き要求、契約期限切れのため  |
| 03. 家族等との隣居・近居                | 11. 自宅を所有するため         |
| 04. 子どもの誕生・成長・進学              | 12. 住宅の質を向上させるため      |
| 05. 世帯員の減少(子どもの独立や同居人の死別・離別等) | 13. 住宅のまわりの環境を向上させるため |
| 06. 就職や転職                     | 14. 高齢期の住みやすさ         |
| 07. 転勤や退職(定年などを含む)            | 15. その他               |
| 08. 家の相続                      |                       |

(ウ) 住み替えや建て替え、リフォームにあたり、住宅の質について重視する点を順に選んで、番号を下欄に記入してください。また、住み替えについては住宅のまわりの環境について重視する点も順に選んで、番号を下欄に記入してください。(それぞれ2つまで)

第1位   第2位

第1位   第2位

■住宅の質

01. 広さや間取り
02. 収納の多さ、使い勝手
03. 水回りの広さ、使い勝手
04. いたみの少なさ
05. 維持管理のしやすさ
06. 換気よさ(臭いや煙などが残らない)
07. 居間など主たる居住室の採光
08. 外部からの騒音などに対する遮音性
09. 上下階や隣戸・隣室からの騒音などに対する遮音性
10. 断熱性
11. エネルギー消費性能(光熱費の節約)
12. 高齢者への配慮(段差がない等)
13. 子どもへの配慮(安全確保等)
14. 地震に対する安全性
15. 台風や水害に対する安全性
16. 火災に対する安全性
17. 防犯性
18. プライバシー確保
19. その他

■住宅のまわりの環境

01. 通勤・通学の利便
02. 日常の買物などの利便
03. 医療・福祉・介護施設の利便
04. 文化施設(図書館等)の利便
05. 子育て・教育環境の充実度
06. 親・子・親せきとの距離
07. 近隣の人やコミュニティとの関わり
08. 治安
09. 道路の歩行時の安全性
10. 災害時の避難のしやすさ
11. 水害・津波・土砂災害の受けにくさ
12. 周辺からの延焼のしにくさ
13. 騒音・大気汚染の少なさ
14. 敷地の広さや、日当たり・風通しなどを確保できる空間のゆとり
15. 公園や緑、水辺などの自然環境
16. まちなみ・景観
17. 敷地やまわりのバリアフリー化の状況
18. 近隣のシェアオフィスなど自宅や職場以外で仕事のできる環境
19. その他

(エ) 住み替えや建て替え、リフォームの実現について、お困りの点や実現困難な理由を順に選んで、番号を右欄に記入してください。(2つまで)

第1位   第2位

資金の不足	01. 資金・収入等が不足している 02. 現在の住まいの売却・賃貸が上手くいかない
物件の不足	03. 希望エリアの物件が不足している 04. 予算の範囲で気に入る物件がない 05. 広さ、水回り、住宅性能などについて、自分が求める水準に合う物件が不足している
情報の不足	06. 住宅の性能に関する情報を得にくい 07. 周辺環境などの情報を得にくい 08. 相談できる専門家がない 09. 信頼できる業者がない
その他	10. 高齢や障害などの理由により民営の賃貸住宅への入居に困難を抱えている 11. 子育て世帯であるため騒音等の問題から民営の賃貸住宅への入居に困難を抱えている 12. 仕事の都合で住み替え先が限定される 13. 家財が多く処理に困っている 14. 特に問題はない 15. その他

006

6

**問 10** 問 9(ア)で**住み替えの「意向がある」と回答した方**にお尋ねします。

(ア) どのような地域への住み替えを考えていますか。(1つ)

- |  |                                 |                                      |
|--|---------------------------------|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 現在の住まいから歩ける範囲 | <input type="checkbox"/> 同じ市区町村 | <input type="checkbox"/> 同じ都道府県      |
| <input type="checkbox"/> 同じ地方          | <input type="checkbox"/> 異なる地方  | <input type="checkbox"/> 未定・特にこだわらない |
| <input type="checkbox"/> その他           |                                 |                                      |

(イ) どのような建て方の住宅への住み替えを考えていますか。(1つ)

- |                              |                              |                               |                              |                                   |
|------------------------------|------------------------------|-------------------------------|------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 一戸建 | <input type="checkbox"/> 長屋建 | <input type="checkbox"/> 共同住宅 | <input type="checkbox"/> その他 | <input type="checkbox"/> 特にこだわらない |
|------------------------------|------------------------------|-------------------------------|------------------------------|-----------------------------------|

(ウ) どのような住宅への住み替えを考えていますか。(1つ)

持ち家に住み替え	<input type="checkbox"/> 新築する(分譲住宅や建て替えを除く) <input type="checkbox"/> リフォーム前の既存住宅(中古住宅)を購入 <input type="checkbox"/> 相続・贈与等で取得した住宅に住み替え	<input type="checkbox"/> 新築住宅を購入(分譲住宅) <input type="checkbox"/> リフォーム後の既存住宅(中古住宅)を購入 <input type="checkbox"/> 特にこだわらない(持ち家ならば良い)
借家に住み替え(施設等を含む)	<input type="checkbox"/> 賃貸住宅(民営) <input type="checkbox"/> 賃貸住宅(都市再生機構(UR)・公社など) <input type="checkbox"/> 高齢者対応型住宅(サービス付き高齢者向け住宅など) <input type="checkbox"/> シェアハウス(共同居住型賃貸住宅)	<input type="checkbox"/> 賃貸住宅(都道府県・市区町村営) <input type="checkbox"/> 給与住宅(社宅や公務員住宅など) <input type="checkbox"/> 高齢者居住施設(特別養護老人ホームや有料老人ホーム、グループホームなど) <input type="checkbox"/> その他の建物 <input type="checkbox"/> 特にこだわらない(借家ならば良い)
その他	<input type="checkbox"/> 持ち家、借家にこだわらない <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 特に考えていない

**問 11** 問 9(ア)で**3 つとも「意向はない」と回答した方**にお尋ねします。

住み替えやリフォーム・建て替えの意向や計画がない理由は何ですか。(1つ)

- |  |  |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 現在の住まいに満足しているため | <input type="checkbox"/> 住み慣れている、思い入れがあるため     |
| <input type="checkbox"/> 仕事の都合で転居が困難なため  | <input type="checkbox"/> 費用の都合が付かないため          |
| <input type="checkbox"/> 雇用や家計の先行きが不安なため | <input type="checkbox"/> 住み替えやリフォーム・建て替えが面倒なため |
| <input type="checkbox"/> 理由がないため         | <input type="checkbox"/> その他                   |

**V. 将来の居住意向について**

**問 12** 高齢期の住まい方について、**全員**にお尋ねします。

(ア) ご自身の高齢期における住まい方について、望ましいと思うものを選んでください。すでに高齢期を迎えている方は、今後希望する住まい方について回答してください。(当てはまるもの全て)

- |  |  |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 今の自宅をリフォームして住み続ける | <input type="checkbox"/> リバースモーゲージやリースバック等を利用して資金をつくり、自宅に住み続ける <sup>※5</sup> |
| <input type="checkbox"/> 親族等と同居する          | <input type="checkbox"/> 親族等と隣居・近居する   |
| <input type="checkbox"/> 適度な広さの住宅に住み替える    | <input type="checkbox"/> 高齢者向けの施設や住宅に住み替える                                   |
| <input type="checkbox"/> 郊外部の落ち着いた地域に住み替える | <input type="checkbox"/> 生活利便性・交通利便性の良い中心部に住み替える                             |
| <input type="checkbox"/> 特に考えていない          | <input type="checkbox"/> その他   |

※5：「リバースモーゲージ」とは自宅を担保に融資を受け、利用者が死亡した際、その住宅の処分により一括返済すること、「リースバック」とは自宅を売却して現金化すると共に、元の住宅に賃貸住宅として一定期間住み続けることを指します。

(イ) 将来、あなた(配偶者がいる場合は、配偶者を含めて)が現在お住まいの住宅を必要としなくなった場合、住宅はどうなると見込まれますか。(当てはまるもの全て)

- |   |                                 |  |
|---|---------------------------------|--|
| <input checked="" type="checkbox"/> 持ち家でないため、考えていない | <input type="checkbox"/> 賃貸する   | <input type="checkbox"/> 別荘や二次的住宅として利用する |
| <input checked="" type="checkbox"/> 物置として利用する       | <input type="checkbox"/> 空き家になる | <input type="checkbox"/> 解体する            |
| <input checked="" type="checkbox"/> 子・親族などに譲渡する     | <input type="checkbox"/> 売却する   | <input type="checkbox"/> その他             |
| <input checked="" type="checkbox"/> わからない           |                                 |  |

**問13** 将来の住宅取得の意向について、**全員**にお尋ねします。

これから、ご自身が新たに既存住宅(中古住宅)を購入すると仮定した場合、どのような条件の住宅を優先すると思うかを順に選んで、番号を右欄に記入してください。(2つまで)

第1位	第2位
○	○
○	○

01. 希望する立地にあること
02. 希望する広さや間取りであること
03. 耐震性や断熱性など、一定以上の性能が確保されていること
04. 台所や浴室等の水回り設備が更新されていること
05. リフォーム済みであり、外壁や内装の見目がきれいになっていること
06. 入居後の点検や補修等について充実した保証があること
07. 住宅の性能やインスペクション※6の結果などが明示されていること
08. 点検・修繕・リフォーム等の記録を蓄積した履歴情報があること
09. 新築で購入するより安価に購入できること
10. 税の優遇や既存住宅(中古住宅)購入、修繕やリフォーム費用の補助を利用できること
11. 共同住宅の場合、修繕積立金が適正に積み立てられていること
12. 共同住宅の場合、管理組合が適正に機能していること
13. その他
14. 積極的に既存住宅(中古住宅)を購入しようとは思わない

※6:「インスペクション」とは既存住宅の売買時やリフォームの実施前後に、現況把握のために行う目視等を中心とした建物検査を指します。

**問14** 住宅の相続について、**全員**にお尋ねします。

(ア) 将来、親などが住んでいる住宅を相続する可能性がありますか。(1つ)

- |  |                                 |                                |
|--|---------------------------------|--------------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 可能性がある | <input type="checkbox"/> 可能性はない | <input type="checkbox"/> わからない |
|--|---------------------------------|--------------------------------|

(イ) 将来、住宅を相続する可能性がある方にお尋ねします。

相続する可能性がある住宅について、以下の①、②からそれぞれ当てはまるものを選んでください。

※複数の住宅を相続する可能性がある方は、建築時期が最も新しい住宅について回答してください。

①建て方(1つ)

- |   |                              |                               |                              |
|---|------------------------------|-------------------------------|------------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 一戸建 | <input type="checkbox"/> 長屋建 | <input type="checkbox"/> 共同住宅 | <input type="checkbox"/> その他 |
|---|------------------------------|-------------------------------|------------------------------|

②相続後の活用などの意向(当てはまるもの全て)

- |   |  |
|---|--|
| <input checked="" type="checkbox"/> 住む、または建替えて住む            | <input checked="" type="checkbox"/> 借家として賃貸する          |
| <input checked="" type="checkbox"/> 別荘として利用する               | <input checked="" type="checkbox"/> 二次的住宅として利用する       |
| <input checked="" type="checkbox"/> 物置として利用する               | <input checked="" type="checkbox"/> 空き家にしておく           |
| <input checked="" type="checkbox"/> 住宅を解体して、アパート、駐車場などを経営する | <input checked="" type="checkbox"/> 住宅を解体して、空き地として所有する |
| <input checked="" type="checkbox"/> 住宅を解体して、土地を売却する         | <input checked="" type="checkbox"/> 住宅を解体して、土地を賃貸する    |
| <input checked="" type="checkbox"/> 子・親族などに譲渡する             | <input checked="" type="checkbox"/> 親族以外に売却する          |
| <input checked="" type="checkbox"/> その他                     | <input checked="" type="checkbox"/> わからない              |

VI. 空き家について

【問15からは新潟県からの質問です。】

**問15** 現在所有している住宅について、**全員**にお尋ねします。

(ア) 現在所有している住宅が空き家となる可能性がありますか。(1つ)

- 可能性がある  
(既に空き家の場合を含む)     可能性はない     住宅を所有していない     わからない

↓ (「可能性がある」を選んだ方は下の(イ)についてもお答えください。)

(イ) 将来、所有している住宅が空き家となる可能性がある方にお尋ねします。  
空き家となる可能性がある住宅について、以下の①、②からそれぞれ当てはまるものを選んでください。  
※複数の住宅が空き家となる可能性がある方は、建築時期が最も新しい住宅について回答してください。

①建て方(1つ)

- 一戸建     長屋建     共同住宅     その他

②空き家となった後の活用などの意向(当てはまるもの全て)

- |  |   |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 再び住む、または建替えて住む          | <input type="checkbox"/> 借家として賃貸する          |
| <input type="checkbox"/> 別荘として利用する               | <input type="checkbox"/> 二次的住宅として利用する       |
| <input type="checkbox"/> 物置として利用する               | <input type="checkbox"/> 空き家にしておく           |
| <input type="checkbox"/> 住宅を解体して、アパート、駐車場などを経営する | <input type="checkbox"/> 住宅を解体して、空き地として所有する |
| <input type="checkbox"/> 住宅を解体して、土地を売却する         | <input type="checkbox"/> 住宅を解体して、土地を賃貸する    |
| <input type="checkbox"/> 子・親族などに譲渡する(相続する場合を含む)  | <input type="checkbox"/> 親族以外に売却する          |
| <input type="checkbox"/> その他                     | <input type="checkbox"/> わからない              |

**問16** 「将来、住宅を相続する可能性がある方(問14参照)」または「将来、所有している住宅が空き家となる可能性がある方(問15参照)」にお尋ねします。

(ア) これらの住宅の維持管理などについて、困りそうなことはありますか。(当てはまるもの全て)

- |                                      |                                       |                                      |
|--------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 修繕や管理の費用負担  | <input type="checkbox"/> 除雪、雪下ろしの手間   | <input type="checkbox"/> 権利が複雑、登記がない |
| <input type="checkbox"/> 税金の負担       | <input type="checkbox"/> 近隣との関係(苦情など) | <input type="checkbox"/> 困ることはない     |
| <input type="checkbox"/> 草刈りなどの日常の手間 | <input type="checkbox"/> 遠方で様子がわからない  | <input type="checkbox"/> わからない       |

(イ) これらの住宅の活用などについて、困りそうなことはありますか。(当てはまるもの全て)

- |   |  |                                  |
|---|--|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 相談できる相手がいない<br>相談先がわからない   | <input type="checkbox"/> 家具や残置物の整理が<br>進まない、処分できない | <input type="checkbox"/> 困ることはない |
| <input type="checkbox"/> 家族や親族などの関係者<br>間で意見がまとまらない | <input type="checkbox"/> 修繕や解体などの費用負<br>担          | <input type="checkbox"/> わからない   |

VII. 地震対策について

**問17** 昭和55年以前に建築(築43年以上)の持家にお住まいで、耐震改修工事を行ったことがない方にお尋ねします。

(ア) 耐震診断で持家の地震に対する強さを知ることができますが、実施したことがありますか。(1つ)

- ある     ない

↓ (「ない」を選んだ方は下の(イ)についてもお答えください。)

(イ) 耐震診断に補助制度(自己負担が無料~1万円程度)があることをご存じですか。(1つ)

- 知っている     知らない

↓ (「知っている」を選んだ方は下の(ウ)についてもお答えください。)

(ウ) 耐震診断を実施していない理由は何か。当てはまる一番大きな理由を選んで下さい。(1つ)

- |  |   |   |   |
|--|---|---|---|
| <input type="checkbox"/> 過去の地震でも<br>大丈夫だったため | <input type="checkbox"/> 手続きの仕方が<br>よくわからないため | <input type="checkbox"/> 家の中に入られる<br>のが嫌なため | <input type="checkbox"/> 高齢で後継ぎも<br>いないため |
|--|---|---|---|

**問18** 昭和55年以前に建築(築43年以上)の持家にお住まいで、耐震改修工事を行ったことがない方にお尋ねします。

(ア) 耐震診断で「大地震時に倒壊のおそれがある」と判定された場合、耐震改修工事を実施しますか。(1つ)

- 実施したい     わからない     実施しない

(「わからない」「実施しない」を選んだ方は下の(イ)についてもお答えください。)

(イ) 当てはまる一番大きな理由を選んで下さい。(1つ)

- 過去の地震でも大丈夫だったため     お金がかかるため  
 家財道具の片付けが面倒なため     将来的に建て替えや住み替えを考えているため  
 高齢で後継ぎもいないため

**VIII. 住宅の雪対策について**

**問19** 全員にお尋ねします。

あなたのお住まいの地域では、住宅の雪対策(雪下ろしを含む)が必要と感じますか。当てはまるものを選んでください。(1つ)

- 必要と感じる     どちらかといえば必要     不要と感じる     わからない

(「必要と感じる」「どちらかといえば必要」を選んだ方は問20についてもお答えください。)

**問20** 住宅の雪対策が必要と感じている方にお尋ねします。

(ア) 現在お住まいの住宅の屋根雪処理はどの方式ですか。①から当てはまるものを選んで下さい。(1つ)

① 屋根雪処理の方法(1つ) (「雪下ろし式」を選んだ方は、下の②③④についてもお答え下さい。)	<input checked="" type="checkbox"/> 雪下ろし式(雪対策なし)	【屋根雪処理の例】 
	<input checked="" type="checkbox"/> 融雪式(電気、ガス、灯油等の熱エネルギー又は地下水等を利用して屋根の雪を融かす方式)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 耐雪式(屋根に積もった雪の重みに耐えられるように構造を強くした方式)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 落雪式(屋根の勾配を急にしたり、滑りやすい屋根材を用いて自然に雪を落とす方式)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 上記のいずれかを併用している	
② 雪下ろしで効果的だと思う安全対策(当てはまるもの全て)	<input checked="" type="checkbox"/> ヘルメットを着用 <input checked="" type="checkbox"/> 複数人で行う <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 命綱を着用 <input type="checkbox"/> はしごを固定する	
③ 雪下ろしで実施している安全対策(当てはまるもの全て)	<input checked="" type="checkbox"/> ヘルメットを着用 <input checked="" type="checkbox"/> 複数人で行う <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 命綱を着用 <input checked="" type="checkbox"/> はしごを固定する <input type="checkbox"/> 何もしていない	
④ 命綱を固定するための設備(アンカー)の設置状況(1つ)	<input checked="" type="checkbox"/> 設置されている <input type="checkbox"/> 設置されていないが別の場所に固定できる <input type="checkbox"/> 設置されておらず固定できない	【アンカーの例】 

(イ) 現在の屋根雪処理方法についてどのように思いますか。当てはまるものを選んで下さい。(1つ)

- 十分に満足     だいたい満足     少々不満     不満     大いに不満

(ウ) 屋根雪処理方式の変更希望はありますか。当てはまるものを選んで下さい。(1つ)

- 雪下ろし式     融雪式     耐雪式     落雪式     今のままでよい

(「雪下ろし式」「融雪式」「耐雪式」「落雪式」を選んだ方は下の①についてもお答え下さい。)

- ① 変更を希望する理由(1つ)     経済的だから     人手がないから     環境に優しいから     敷地の形態から     その他

調査にご協力いただき、ありがとうございました。

## II 結果の概要



## II 結果の概要

住生活総合調査では、住宅及び居住環境の評価、最近5年間の居住状況の変化（住み替え・改善の状況等）、今後の住まい方に関する意向（住み替え・改善意向等）等について集計した。

### 1 住宅及び居住環境の評価

本章では、住宅及び居住環境の総合評価について調査した結果を整理するとともに、住宅及び居住環境に関する個別要素の満足度、重要度についても結果を整理し、新潟県民の住宅、居住環境に対する評価をまとめた。

- 住宅及び住環境に対する総合評価の不満率は、過去30年間で減少しており、改善傾向がみられる。(図1)
- 居住環境に対する評価は、近年はほぼ横ばいで推移している。(図3)
- 住宅及び居住環境で重要視される項目の上位3位は、全て居住環境に関する要素が占めており、「日常の買物利便」「治安」「医療・福祉施設の利便」となっている。(図12)
- 重要視される項目の上位3位のうち、「治安」を除いて前回から不満率が高まっている。(図11)
- 子育て世帯の住宅及び居住環境で重要視される項目の上位3位は、「広さ」、「通勤通学の利便」、「治安」となっている。(図14)

#### (1) 住宅及び居住環境に対する評価

本項目では、住宅及び居住環境に対する総合的な評価、また、住宅並びに居住環境に対する評価に関して、それぞれ「満足」、「まあ満足」、「多少不満」、「非常に不満」の4段階評価を選択する方式で調査した。

各評価の集計については、世帯の不満率（「非常に不満」または「多少不満」を選択した世帯の割合）で整理した。

### ① 住宅及び居住環境に対する総合的な評価

「住宅及び居住環境に対する評価」は、平成5年からの経過をみると満足率（「満足」、「まあ満足」の合計値）は増加しており改善傾向といえるが、前回調査から満足率は3.7ポイントの減少となっている。（図1、表1）

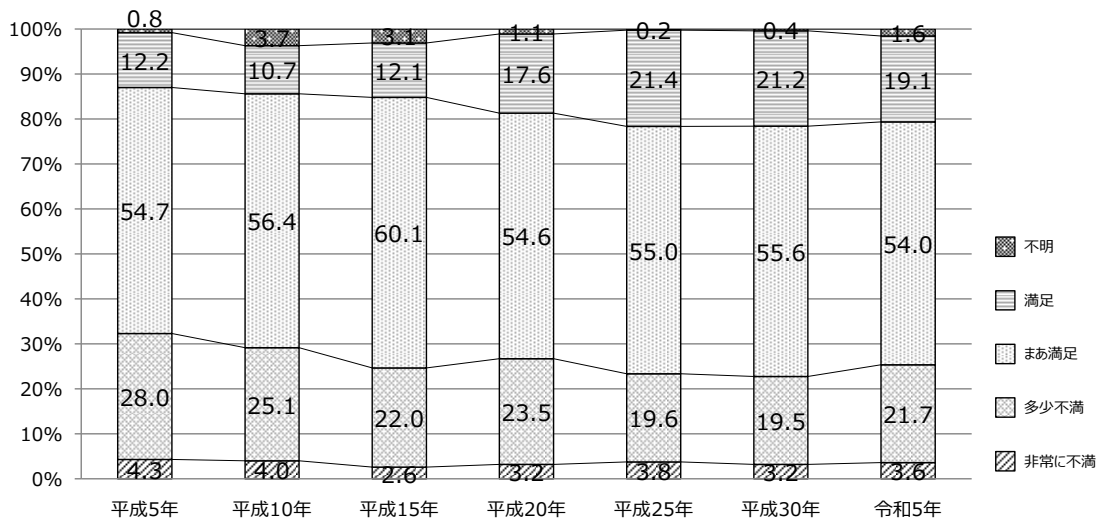


図1 住宅及び居住環境に対する総合的な評価

### ② 住宅に対する評価

「住宅に対する評価」は、平成5年からの経過をみると満足率（「満足」、「まあ満足」の合計値）は増加しており長期的には改善傾向にあるものの、前回調査と比較すると満足率は3.5ポイント減少している。（図2、表1）

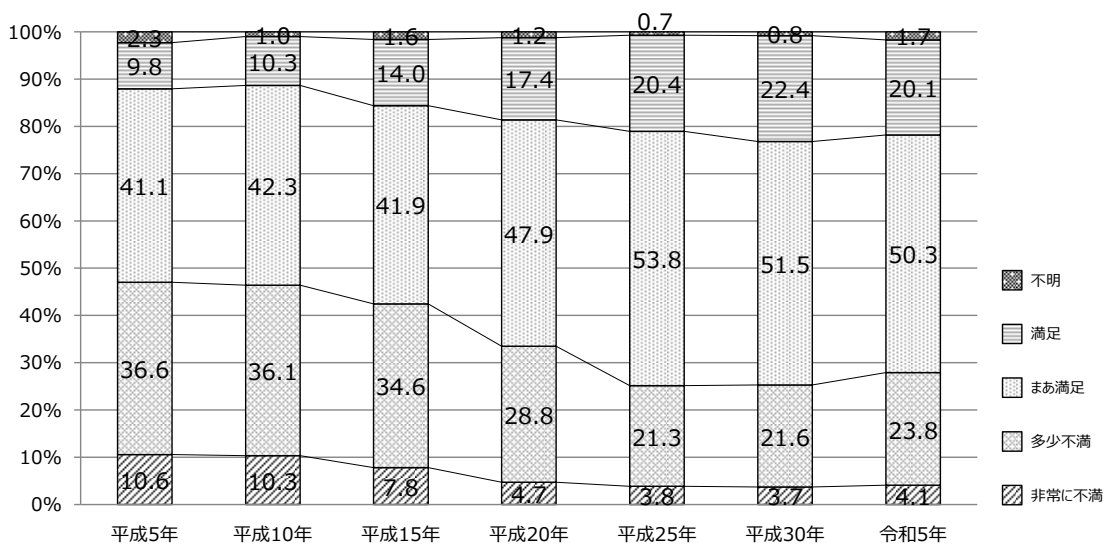


図2 住宅に対する評価

### ③ 居住環境に対する評価

「居住環境に対する評価」は、平成5年からの経過をみると満足率（「満足」、「まあ満足」の合計値）は増減がありつつもほぼ横ばいで推移している。前回調査から満足率は2.4ポイント減少している。（図3、表1）

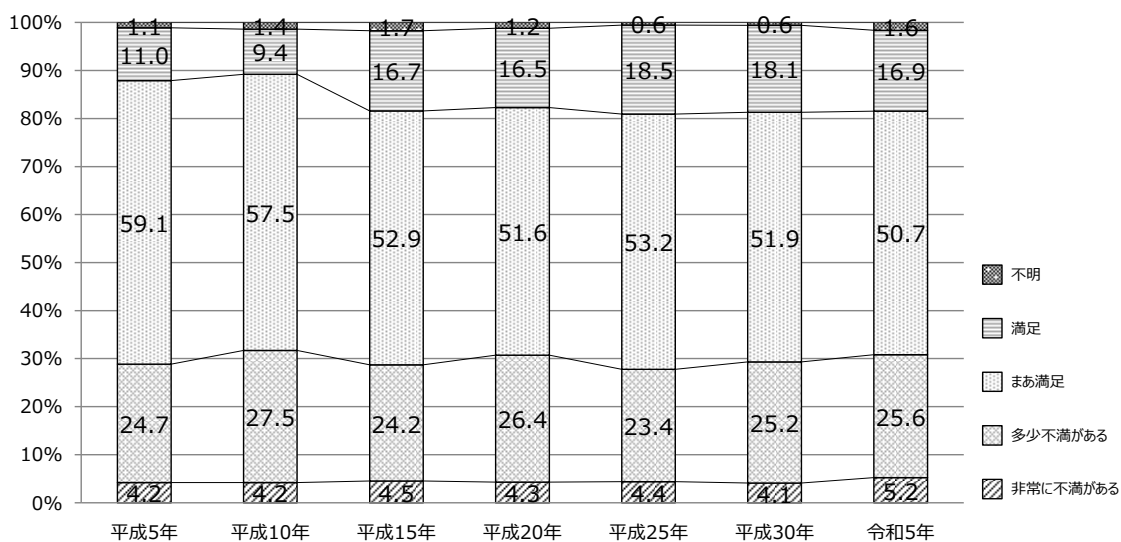


図3 居住環境に対する評価

#### ④ 持ち家・借家別の住宅及び居住環境に対する総合的な評価

居住形態が持ち家の世帯における「住宅及び居住環境に対する評価」は、平成5年からの経過をみると満足率（「満足」、「まあ満足」の合計値）が増加しており改善傾向にある。前回調査から満足率は4.5ポイント減少している。（図4、表1）

居住形態が借家の世帯における「住宅及び居住環境に対する評価」は、平成5年からの経過をみると満足率（「満足」、「まあ満足」の合計値）が増加しており改善傾向といえる。前回調査から満足率は0.6ポイント減少している。

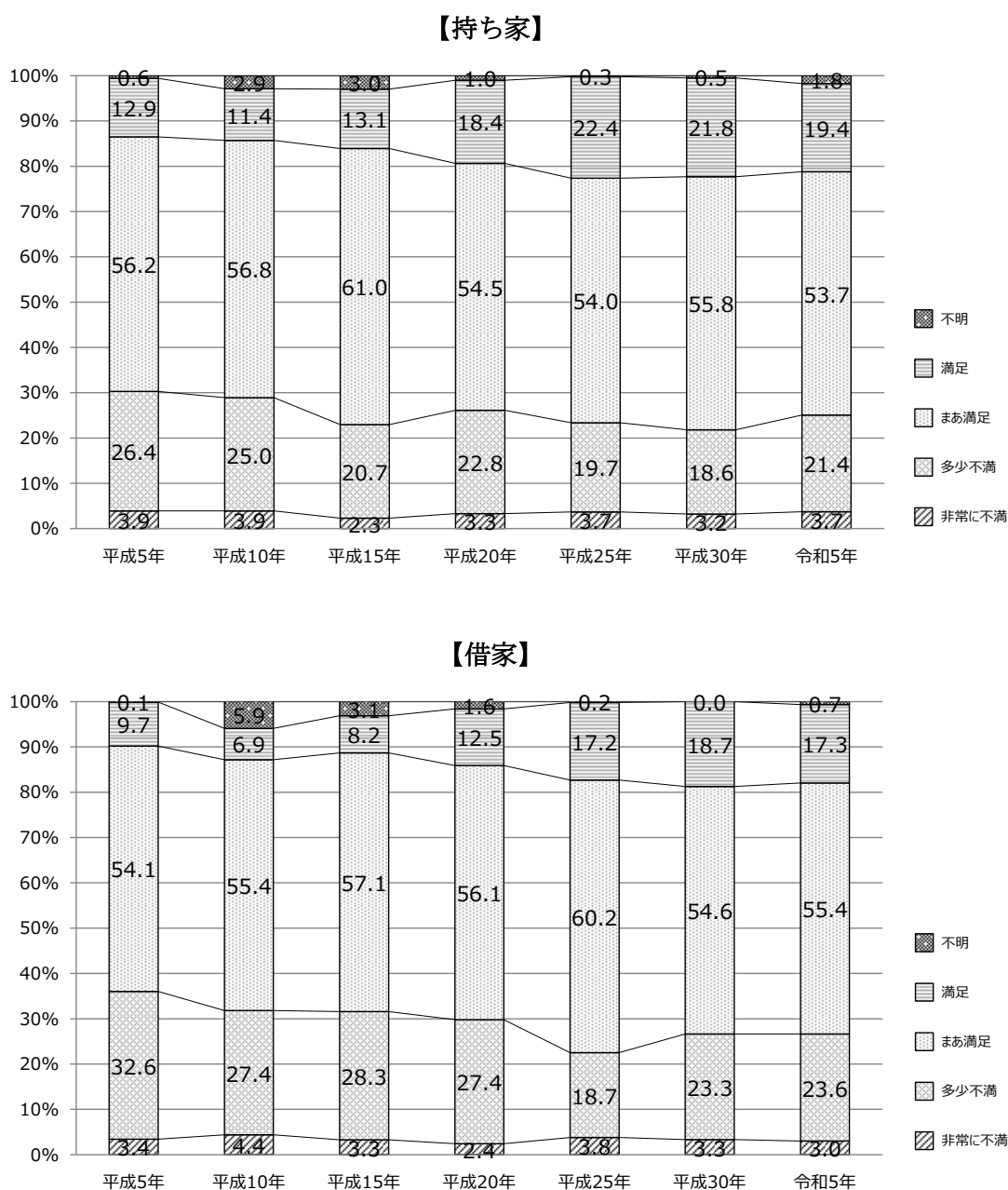


図4 持ち家・借家別の住宅及び居住環境に対する総合的な評価

### ⑤ 持ち家・借家別の住宅に対する評価

居住形態が持ち家の世帯における「住宅に対する評価」は、平成5年からの経過をみると満足率（「満足」、「まあ満足」の合計値）が増加しており改善傾向といえる。前回調査から満足率は4.5ポイント減少している。（図5、表1）

居住形態が借家の世帯における「住宅に対する評価」は、平成5年からの経過をみると満足率（「満足」、「まあ満足」の合計値）が増加しており改善傾向といえる。前回調査から満足率は0.6ポイント減少している。

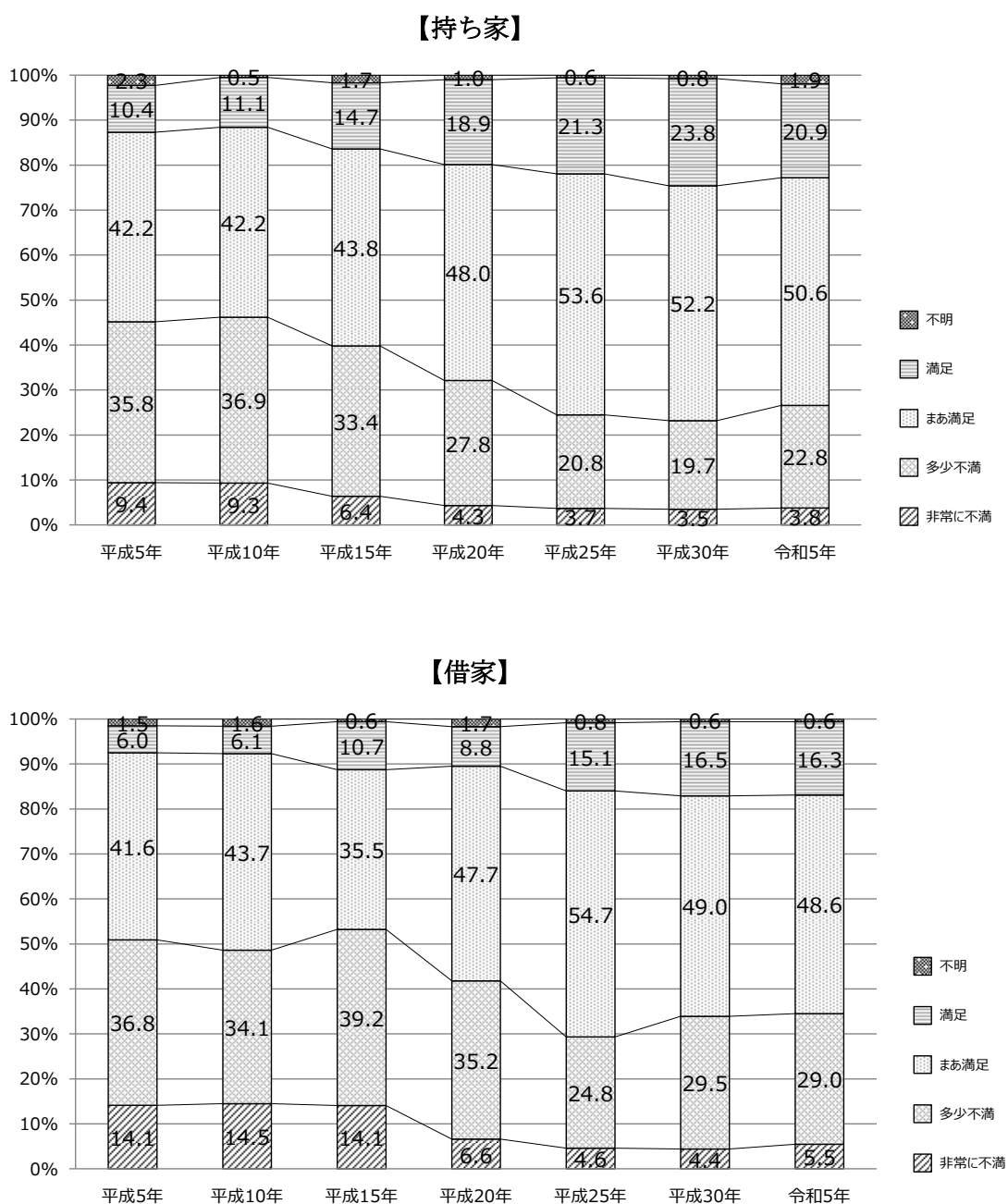


図5 持ち家・借家別の住宅に対する評価

## ⑥ 持ち家・借家別の居住環境に対する評価

居住形態が持ち家の世帯における「居住環境に対する評価」は、平成5年からの経過をみると満足率（「満足」、「まあ満足」の合計値）が調査年によって増減しながら推移している。前回調査から満足率は2.6ポイント減少している。

居住形態が借家の世帯における「居住環境に対する評価」は、平成5年からの経過をみると満足率（「満足」、「まあ満足」の合計値）が調査年によって増減しながら推移している。前回調査から満足率は1.6ポイント減少している。（図6、表1）

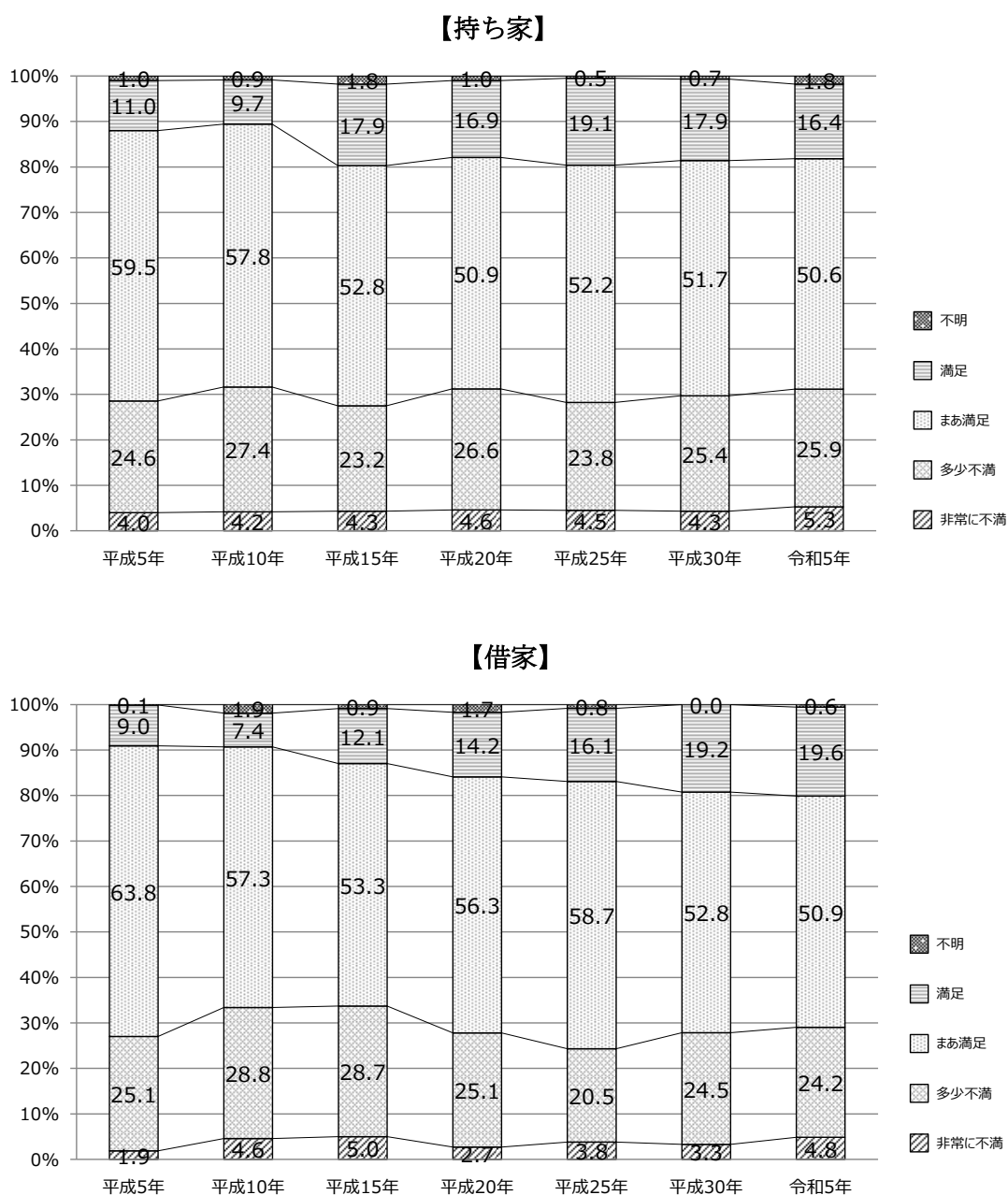


図6 持ち家・借家別の居住環境に対する評価

⑦ 持ち家に住む世帯の住宅取得方法別の住宅及び居住環境に対する総合的な評価

新築住宅を取得した世帯の満足度が最も高く 77.0%となっている。中古住宅を取得した世帯は満足度 70.6%、相続・贈与で取得した世帯は満足度 64.5%と低い傾向にある。(図 7、表 1)

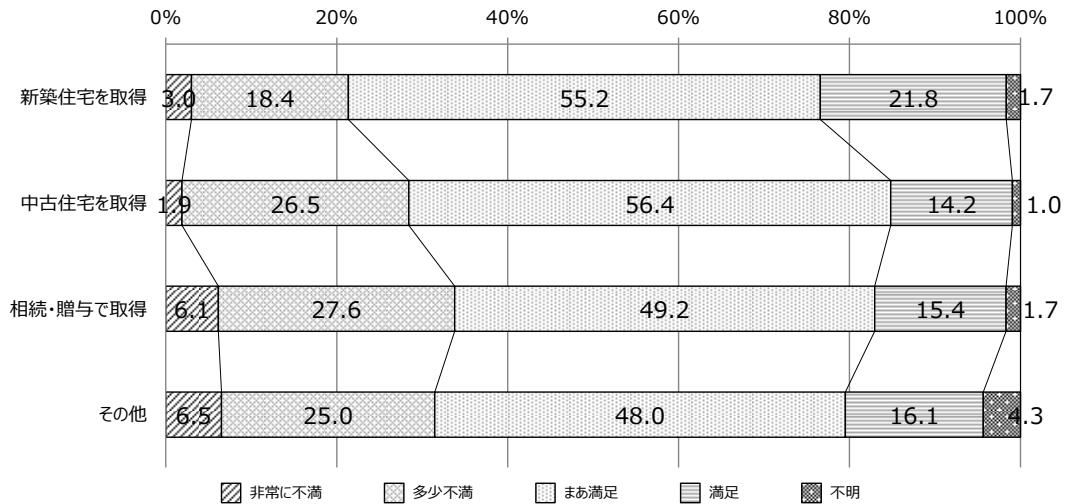


図 7 住宅取得方法別の住宅及び居住環境に対する総合的な評価

注 「新築住宅を取得」には、「新築(建て替えを除く)」と「建て替え」を含む。

⑧ 家族類型別の住宅及び居住環境に対する総合的な評価に関する不満率

どの家族類型においても住宅及び居住環境に対する不満率は過去 30 年間で減少傾向にあり、前回調査からはほぼ横ばいとなっている。夫婦世帯で不満率が最も低く 21.0%であった。単独世帯は 26.0%、親と子供から成る世帯は 25.9%と前回調査に比べて不満率が高くなっている。(図 8、表 1)

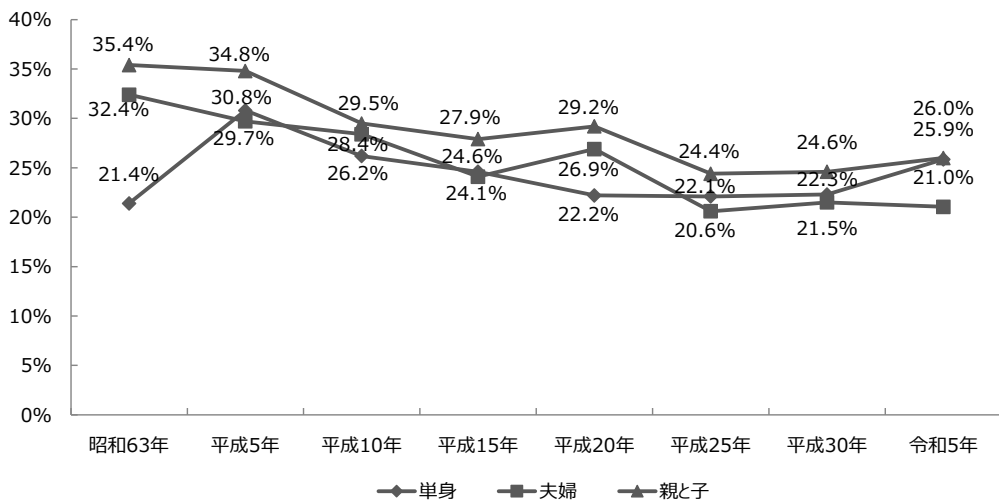


図 8 家族類型別の住宅及び居住環境に対する総合的な評価に関する不満率

### ⑨ 居住面積水準別の住宅及び居住環境に対する総合的な評価

「最低居住面積水準以上 誘導居住面積水準未満」の世帯では不満率が27.8%と高く、「最低居住面積水準未満」の27.5%を上回っている。

「最低居住面積水準未満」の世帯では「満足」が25.3%と、「最低居住面積水準以上 誘導居住面積水準未満」の世帯を上回っている。(図9、表1)

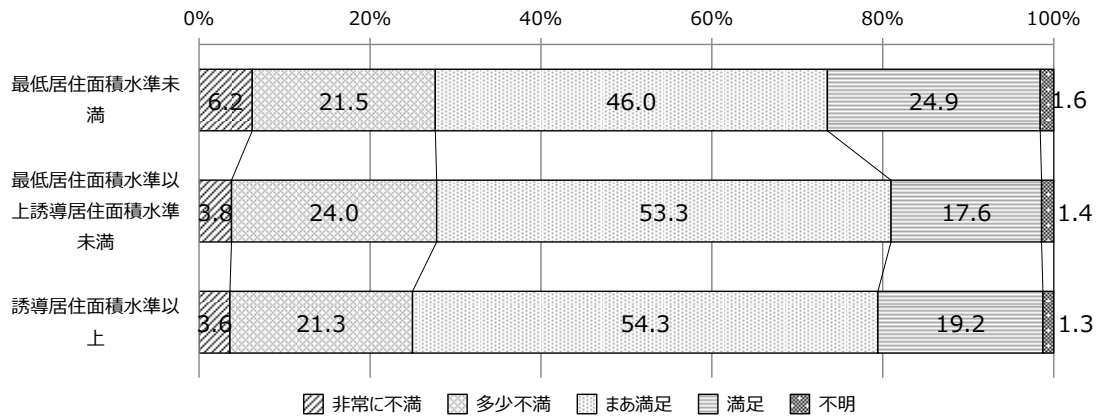


図9 居住面積水準別の住宅及び居住環境に対する総合的な評価

### (2) 住宅及び居住環境の個別要素に対する評価

本項目では、住宅及び居住環境について、個別要素ごとにそれぞれ「非常に不満」、「多少不満」、「まあ満足」、「満足」の4段階評価を選択する方式で調査した。

個別要素の評価においては、世帯の不満率（「非常に不満」または「多少不満」を選択した世帯の割合）について個別要素ごとに集計した。

#### ① 住宅の個別要素に対する不満率

住宅の評価について、個別要素ごとの不満率の上位5項目を見ると、「省エネ性」が49.8%と最も高く、次いで「断熱性」が48.8%、「高齢者などへの配慮」が47.3%、「地震時の安全性」が46.3%、「いたみの少なさ」が46.1%となっている。国の結果と比べると、「省エネ性」、「断熱性」などの厳しい気候に対する性能に不満を感じていることがうかがえる。

上位5項目における平成30年との差を見ると、「地震時の安全性」を除いて不満率が増加しており、特に「省エネ性」(+5.9ポイント)、「断熱性」(+4.8ポイント)の増加幅が大きい。(図10、表2)

## ② 居住環境の個別要素に対する不満率

居住環境の評価について、個別要素ごとの不満率の上位5項目を見ると、「近隣のシェアオフィスなど自宅や職場以外で仕事のできる環境」が50.3%と最も高く、次いで「敷地やまわりのバリアフリー化の状況」が46.0%、「医療・福祉・文化施設など」が42.1%、「周辺からの延焼のしにくさ」が37.7%、「福祉、介護などの生活支援サービス」が34.0%となっている。

上位5項目における平成30年との差を見ると、「周辺からの延焼のしにくさ」(-2.8ポイント)が減少し、「医療・福祉・文化施設など」(+9.1ポイント)、「介護・福祉などの生活支援サービス」(+6.5ポイント)の不満率が増加している。(図11、表2)

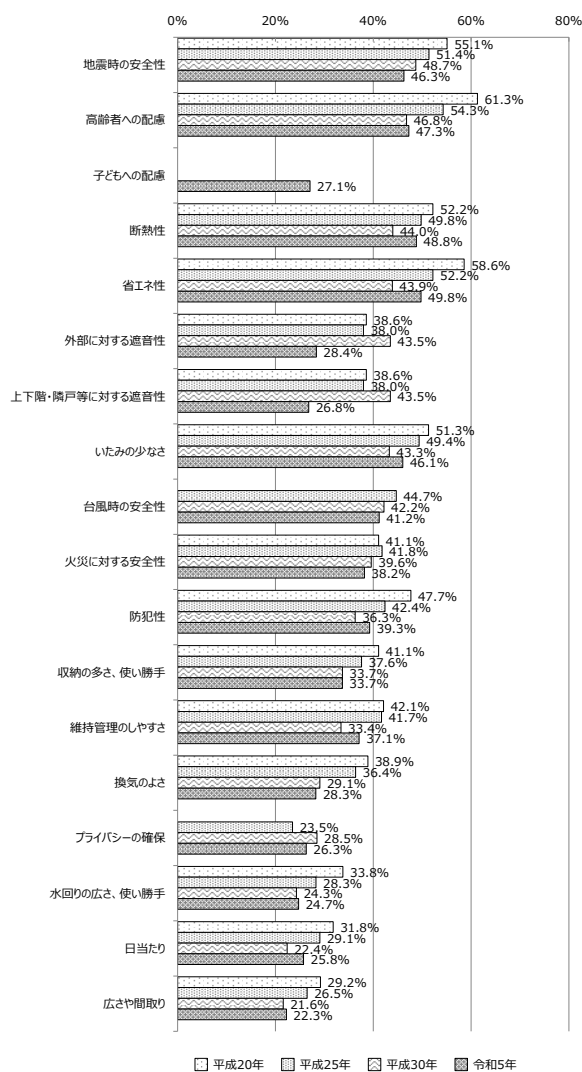


図10 住宅の個別要素に対する不満率

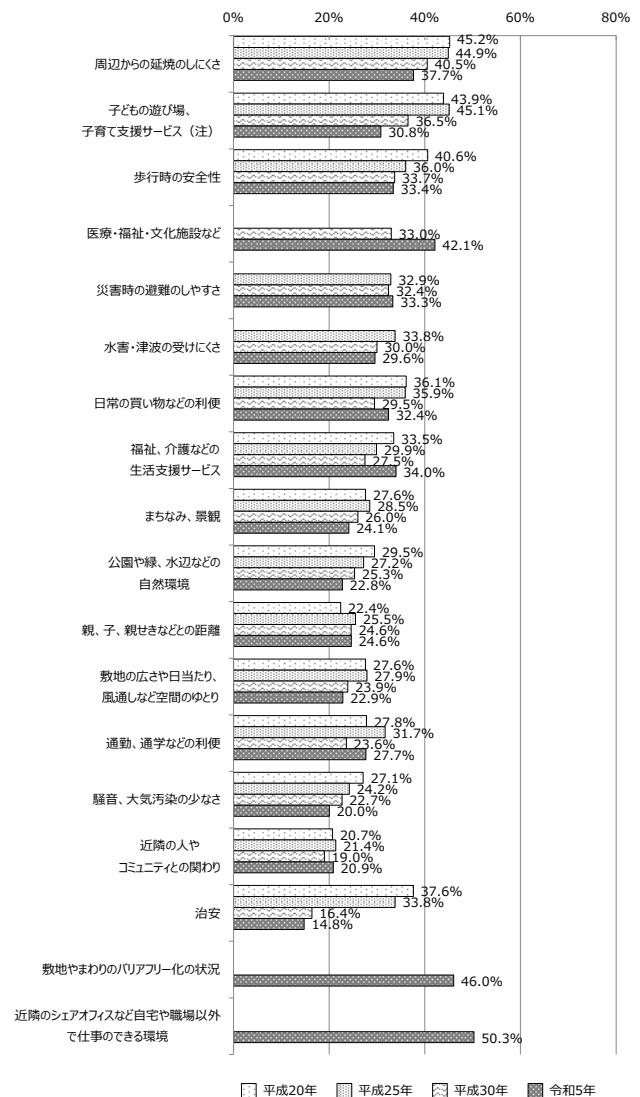


図11 居住環境の個別要素に対する不満率

※「敷地やまわりのバリアフリー化の状況」は平成30年の選択肢には含まれていない。また「近隣のシェアオフィスなど自宅や職場以外で仕事のできる環境」は今回調査から追加した項目。  
 ※経年でのグラフのない項目においては、該当年度からの新設項目となる。「子どもへの配慮(安全確保等)」は、令和5年調査の新設項目となっている。また、「子育て・教育環境(公園、保育園、学童、習い事、学習塾等)の充実度」は、平成30年調査の「子どもの遊び場、子育て支援サービス」、平成25年・20年の「子どもの遊び場、公園など」と並べて表示した。

### (3) 住宅及び居住環境に関して重要と思う項目

本項目では、住宅及び居住環境の評価の個別要素について、「最も重要と思うもの（最も重要）」（1つ）、「続いて重要と思うもの（次に重要）」（4つまで）、「重要と思わないもの（重要ではない）」（4つまで）を選択する方式で調査した。

#### ① 住宅及び居住環境に関して重要と思う項目

住宅及び居住環境に関して重要と思う項目を見ると、「日常の買物などの利便」が42.3%と最も高く、次いで「治安」が32.0%、「医療・福祉・介護施設の利便」が31.6%、「地震に対する安全性」が23.9%、「通勤・通学の利便」が23.6%となっている。（図12、表2）

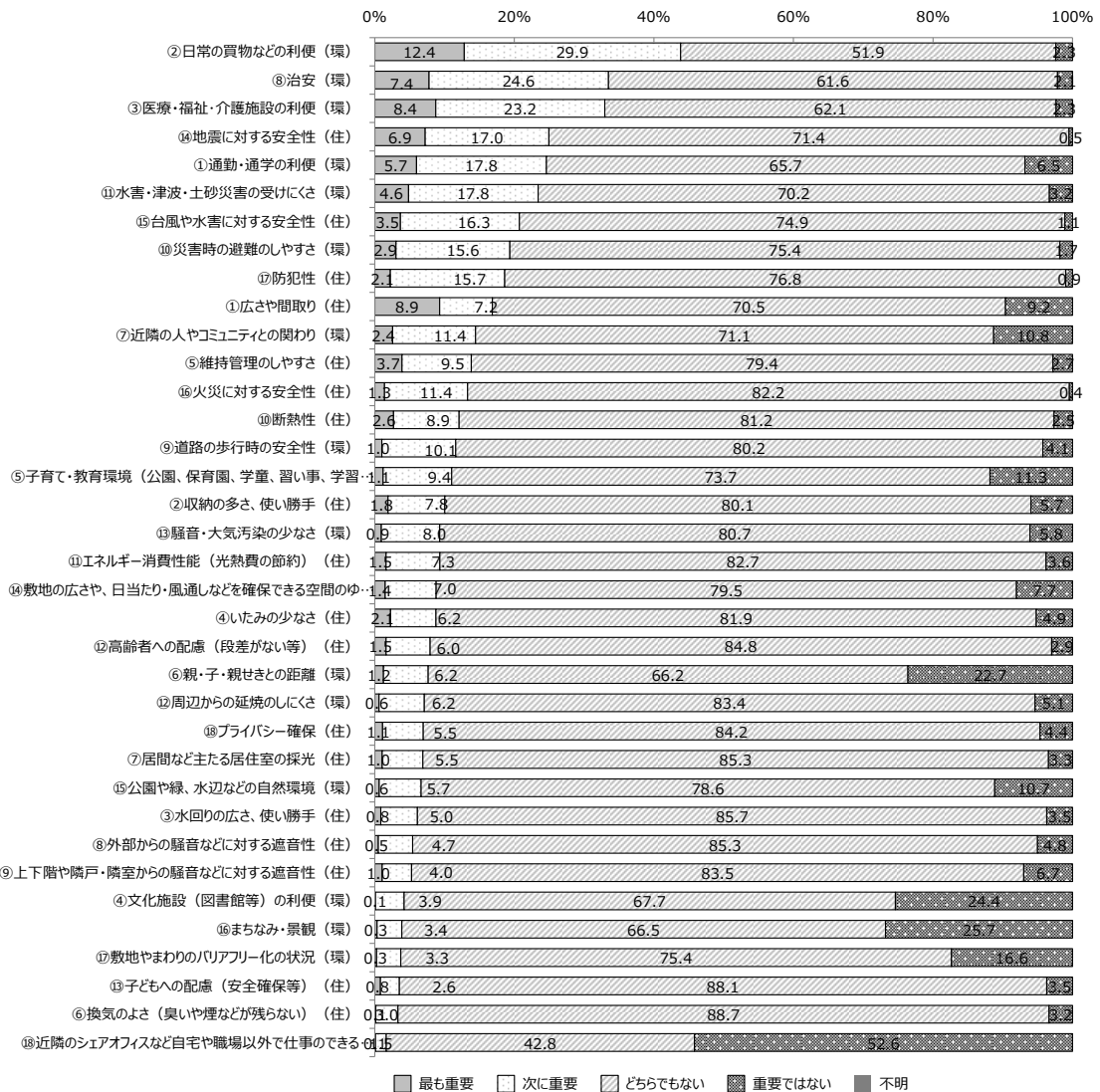


図 12 住宅及び居住環境に関して重要と思う項目

※（住）：住宅評価の個別要素、（環）：居住環境の評価の個別要素  
 ※「最も重要」「次に重要」「重要ではない」は、個別要素についてそれぞれを選択した割合を示す。また、「どちらでもない」はいずれの選択もされなかった割合を示す。

## ② 家族類型別の住宅及び居住環境に関して重要と思う項目の評価

住宅及び居住環境に関して重要と思う項目について、家族類型別に重要度の高い5項目を見ると、「夫婦（家計主 65 歳以上）」、「単独世帯（65 歳以上）」は「日常の買い物などの利便」の重要度が最も高く、「親と子供から成る世帯（長子 17 歳以下）」、「単独世帯（64 歳以下）」は「通勤・通学の利便」の重要度が最も高い。

このうち、「夫婦（家計主 65 歳以上）」、「単独世帯（65 歳以上）」の「日常の買い物などの利便」については他の項目に比べて満足度が低い。（図 13、表 3）

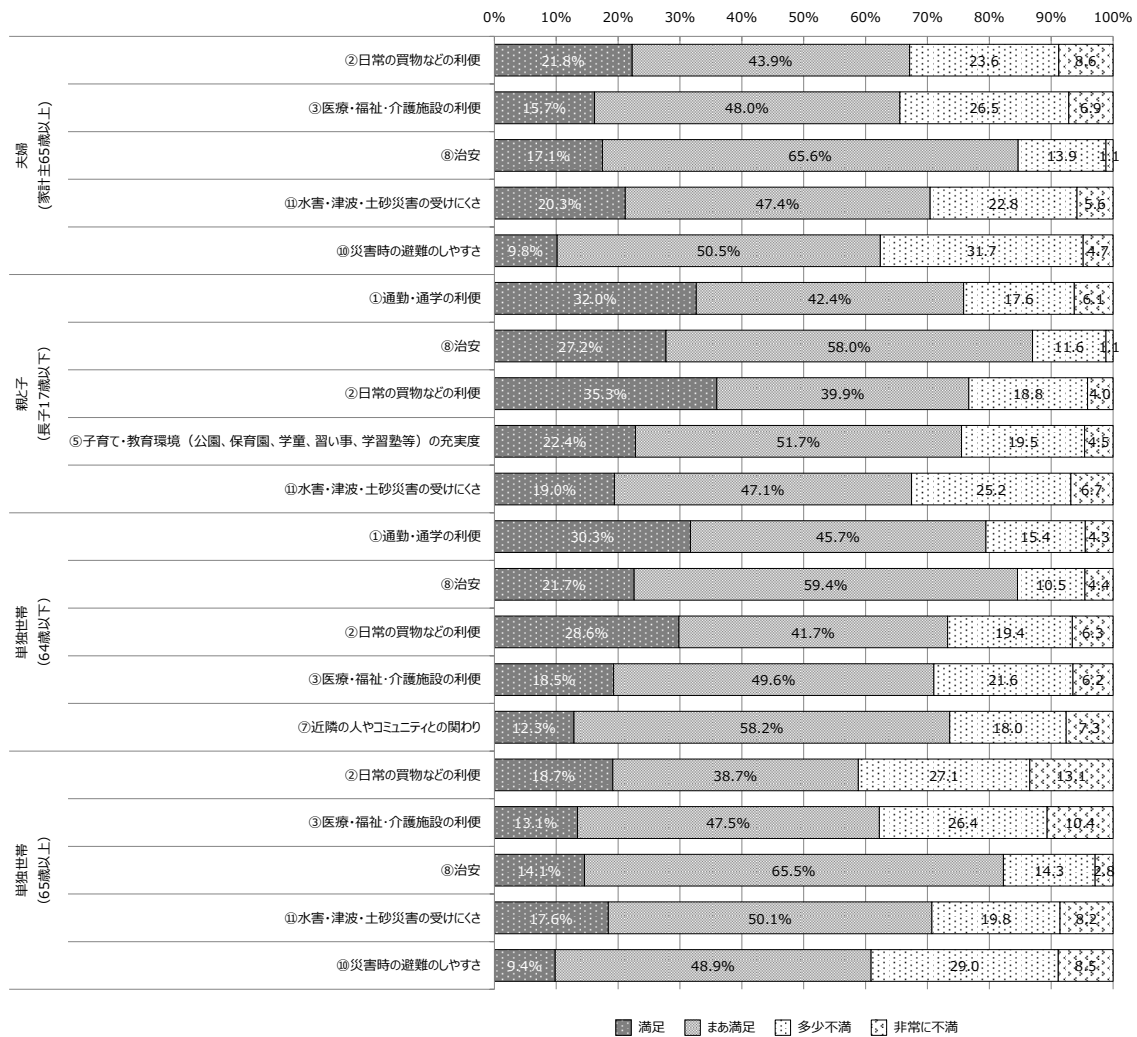


図 13 家族類型別の住宅及び居住環境に関して重要と思う項目の評価

※ 重要と思う 36 項目のうち評価の高い 5 つの項目を掲載した。

### ③ 住宅及び居住環境に関して子育てのために重要と思う項目

子育て世帯が考える住宅及び居住環境に関して重要と思う項目（長子が17歳以下の世帯を抽出して集計）を見ると、「広さや間取り」が19.0%と最も高く、次いで「通勤・通学の利便」が12.3%、「治安」が8.3%となっている。

全世帯の値と比較すると、「広さや間取り」(+10.1ポイント)、「通勤・通学の利便」(+6.6ポイント)、「子どもへの配慮(安全確保等)」(+4.3ポイント)、「子育て・教育環境(公園、保育園、学童、習い事、学習塾等)の充実度」(+3.9ポイント)は全世帯に比べて高い。一方、「日常の買物などの利便」(-4.2ポイント)、「地震に対する安全性」(-3.8ポイント)、「医療・福祉・介護施設などの利便」(-7.2ポイント)などは全世帯に比べ小さくなっている。(図14、表3)

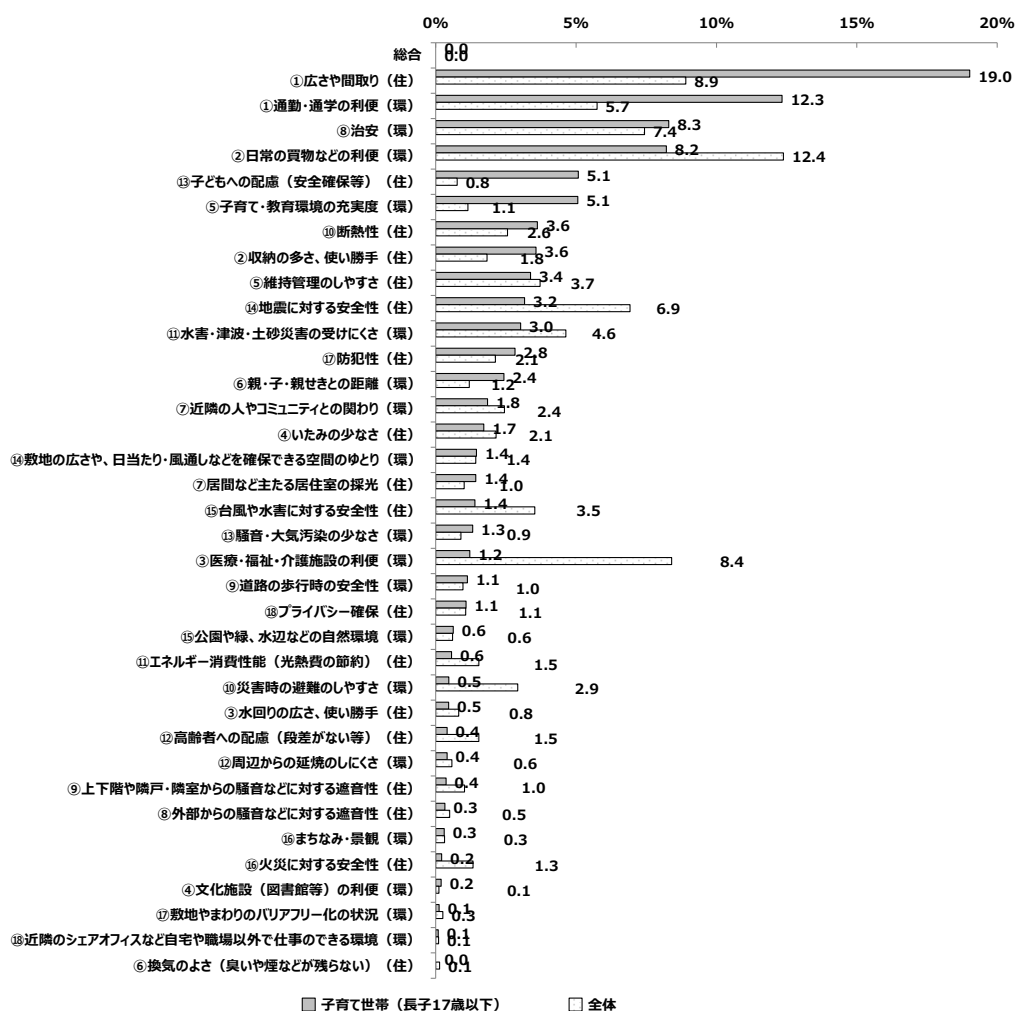


図14 住宅及び居住環境に関して子育てのために重要と思う項目

※ (住)：住宅評価の個別要素、(環)：居住環境の評価の個別要素

#### (4) 住居費負担に対する評価

本項目では、世帯の住居費について、年間のローン返済額・月額管理費を調査するとともに、その負担感に関して、「生活必需品を切りつめるほど苦しい」、「ぜいたくはできないが何とかやっつけていける」、「ぜいたくを多少がまんしている」、「家計にあまり影響がない」の4段階評価を選択する方式で調査した。

##### ① 住宅ローンのある持ち家の住居費負担に対する評価

令和5年の住宅ローンのある持ち家における住居費負担に対する評価を見ると、「ぜいたくを多少がまんしている」が40.5%と最も高く、次いで「ぜいたくはできないが何とかやっつけていける」が40.4%、「家計にあまり影響がない」が11.6%、「生活必需品を切りつめるほど苦しい」が7.5%となっている。

住宅ローンのある持ち家における住居費負担について、経年変化を見ると、平成30年から令和5年は、「ぜいたくはできないが、何とかやっつけていける」が20.0ポイント減少、「ぜいたくを多少がまんしている」が17.9ポイント増加している。(図15、表5)

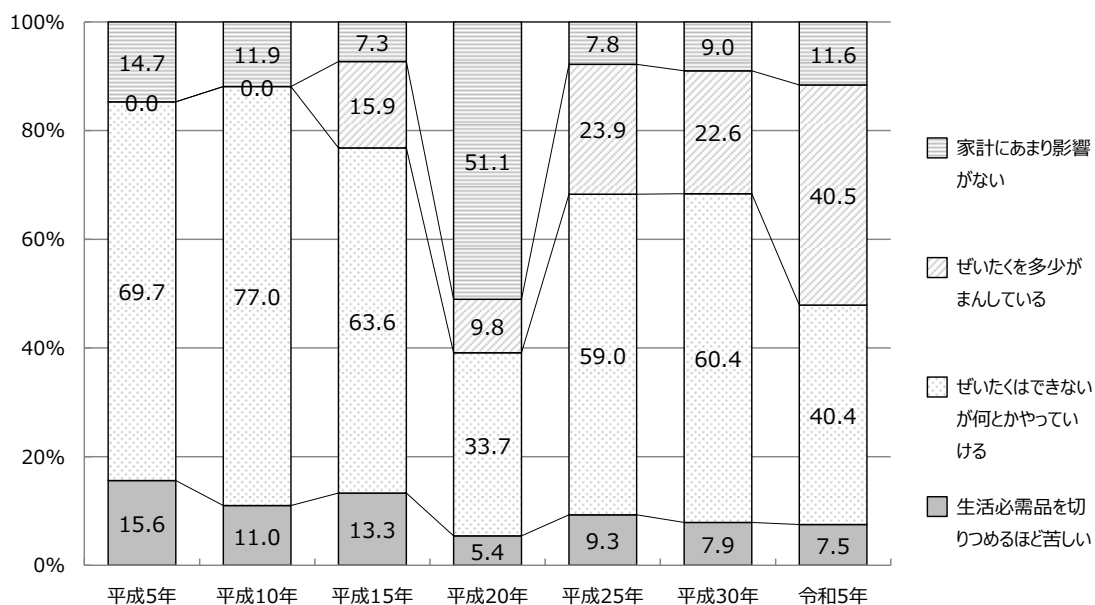


図15 住宅ローンのある持ち家の住居費負担に対する評価

注 平成5年以前は、「生活必需品を切りつめるほど苦しい」、「何とかやっつけていける」、「家計にあまり影響がない」の3段階で調査していた。

## ② 借家の住居費負担に対する評価

令和 5 年の借家における住居費負担に対する評価を見ると、「ぜいたくはできないが、何とかやっつけていける」が 40.7%と最も高く、次いで「ぜいたくを多少がまんしている」が 31.6%、「家計にあまり影響がない」が 18.0%、「生活必需品を切りつめるほど苦しい」が 9.7%となっている。

借家における住居費負担について、経年変化を見ると、平成 30 年から令和 5 年は、「ぜいたくはできないが、何とかやっつけていける」が 15.4 ポイント減少し、「家計にあまり影響がない」が 10.5 ポイント増加している。（図 16、表 5）

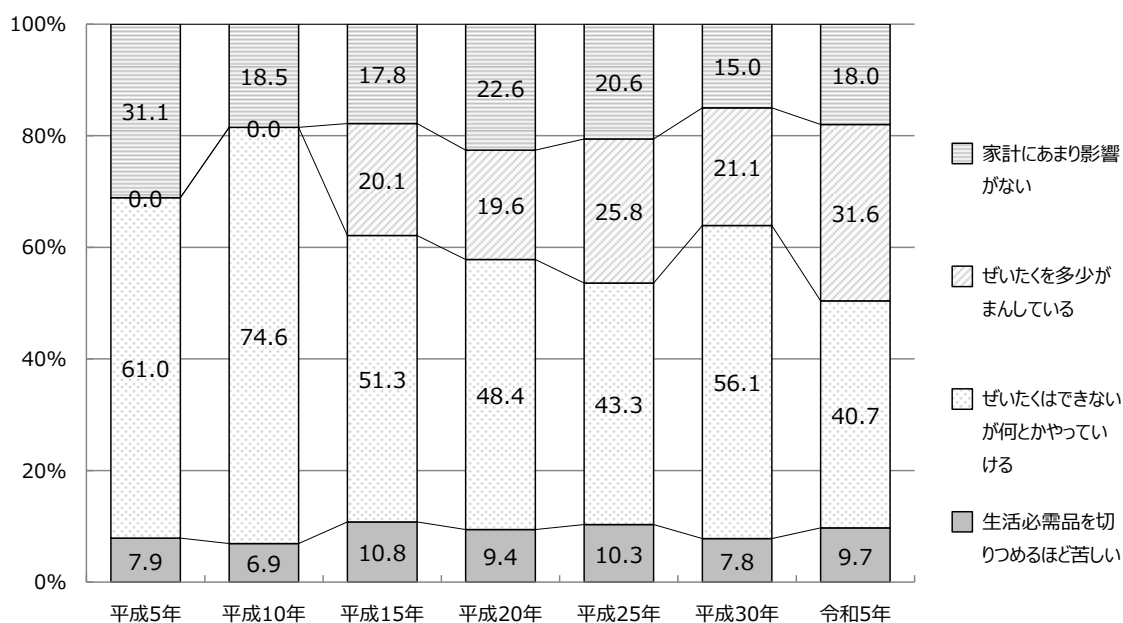


図 16 借家の住居費負担に対する評価

注 平成 5 年以前は、「生活必需品を切りつめるほど苦しい」、「何とかやっつけていける」、「家計にあまり影響がない」の 3 段階で調査していた。

## 2 最近5年間の居住状況の変化に関する事項

本章では、前回調査以降（最近5年間）における新潟県民の住み替えやリフォーム、建替えなどの状況をまとめた。

- 最近5年間で住み替えを行った世帯では、「借家から借家」への住み替えが最も多く、特に64歳未満の単独世帯が多い。(図17、図18)
- 持ち家への住み替え理由は「住宅の質の向上」が多く、借家では「世帯からの独立」「就職・転職」などが多い。(図19)
- 持ち家から住み替えた場合、以前の住宅は「親族以外へ売却」が最も多い。(図21)

### ① 最近5年間の住み替え・改善の実施状況

令和5年の調査においては、最近5年間に住み替えを行った世帯が13.8%、住み替えを行わずに現住居をリフォームした世帯が30.9%、建て替えを行った世帯が1.0%となっている。また、最近5年間に住み替え、建て替え、リフォームのいずれも行わなかった世帯は54.3%となっている。住み替え・改善の経年変化をみると、平成25年からリフォームした世帯の割合が高くなっている。(図17、表7)

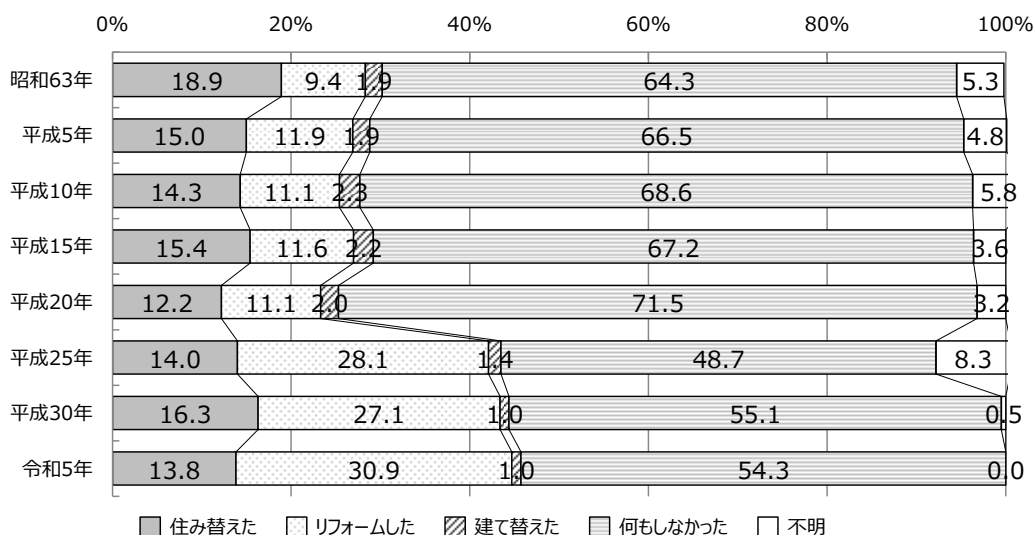


図17 最近5年間に実施した住み替え・改善の状況

## ② 家族類型別の最近5年間に実施した住み替え・改善の実施状況

最近5年間に住み替えを実施した世帯について、家族類型別に見ると、「単独世帯(64歳以下)」が50.2%と最も高く、次いで、「夫婦(家計主65歳未満)」が27.5%、「親と子」が11.7%となっている。

最近5年間に「リフォームを実施した」世帯について、家族類型別に見ると、「夫婦(家計主65歳以上)」が40.7%と最も高く、次いで「単独世帯(65歳以上)」が32.4%、「親と子」が30.8%となっている。(図18、表7)

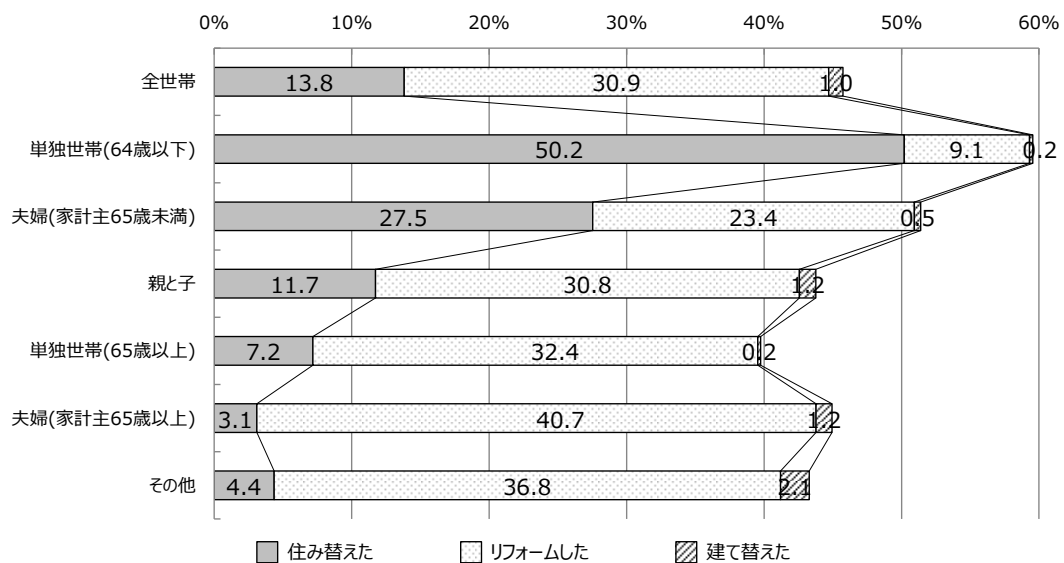


図18 家族類型別の最近5年間に実施した住み替え・改善の実施状況

### ③ 持ち家・借家別の最近5年間に実施した住み替えのきっかけや理由(1位)

最近5年間に住み替えた世帯の目的を見ると、持ち家へ住み替えた世帯は「自宅を所有するため」が33.7%と最も多く、「子どもの誕生・成長・進学」が15.0%、「住宅の質を向上させるため」が11.7%となっている。借家へ住み替えた世帯は「転勤や退職(定年などを含む)」が18.0%と最も多く、「世帯からの独立(結婚、離婚、単身赴任などを含む)」が12.8%、「就職や転職」が10.5%となっている。(図19、表8)

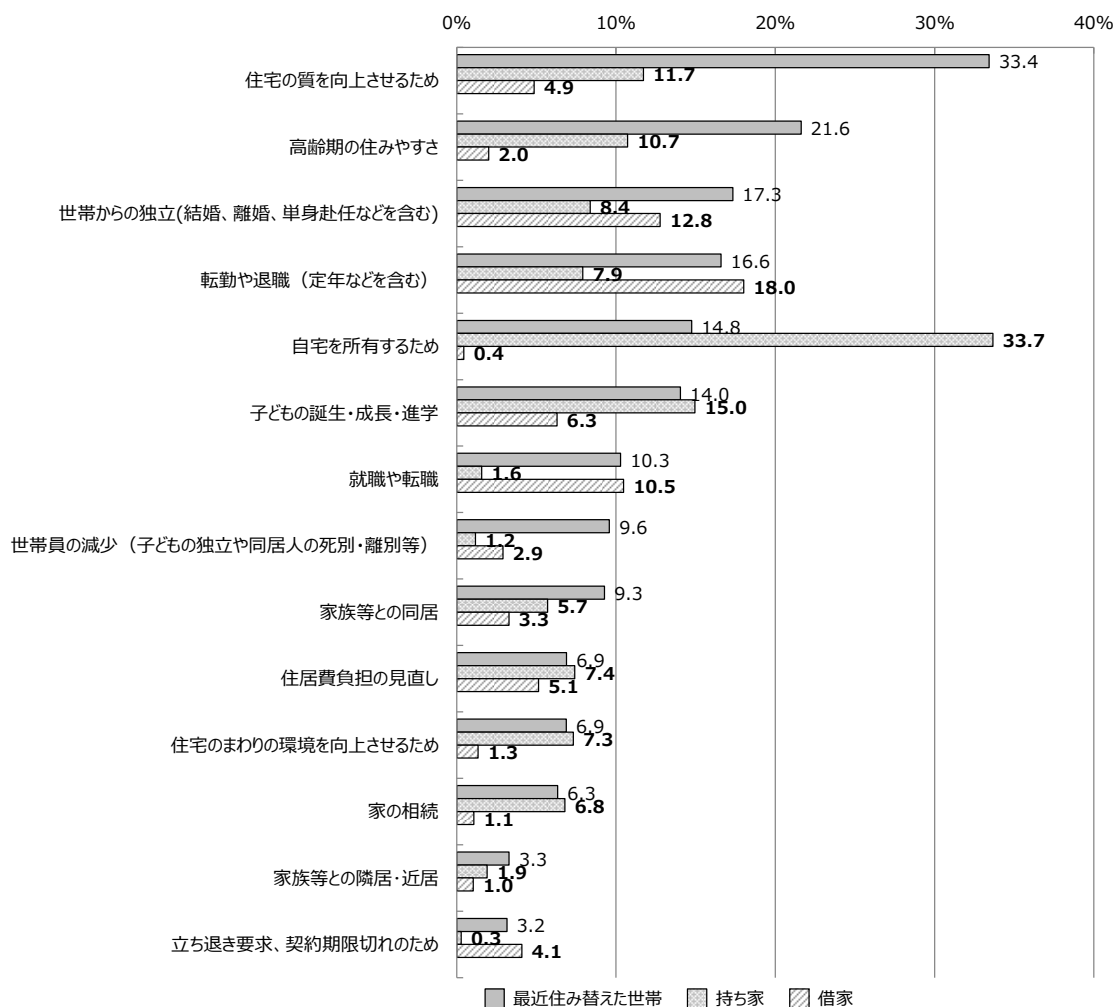


図 19 持ち家・借家別の最近5年間に実施した住み替えのきっかけや理由(1位)

#### ④ 最近 5 年間に実施した住み替えにおける居住形態の変化別の割合

最近 5 年間に住み替えを実施した世帯の割合を、持ち家から持ち家、持ち家から借家、借家から持ち家、借家から借家の 4 種類の居住形態の変化別で集計すると、ほぼ半数が借家から借家への住み替えである。平成 25 年以降は傾向の大きな変化はみられない。(図 20、表 8)

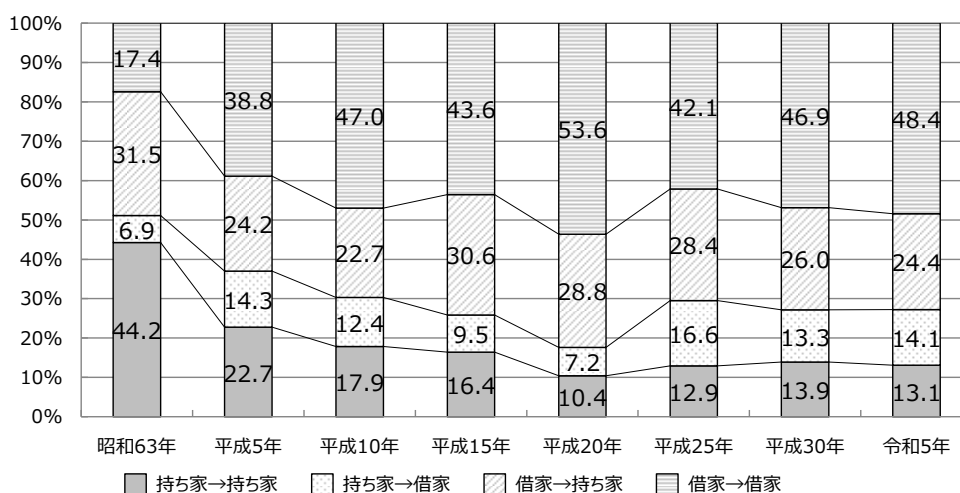


図 20 最近 5 年間に実施した住み替えにおける居住形態の変化別の割合

#### ⑤ 住み替え前の住宅の処分の方法

最近 5 年間に持ち家から他の住宅に住み替えた世帯の住み替え前の住宅の処分方法を見ると、「親族以外に売却した」が 16.9%と最も高く、次いで、「借家として賃貸している」が 5.4%、「住宅を解体して、土地を売却した」が 4.0%となっている。(図 21)

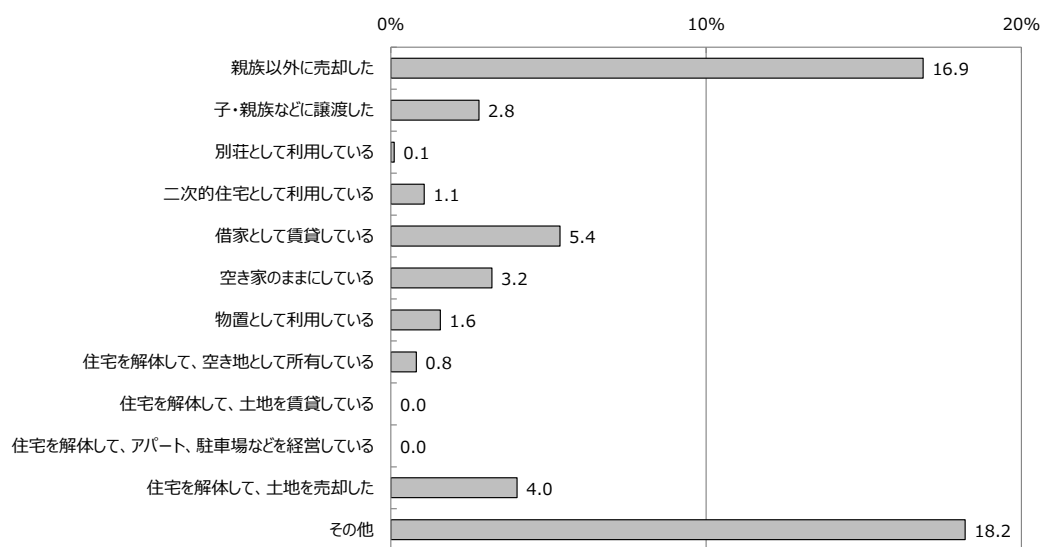


図 21 住み替え前の住宅の処分の方法

### 3 今後の住まい方の意向に関する事項

本章では、新潟県民の今後の住み替え、リフォーム、建替え等の意向やその目的、課題についてまとめた。

- 「できれば住み替えたい」と考える世帯は約 14%で、平成 25 年以降は横ばい傾向にある。(図 22)
- 高齢者世帯では、現在の住宅に住み続けたい意向が強い。(図 23、図 24)
- 40～74 歳の世帯主はリフォーム意向が他の世代に比べて高く 20%を超えている。(図 23)
- 持ち家への住み替えにおいて「既存住宅」を選択する割合が過去調査と比べて微増している。(図 26)
- リフォームおよび建替えの意向がある世帯は、家族類型によらず「広さや間取り」「維持管理のしやすさ」を重視している。(図 34、図 35)
- 今後5年以内の住み替え意向がある世帯では、「住宅の質向上」、「高齢期の住みやすさ」を目的としているものが多い。(図 40)
- 住み替え時の課題として、「資金不足」「希望エリアの物件不足」が大きな障害となっている。(図 42)

#### (1) 今後の住み替え意向

本項目では、今後の住み替え意向のある世帯について集計した。

##### ① 今後の住み替え意向

今後の住み替え意向を見ると、令和 5 年で「できれば住み替えたい」とする世帯は 14.2%となっている。

経年変化を見ると平成 25 年から平成 30 年に 0.9 ポイント増加し、令和 5 年で平成 25 年と同じ水準に戻っている。(図 22、表 9)

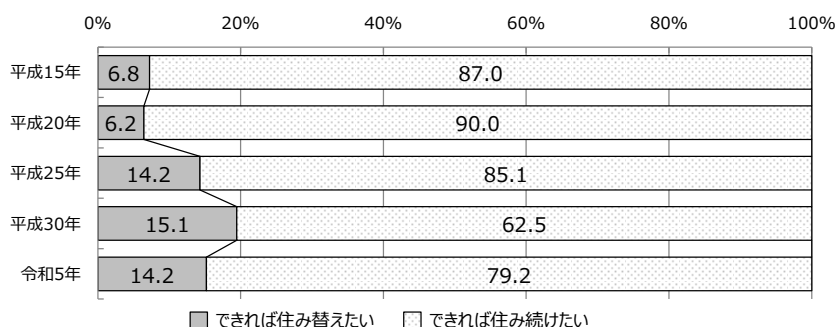


図 22 今後の住み替え意向

※住み替え意向について、平成 25 年の調査では、「考えている」「考えていない(現住所に住み続ける)」、令和 5 年では「意向がある」「意向はない」の選択肢となっている。

## ② 家計主の年齢別持ち家世帯の住み替え・改善意向

家計主の年齢別に持ち家世帯の住み替え・改善意向を見ると、家計主の年齢が高いほど、住み替え意向を持つ割合は小さくなっている。また、家計主の年齢が40～74歳の世帯ではリフォーム意向を持つ割合が20%を超えており、55～59歳の世帯では33.7%と最も高い。(図23、表9)

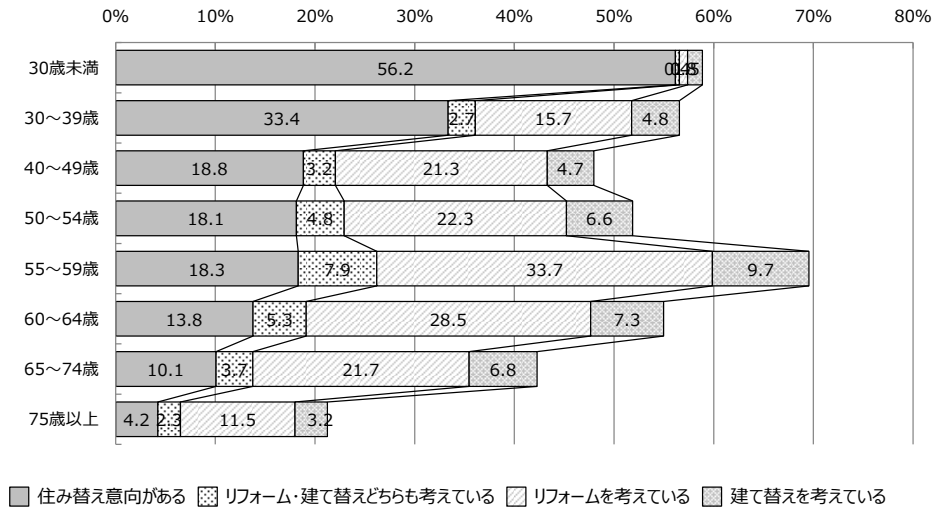


図 23 家計主の年齢別持ち家世帯の住み替え・改善意向

## ③ 家族類型別の今後の住み替え意向

今後の住み替え意向を家族類型別に見ると、全ての世帯で「住み替え意向はない」の意向が高く、なかでも「親と子(長子18歳以上)」、「夫婦(家計を主に支えるものが65歳以上)」、「単独世帯(65歳以上)」は9割以上と高くなっている。

一方、「住み替え意向がある」は、「単独世帯(64歳以下)」で37.6%と他の世帯に比べて高くなっている。(図24、表9)

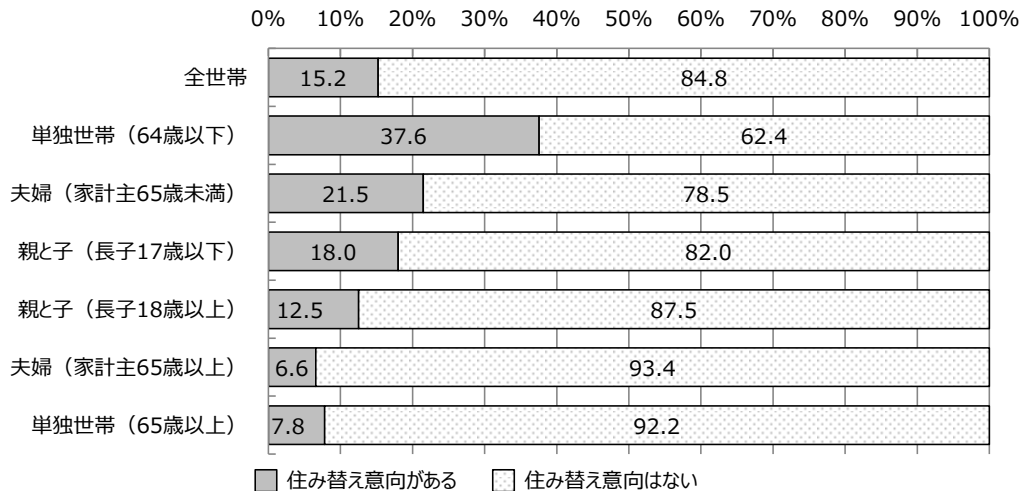


図 24 家族類型別の今後の住み替え意向

#### ④ 今後の居住形態(持ち家・借家)に関する意向

今後の住み替え意向について、現在の所有関係(持ち家・借家)別に見ると、「現在持ち家の世帯」は、「持ち家への住み替え」意向が46.7%、「借家への住み替え」意向が13.2%となっている。「現在借家の世帯」は、「持ち家への住み替え」意向が34.7%、「借家への住み替え」意向が39.4%となっている。

「持ち家への住み替え」意向は、「現在持ち家の世帯」が「現在借家の世帯」より12.1ポイント大きく、「借家への住み替え」意向は、「現在借家の世帯」が「現在持ち家の世帯」より26.2ポイント大きくなっている。

経年変化を見ると、「現在持ち家の世帯」、「現在借家の世帯」ともに「持ち家への住み替え」の意向が減少している。(図25、表10)

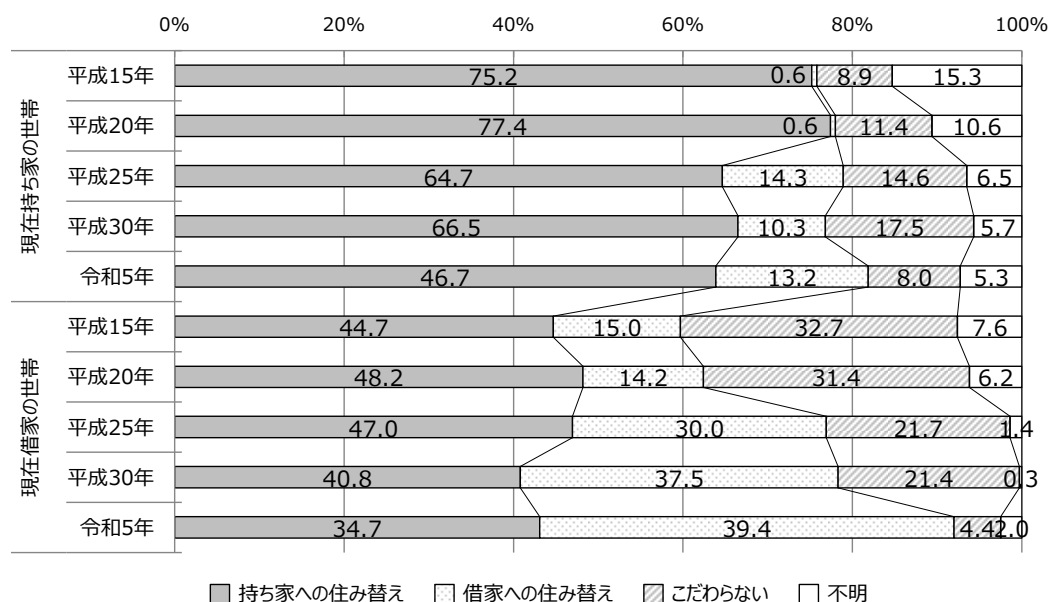


図 25 今後の居住形態(持ち家・借家)に関する意向

⑤ 持ち家への住み替え後の居住形態(新築住宅・既存住宅別)

持ち家への住み替え後の居住形態(新築住宅・既存住宅別)について、現在の所有関係(持ち家・借家)別の経年変化を見ると、「現在持ち家の世帯」の住み替え先の意向については、「新築住宅」及び「特にこだわらない」が減少し、「既存住宅」が増加している。

「現在借家の世帯」の住み替え先の意向は、「特にこだわらない」が減少し、「新築住宅」、「中古住宅」がそれぞれ増加している。(図 26、表 10)

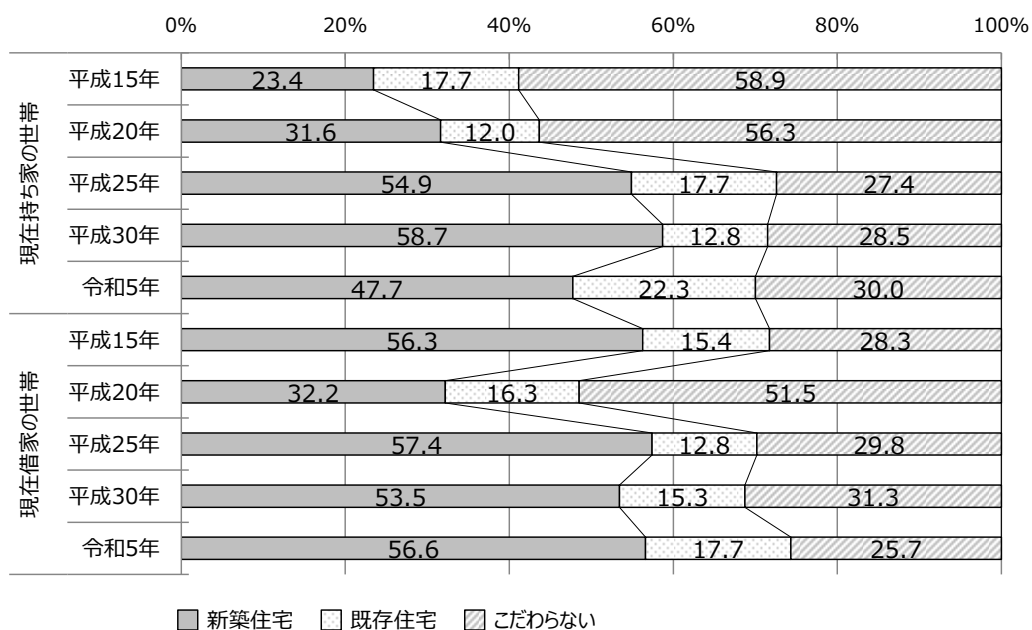


図 26 持ち家への住み替え後の居住形態(新築住宅・既存住宅別)

## ⑥ 家族類型別の持ち家への住み替え後の居住形態に関する意向

持ち家への住み替え意向のある世帯の住み替え後の居住形態を家族類型別に見ると、「夫婦（家計を主に支えるものが65歳以上）」を除き、「新築する（分譲住宅や建て替えを除く）」の割合が最も高くなっている。

「夫婦（家計を主に支えるものが65歳以上）」は、「相続・贈与等で取得した住宅に住み替え」が26.1%で最も高く、次いで「リフォーム後の既存住宅（中古住宅）を購入」が24.6%となっている。（図27、表10）

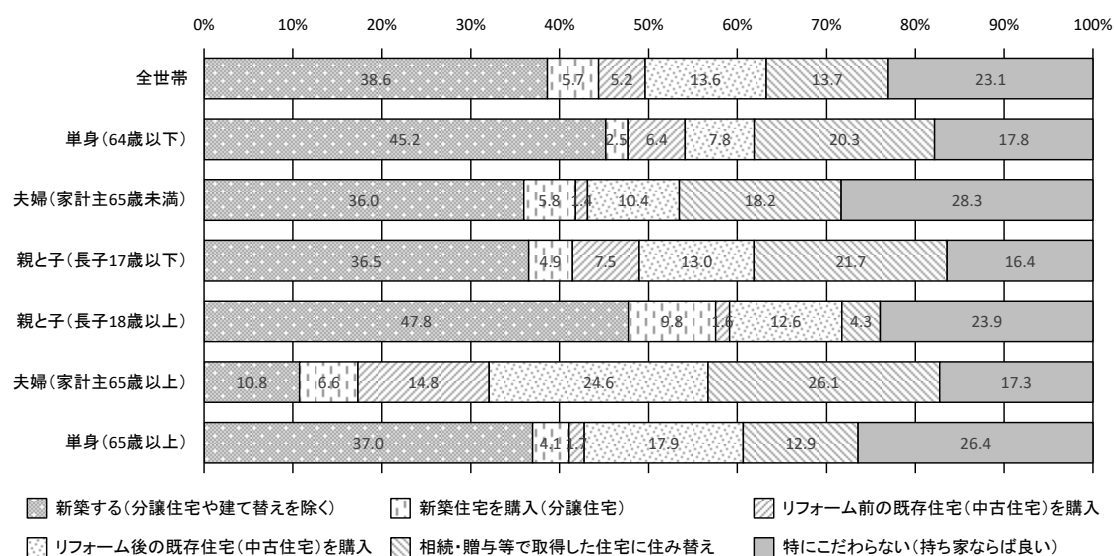


図 27 家族類型別の持ち家への住み替え後の居住形態に関する意向

⑦ 家計主の年齢別の住み替え後の居住形態に関する意向(持ち家への住み替え意向のある世帯)

家計主の年齢別に住み替え後の居住形態の意向を見ると、「新築する(分譲住宅や建て替えを除く)」では「30歳未満」が76.4%と最も高く、49歳以下と65歳以上では他の居住形態に比べて高くなっている。これに対し、50歳～64歳では「特にこだわらない(持ち家ならば良い)」が他の居住形態に比べて高くなっている。(図28、表10)

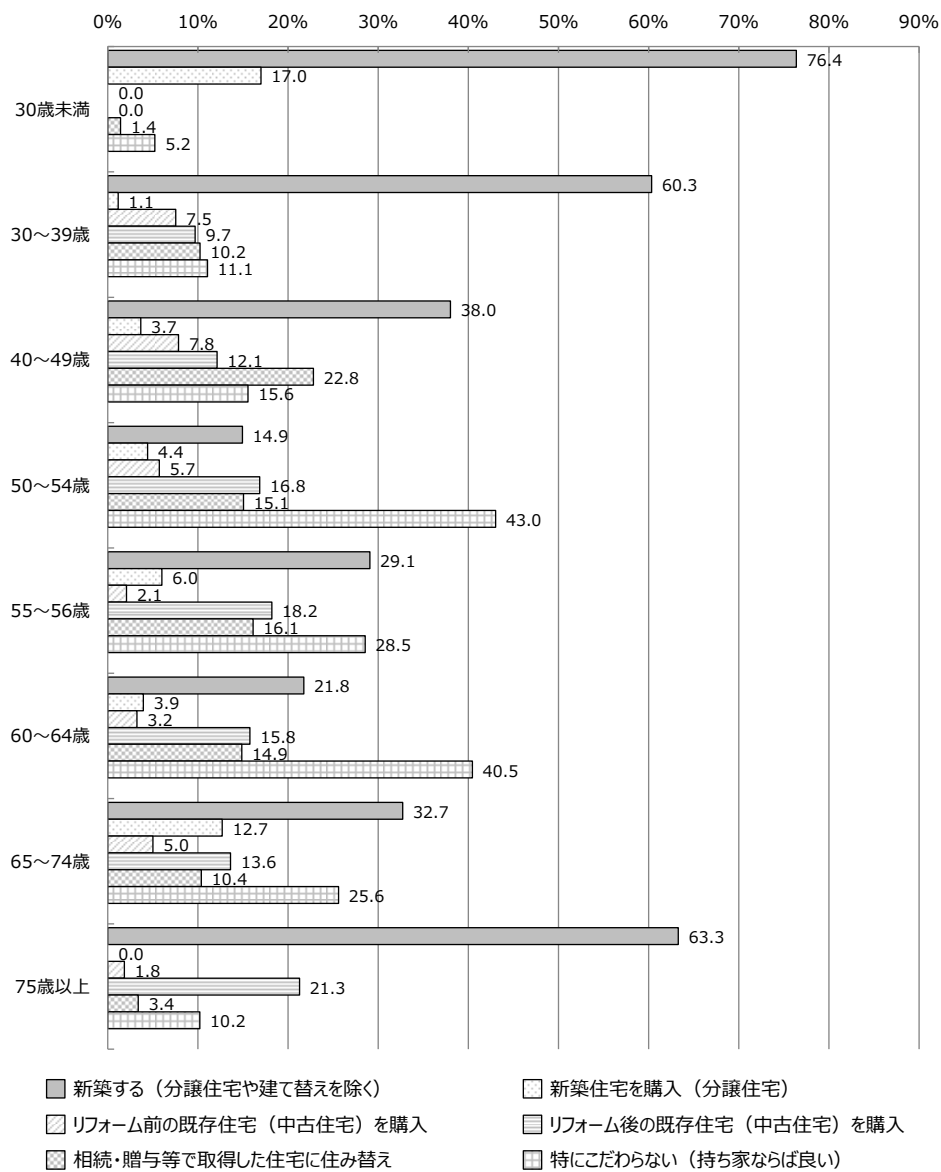


図 28 家計主の年齢別の住み替え後の居住形態に関する意向

### ⑧ 家族類型別の持ち家への住み替え後の居住形態(一戸建・共同住宅)

住み替え後の居住形態(一戸建・共同住宅)について、家族類型別に見ると、全ての世帯で「一戸建」の意向が高く、なかでも「親と子供から成る世帯(長子18歳以上)」は「一戸建・新築」が63.8%と他の世帯に比べて高くなっている。

また、「夫婦(家計主65歳以上)」及び「単身世帯(65歳以上)」は「一戸建・既存」、「共同住宅・新築」の割合が他の世帯に比べて高くなっている。(図29、表10)

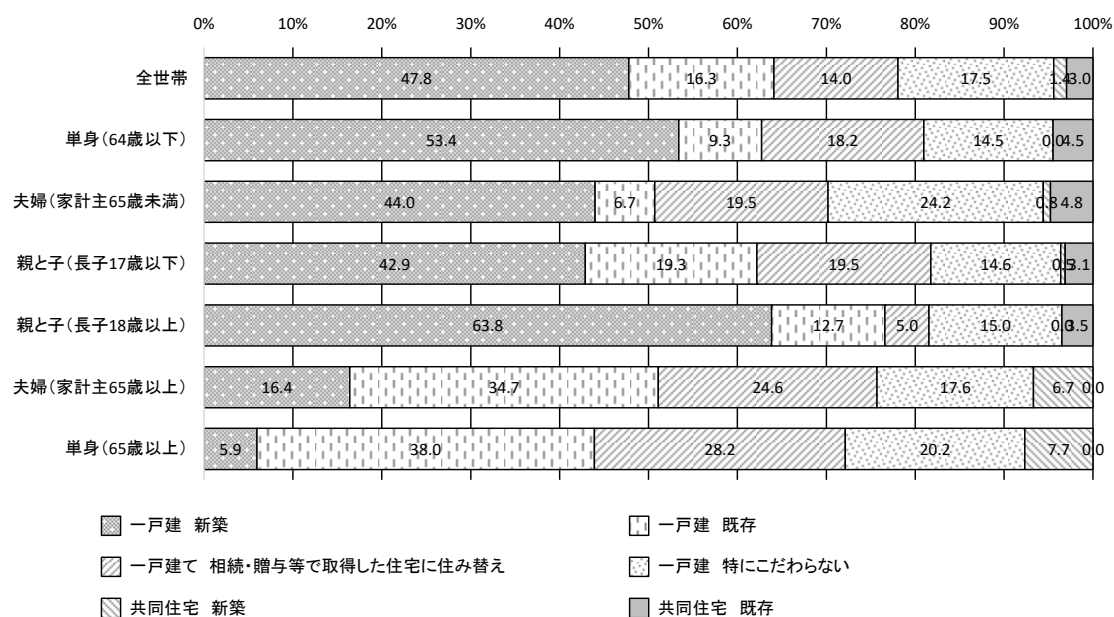


図 29 家族類型別の持ち家への住み替え後の居住形態(一戸建・共同住宅)

### ⑨ 家族類型別の借家への住み替え後の居住形態

借家への住み替え意向がある世帯の住み替え後の居住形態を家族類型別に見ると、「夫婦（家計を主に支えるものが65歳以上）」で「高齢者居住施設（特別養護老人ホームや有料老人ホーム、グループホームなど）」の割合が最も高く、「単身世帯（65歳以上）」で「高齢者対応型住宅（サービス付き高齢者向け住宅など）」、「賃貸住宅（都道府県・市区町村営）」の割合が最も高くなっている。他の世帯では「賃貸住宅（民営）」の割合が高くなっている。（図30、表10）

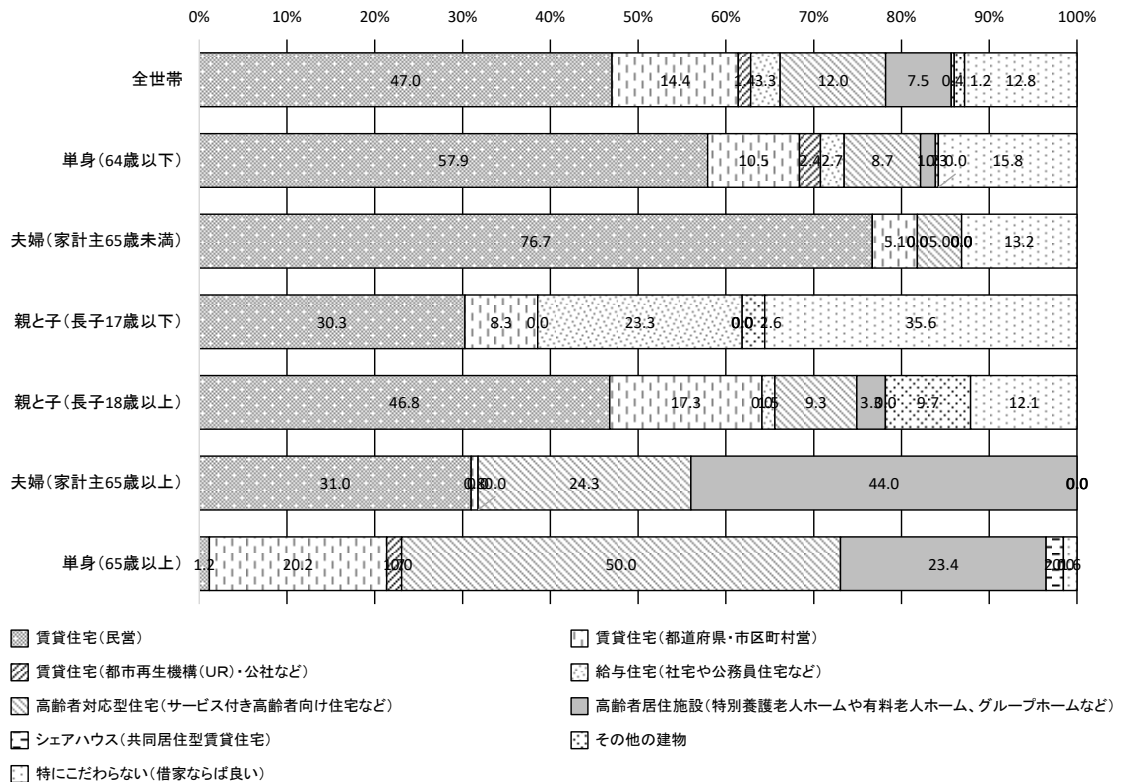


図 30 家族類型別の借家への住み替え後の居住形態

⑩ 家計主の年齢別の住み替え後の居住形態に関する意向(借家(施設を含む)への住み替え意向)

家計主の年齢別に住み替え後の居住形態の意向を見ると、借家(施設を含む)では、54歳以下の意向は、「賃貸住宅(民営)」が最も高く、55～74歳では「賃貸住宅(都道府県・市区町村営)」、「75歳以上」では「高齢者居住施設(特別養護老人ホームや有料老人ホーム、グループホームなど)」が高くなっている。(図31、表10)

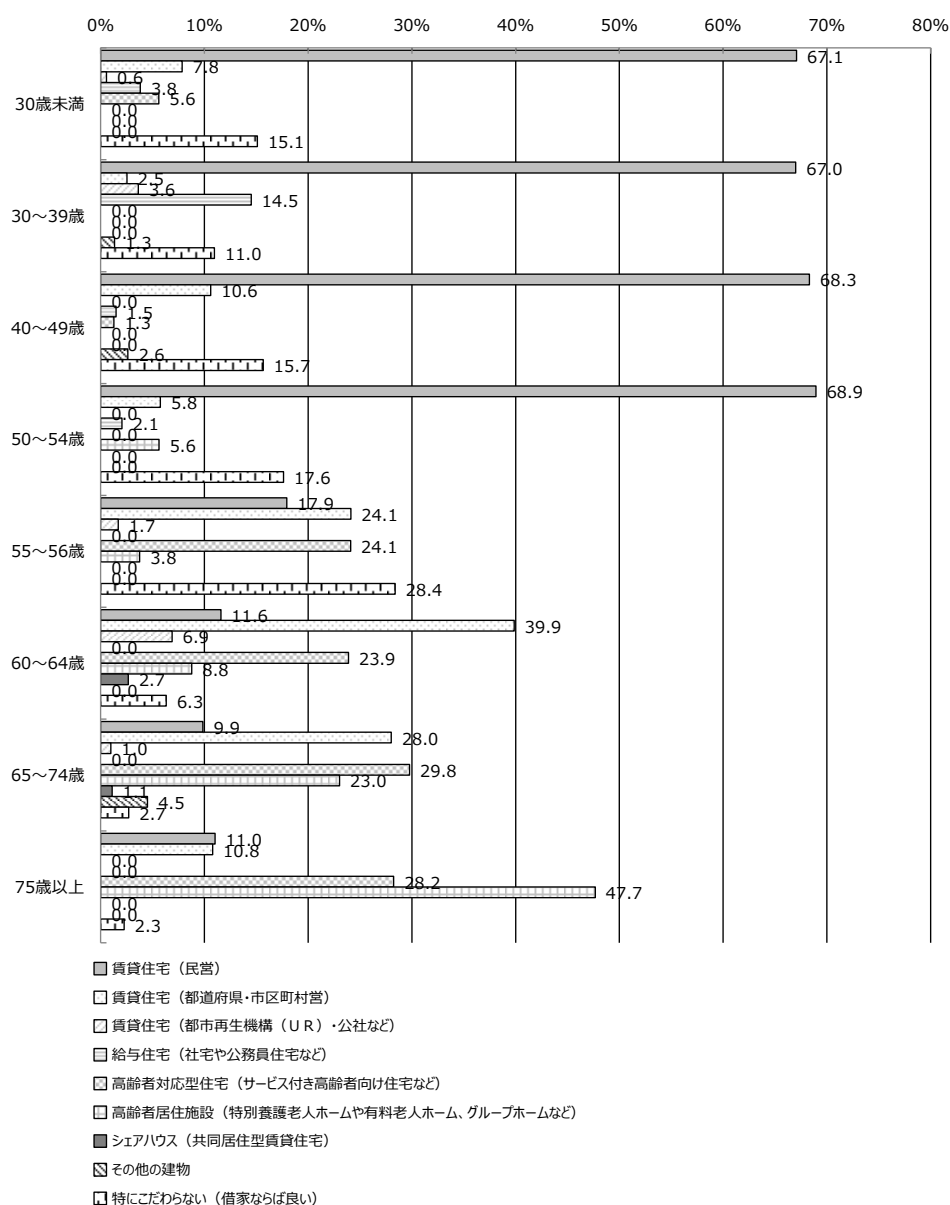


図 31 家計主の年齢別の住み替え後の居住形態に関する意向

### ⑪ 現在の所有関係別の住み替え後の居住形態

住み替え後の居住形態について、現在の所有関係（持ち家・借家）別に見ると、現在持ち家に居住する世帯の住み替えは「持ち家」が46.7%と最も高く、「借家(施設を含む)」は13.2%となっている。また、現在借家に居住する世帯の住み替えは「借家(施設を含む)」が43.8%と最も高く、「持ち家」は38.6%となっている。（図32、表10）

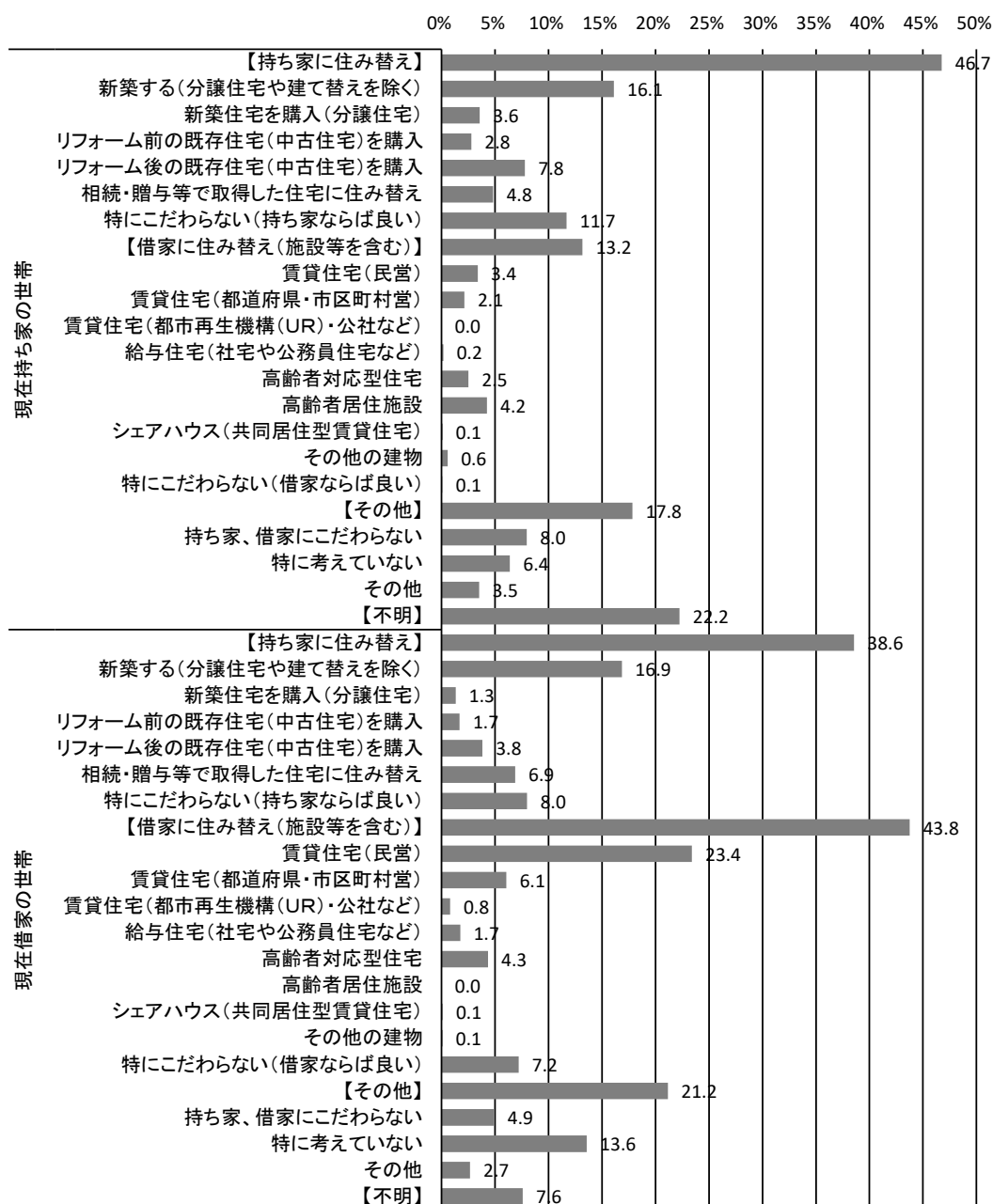


図 32 現在の所有関係別の住み替え後の居住形態

※高齢者対応型住宅：サービス付き高齢者向け住宅など

※高齢者居住施設：特別養護老人ホームや有料老人ホーム、グループホームなど

## ⑫ 家族類型別の住み替え後の居住形態

### 【現在持ち家の世帯】

住み替え後の居住形態について家族類型別に見ると、「単独世帯(64歳以下)」は「民営の共同住宅」が30.5%、「夫婦(家計主65歳未満)」、「親と子(長子17歳以下)」はともに「持ち家(新築戸建て)」で22.7%、24.4%、「単独世帯(65歳以上)」は「高齢者対応型住宅」が17.1%、「夫婦(家計主65歳以上)」は「リフォーム後の既存住宅(中古住宅)を購入」で13.8%と最も高くなっている。(図33、表10)

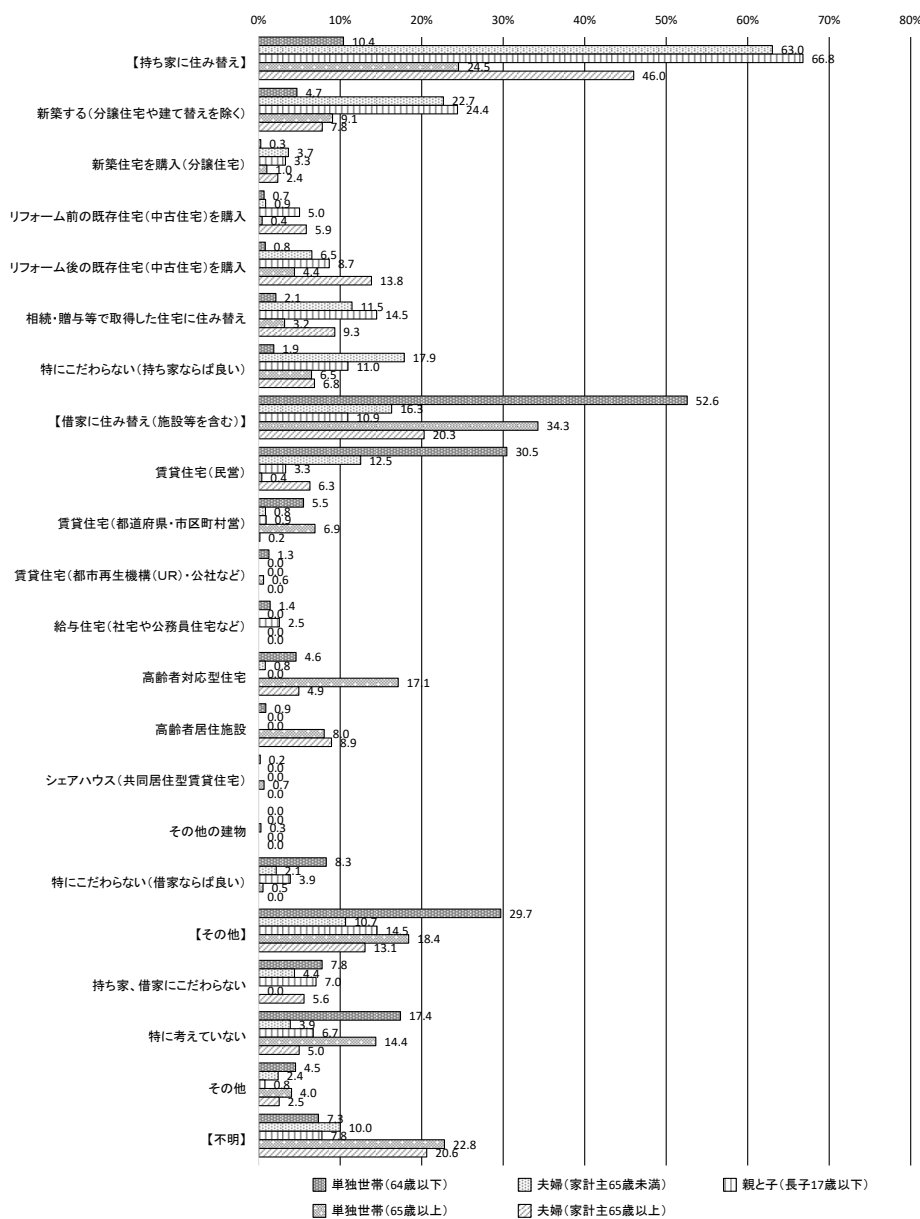


図 33 家族類型別の住み替え後の居住形態(複数回答)

※高齢者対応型住宅：サービス付き高齢者向け住宅など

※高齢者居住施設：特別養護老人ホームや有料老人ホーム、グループホームなど

## (2) 今後の改善意向

### ① 家族類型別の今後のリフォームで住宅の質について重視する点

今後のリフォームで住宅の質について重視する点を家族類型別に見ると、「夫婦（家計主 65 歳以上）」及び「単身世帯（65 歳以上）」においては、「高齢者への配慮（段差がない等）」の割合が高くなっている。「広さや間取り」、「維持管理のしやすさ」は家族類型に依らず割合が高い。（図 34）

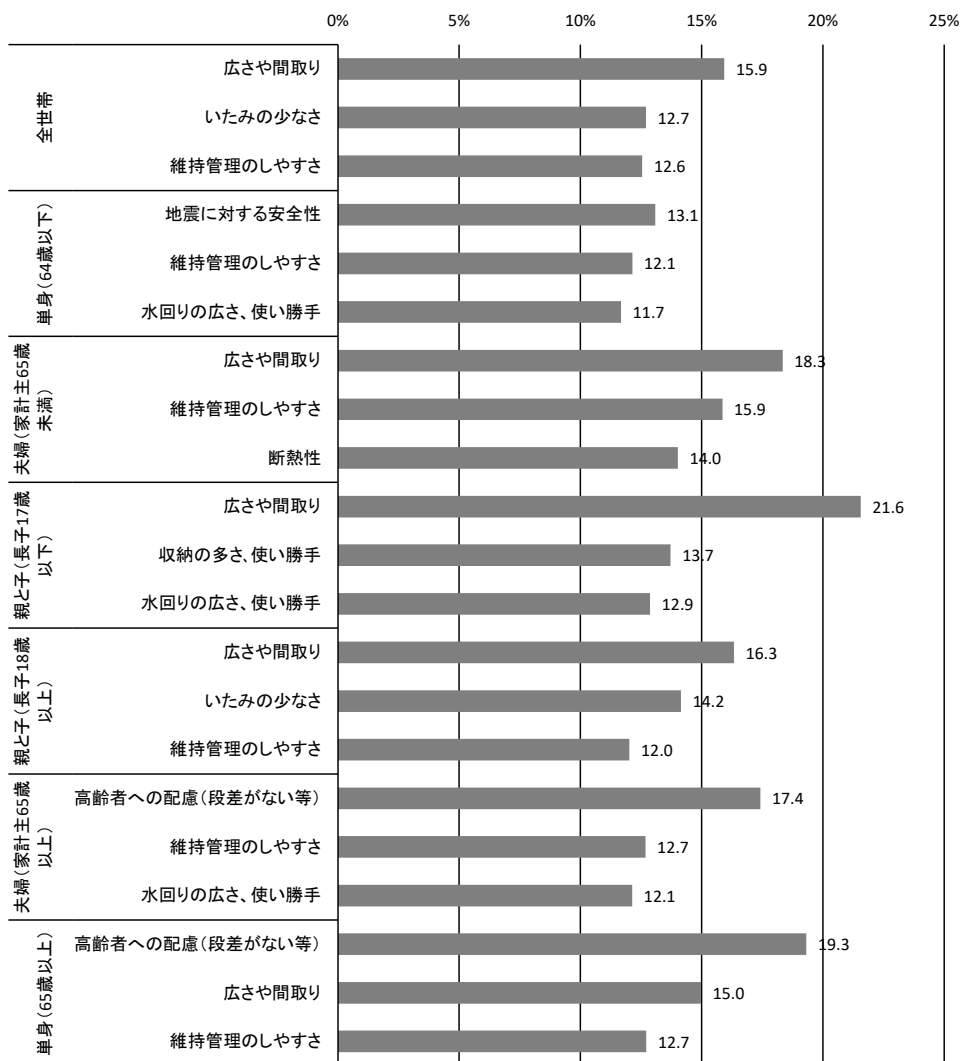


図 34 家族類型別の今後のリフォームで住宅の質について重視する点

※住宅の質について重視する 19 項目のうち上位 3 つの項目を掲載している。

## ② 家族類型別の今後の建て替えで住宅の質について重視する点

今後の建て替えで住宅の質について重視する点を、家族類型別に見ると、「親子（長子17歳以下）」において「エネルギー消費性能（光熱費の節約）」の割合が高く、「夫婦（家計を主に支えるものが65歳未満）」及び「単身世帯（65歳以上）」において「高齢者への配慮」の割合が高くなっている。（図35）

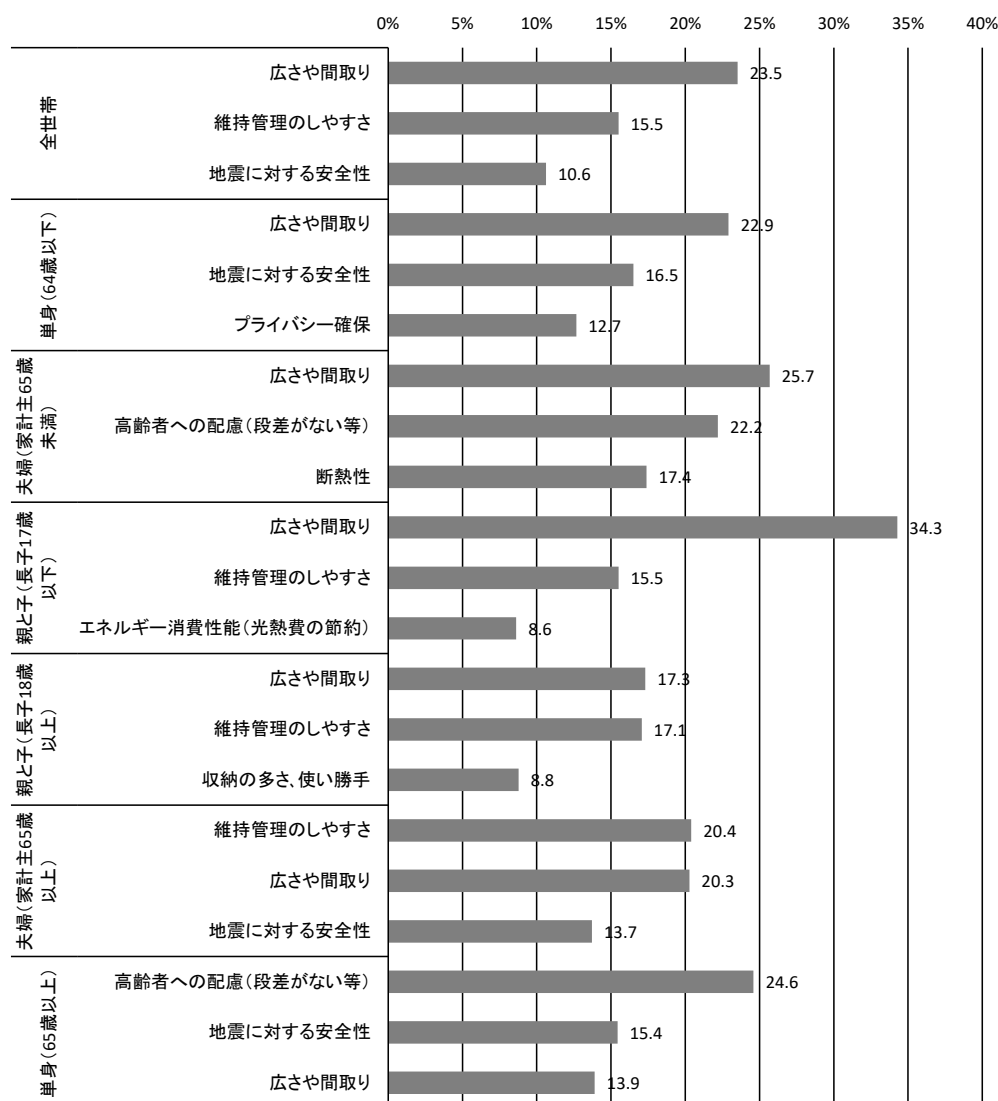


図 35 家族類型別の今後の建て替えで住宅の質について重視する点

※住宅の質について重視する19項目のうち上位3つの項目を掲載している。

### (3) 今後の住み替え・改善意向

本項目では、今後5年以内に住み替え・改善意向を持つ世帯について集計した。なお、先にリフォームを行うがいずれ住み替えたいとする場合は、リフォーム意向を持つ世帯として集計した。

#### ① 持ち家世帯の今後5年以内の住み替え・改善意向

令和5年の調査における全世帯に占める持ち家世帯の今後5年以内の住み替え・改善意向を見ると、住み替え意向を持つ世帯の割合が1.1%、リフォーム・建て替え意向の割合が0.2%、リフォーム意向の割合が8.4%、建て替え意向の割合が1.0%となっており、今後5年以内の住み替え・改善意向のある世帯の割合は10.5%となっている。

今後5年以内の住み替え・改善意向について、経年変化を見ると、住み替え意向は総じて減少している。(図36、表11)

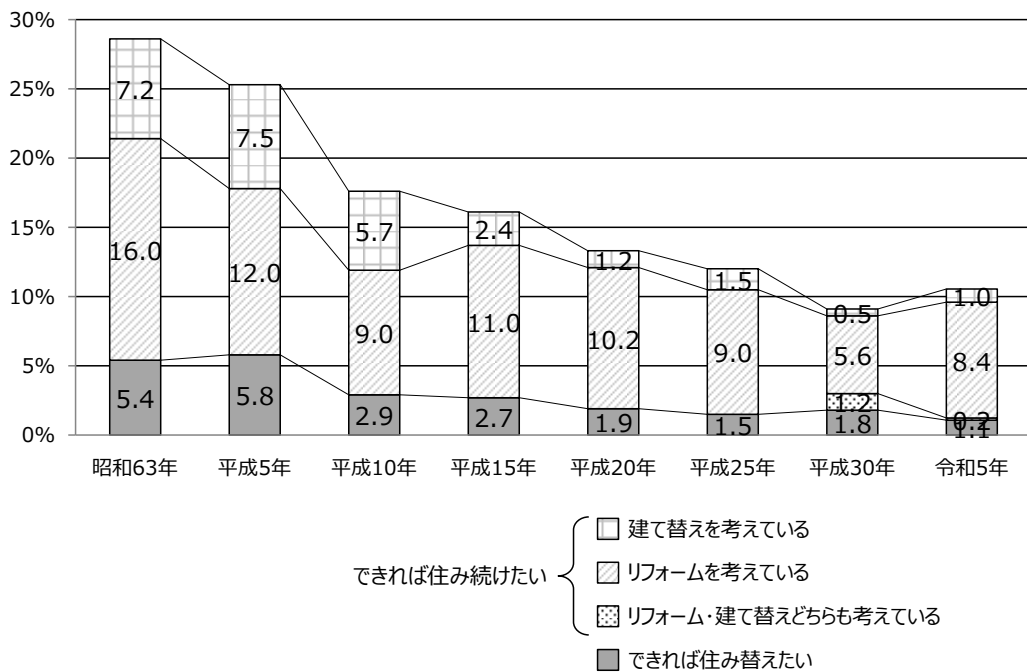


図 36 持ち家世帯の今後5年以内の住み替え・改善意向

## ② 家族類型別の今後5年以内の住み替え・改善意向

住み替え・改善意向について、家族類型別に見ると、「親と子供から成る世帯（長子17歳以下）」では「住み替え意向がある」が最も多く、他の類型では「リフォーム意向がある」の割合が最も高くなっている。（図37、表11）

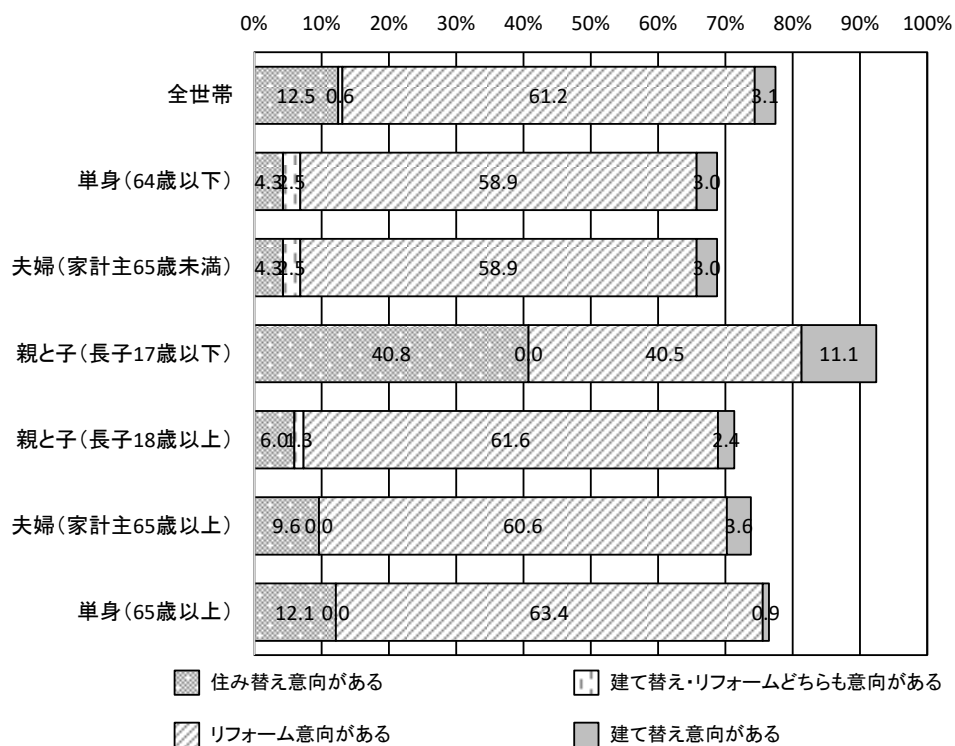


図 37 家族類型別の住み替え・改善意向

### ③ 家族類型別の今後5年以内の住み替え意向

今後5年以内の住み替え意向について、家族類型別に経年変化を見ると、平成25年以降で「単独世帯(65歳以上)」、「夫婦(家計主65歳以上)」の住み替え意向が増加しており、平成25年には3.2%、1.9%だったものが令和5年には12.1%、9.6%となっている。(図38、表11)

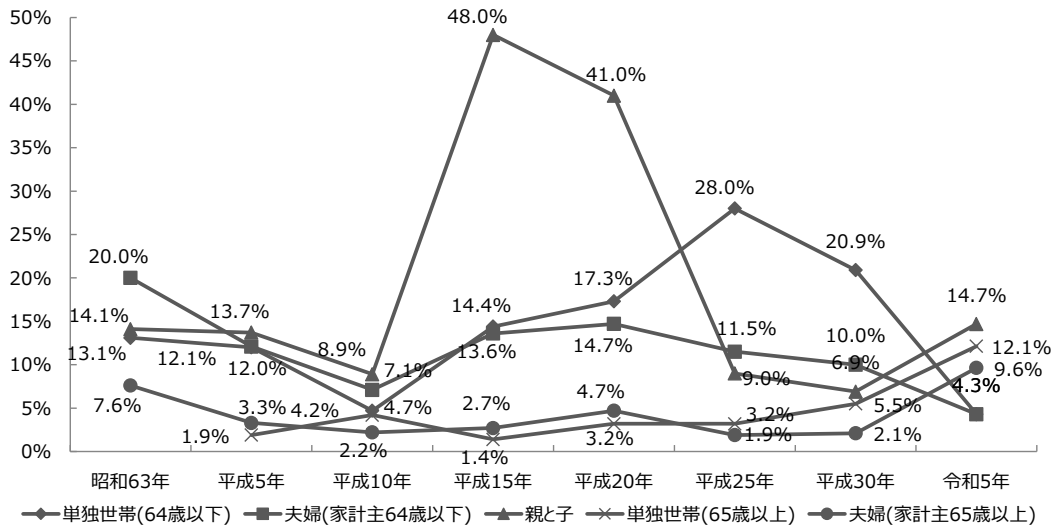


図 38 家族類型別の今後5年以内の住み替え意向

### ④ 住み替え後の地域(今後・今後5年以内)

住み替え後の地域について、時期別に見ると、「今後の住み替え意向がある世帯」、「今後5年以内の住み替え意向のある世帯」とともに、「同じ市区町村」の割合が最も高く、次いで今後5年以内では「異なる地方」の割合が高くなっている。(図39)

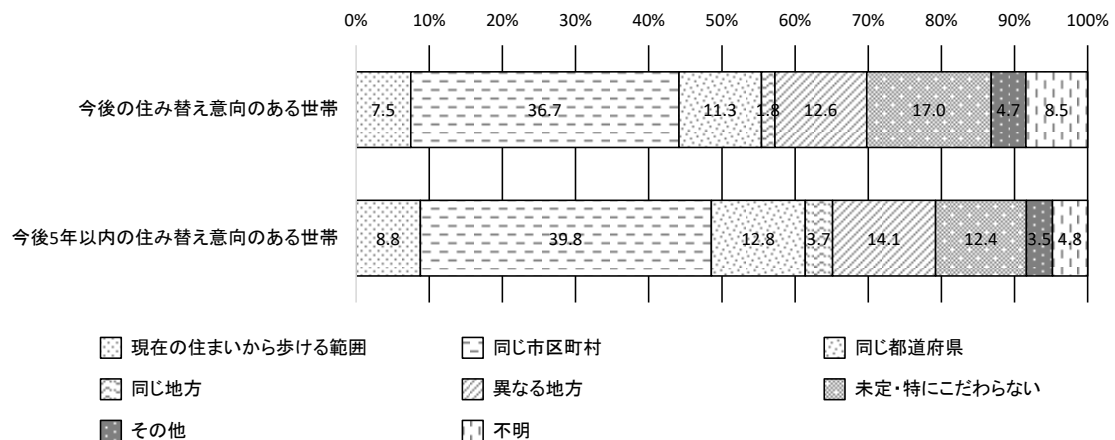


図 39 住み替え後の地域 (今後・今後5年以内)

### ⑤ 今後5年以内の住み替えの目的(1位)

今後5年以内に住み替え意向を持つ世帯において、住み替えの主な目的は、「高齢期の住みやすさ」(23.8%)、「住宅の質を向上させる」(22.7%)の割合が特に高い。

最近5年間に実際に住み替えた世帯の主な目的では「住宅の質を向上させる」(9.9%)、「住居費負担の見直し」(9.6%)、「子どもの誕生・成長・進学」(7.9%)の割合が高くなっている。(図40、表12)

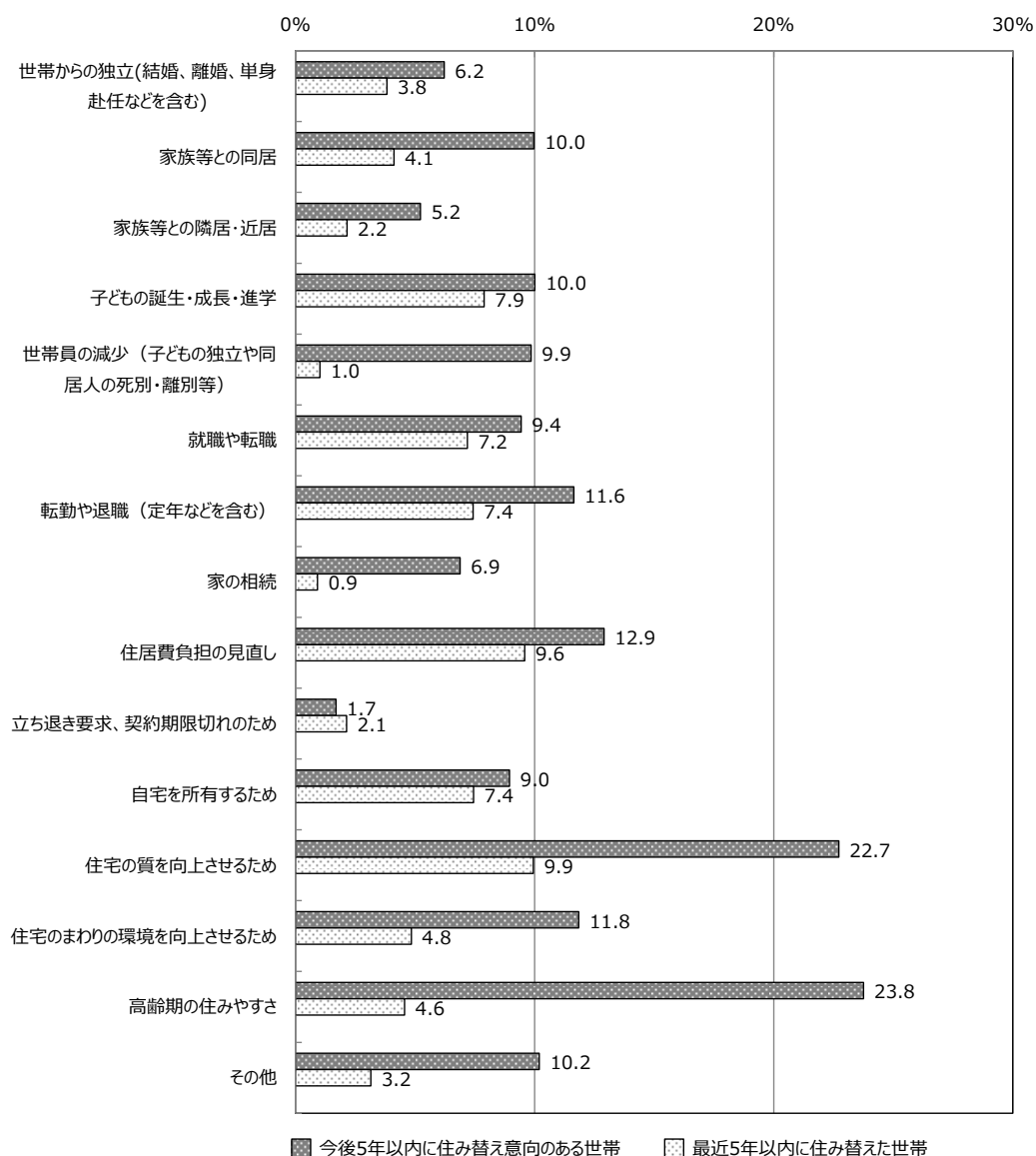


図40 今後5年以内の住み替えの目的(1位)

⑥ 家族類型別の今後5年以内の住み替え意向における居住形態の変化の割合

今後5年以内の住み替え意向について、家族類型別に住み替え前後の居住形態の変化別（持ち家→持ち家、持ち家→借家、借家→持ち家、借家→借家）の割合を見ると、「単独世帯（64歳以下）」では「借家→借家」、「夫婦（家計主65歳未満）」では「借家→持ち家」、「単独世帯（65歳以上）」は「持ち家→持ち家」が多くなっている。

「親と子」は「持ち家→持ち家」、「借家→持ち家」がほぼ同率、「夫婦（家計主65歳以上）」は「持ち家→持ち家」、「借家→借家」がほぼ同率が多い。（図41、表12）

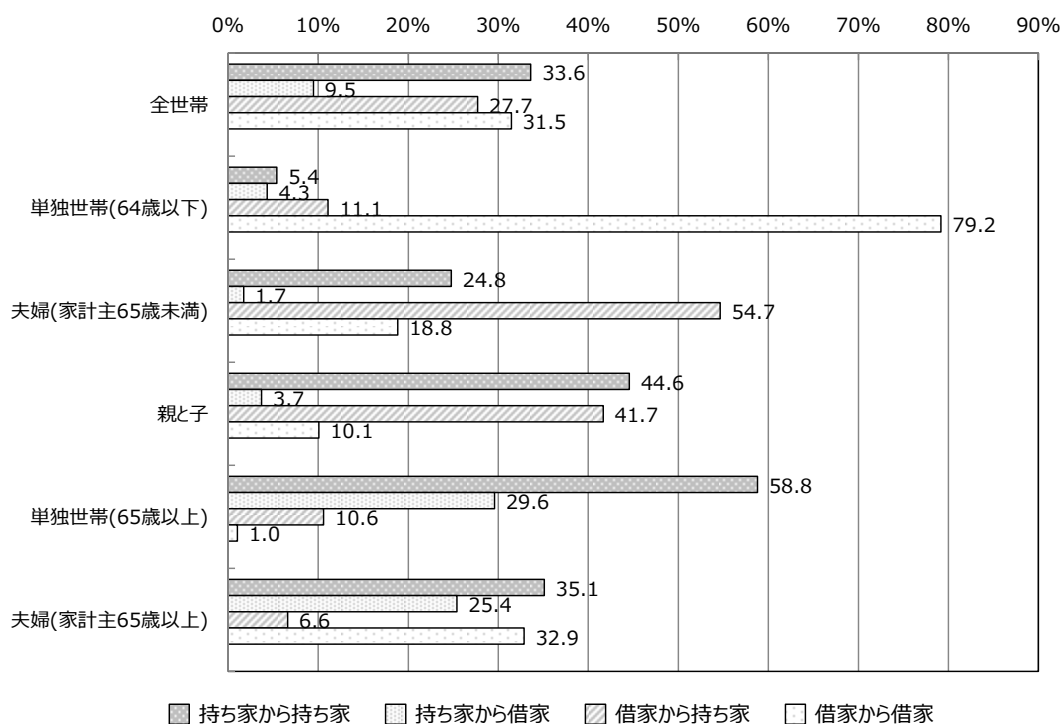


図 41 家族類型別の今後5年以内の住み替え意向における居住形態の変化の割合(複数回答)

#### (4) 住み替え意向のある世帯の課題

本項目では、今後5年以内に住み替えの意向を持つ世帯について、その課題について集計した。

##### ① 今後5年以内の住み替えの課題

今後5年以内に住み替え意向を持つ世帯の住み替えの課題としては、「資金・収入等の不足」が38.1%と最も高く、次いで「予算の範囲で気に入る物件がない」が20.8%、「希望エリアの物件が不足」が18.5%となっている。(図42、表13)

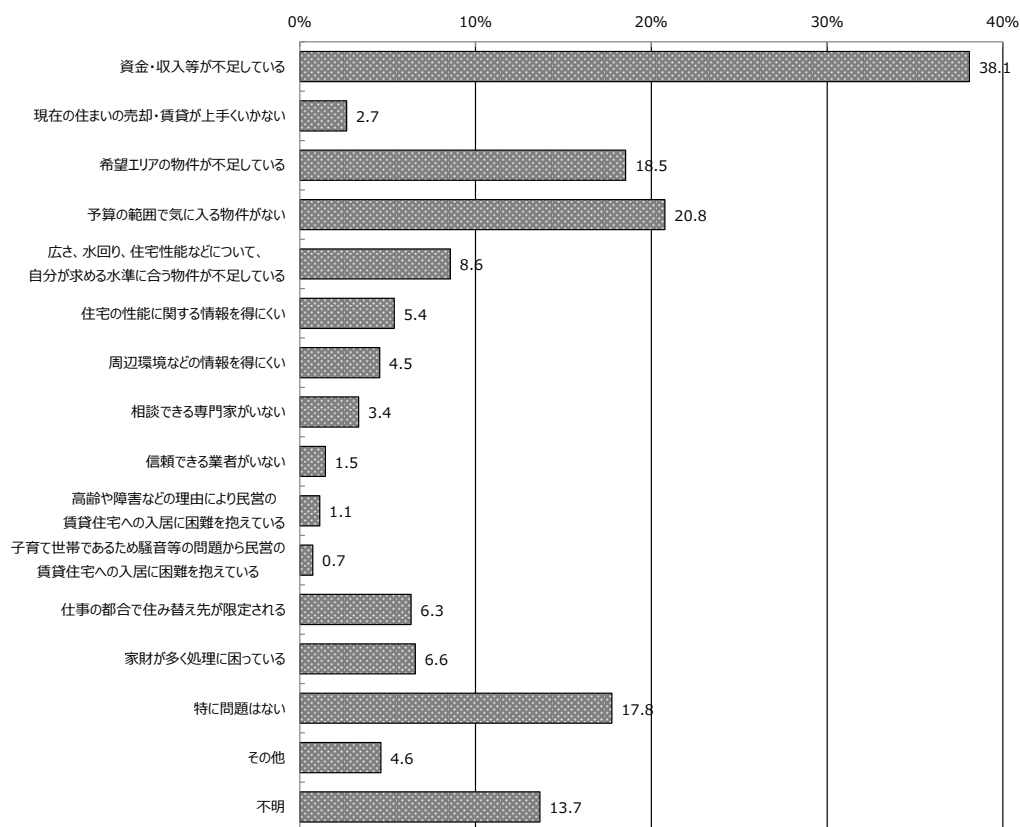


図 42 今後5年以内の住み替えの課題(複数回答)

## ② 家族類型別の今後5年以内の住み替えの課題

今後5年以内に住み替え意向を持つ世帯の住み替えの課題を家族類型別に見ると、家族類型に関わらず「資金・収入等が不足している」が最も高い。親と子の世帯では、「希望エリアの物件が不足している」の割合が高く、「単独世帯（65歳以上）」では「家財が多く処理に困っている」の割合が高い。（図43、表13）

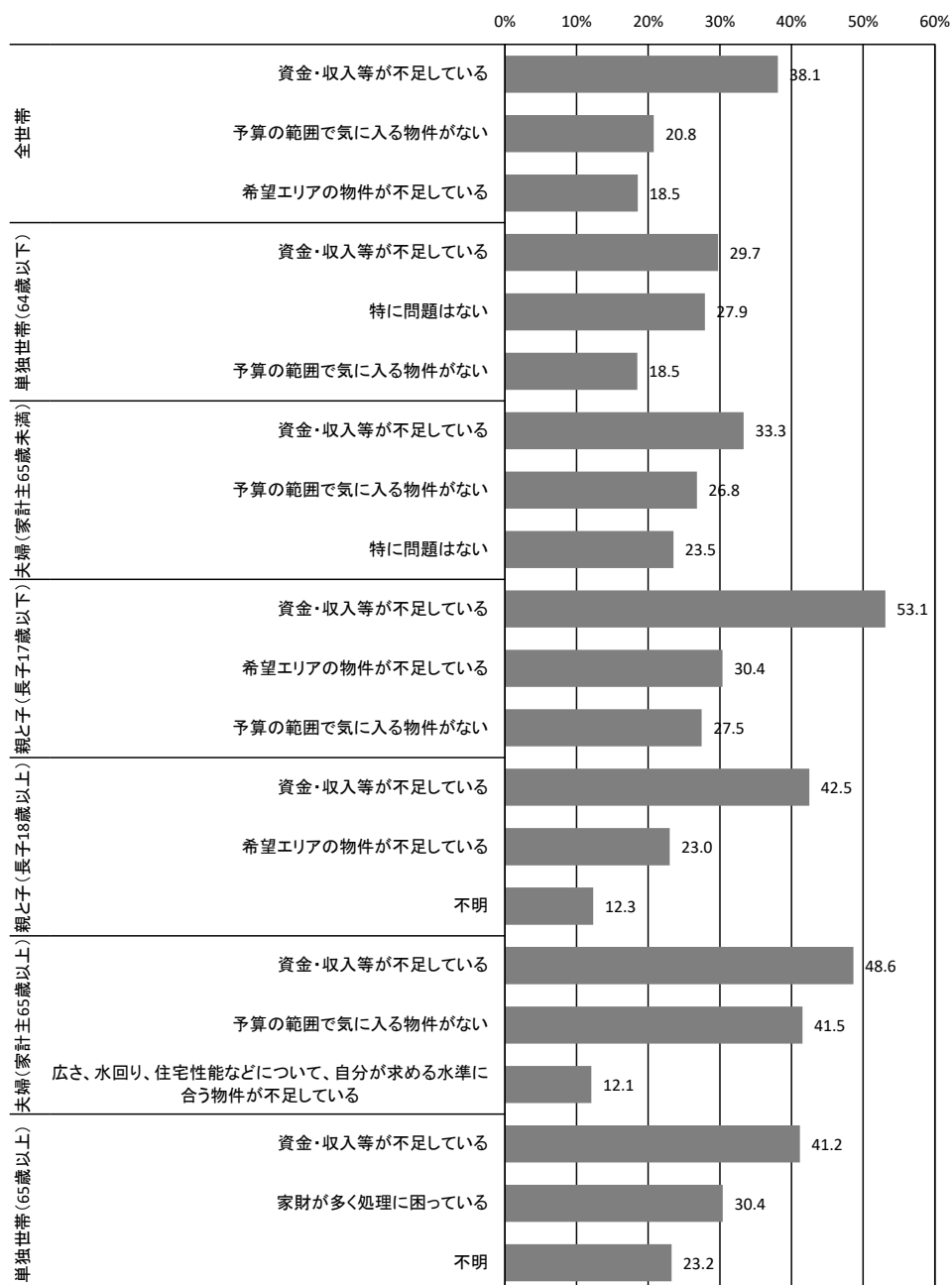


図 43 家族類型別の今後5年以内の住み替えの課題

※住み替え等の課題15項目のうち上位3つの項目を掲載している。

### ③ 今後の居住形態の変化別の住み替えの課題

今後の居住形態の変化別の住み替えの課題について、住み替え先の希望と時期に関わらず「資金・収入等が不足している」の割合が最も高くなっている。住み替え先の希望が持ち家・借家ともに今後5年以内の住み替え意向のある世帯は「予算の範囲で気に入る物件がない」、「希望エリアの物件が不足している」の割合が今後の住み替え意向がある世帯に比べて高い。住み替えの時期に関わらず、借家へ住み替え意向のある世帯は持ち家へ住み替え意向のある世帯に比べて「特に問題はない」の割合が高い。(図 44、表 14)

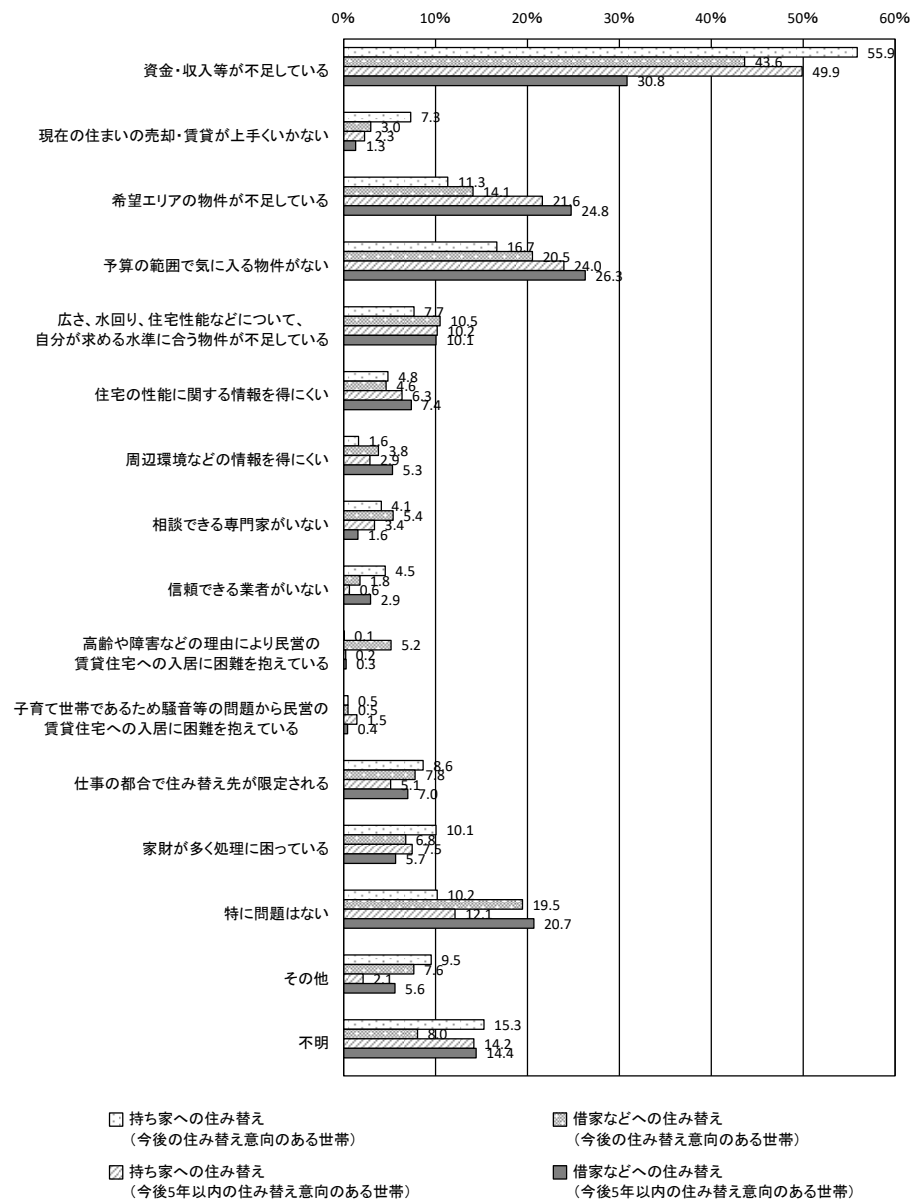


図 44 今後の居住形態の変化別の住み替えの課題

## (5) 改善意向のある世帯の課題

本項目では、今後5年以内に改善（リフォーム、建て替え）の意向を持つ世帯について、その課題区分に従って集計した。

### ① 今後5年以内に改善（リフォーム）意向のある世帯の課題

今後5年以内に改善の意向を持つ世帯のうち、リフォームの課題については、「資金・収入等が不足している」が51.5%と最も高く、次いで「特に問題はない」が16.2%、「相談できる専門家がいない」が6.7%となっている。（図45、表15）

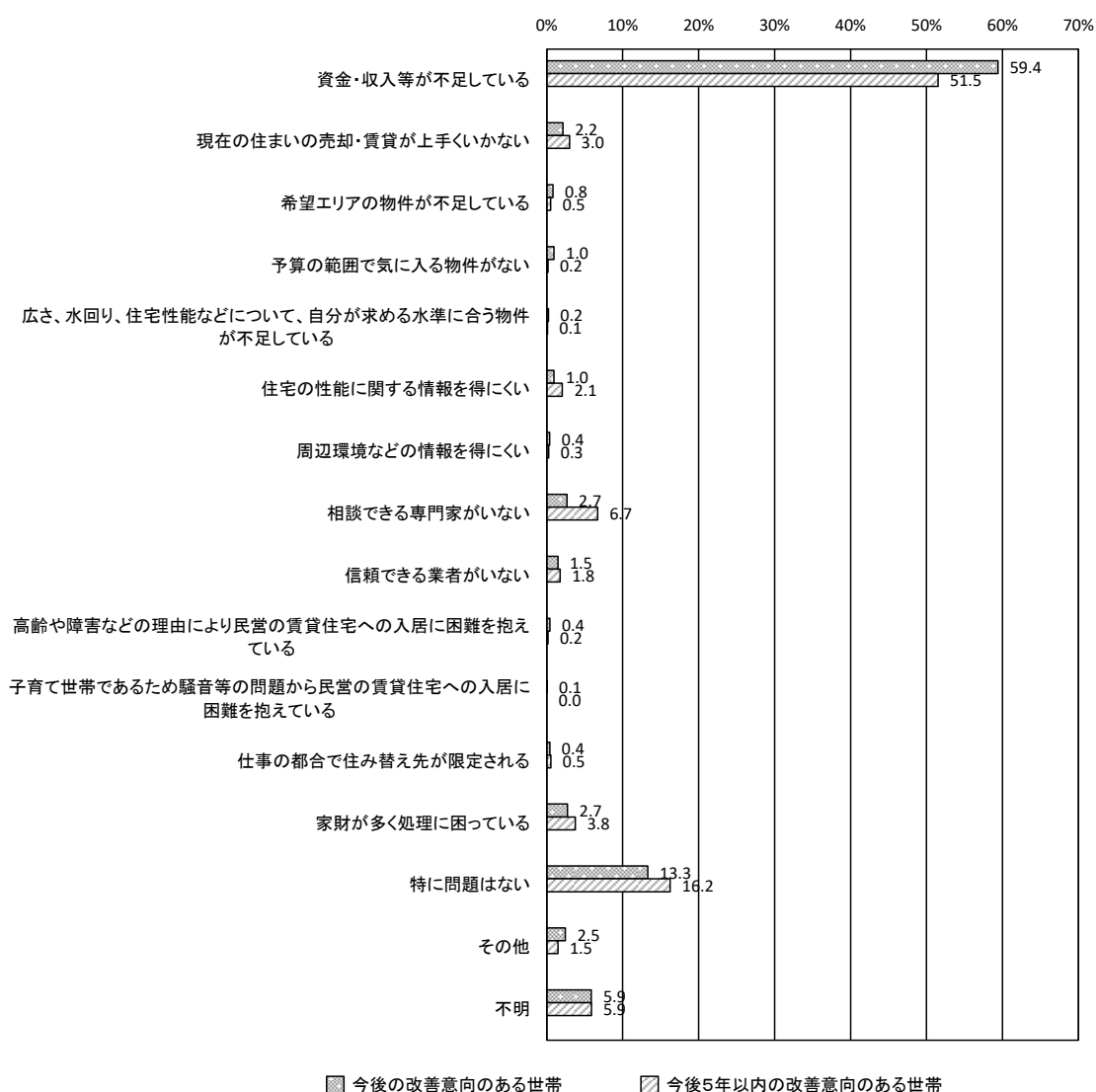


図 45 今後5年以内に改善（リフォーム）意向のある世帯の課題

※住み替え等の課題のうち改善（リフォーム）に関連する上位6つの項目を掲載している。

## ② 今後5年以内に改善(建て替え)意向のある世帯の課題

今後5年以内に改善の意向を持つ世帯のうち、建て替えの課題については、「資金・収入等が不足している」が46.5%と最も多く、次いで「特に問題はない」が10.7%、「家財が多く処理に困っている」が10.3%となっている。(図46、表15)

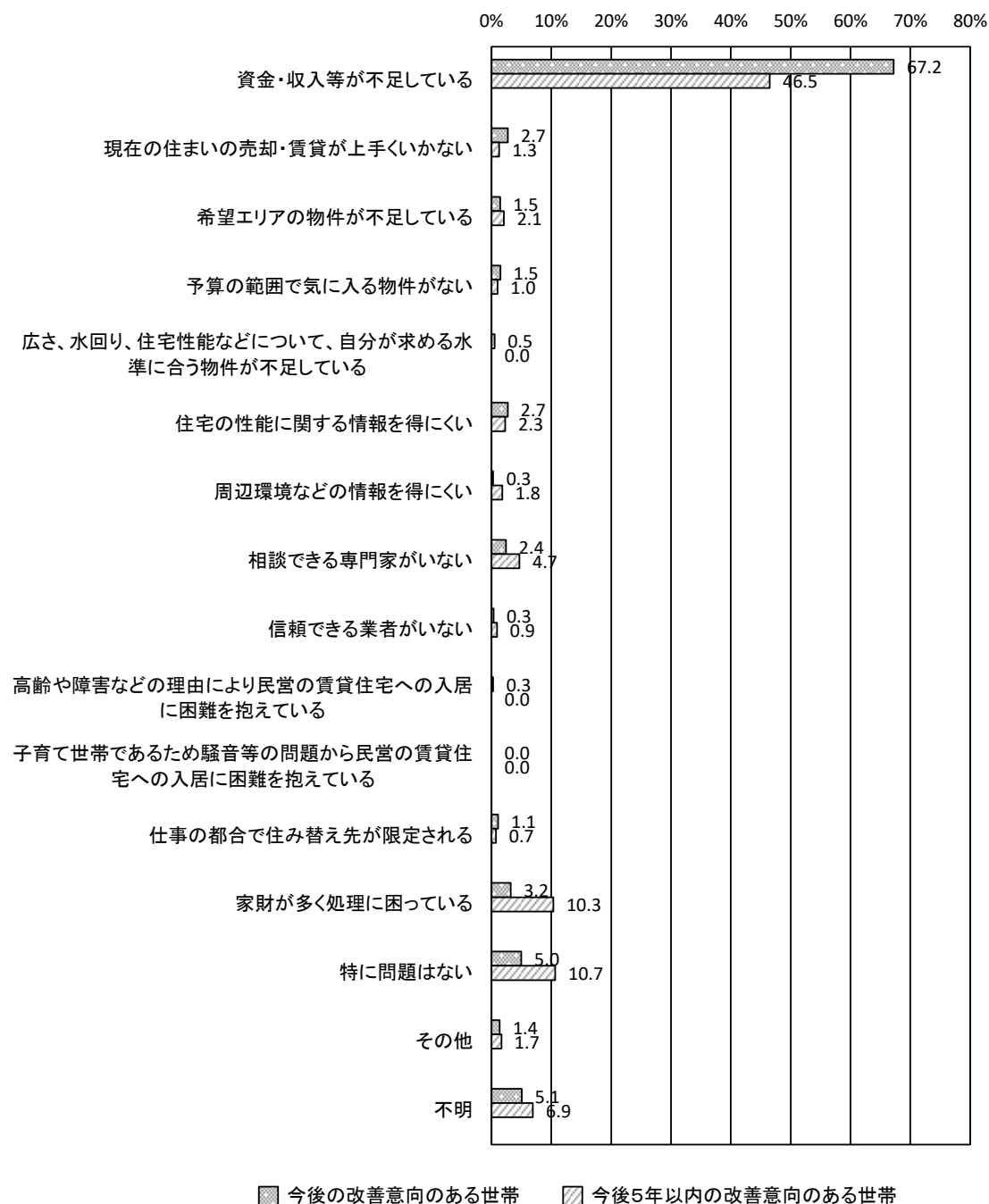


図 46 今後5年以内に改善(建て替え)意向のある世帯の課題

## (6) 今後の住み替え・改善意向のない理由

本項目では、住み替え意向のない（「できれば住み続けたい」）世帯について集計した。

### ① 今後の住み替え・改善意向のない理由

今後の住み替え意向のない理由について、「現在の住まいに満足している」が 32.6%と最も高く、次いで「理由がない」が 22.4%、「費用の都合がつかない」が 18.7%となっている。（図 47、表 16）

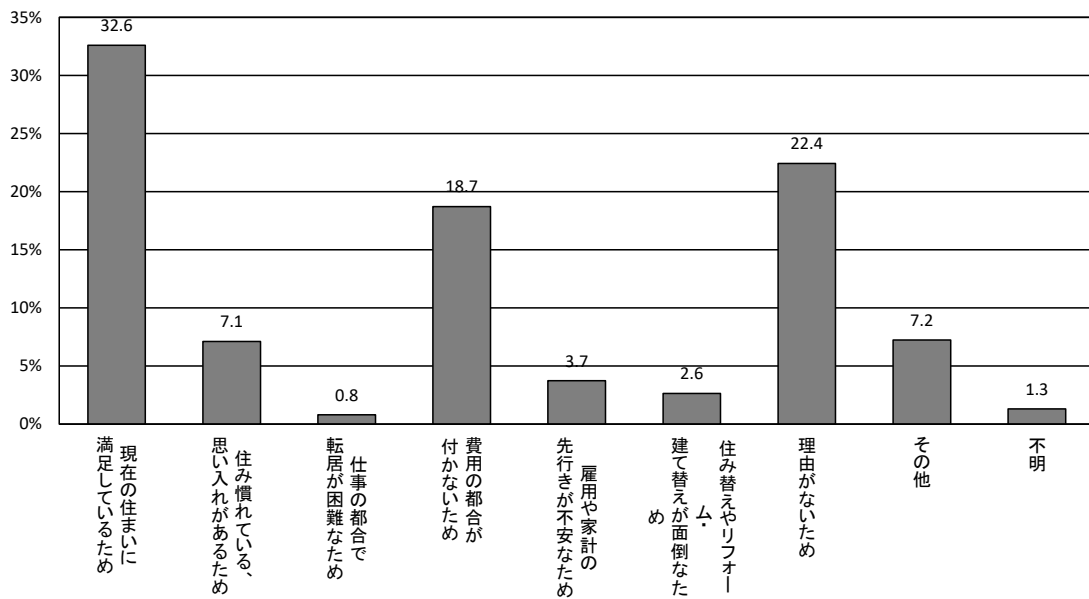


図 47 今後の住み替え意向のない理由(複数回答)

## ② 家計主の年齢別の今後の住み替え・改善意向のない理由

住み替え・改善意向のない全世帯に対して家計主の年齢別に住み替え意向のない理由を見ると、30歳代以上では「現在の住まいに満足しているため」の割合が最も高い。30歳未満のみ「理由がないため」の割合が最も高くなっている。(図48、表16)

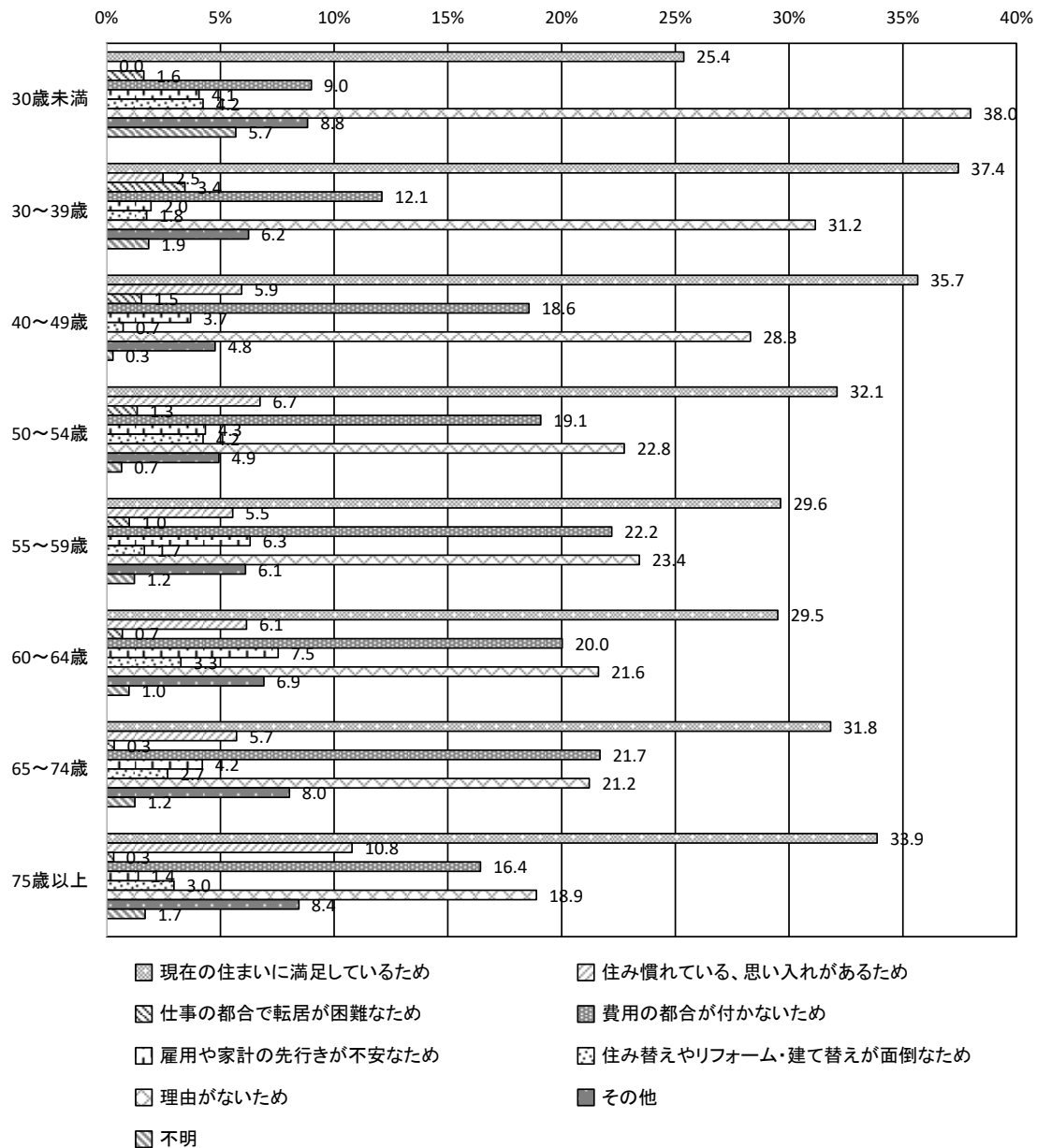


図 48 家計主の年齢別の今後の住み替え・改善意向のない理由

(7) 家族類型別の今後に現在の住まいを必要としなくなった場合の処分の見込み

今後現在の住まいを必要としなくなった場合の処分の見込みについて、持ち家の世帯を見ると、各世帯において「子・親族などに譲渡する」の割合が高く、「単独世帯（64歳以下）」では「わからない」が27.2%と「子・親族などに譲渡する」11.6%を上回っている。（図49、表17）

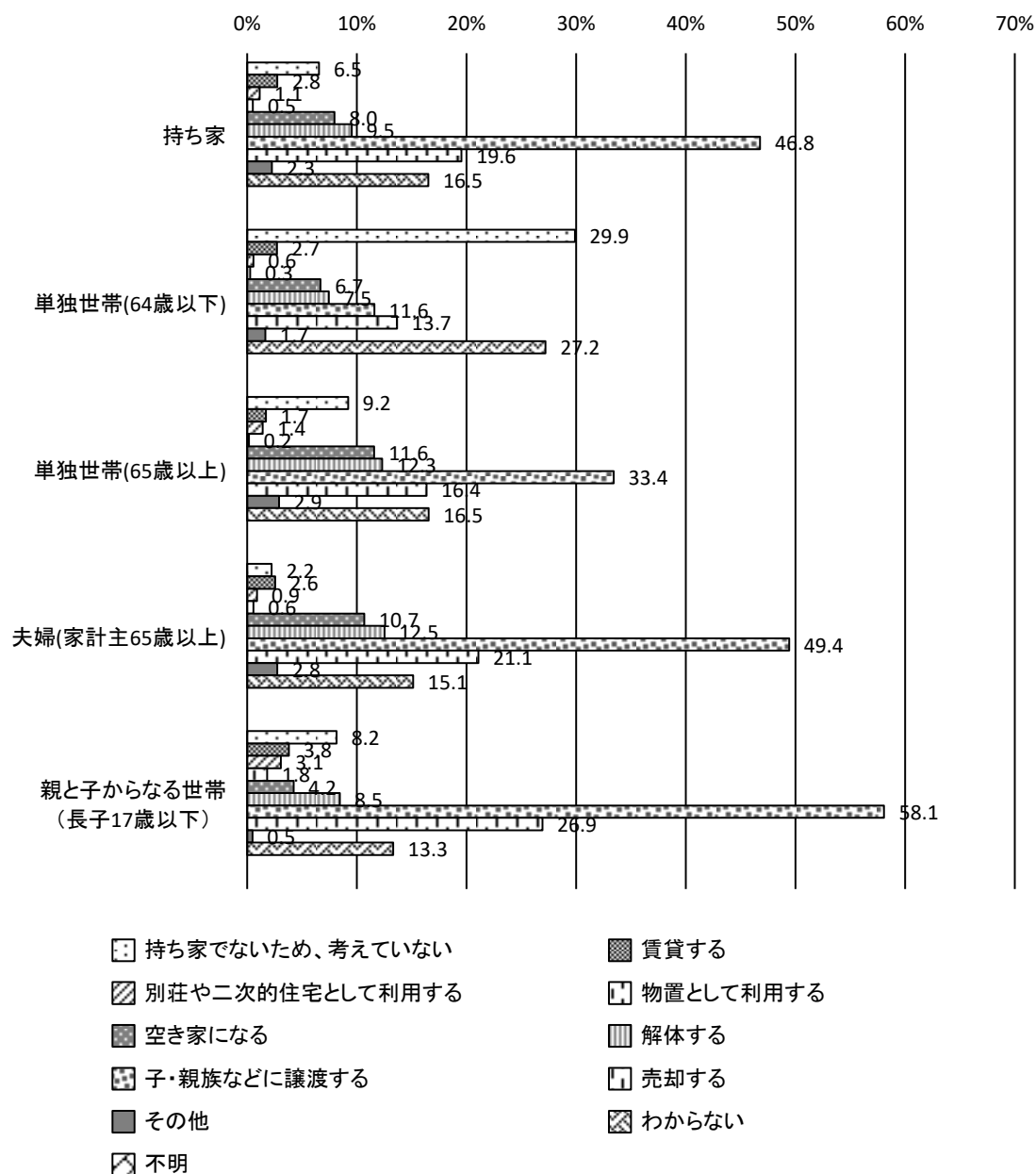


図 49 家族類型別の今後に現在の住まいを必要としなくなった場合の処分の見込み

(8) 既存住宅購入を希望する世帯の既存住宅取得の際の選択条件(1位)

今後の住み替え意向がある世帯のうち、既存住宅の購入を希望する世帯の既存住宅取得の際の選択条件を見ると、「希望する立地にあること」が35.3%と最も高く、次いで「積極的に既存住宅(中古住宅)を購入しようとは思わない」が16.9%、「耐震性や断熱性など、一定以上の性能が確保されていること」が12.8%となっている。(図50)

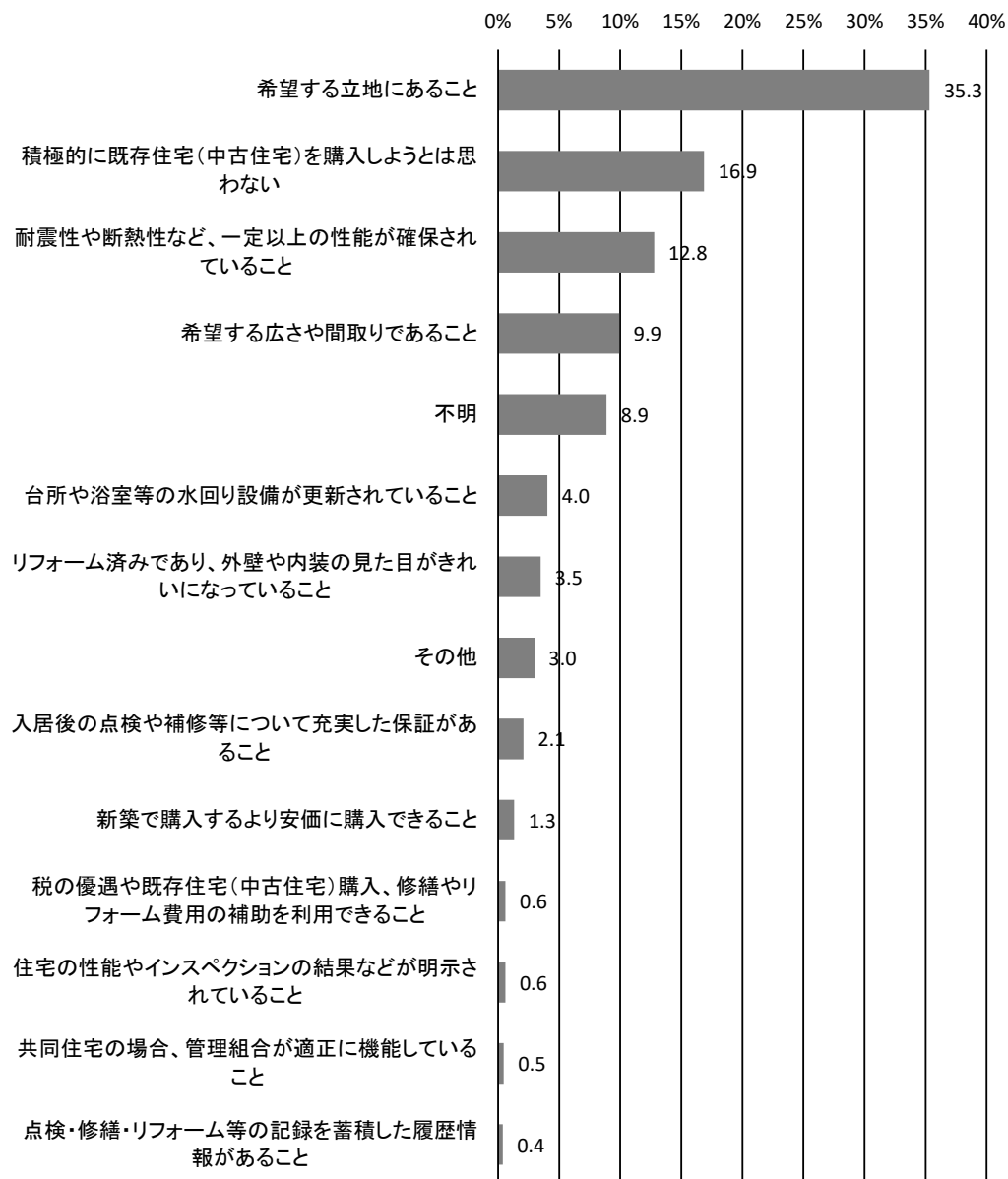


図 50 既存住宅購入を希望する世帯の既存住宅取得の際の選択条件 (1位)

(9) 現居住以外の住宅の相続の可能性

① 相続可能性のある住宅の有無

今後の相続可能性のある住宅の有無について経年変化を見ると、「相続する可能性はない」が減少し、「相続する可能性がある」、「相続するか、わからない」の割合が増加している。(図 51、表 18)

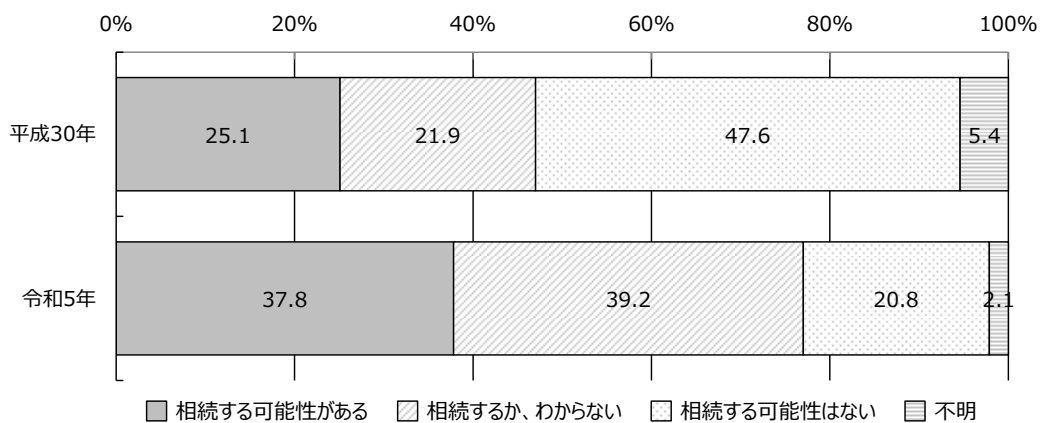


図 51 相続可能性のある住宅の有無

## ② 家計主の年齢別の相続後の活用などの意向

相続する住宅がある世帯の家計主の年齢別の相続後の活用などの意向について見ると、30歳以上で「子・親族などに譲渡する」の割合が最も高く、次いで「売却する」が高くなっている。30歳未満では「わからない」の割合が最も高くなっている。(図52、表19)

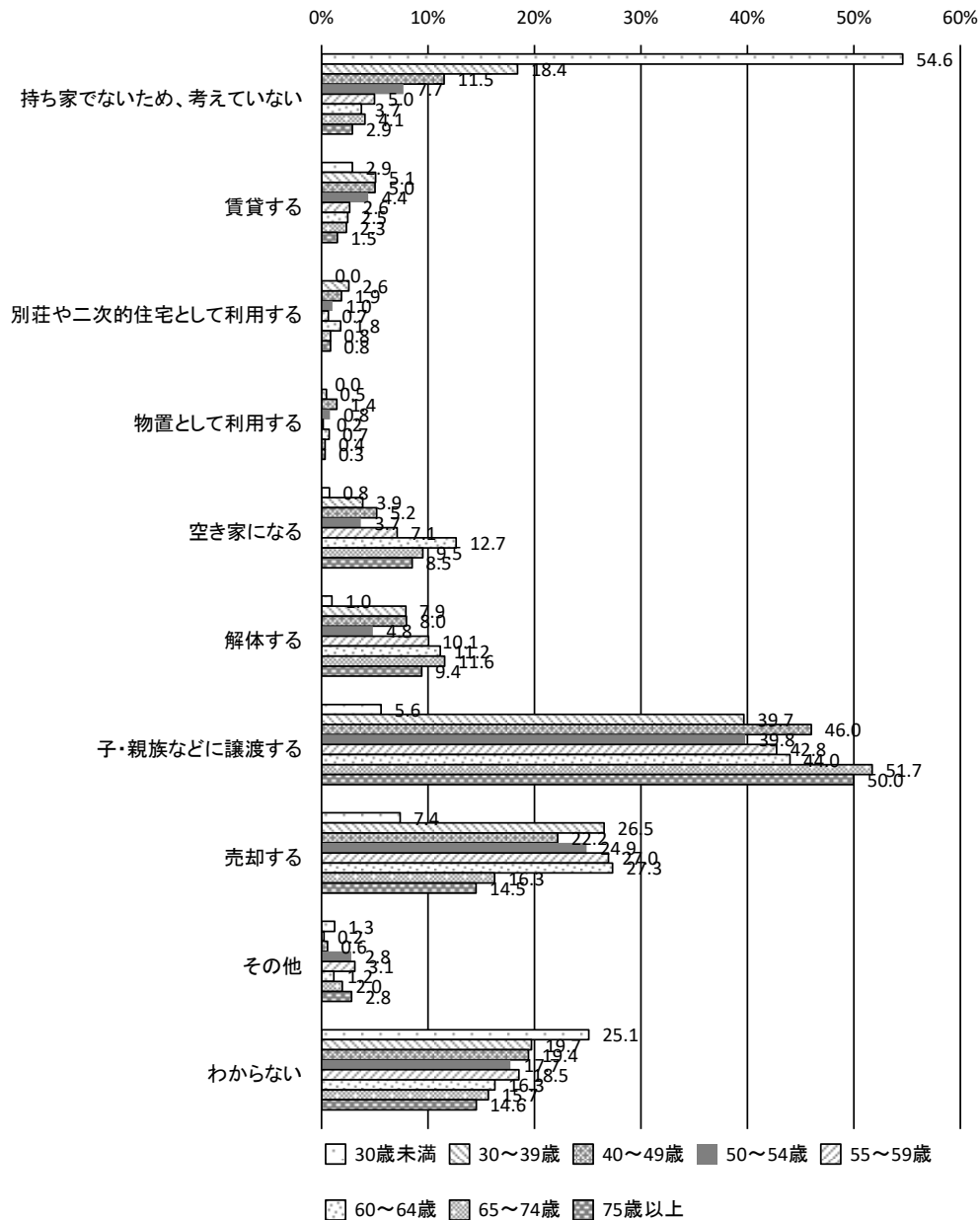


図 52 家計主の年齢別の相続後の活用などの意向

### ③ 建て方別の相続後の活用などの意向

相続する住宅がある世帯の建て方別の相続後の活用などの意向について見ると、一戸建てでは「子・親族などに譲渡する」の割合が最も高く、長屋建て・共同住宅では「持ち家でないため、考えていない」の割合が高くなっている。（図 53、表 19）

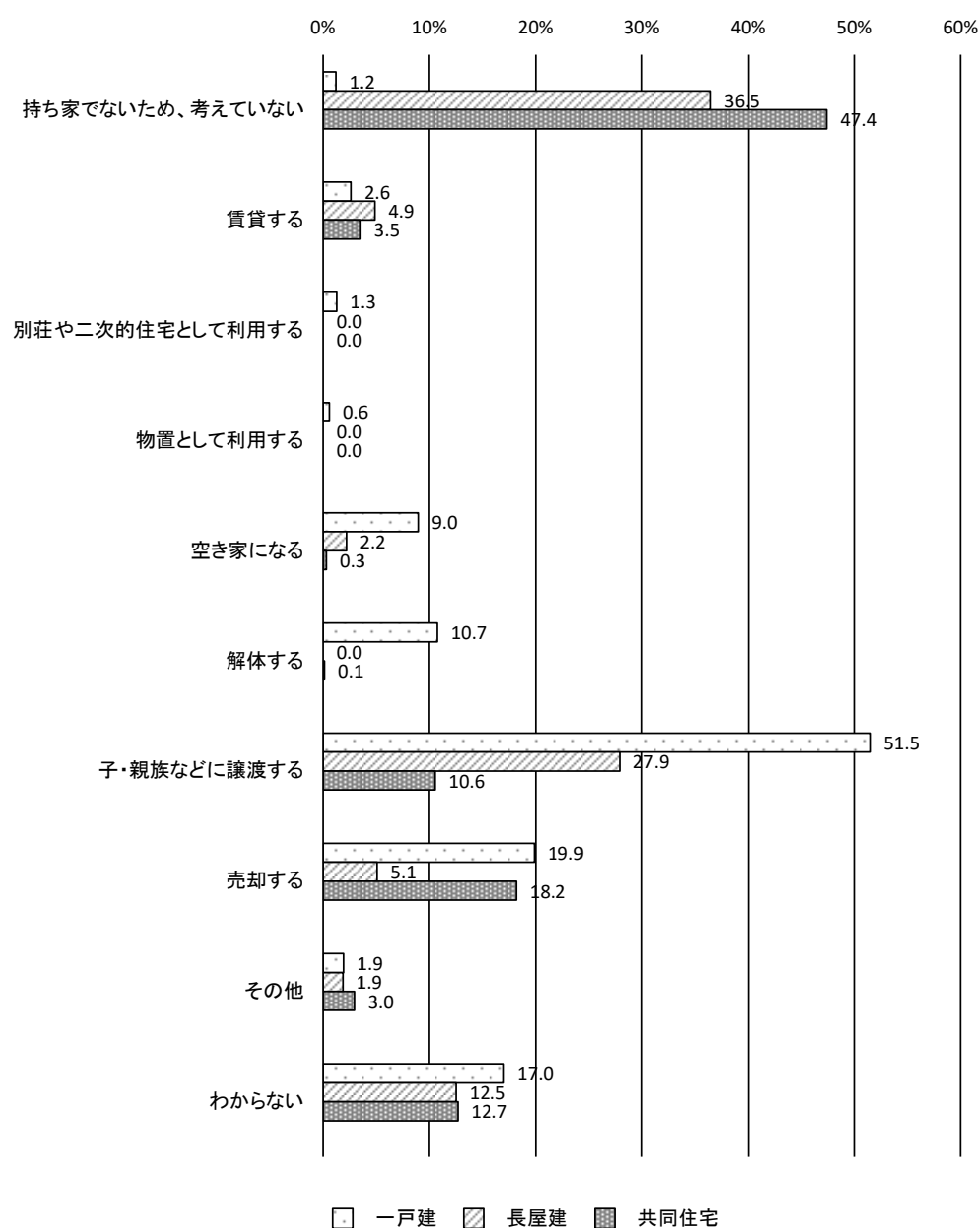


図 53 建て方別の相続後の活用などの意向

## 4 家族類型別(持ち家・借家別、DID 地区・非 DID 地区別)集計

本章では、「単独世帯(64歳以下)」、「単独世帯(65歳以上)」、「65歳以上の夫婦世帯」、「親と子供から成る世帯(長子17歳以下)」の4つの家族類型における、①住宅及び居住環境の評価、②最近5年間の居住状況の変化、③今後の住まい方の意向をまとめた。

- 借家の「親と子供から成る世帯」では、住宅・住環境への不満率が比較的高い。(図54)
- DID地区よりも非DID地区の方が、全般的に住環境への不満率が高い傾向がある。(図54)
- 住宅の個別要素のうち、「親と子供から成る世帯」の持ち家と借家で不満率の差が大きいのは「断熱性」、「上下階・隣戸などからの遮音性」「いたみの少なさ」となっている。(図57)
- 持ち家へ住み替えた理由は、「住宅の質向上」、「転勤・退職」が多く、借家に住み替えた理由は、「転勤・退職」、「世帯からの独立」が多い。(図60)
- 今後の住み替え目的は、高齢の単独世帯を除き、「住宅の質向上」、「高齢期の住みやすさ」が上位となっている。(図64)
- 今後の住み替えの課題としては、家族類型によらず「資金・収入等が不足」が最も多い。(図68)
- 今後の住み替えで住宅の質について重視する点は、家族類型によらず「広さや間取り」、「地震に対する安全性」が多い。(図70)
- 今後の住み替えで居住環境について重視する点は、家族類型によらず「日常の買い物などの利便」が多い。(図71)

(1) 住宅及び居住環境の評価

① 住宅及び居住環境に対する総合的な評価(家族類型別)

住宅及び居住環境に対する総合的な評価に関して、持ち家・借家別に見ると、「親と子供から成る世帯(長子17歳以下)」の借家で28.3%と不満率が高く、持ち家より5.3ポイント高くなっている。「65歳以上の夫婦世帯」では持ち家の不満率(22.1%)が借家の不満率(14.5%)より7.6ポイント高くなっている。

DID地区・非DID地区別では、いずれの家族類型においても非DID地区の不満率がDID地区の不満率より高くなっている。(図54、表20)

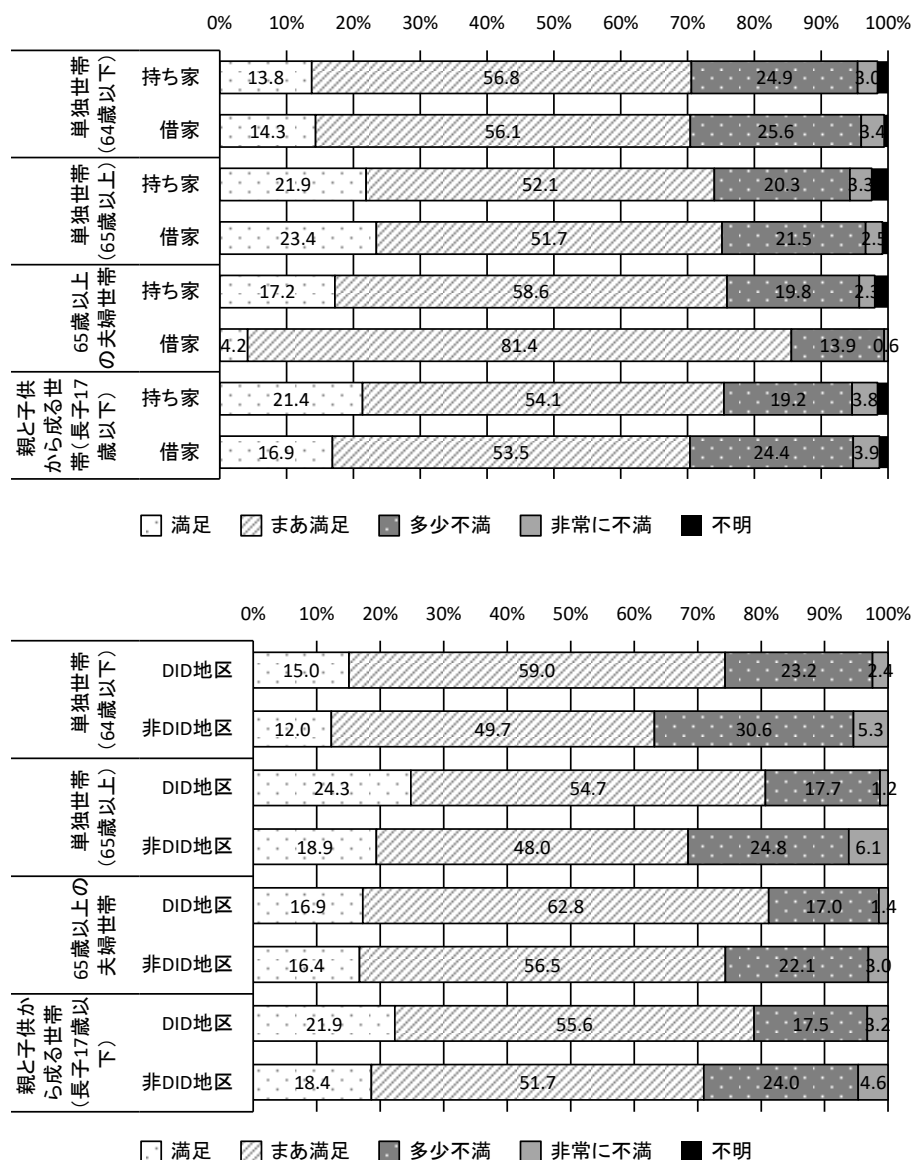


図 54 住宅及び居住環境に対する総合的な評価 (家族類型別)

## ② 住宅に対する評価(家族類型別)

住宅に対する評価に関して、持ち家・借家別に見ると、「65歳以上の夫婦世帯」と「親と子供から成る世帯(長子17歳以下)」において不満率の差が大きく、それぞれ借家のほうが28.3ポイント、21.2ポイント高くなっている。

DID地区・非DID地区別では、「親と子供から成る世帯(長子17歳以下)」においてDID地区の不満率が3.8ポイント高くなっているが、それ以外の家族類型では非DID地区の不満率のほうが高い。(図55、表20)

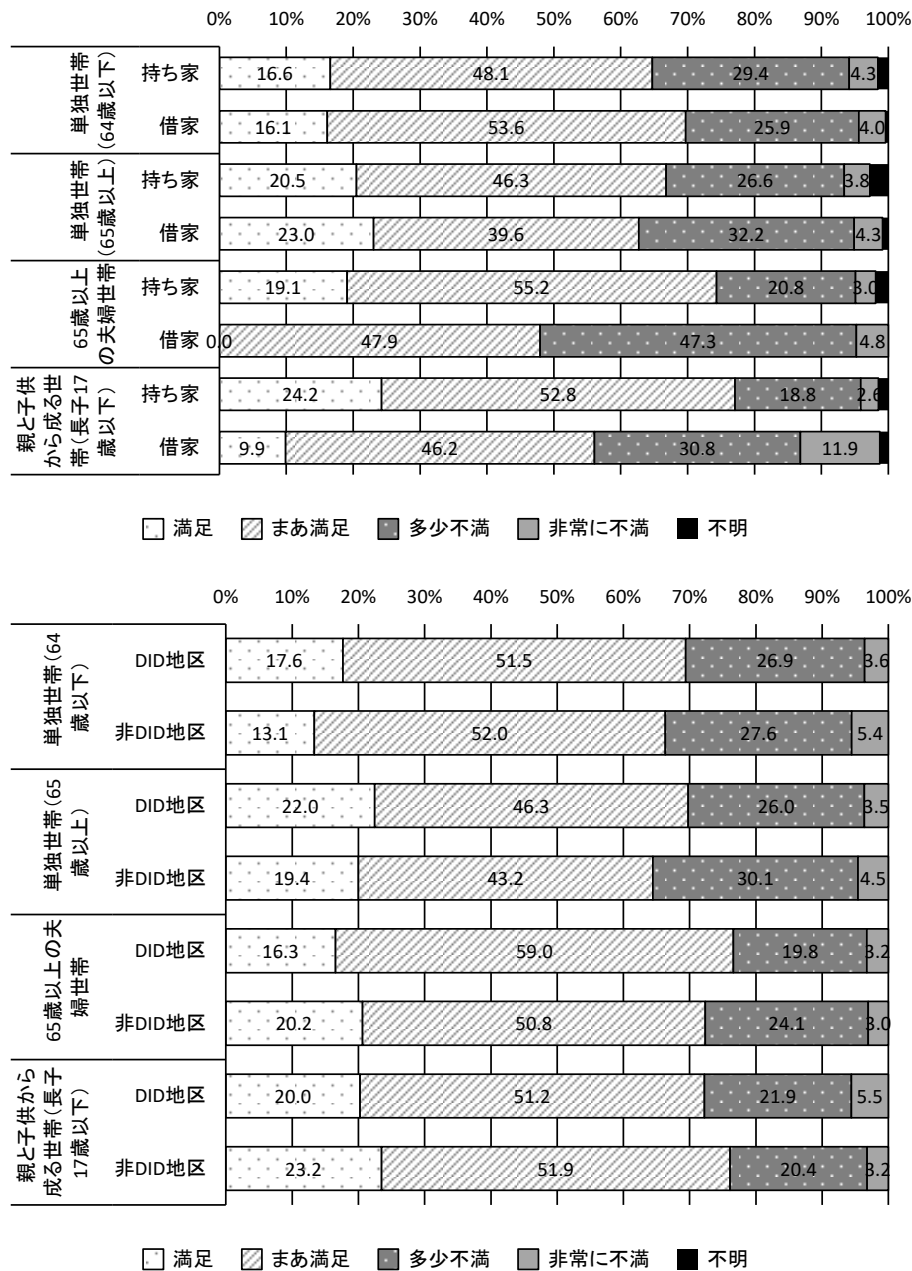


図 55 住宅に対する評価 (家族類型別)

### ③ 居住環境に対する評価(家族類型別)

居住環境に対する評価に関して、持ち家・借家別に見ると、「単独世帯(65歳以上)」と「親と子供から成る世帯(長子17歳以下)」において持ち家と借家の不満率の差が大きく、それぞれ持ち家が4.8ポイント、6.2ポイント高くなっている。

DID地区・非DID地区別では、全ての家族類型において非DID地区の不満率のほうが高くなっている。(図56、表20)

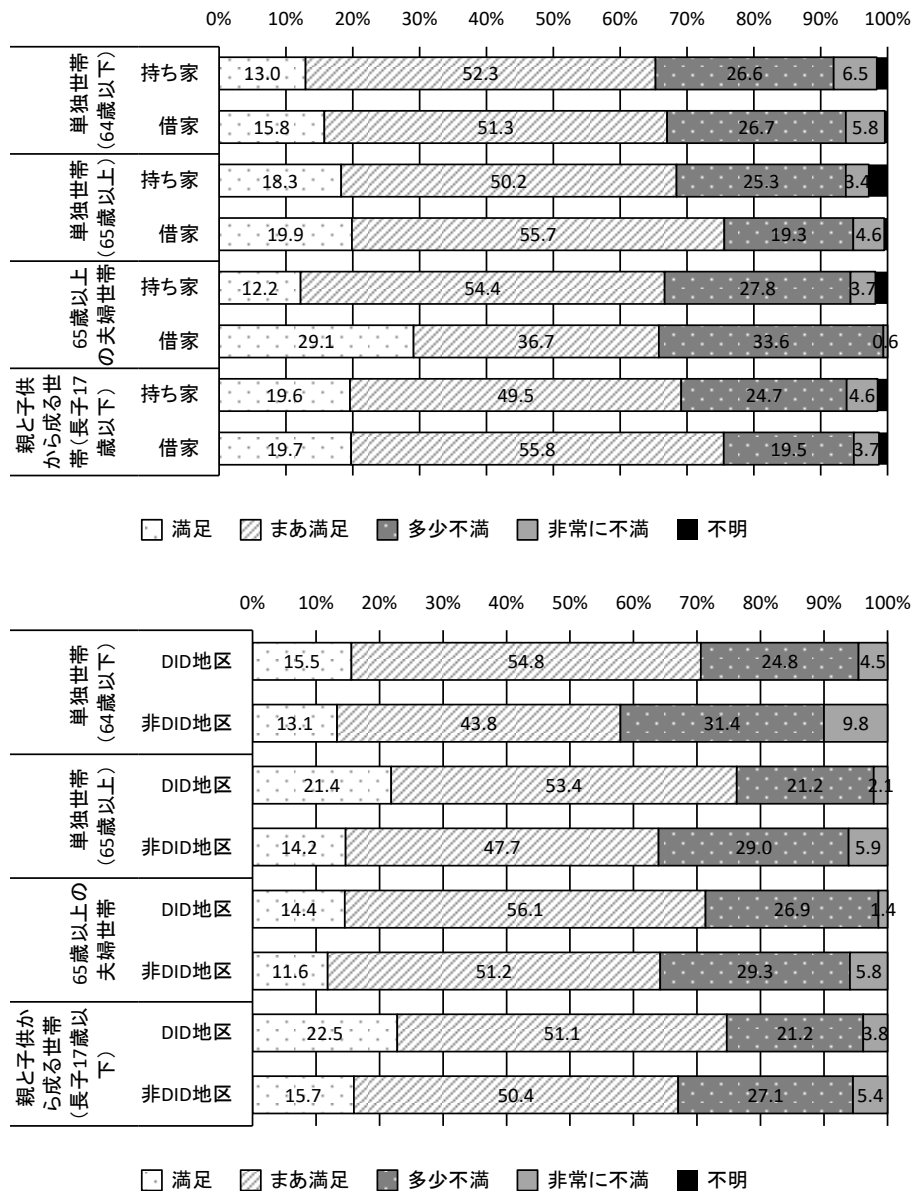


図 56 居住環境に対する評価(家族類型別)

#### ④ 住宅の個別要素に対する不満率(家族類型別)

持ち家・借家別の不満率の差が大きい上位3項目を見ると、「単独世帯(64歳以下)」の「地震に対する安全性」、「いたみの少なさ」を除き借家のほうが持ち家より不満率が高い。

DID地区・非DID地区別で不満率の差が大きいものは、「単独世帯(64歳以下)」における「維持管理のしやすさ」及び「単独世帯(65歳以上)」における「維持管理のしやすさ」、「防犯性」であり、いずれも非DID地区の不満率のほうが高い。(図57、表21)

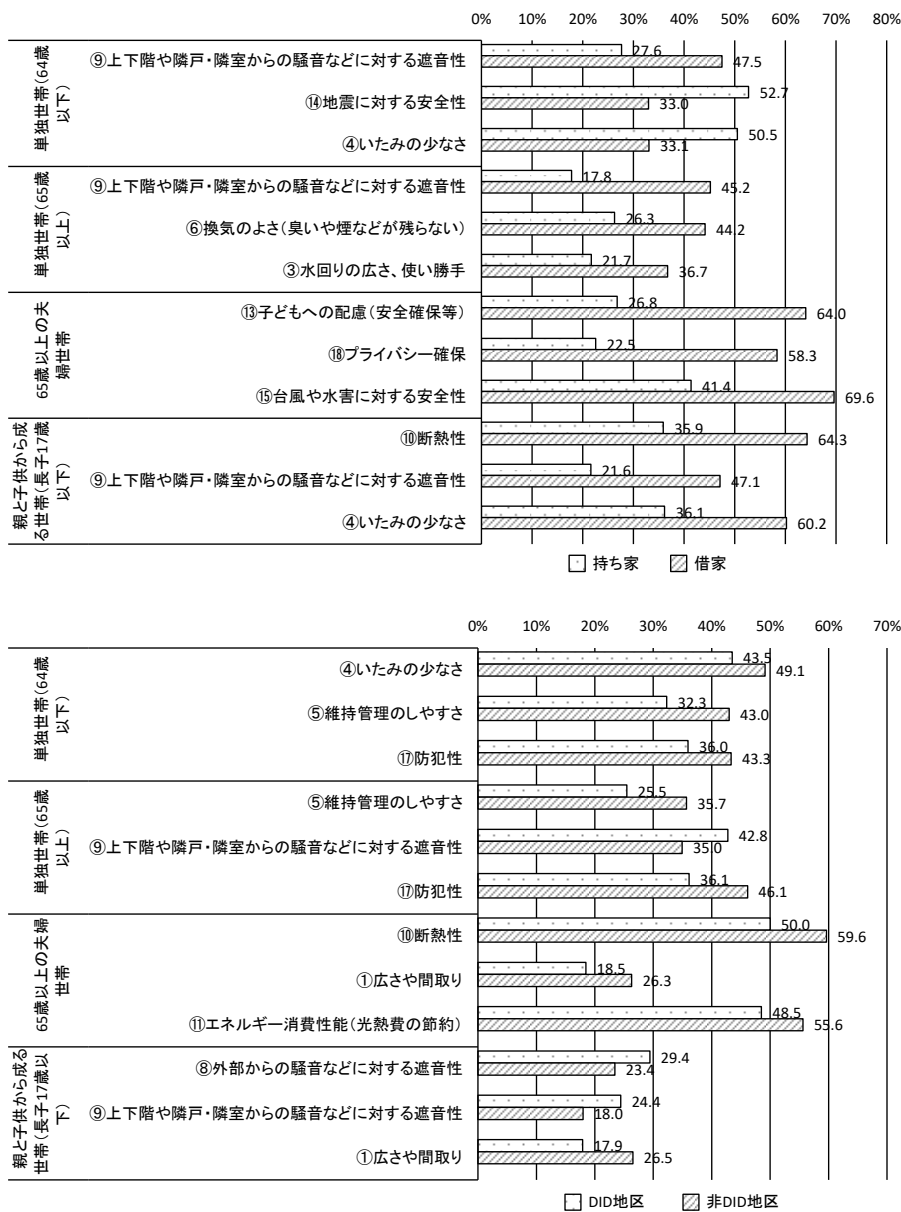


図 57 住宅の個別要素に対する不満率(家族類型別)

※住宅の個別要素 18 項目のうち上位 3 つの項目を掲載している。

#### ⑤ 居住環境の個別要素に対する不満率(家族類型別)

居住環境の個別要素に対する不満率に関して、持ち家・借家別の不満率の差が大きい上位3項目を見ると、「単独世帯(65歳以上)」の「近隣の人やコミュニティとの関わり」、「65歳以上の夫婦世帯」の「騒音・大気汚染の少なさ」、「親と子供から成る世帯(長子17歳以下)」の「周辺からの延焼のしにくさ」は借家の不満率が高いが、それ以外は持ち家の不満率が高い。

持ち家の不満率が高いもののうち、借家との差が大きいものとして「65歳以上の夫婦世帯」の「水害・津波・土砂災害の受けにくさ」(21.5ポイント差)、「医療・福祉・介護施設の利便」(19.8ポイント差)、「親と子供から成る世帯(長子17歳以下)」の「子育て・教育環境(公園、保育園、学童、習い事、学習塾等)の充実度」(15.5ポイント差)がある。

DID地区・非DID地区別では、全ての項目で非DID地区のほうが不満率が高く、差が最も大きいものは、「親と子供から成る世帯(長子17歳以下)」の「日常の買い物などの利便」(31.9ポイント差)であった。(図58、表22)

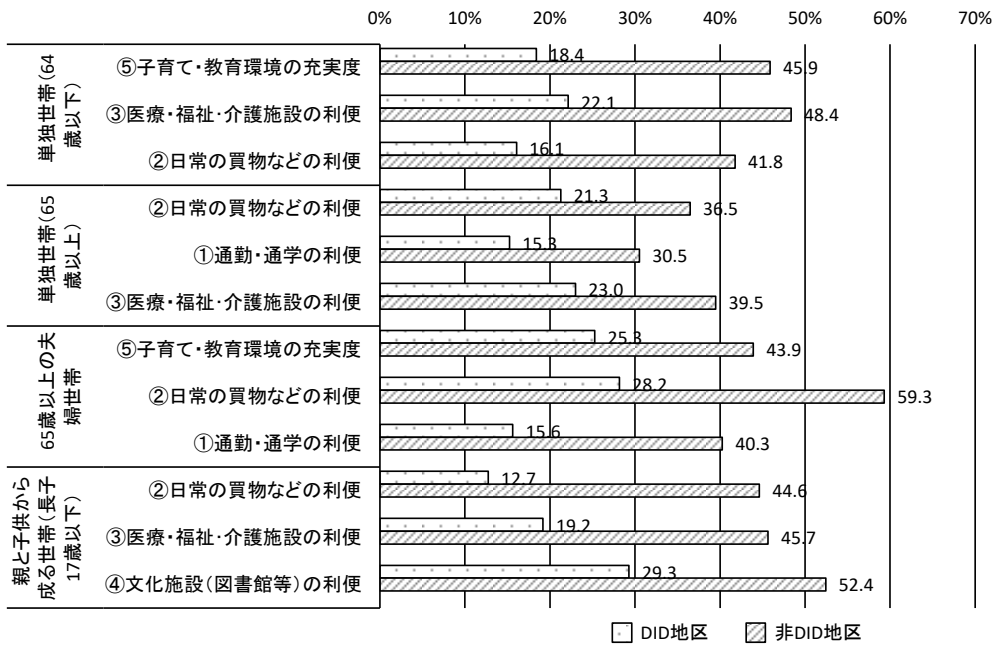
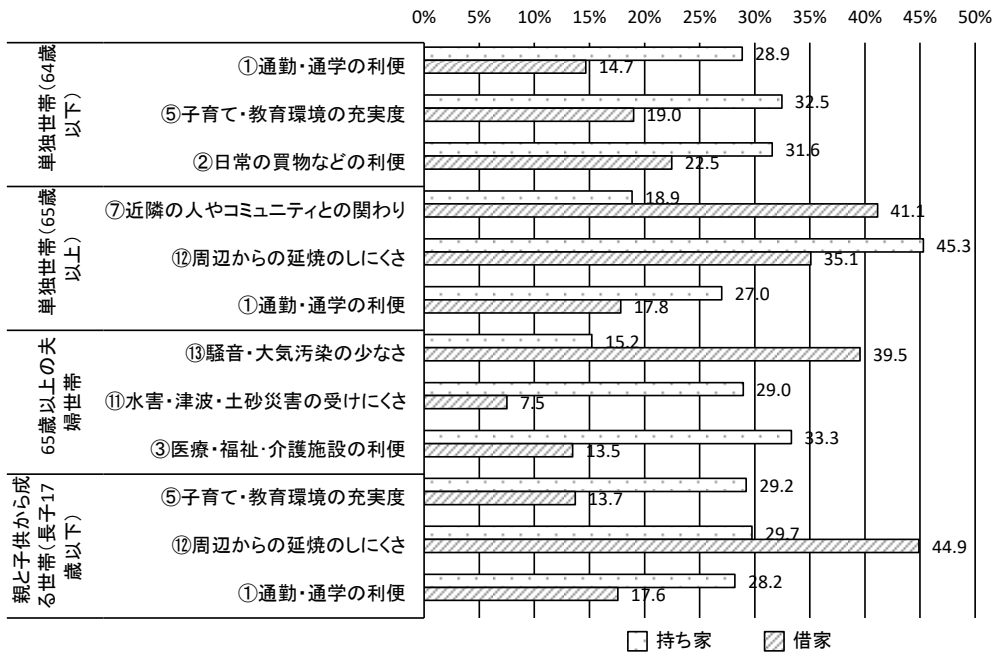


図 58 居住環境の個別要素に対する不満率 (家族類型別)

※居住環境の個別要素 18 項目のうち上位 3 つの項目を掲載している。

(2) 最近5年間の居住状況の変化に関する事項

① 最近5年間に実施した住み替え・改善の状況(家族類型別)

最近5年間に実施した住み替え・改善の実施状況について、持ち家・借家別に見ると、いずれの家族類型も「リフォームを行った」の割合が最も高いが、「単独世帯(64歳以下)」と「親と子供から成る世帯(長子17歳以下)」では「住み替えた」の割合が他の家族類型に比べて高くなっている。

借家では、「単独世帯(64歳以下)」において「住み替えた」の割合が最も高く、68.4%となっている。

DID地区・非DID地区別では同様の傾向となっており、「単独世帯(64歳以下)」、「親と子供から成る世帯(長子17歳以下)」の「住み替えた」の割合が高いが、DID地区のほうが非DID地区に比べて住み替えの割合が高くなっている。(図59、表23)

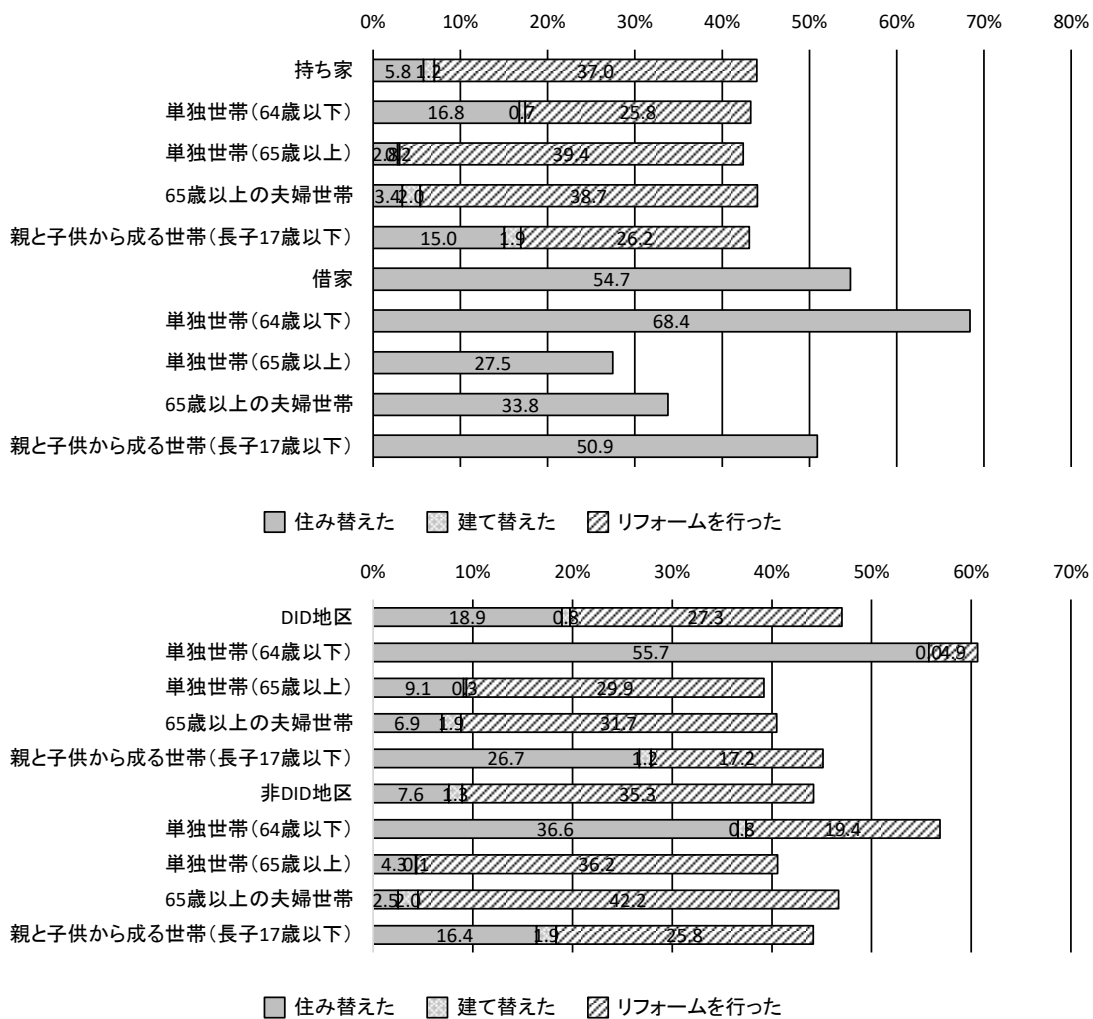
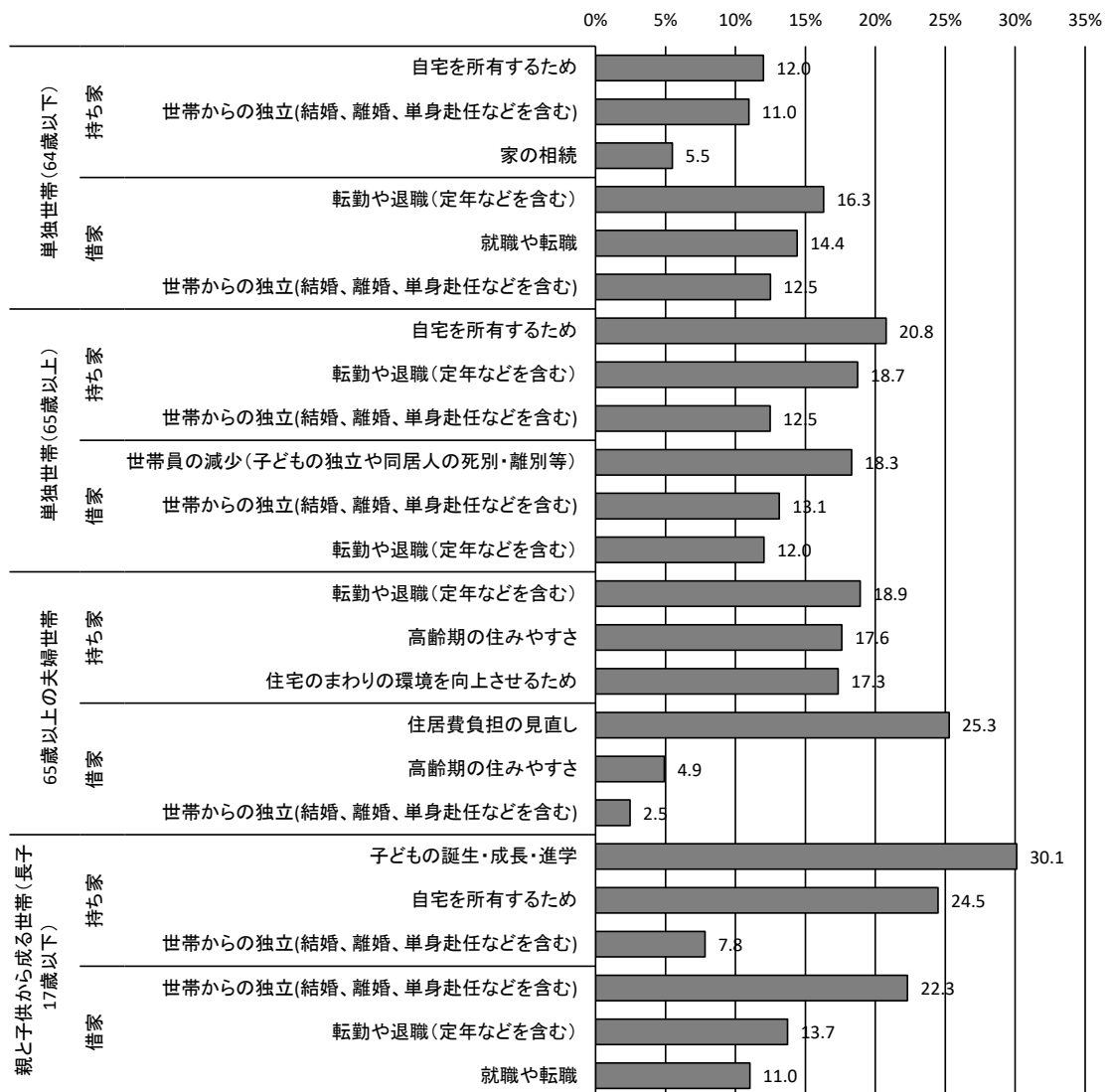


図 59 最近5年間に実施した住み替え・改善の状況(家族類型別)

## ② 最近5年間に実施した住み替え等の理由(家族類型別)

最近5年間に実施した住み替え等の理由について、持ち家・借家別に上位3項目を見ると、持ち家ではいずれの家族類型も「住宅の質を向上させるため」の割合が最も高くなっている。借家では「単独世帯(64歳以下)」は「世帯からの独立(結婚、離婚、単身赴任などを含む)」の割合が最も高く、「単独世帯(65歳以上)」、「65歳以上の夫婦世帯」はともに、「転勤や退職(定年などを含む)」の割合が高くなっている。

DID地区・非DID地区別では、「親と子供から成る世帯(長子17歳以下)」はどちらの地区でも「子供の誕生・成長・進学」の割合が最も高くなっている。(図60、表24)



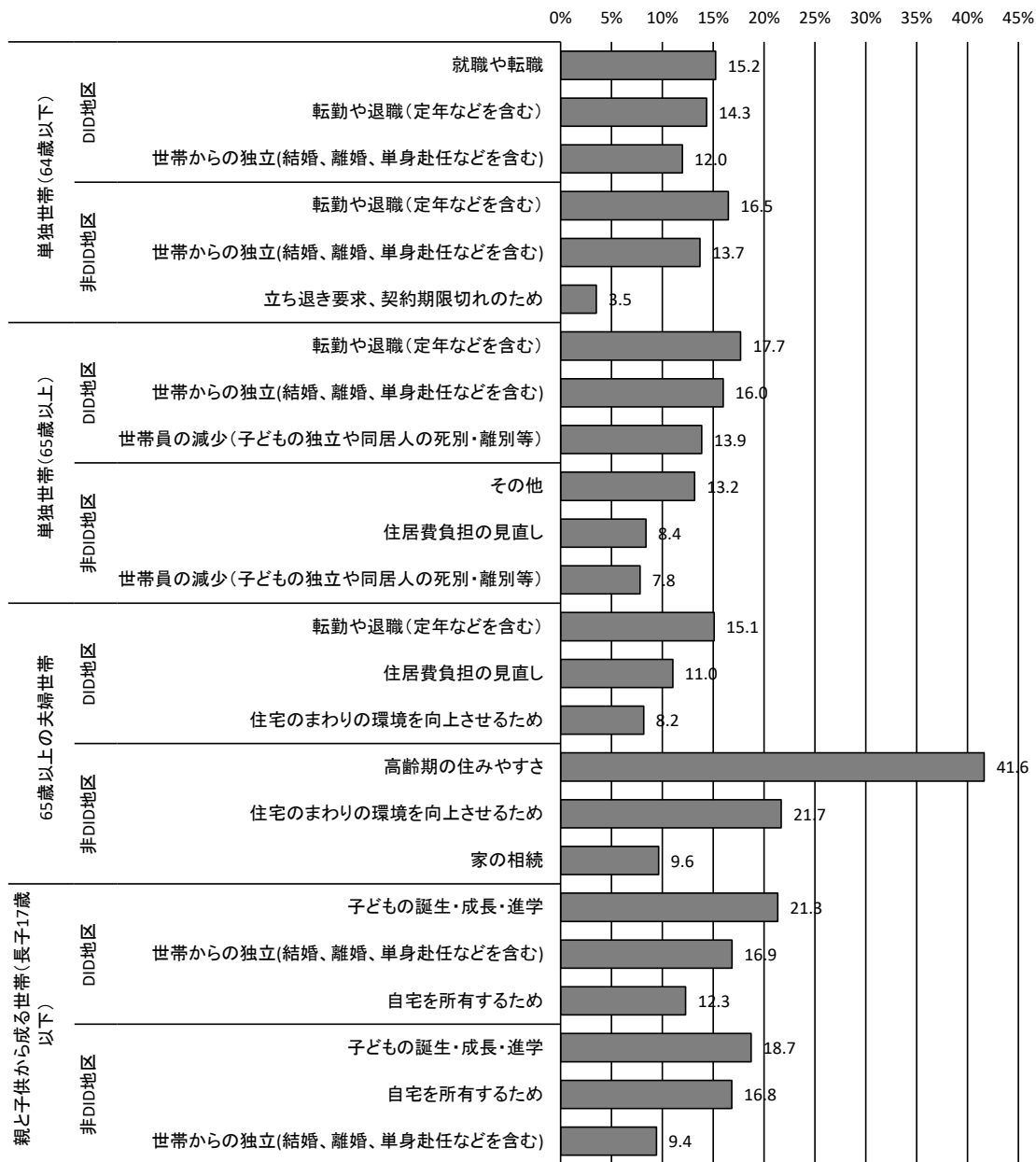


図 60 最近5年間に実施した住み替え等の理由(家族類型別)

※住み替え等の理由15項目のうち上位3つの項目を掲載している。

### ③ 最近5年間に実施した住み替えにおける居住形態の変化(家族類型別)

最近5年間に住み替えを実施した世帯における居住形態の変化の割合を、DID地区・非DID地区別に見ると、「単独世帯(65歳以上)」、「65歳以上の夫婦世帯」は非DID地区において「持ち家から持ち家」の割合が高くなっている。

「親と子供から成る世帯(長子17歳以下)」は他の家族類型に比べ「借家から持ち家」の割合が高く、特に非DID地区で高くなっている。(図61、表25)

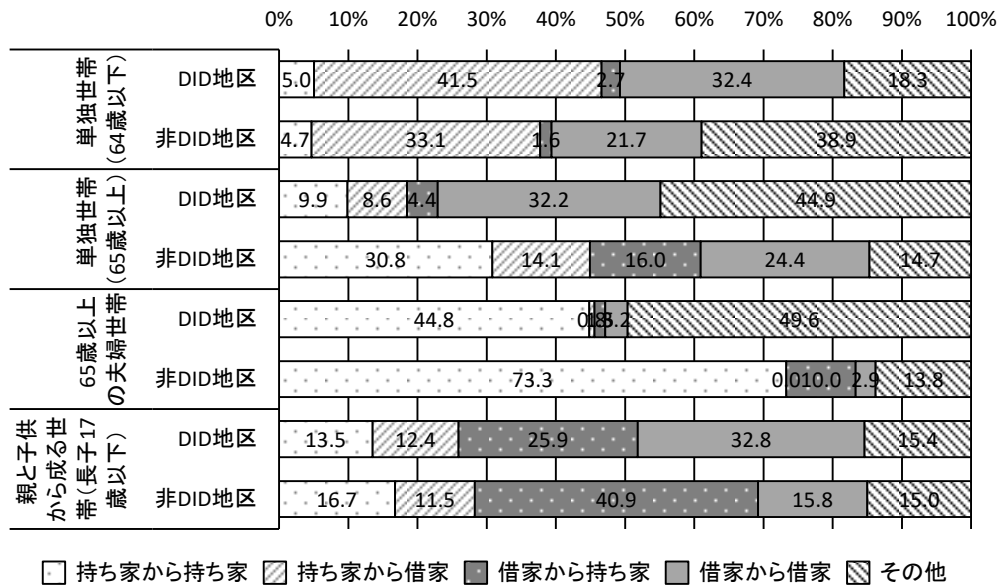


図 61 最近5年間に実施した住み替えにおける居住形態の変化(家族類型別)

(3) 今後の住まい方の意向に関する事項

① 今後の住み替え意向(家族類型別)

今後の住み替え意向について、持ち家・借家別に見ると、持ち家のうち「単独世帯(65歳以上)」の5.3%、「65歳以上の夫婦世帯」の7.9%が「住み替え意向がある」となっており、借家では「単独世帯(64歳以下)」の51.7%、「親と子供から成る世帯(長子17歳以下)」の58.2%が「住み替え意向がある」となっている。

DID地区・非DID地区別では、「単独世帯(65歳以上)」を除き、DID地区のほうが「住み替え意向がある」の割合が高くなっている。(図62、表26)

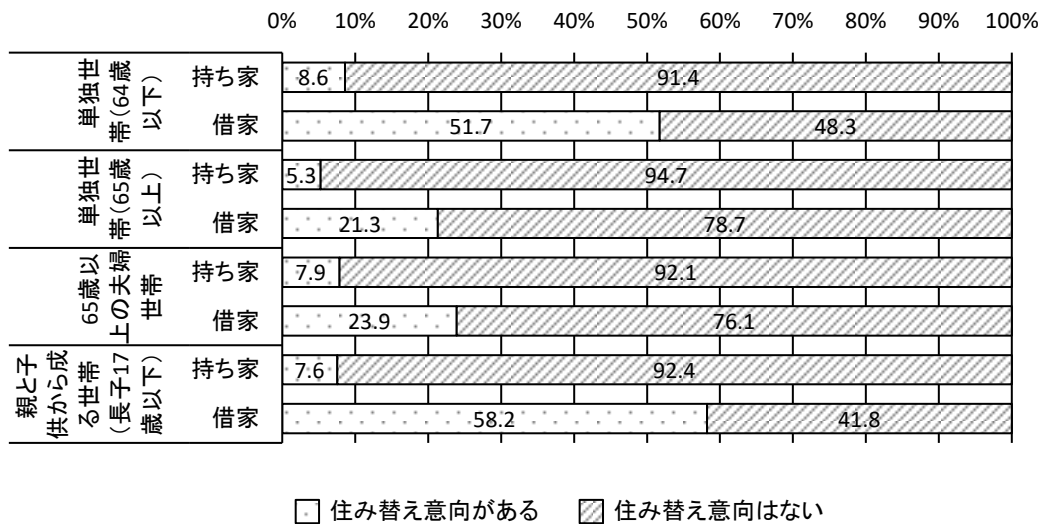


図 62 今後の住み替え意向 (家族類型別)

## ② 今後の居住形態(持ち家・借家)に関する意向(家族類型別)

今後の居住形態について、持ち家・借家別に見ると、持ち家のうち「単独世帯(65歳以上)」のみ「借家に住み替え」の割合が高く、他の世帯は「持ち家に住み替え」の割合が高くなっている。また、借家のうち「65歳以上の夫婦」と「親と子供から成る世帯(長子17歳以下)」は「持ち家に住み替え」の割合が高く、他の世帯は「借家に住み替え」の割合が高くなっている。(図63、表26)

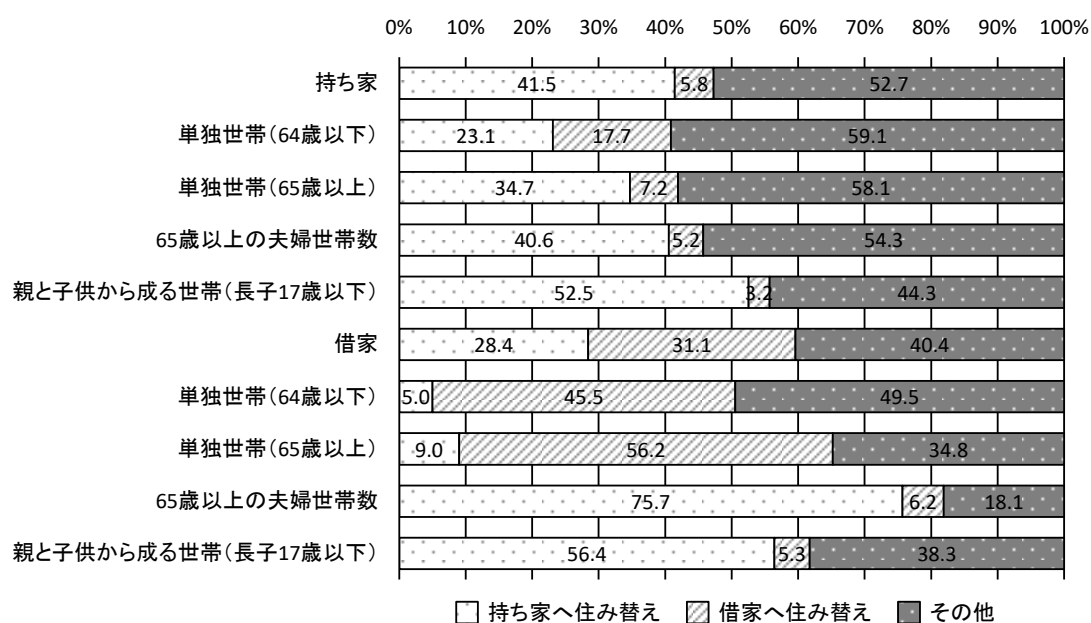
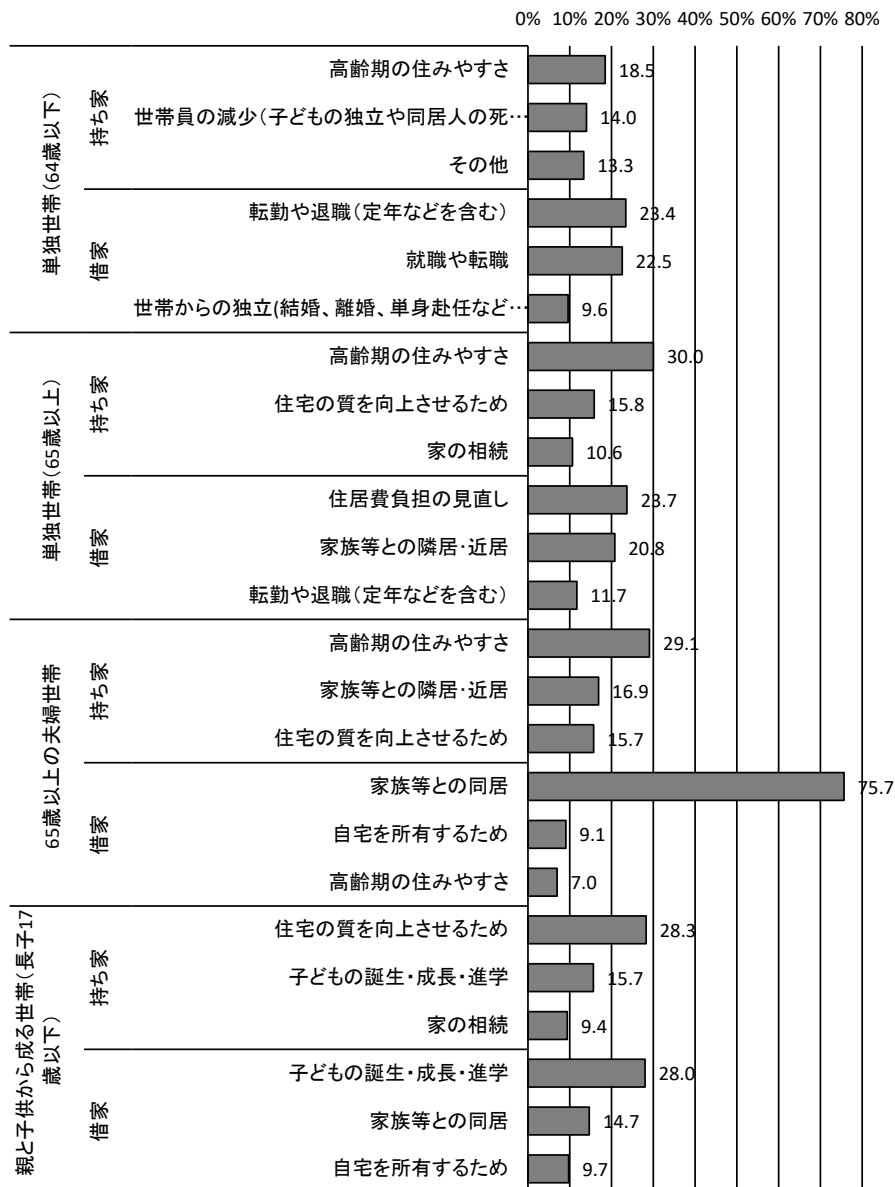


図 63 今後の居住形態(持ち家・借家)に関する意向(家族類型別)

### ③ 今後の住み替えの目的(1位)(家族類型別)

今後、住み替え意向を持つ世帯において、住み替えの主な目的を持ち家・借家別に見ると、「単独世帯(65歳以上)」の借家では「転勤や退職(定年など含む)」、「親と子供から成る世帯(長子17歳以下)」の借家では「自宅を所有するため」の割合が最も高く、その他は「住宅の質の向上」の割合が最も高い。

DID地区・非DID地区別では、全家族類型において「住宅の質の向上」および「高齢者の住みやすさ」の割合が高くなっている。(図64、表27)



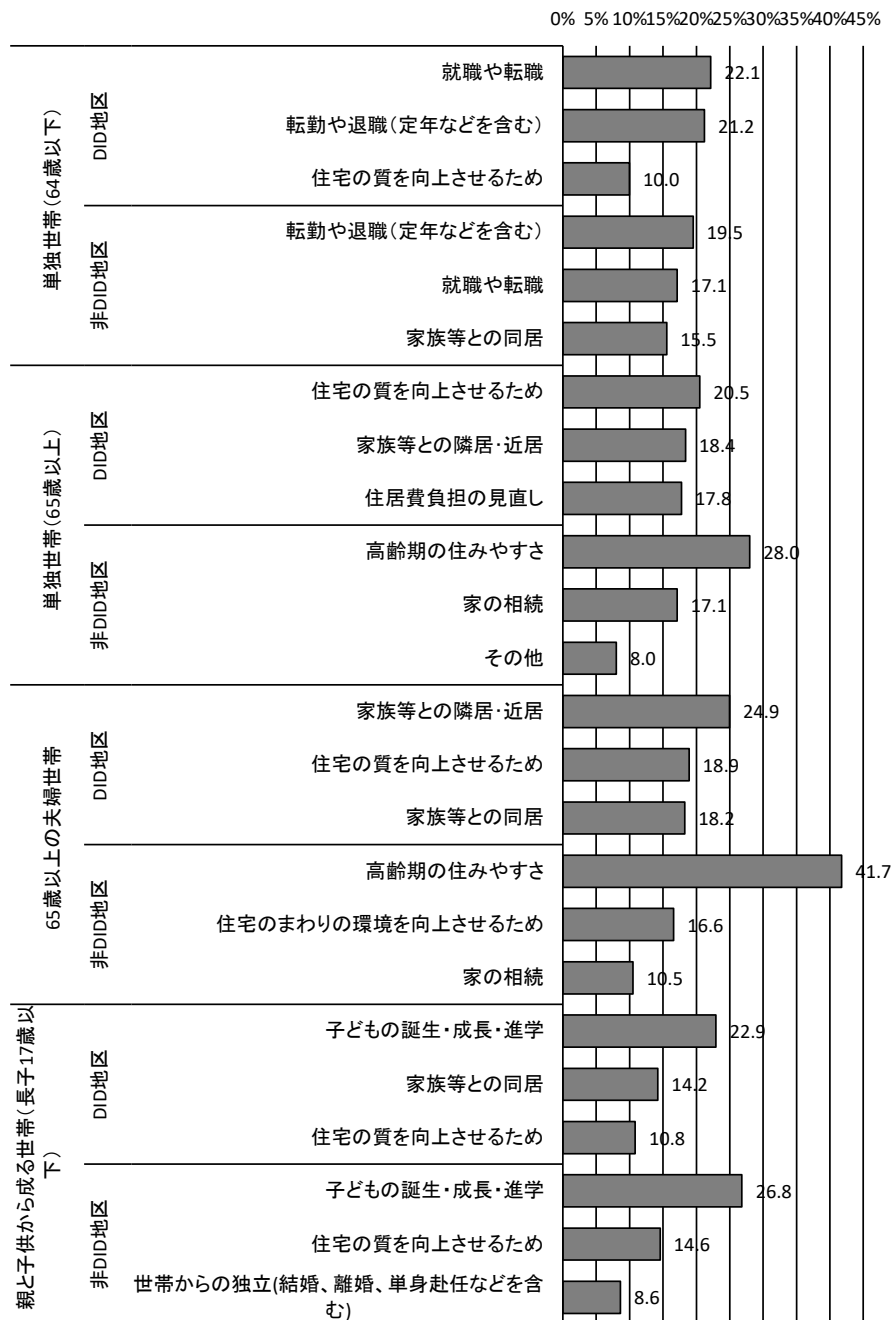


図 64 今後の住み替えの目的 (1位) (家族類型別)

※住み替え等の理由 15項目のうち上位3つの項目を掲載している。

#### ④ 今後の住み替え意向における居住形態の変化(家族類型別)

今後の住み替え意向について、DID 地区・非 DID 地区別に住み替え前後の居住形態の変化別(持ち家→持ち家、持ち家→借家、借家→持ち家、借家→借家)の割合を見ると、DID 地区では、「単独世帯(64歳以下・65歳以上)」は「借家→借家」の割合が高く、「65歳以上の夫婦世帯」では「持ち家→持ち家」、「親と子供から成る世帯(長子17歳以下)」では「借家→持ち家」の割合が高くなっている。

非 DID 地区では、「単独世帯(64歳以下)」は「借家→借家」、「単独世帯(65歳以上)」及び「65歳以上の夫婦世帯」は「持ち家→持ち家」、「親と子供から成る世帯(長子17歳以下)」では「借家→持ち家」の割合が高くなっている。(図 65、表 27)

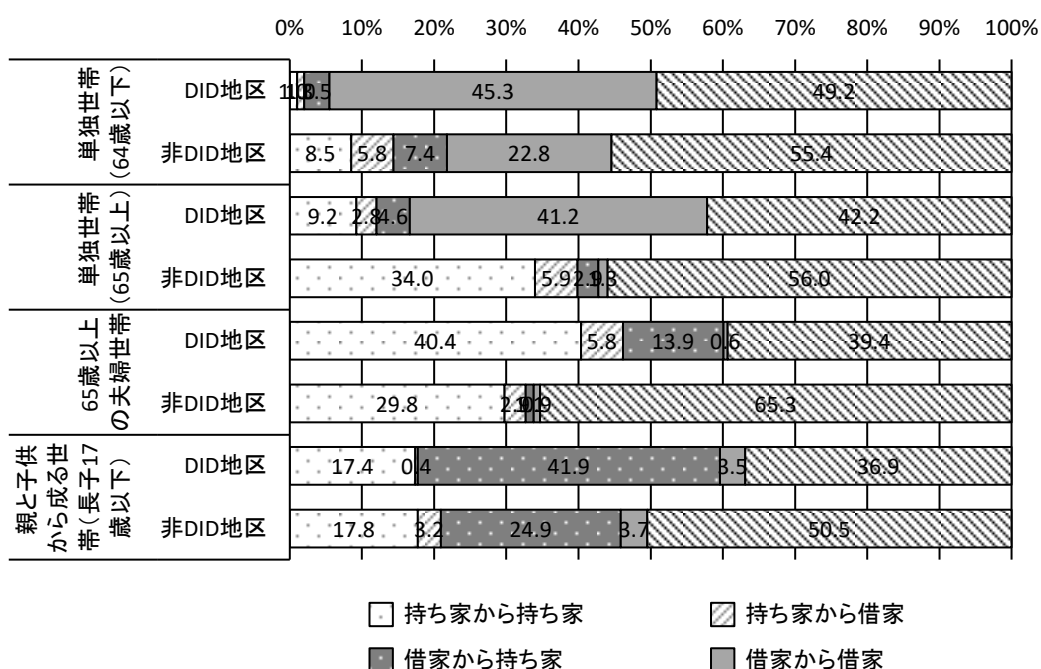


図 65 今後の住み替え意向における居住形態の変化(家族類型別)

#### ⑤ 持ち家への住み替え後の居住形態(新築住宅・既存住宅別)(家族類型別)

持ち家への住み替え後の居住形態について、持ち家・借家別に見ると、持ち家のうち「65歳以上の夫婦世帯」、「親と子供から成る世帯(長子17歳以下)」は「既存住宅」の割合が高く、他の世帯は「新築住宅」の割合が高くなっている。

また、借家のうち「単独世帯(65歳以上)」、「65歳以上の夫婦世帯」で「既存住宅」の割合が高く、他の世帯は「新築住宅」の割合が高くなっている。

DID 地区・非 DID 地区別では、DID 地区のうち「65歳以上の夫婦世帯」、「親と子供から成る世帯(長子17歳以下)」で「既存住宅」の割合が高く、非 DID 地区のうち「65歳以上の夫婦世帯」のみ「既存住宅」の割合が高くなっている。(図 66、表 29)

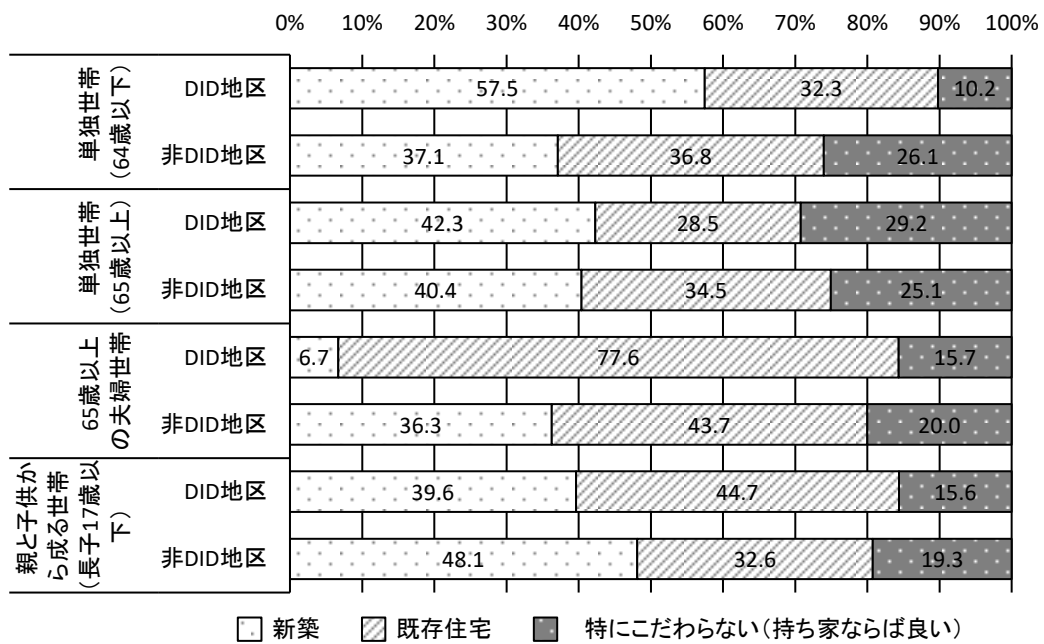
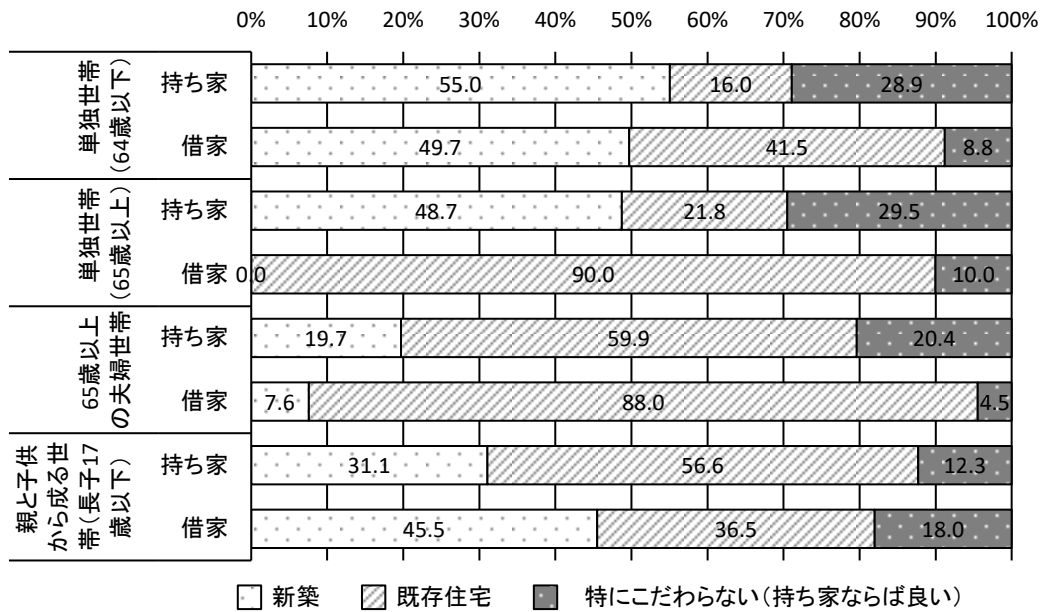


図 66 持ち家への住み替え後の居住形態（新築住宅・既存住宅別）（家族類型別）

### ⑥ 住み替え後の地域(家族類型別)

住み替え後の地域の意向について、持ち家・借家別に見ると「親と子供から成る世帯(長子17歳以下)」で、「現在の住まいから歩ける範囲」の割合が高くなっている。

DID地区・非DID地区別では、「65歳以上の夫婦世帯」は非DID地区において「現在の住まいから歩ける範囲」の割合が高く、DID地区との差が大きい。

非DID地区では、全家族類型に共通して「同じ市区町村」の割合がDID地区よりも高くなっている。(図67、表30)

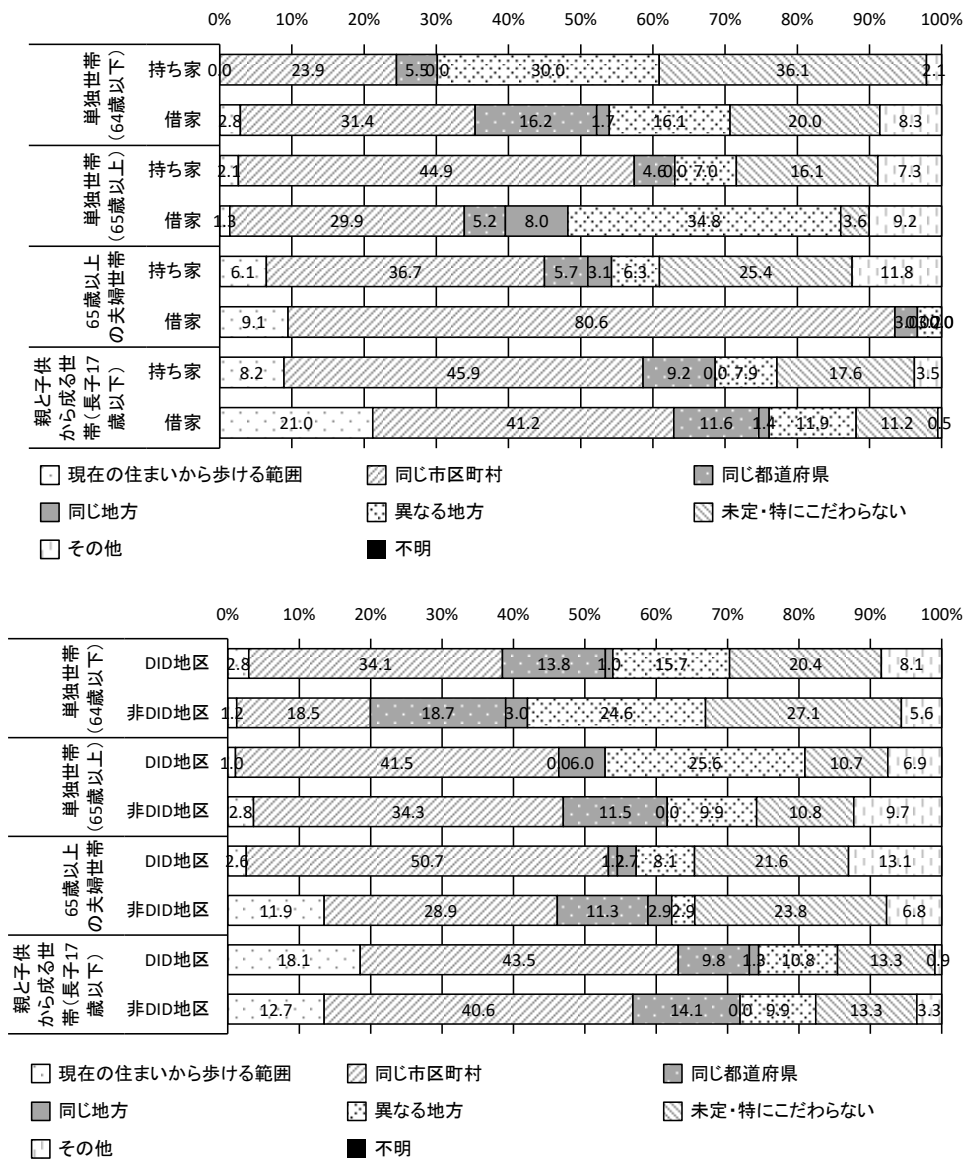
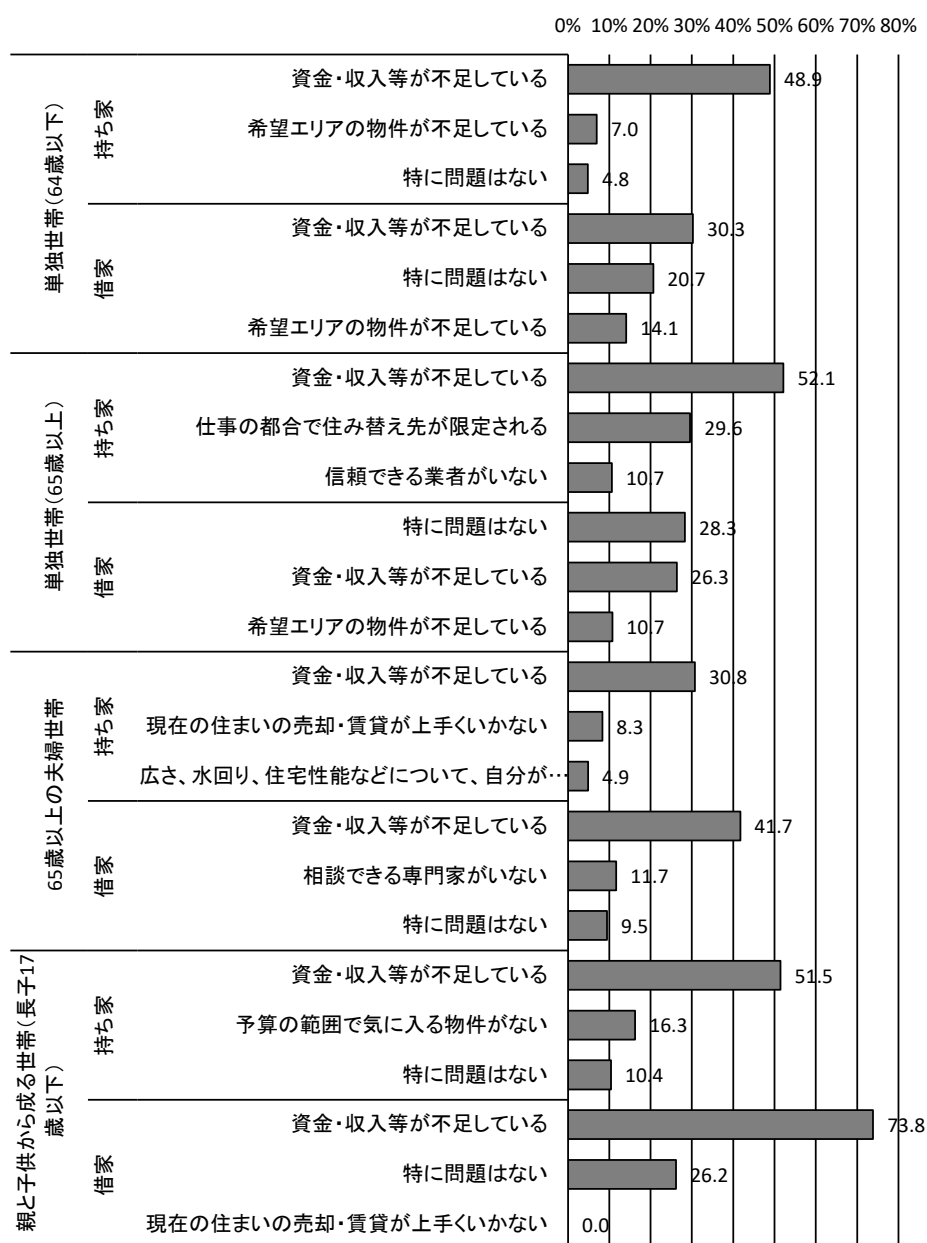


図 67 住み替え後の地域 (家族類型別)

### ⑦ 今後5年以内の住み替えの課題(家族類型別)

今後5年以内に住み替え意向を持つ世帯の住み替えの課題に関して、持ち家・借家別に見ると、「単独世帯(65歳以上)」は「特に問題はない」の割合が最も高いが、その他の家族類型では「資金・収入等が不足している」の割合が最も高い。

DID 地区・非 DID 地区別でも全ての世帯で、「資金・収入等が不足している」の割合が最も高くなっている。(図 68、表 31)



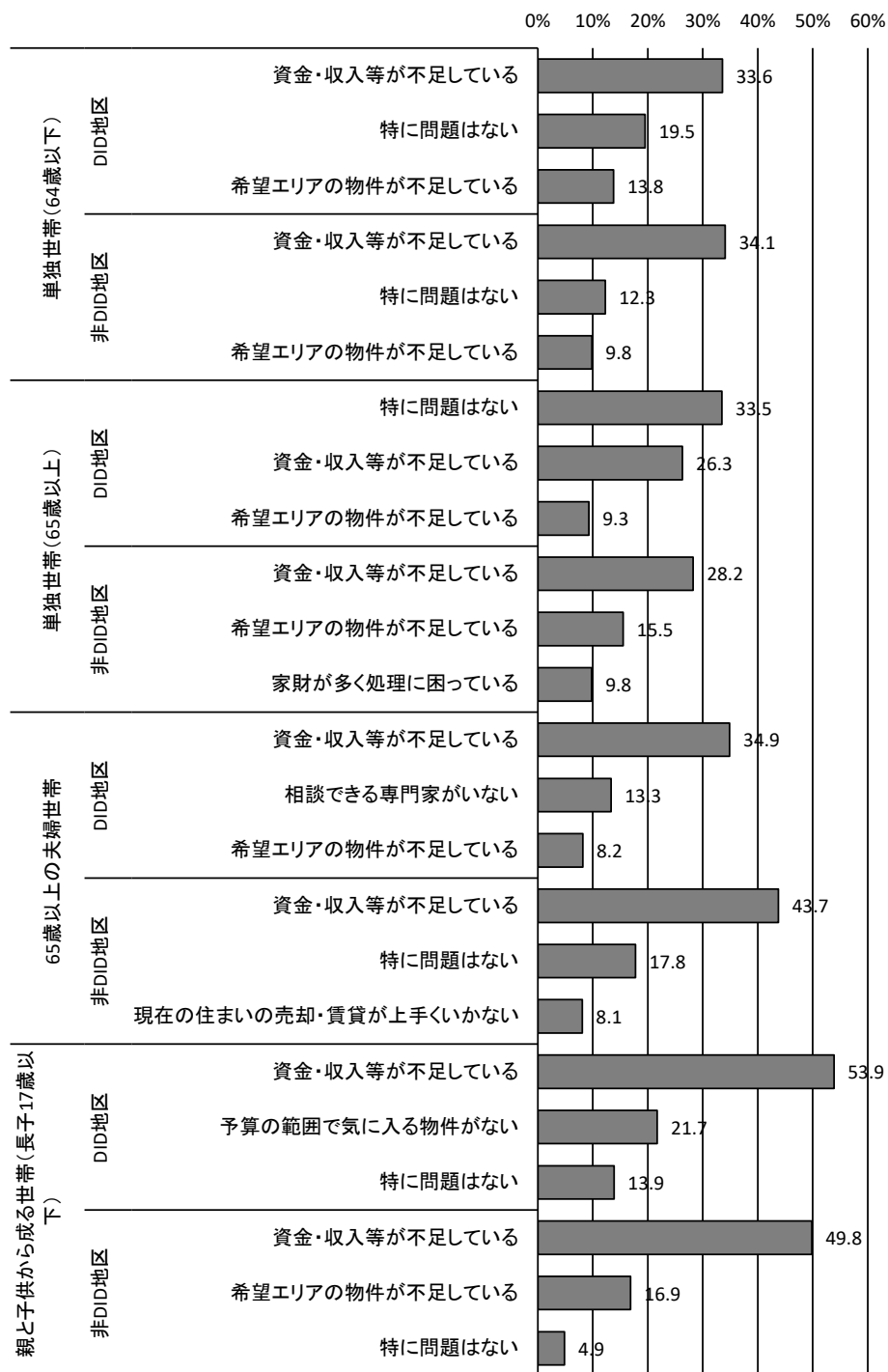


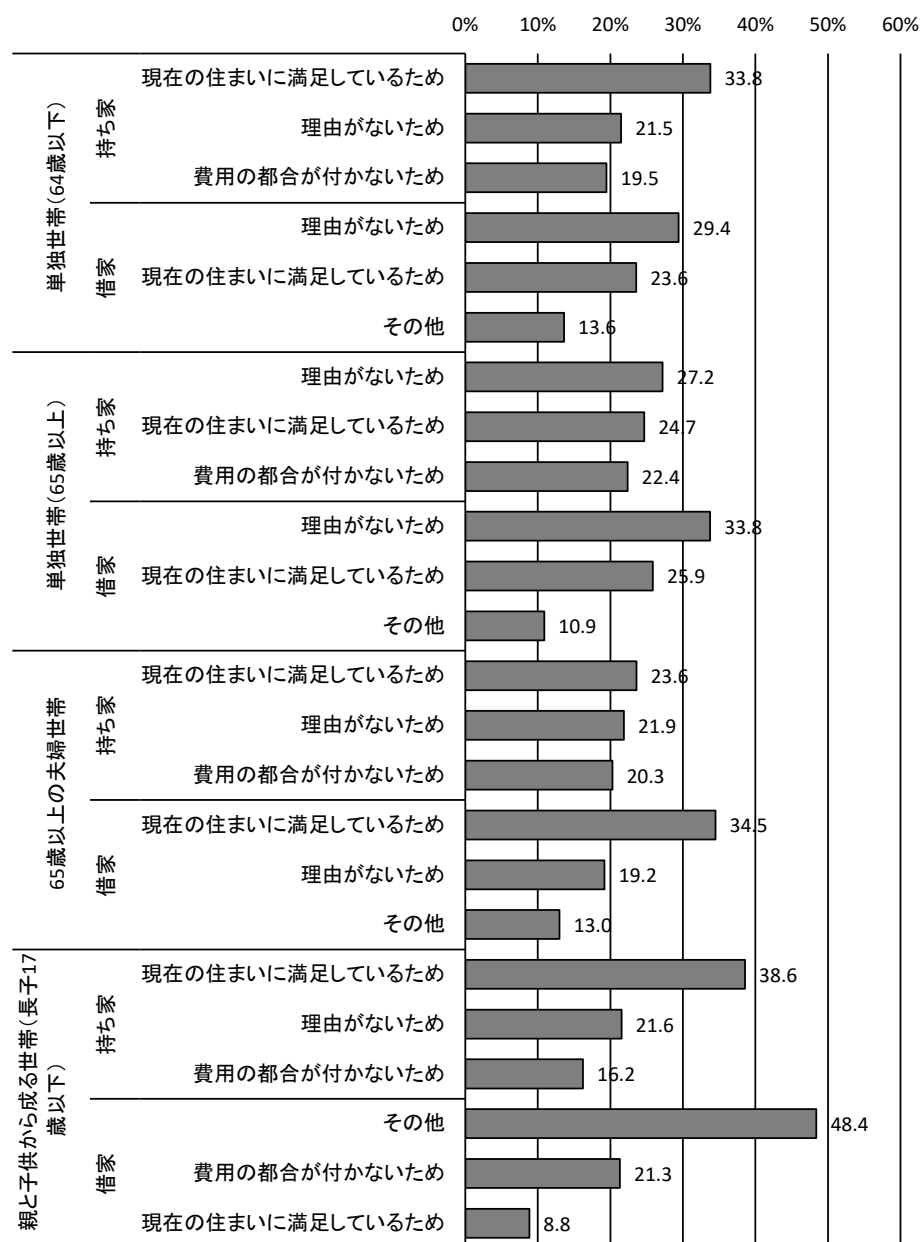
図 68 今後5年以内の住み替えの課題（家族類型別）

※住み替え等の課題15項目のうち上位3つの項目を掲載している。

### ⑧ 今後の住み替え・改善意向のない理由(家族類型別)

今後の住み替え・改善意向のない理由について、持ち家・借家別に見ると、全ての世帯で「現在の住まいに満足しているため」、「理由がないため」の項目が上位3位に含まれる。

DID 地区・非 DID 地区別においては、地区に関わらず全ての世帯で「現在の住まいに満足しているため」、「費用の都合が付かないため」、「理由がないため」の項目が上位3位を占める。(図 69、表 32)



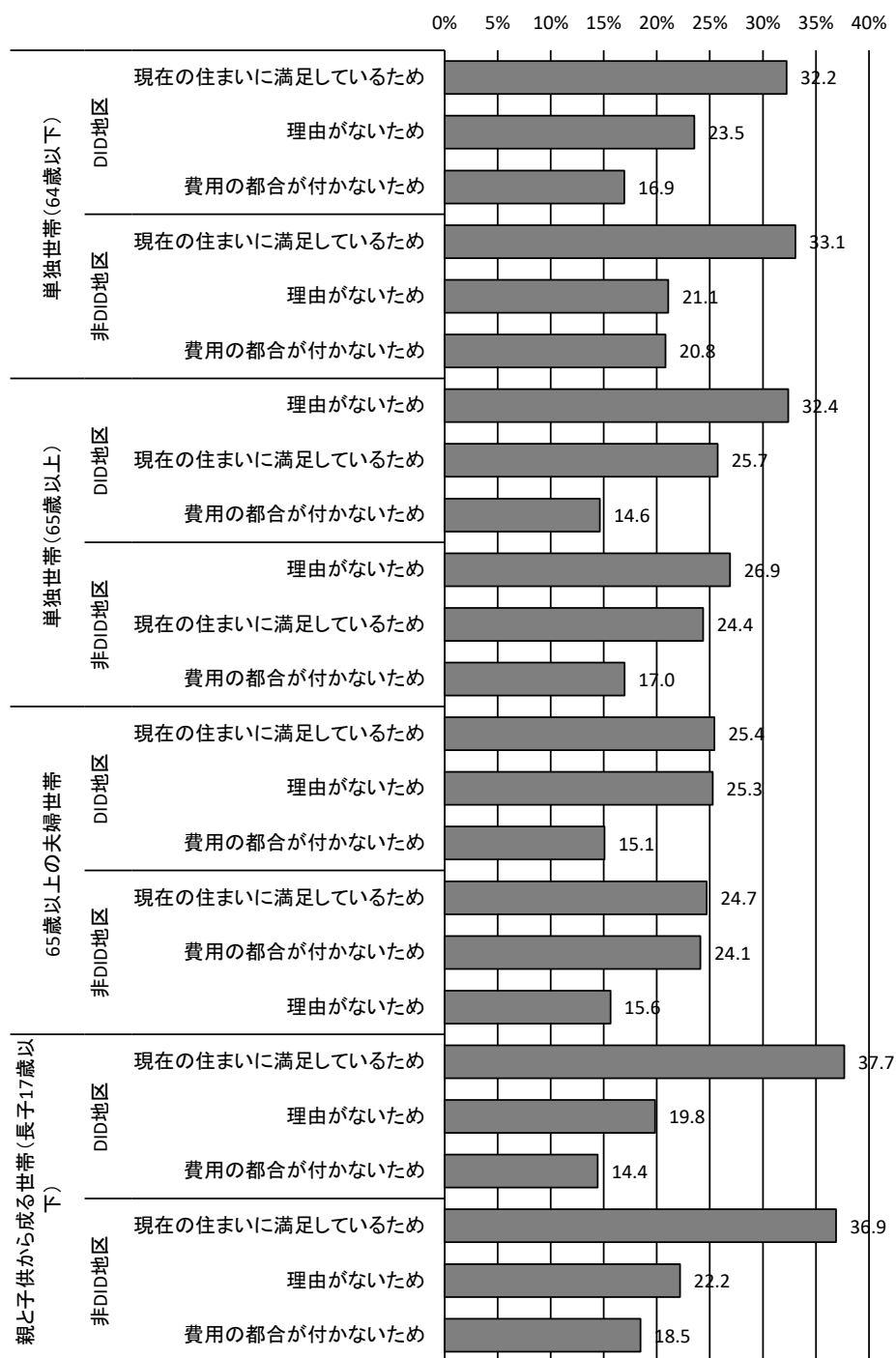


図 69 今後の住み替え・改善意向のない理由 (家族類型別)

※住み替え・改善意向のない理由8項目のうち上位3つの項目を掲載している。

⑨ 持ち家・借家別の今後の住み替えで住宅の質について重視する点(家族類型別)

今後の住み替え意向がある世帯の住宅の質について重視する点は、「単独世帯（64歳以下・65歳以上）」で持ち家・借家で共通して「広さや間取り」の割合が高くなっている。持ち家の「65歳以上の夫婦世帯」、「親と子供から成る世帯（長子17歳以下）」では「地震に対する安全性」の割合が最も高くなっている。（図70、表33）

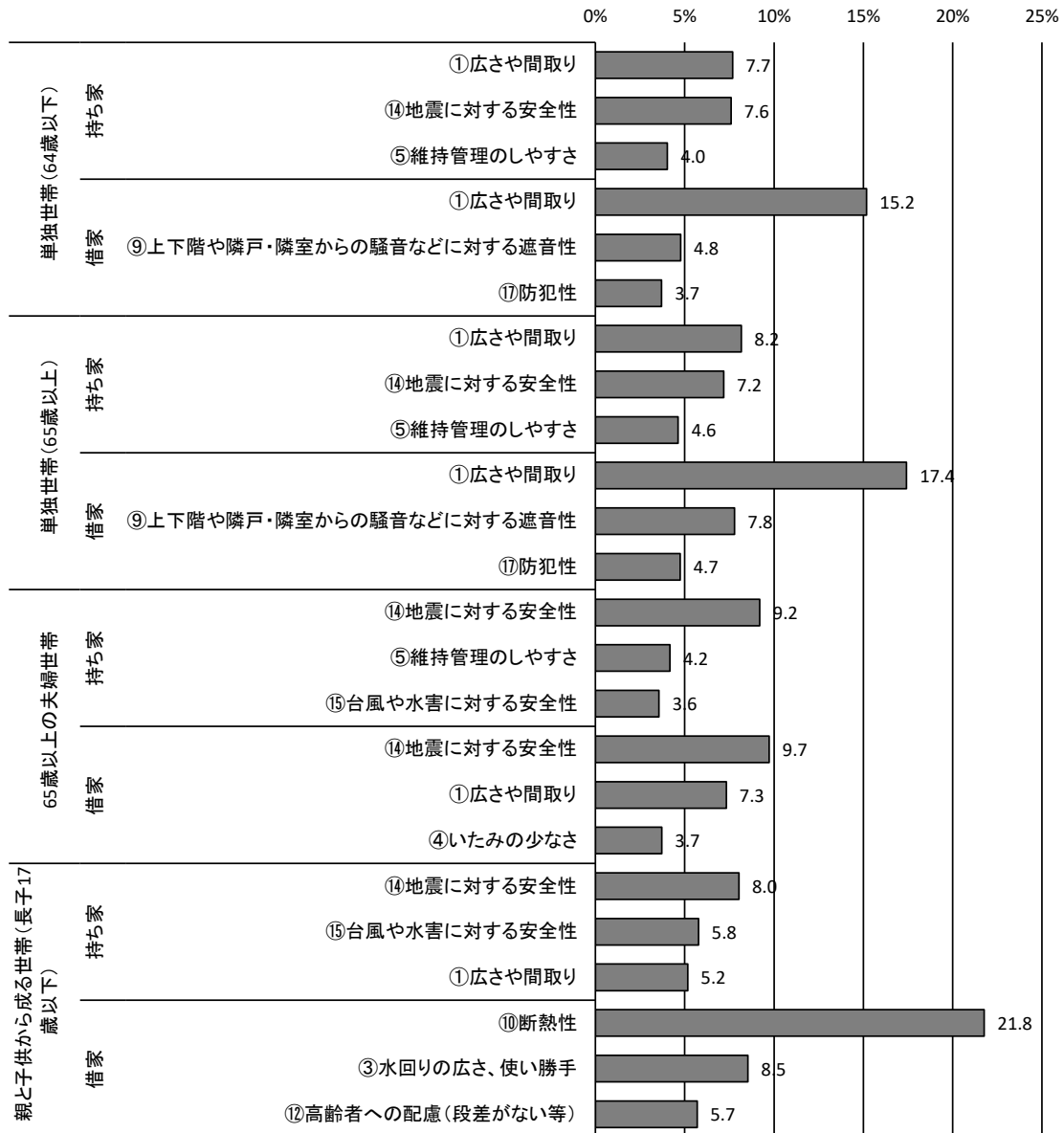


図70 持ち家・借家別の今後の住み替えで住宅の質について重視する点 (家族類型別)

※住宅の質について重視する19項目のうち上位3つの項目を掲載している。

⑩ 持ち家・借家別の今後の住み替えで居住環境について重視する点(家族類型別)

今後の住み替え意向がある世帯の居住環境について重視する点は、全ての家族類型で「日常の買物などの利便」が上位3項目に含まれている。借家の「親と子供から成る世帯(長子17歳以下)」では「公園や緑、水などの自然環境」、「道路の歩行時の安全性」の割合が他に比べて高い。(図71、表34)

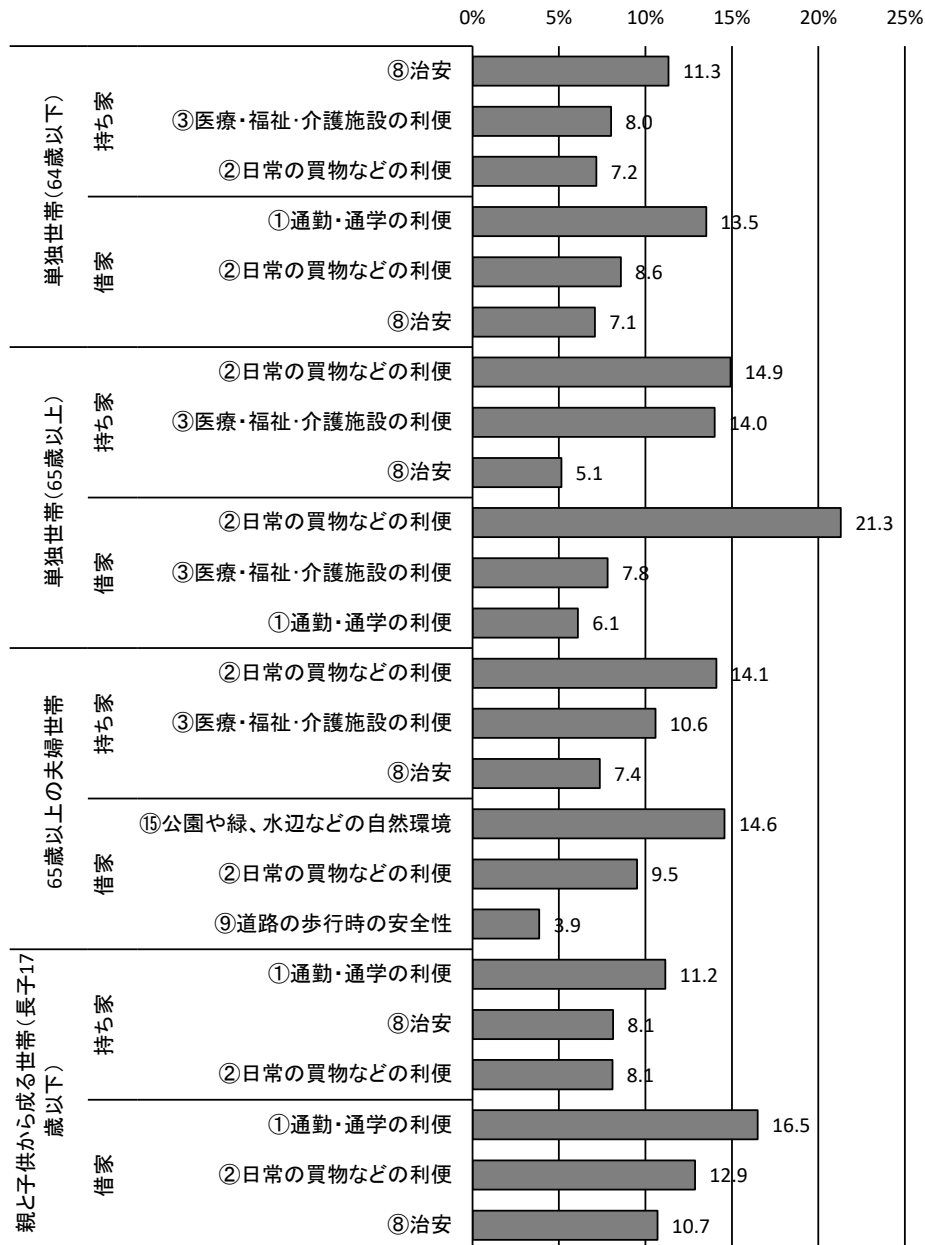


図 71 持ち家・借家別の今後の住み替えで居住環境について重視する点(家族類型別)

※居住環境の個別要素18項目のうち上位3つの項目を掲載している。

## 5 現在の居住状況について

本章では、新潟県民の居住状況として、居住面積、在宅勤務の有無による個別要素の満足度、住宅・住生活関連サービスの利用状況、維持管理方法などについてまとめた。

- 誘導居住面積水準未達の住宅割合は、借家世帯で 5.9%と高く、特に「給与住宅」では 7.1%となっている。(図 72)
- 在宅勤務を実施している世帯では、それ以外の世帯に比べ遮音性への満足度が低い。(図 74)
- 住宅・住生活関連サービスは、利用していない世帯が 70%を超えているが、「住宅や設備の定期点検」、65 歳以上の単独世帯における「高齢者の見守り・緊急通報サービス」、64 歳以下の単独世帯における「防犯セキュリティサービス」は 10%前後の利用がみられる。(図 75)
- 持ち家の維持管理方法としては、「不具合が生じた際に修繕している」世帯が 76%と最も多い。(図 77)

### ① 所有関係別の居住面積水準の達成状況

所有関係別に居住面積水準の達成状況を見ると、持ち家世帯では「最低居住面積水準未達」が 0.4%と最も低く、「誘導居住面積水準以上」が 84.4%と最も高い。一方、借家世帯では「最低居住面積水準未達」の割合が 5.9%であり、特に「給与住宅」では 7.1%となっている。(図 72、表 35)

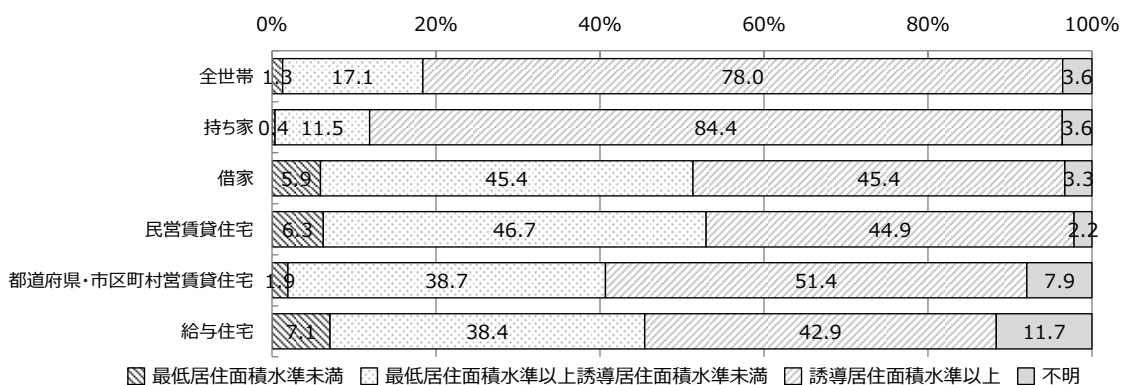


図 72 所有関係別の居住面積水準

## ② 家族類型別の居住面積水準の達成状況

家族類型別に居住面積水準の達成状況を見ると、最低居住面積水準未達の割合が最も高いのは「単身世帯（64歳以下）」であり、9.9%となっている。また、最低居住面積水準未達の割合が最も低いのは「夫婦（家計主65歳以上）」であり0.2%となっている。

誘導居住面積水準以上の世帯の割合が高いのは、「夫婦（家計主65歳以上）」「夫婦（家計主65歳未満）」「親と子供から成る世帯（長子18歳以上）」、「単身世帯（65歳以上）」となっている。また最も低いのは「親と子供から成る世帯（長子17歳以下）」となっている。（図73、表35）

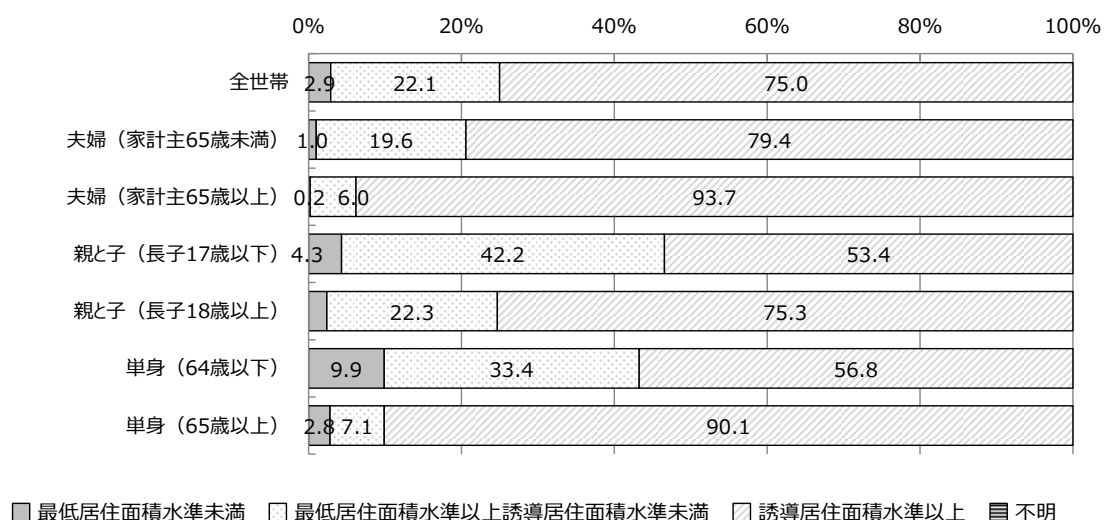


図 73 家族類型別の居住面積水準

## ③ 在宅勤務の有無別の満足度と重要度

在宅勤務の有無別での住宅・居住環境の各要素の満足度と重要度を見ると、在宅勤務を「実施している」で「広さや間取り」、「近隣のシェアオフィスなど自宅や職場以外で仕事のできる環境」の不満率が「実施していない」に比べて高くなっている。「近隣のシェアオフィスなど自宅や職場以外で仕事のできる環境」の重要度は、在宅勤務の有無に関わらず他の項目に比べて低い。（図74、表36、表37）

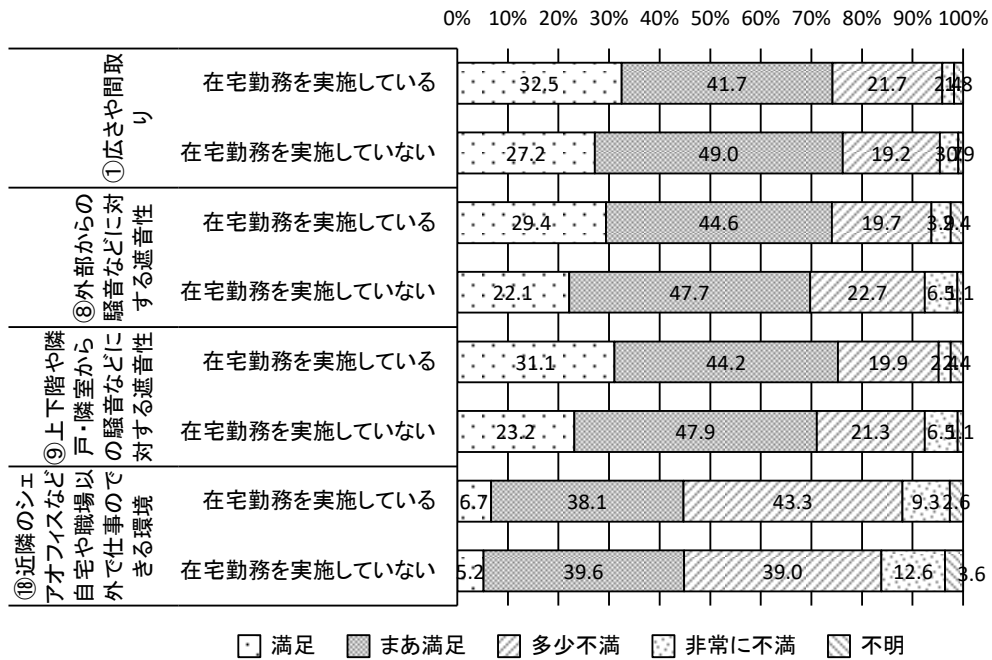


図 74 在宅勤務の有無別の満足度と重要度

#### ④ 家族類型別の住宅・住生活関連サービス利用状況

住宅・住生活関連サービス利用状況については、全ての家族類型で「利用しているサービスはない」が最も多く、いずれも70%程度となっている。「住宅や設備の定期点検」は「夫婦（家計主64歳以下）」が16.3%、「高齢者の見守り・緊急通報サービス」は「単独世帯（65歳以上）」が8.3%と他の世帯に比べて高くなっている。（図75、表38）

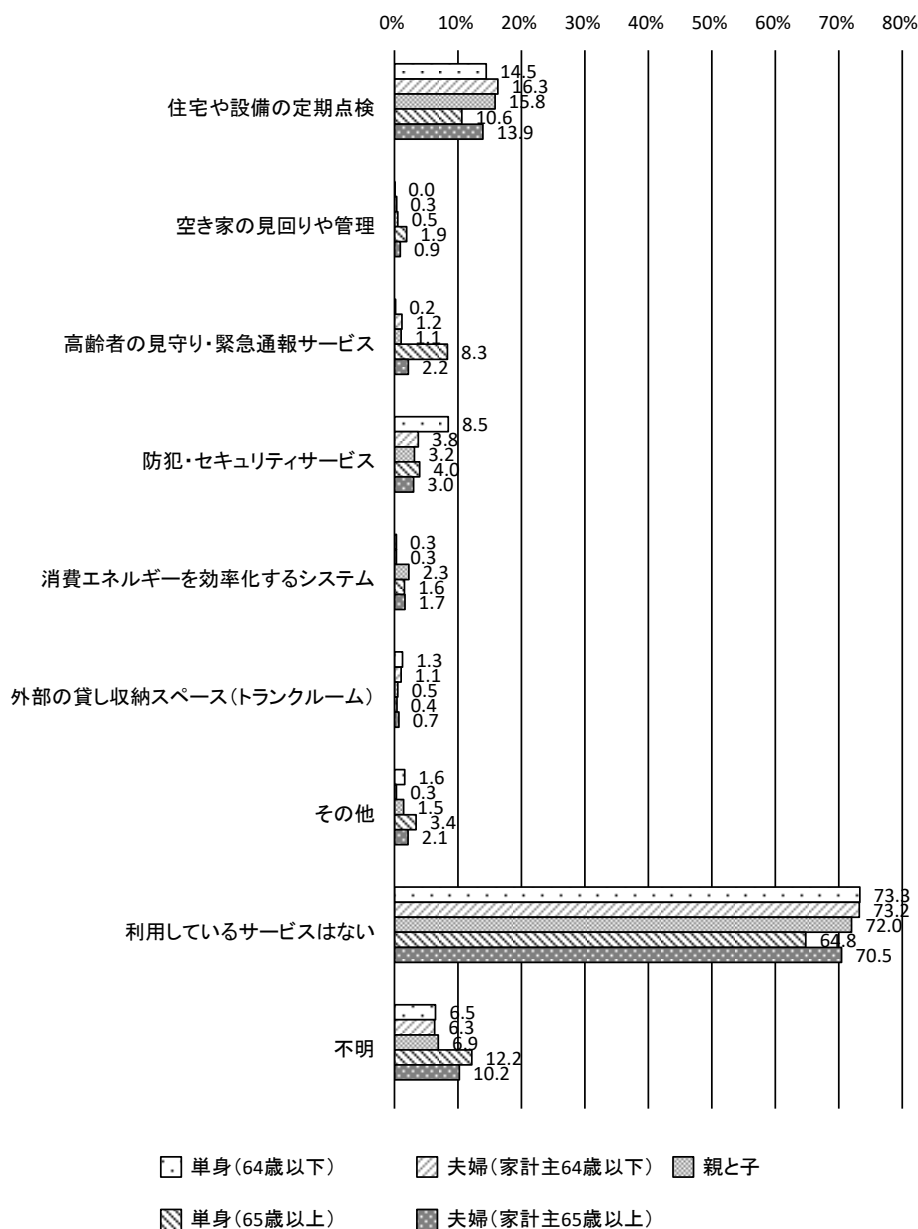


図 75 家族類型別の住宅・住生活関連サービス利用状況

### ⑤ 配偶者の就業状況別の住み替えの課題

今後の住み替え意向を持つ世帯の住み替えの課題について、配偶者の就業状況別に見ると、全ての家族類型で「資金・収入等が不足している」の割合が高くなっており、配偶者が「パート・アルバイト・その他の雇用者」の世帯が最も高く 50.1%となっている。（図 76、表 39）

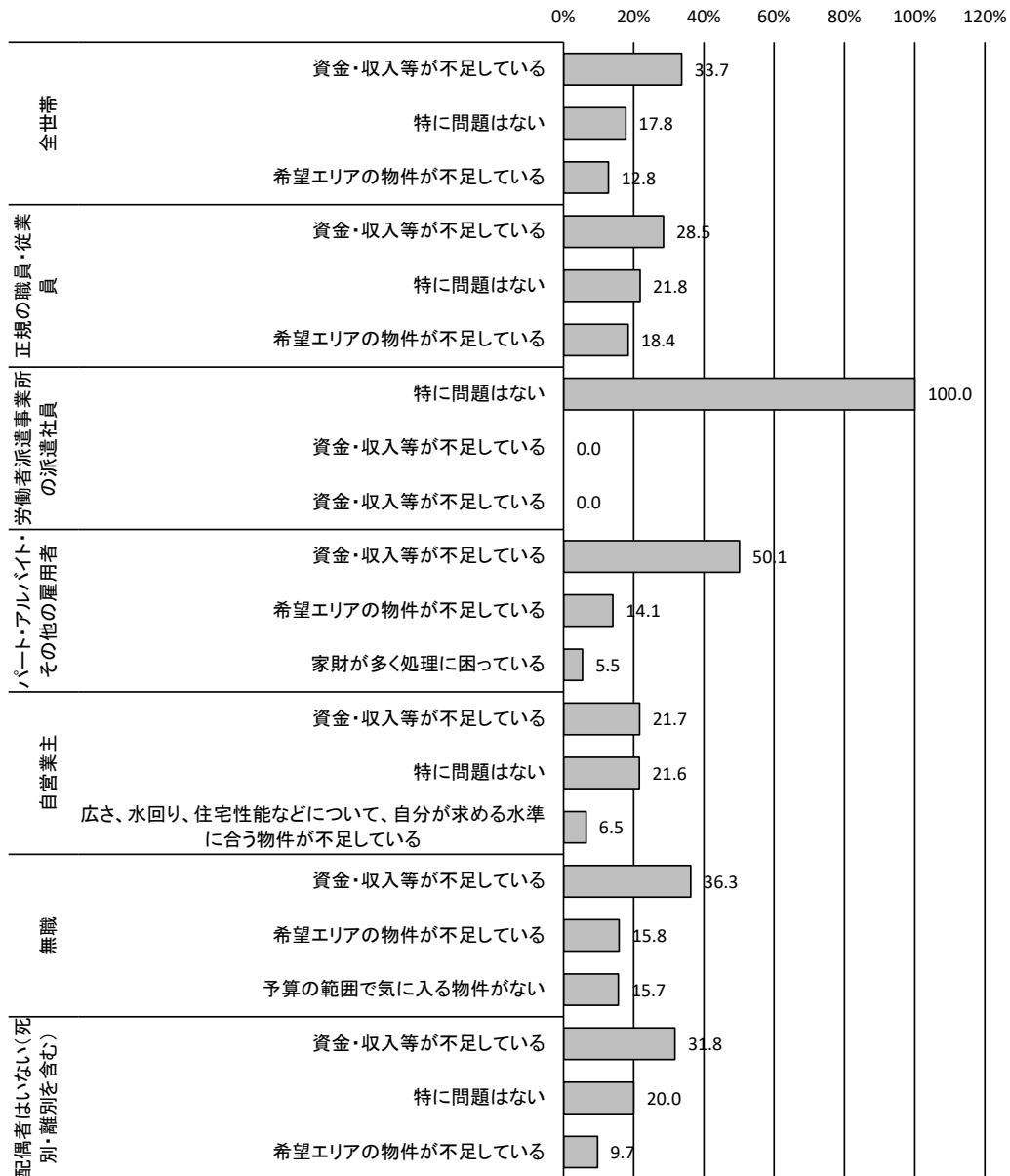


図 76 配偶者の就業状況別の住み替えの課題

※住み替え等の課題 15 項目のうち上位 3 つの項目を掲載している。

## ⑥ 持ち家に住む世帯の維持管理方法

持ち家に住む世帯の維持管理方法を見ると、「不具合が生じた際に修繕をしている」が75.6%と最も高く、次いで、「設備や部材の更新時期に適切に修繕等をしている」が19.9%、「定期的に点検をしている」が17.6%となっている。（図77、表40）

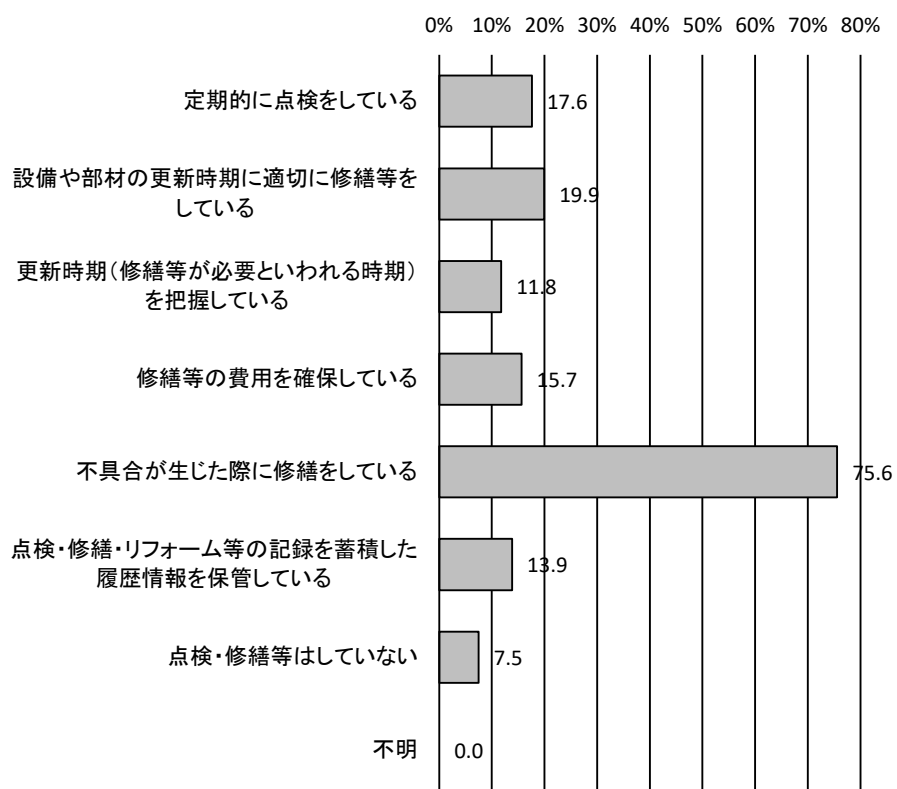


図 77 持ち家に住む世帯の維持管理方法

### ⑦ 持ち家に住む世帯の建て方別の維持管理方法

持ち家に住む世帯の建て方別の維持管理方法を見ると、一戸建、共同住宅・長屋建共に「不具合が生じた際に修繕をしている」の割合が最も高くなっている。

「修繕等の費用を確保している」、「点検・修繕・リフォーム等の記録を蓄積した履歴情報を保管している」の2項目については、一戸建が共同住宅・長屋建に対して10ポイント以上の差がある。（図78、表40）

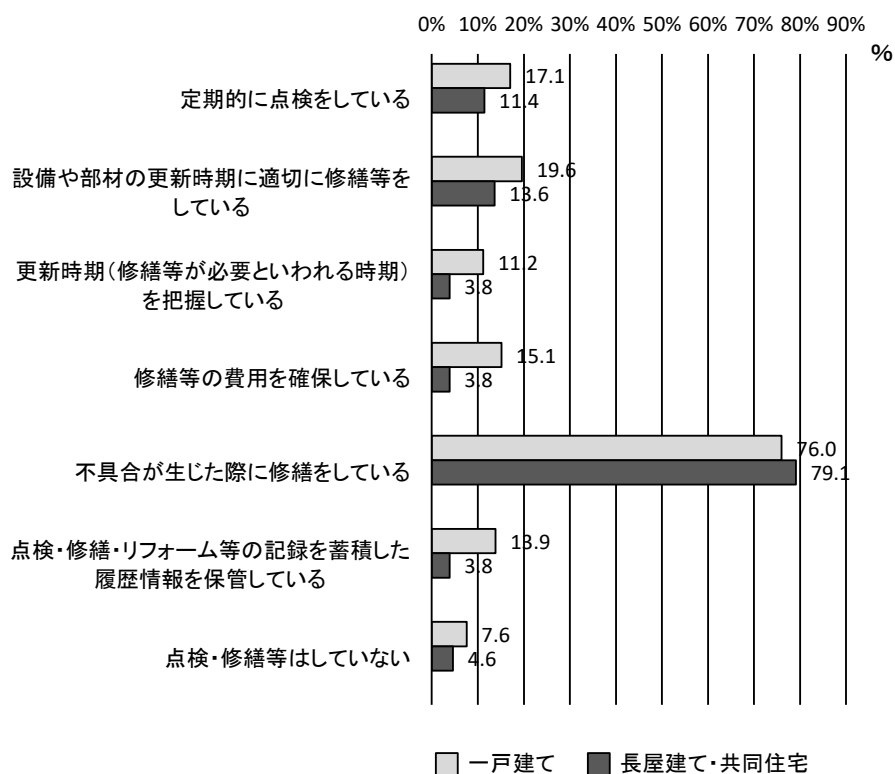


図 78 持ち家に住む世帯の建て方別の維持管理方法

## 6 空き家について

本章では、所有する住宅が空き家となる可能性があるもしくは将来新たに住宅を相続する可能性がある世帯を対象に、それらの住宅の活用意向や維持管理や活用での問題について、調査を行った。

- 現在所有している住宅が空き家となる「可能性がある」と回答した世帯は全県で集計した場合には3割で、DID 地区の世帯で集計した場合にはその割合がより小さくなり、非 DID 地区の世帯で集計した場合にはその割合がより大きくなっている。(図79)
- 現在所有している住宅が空き家となった場合のその住宅の活用意向として4割が「子・親族に譲渡する(相続する場合を含む)」としている。(図85、図86、図87)
- 相続する可能性のある住宅や空き家となる可能性のある住宅の維持管理や活用で困りそうなこととして費用負担を上げる世帯の割合が多い。(図82、図83、図84、図88)

### (1) 現在所有している住宅が空き家となる可能性

本項目では、現在所有している住宅が空き家となる可能性について、全県と3圏域(下越・佐渡地方、中越地方、上越地方)及び、各圏域の人口集中地区(DID 地区)と人口非集中地区(非 DID 地区)で分割した6つの地域(下越・佐渡 DID 地区、下越・佐渡非 DID 地区、中越 DID 地区、中越非 DID 地区、上越 DID 地区、上越非 DID 地区)別に集計し、分析を行った。

#### ① 全体の傾向

現在所有している住宅が空き家となる可能性について、「可能性がある(既に空き家の場合を含む)」の割合は30.1%、「可能性はない」の割合は28.6%、「住宅を所有していない」の割合は10.0%、「わからない」の割合は29.3%であった。(図79、表41)

#### ② 広域連携圏別の傾向

現在所有している住宅が空き家となる可能性について、「可能性がある(既に空き家の場合を含む)」の割合が大きい方から、上越地方では「可能性がある(既に空き家の場合を含む)」の割合が34.4%、中越地方では「可能性がある(既に空き家の場合を含む)」の割合が31.3%、下越・佐渡地方では「可能性がある(既に空き家の場合を含む)」の割合が28.5%であった。(図79、表41)

### ③ 広域連携圏を人口集中地区(DID 地区)であるかで分割した地域別の傾向

現在所有している住宅が空き家となる可能性について、人口集中地区(非 DID 地区)については「可能性がある(既に空き家の場合を含む)」の割合が大きい方から上越 DID 地区は「可能性がある(既に空き家の場合を含む)」の割合が 27.2%、下越 DID 地区は「可能性がある(既に空き家の場合を含む)」の割合が 24.4%、中越 DID 地区は「可能性がある(既に空き家の場合を含む)」の割合が 22.4%、人口非集中地区(非 DID 地区)については「可能性がある(既に空き家の場合を含む)」の割合が大きい方から上越非 DID 地区は「可能性がある(既に空き家の場合を含む)」の割合が 40.7%、中越非 DID 地区は「可能性がある(既に空き家の場合を含む)」の割合が 37.6%、下越非 DID 地区は「可能性がある(既に空き家の場合を含む)」の割合が 36.0%であった。(図 79、表 41)

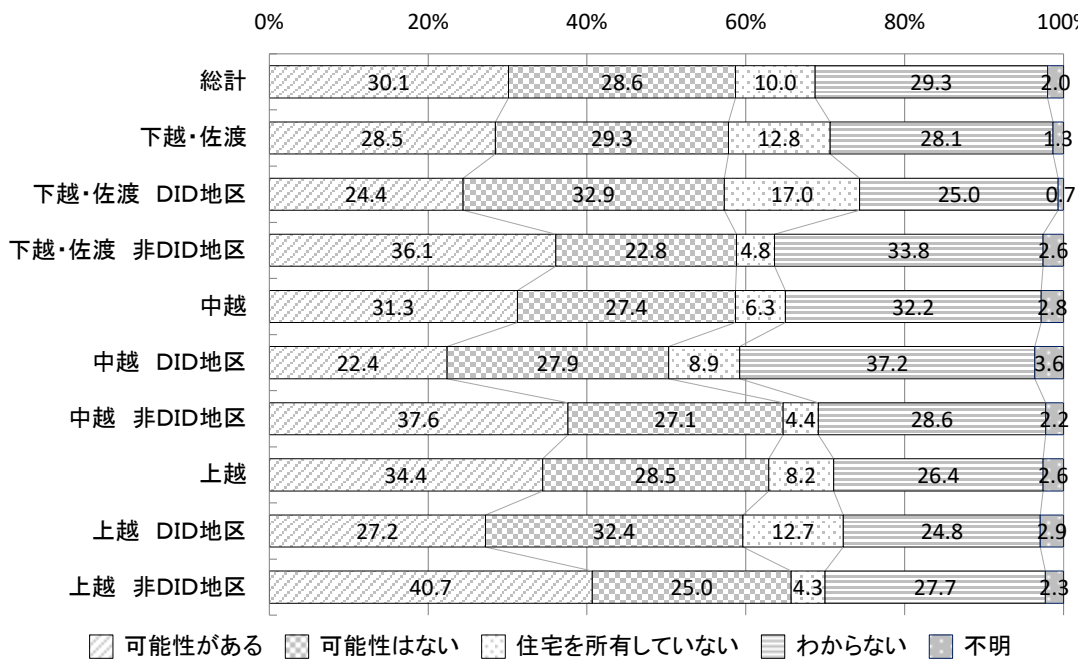


図 79 現在所有している住宅が将来空き家となる可能性  
(広域連携圏・人口集中地区(DID 地区)・人口非集中地区(非 DID 地区)別)

## (2) 空き家となる可能性のあるまたは既に空き家となっている住宅の建て方

本項目では、現在所有している住宅が空き家となる可能性がある（既に空き家の場合を含む）場合のその所有している住宅の建て方について、全県、3つの広域連携圏（下越・佐渡地方、中越地方、上越地方）、3つの広域連携圏をさらに人口集中地区（DID 地区）と人口非集中地区（非 DID 地区）で分割した6つの地域（下越 DID 地区、下越非 DID 地区、中越 DID 地区、中越非 DID 地区、上越 DID 地区、上越非 DID 地区）、その所有している住宅の建築年代（昭和25年以前、昭和26～45年、昭和46～55年、昭和56～平成2年、平成3～12年、平成13～17年、平成18～22年、平成23～27年、平成28～令和2年、令和3～5年）別に集計し、分析を行った。

### ① 全体の傾向

現在所有している住宅が空き家となる可能性がある（既に空き家の場合を含む）場合のその所有している住宅の建て方について、割合の大きい方から「一戸建」の割合が93.7%、「長屋建」の割合が2.5%、「その他」の割合が1.1%、共同住宅の割合が0.7%であった。（図80、表41）

### ② 広域連携圏別の傾向

現在所有している住宅が空き家となる可能性がある（既に空き家の場合を含む）場合のその所有している住宅の建て方について、どの広域連携圏も「一戸建」の割合がかなり大きく、すべての広域連携圏で90%以上を占めていた。（図80、表41）

### ③ 広域連携圏別、人口集中地区・人口非集中地区別の傾向

現在所有している住宅が空き家となる可能性がある（既に空き家の場合を含む）場合のその所有している住宅の建て方について、どの地域も「一戸建」の割合がかなり大きく、下越 DID 地区を除いたすべての地域で「一戸建」の割合が90%以上を占めていた。

また、下越 DID 地区では「長屋建」の割合が他の地域より割合が大きく、その割合は8.4%であった。中越 DID 地区では「共同住宅」の割合が他の地域より大きくその割合が4.0%であった。（図80、表41）

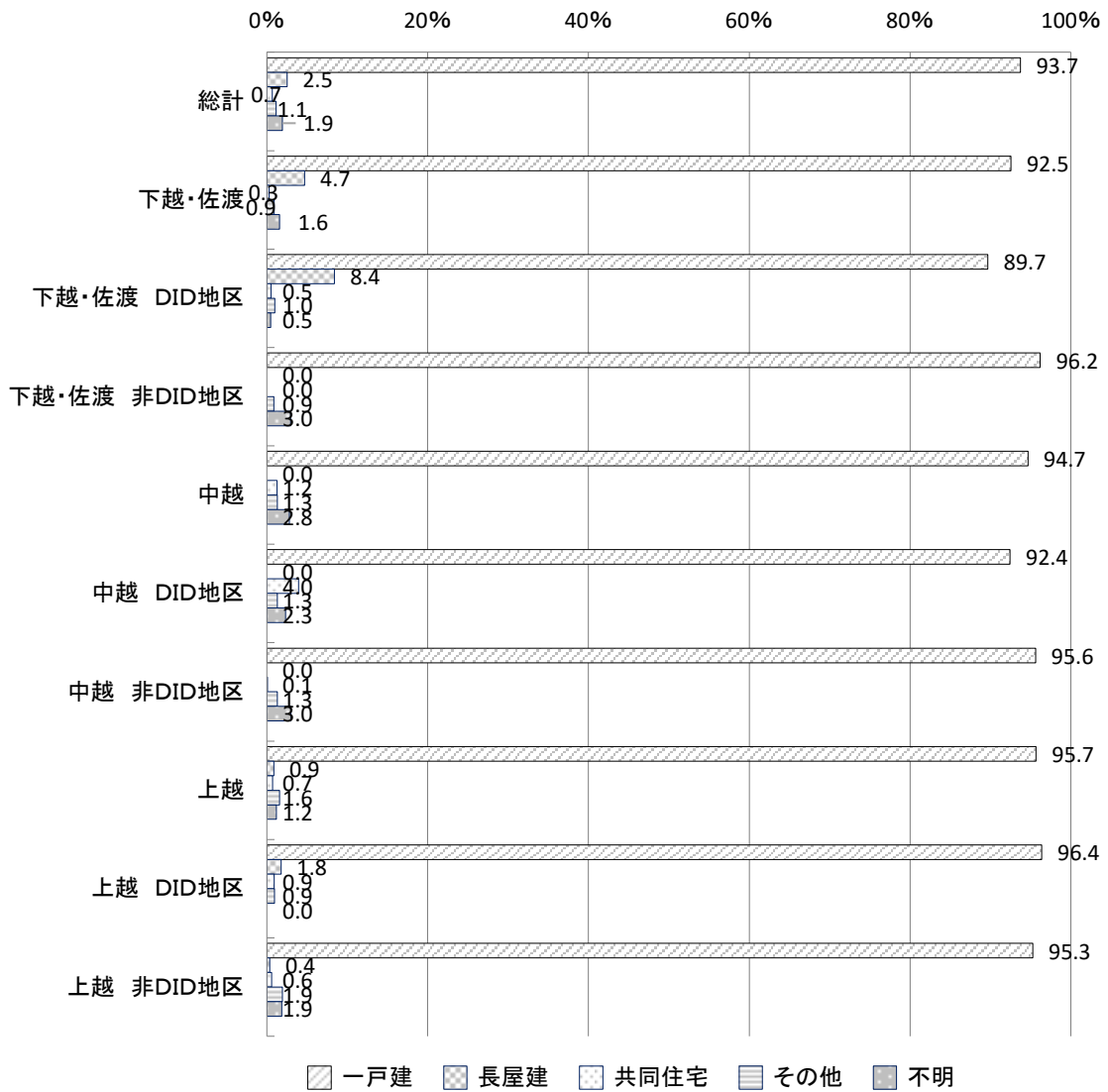


図 80 将来空き家となる可能性のある現在所有している住宅の建て方  
(広域連携圏別)

#### ④ 住宅の建築年代別

現在所有している住宅が空き家となる可能性がある（既に空き家の場合を含む）場合のその所有している住宅の建て方について、どの建築年代も「一戸建」の割合がかなり大きく昭和25年以前を除いたすべての建築年代で「一戸建」の割合が90%以上を占めていた。

また昭和25年以前の建築年代のものでは「長屋建」の割合が他の建築年代のものより割合が大きく18.4%で、平成13～17年の建築年代のものでは「共同住宅」の割合が他の建築年代のものより大きく3.9%であった。（図81、表41）

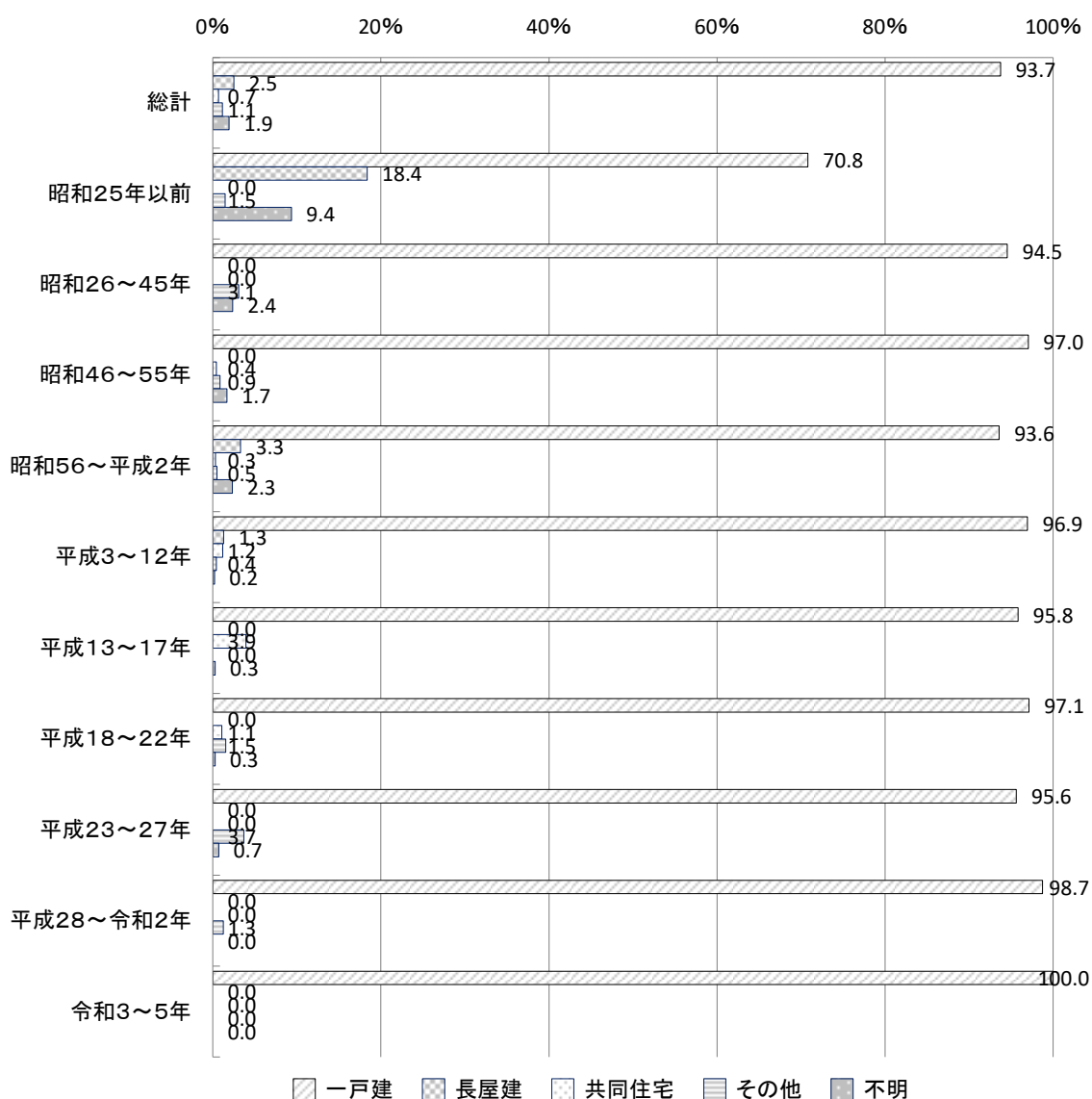


図 81 将来空き家となる可能性のある現在所有している住宅の建て方（住宅の建築時期別）

### (3) 空き家となった後の活用意向

本項目では、現在所有している住宅が空き家となる可能性がある（既に空き家の場合を含む）場合のその所有している住宅が空き家となった後の活用意向について、全県と3つの広域連携圏（下越・佐渡地方、中越地方、上越地方）と、人口集中地区（D I D地区）・人口非集中地区（非D I D地区）と、世帯主の年齢（30歳未満、30～39歳、40～49歳、50～54歳、55～59歳、60～64歳、65～74歳、75歳以上）別に集計を行い、分析を行った。

#### ① 全体の傾向

現在所有している住宅が空き家となる可能性がある（既に空き家の場合を含む）場合のその所有している住宅が空き家となった後の活用意向のうち割合の大きいものについて、割合の大きい方から「子・親族などに譲渡する（相続する場合を含む）」が38.3%、「住宅を解体して、土地を売却する」が20.8%、「わからない」が20.1%、「親族以外に売却する」が13.1%であった。（図82、表42）

#### ② 広域連携圏別の傾向

現在所有している住宅が空き家となる可能性がある（既に空き家の場合を含む）場合のその所有している住宅が空き家となった後の活用意向のうち割合の大きいものについて、下越・佐渡地方では「別荘として利用する」が全県での割合より高く5.0%、中越地方では「空き家にしておく」と「住宅を解体して、空き地として所有する」と「親族以外に売却する」が全県での割合より低くそれぞれ10.0%と10.7%と15.5%、上越地方では「住宅を解体して、空き地として所有する」と「住宅を解体して、土地を賃貸する」と「親族以外に売却する」が全県での割合より高くそれぞれ14.4%と7.6%と15.2%であった。（図82、表42）



図 82 現在所有している住宅が空き家となった場合の活用意向（広域連携圏別）

### ③ 人口集中地区(DID地区)・人口非集中地区(非DID地区)別の傾向

現在所有している住宅が空き家となる可能性がある（既に空き家の場合を含む）場合の活用意向のうち割合の大きいものは、人口集中地区（D I D地区）では「子・親族などに譲渡する（相続する場合を含む）」が 43.2%、「住宅を解体して、土地を売却する」が 22.3%、「わからない」が 17.3%、「親族以外に売却する」が 14.0%、「借家として賃貸する」が 14.0%であった。人口非集中地区（非D I D地区）では「子・親族などに譲渡する（相続する場合を含む）」が 34.5%、「わからない」が 22.2%、「住宅を解体して、土地を売却する」が 19.6%、「親族以外に売却する」が 12.4%、「空き家にしておく」が 11.2%であった。

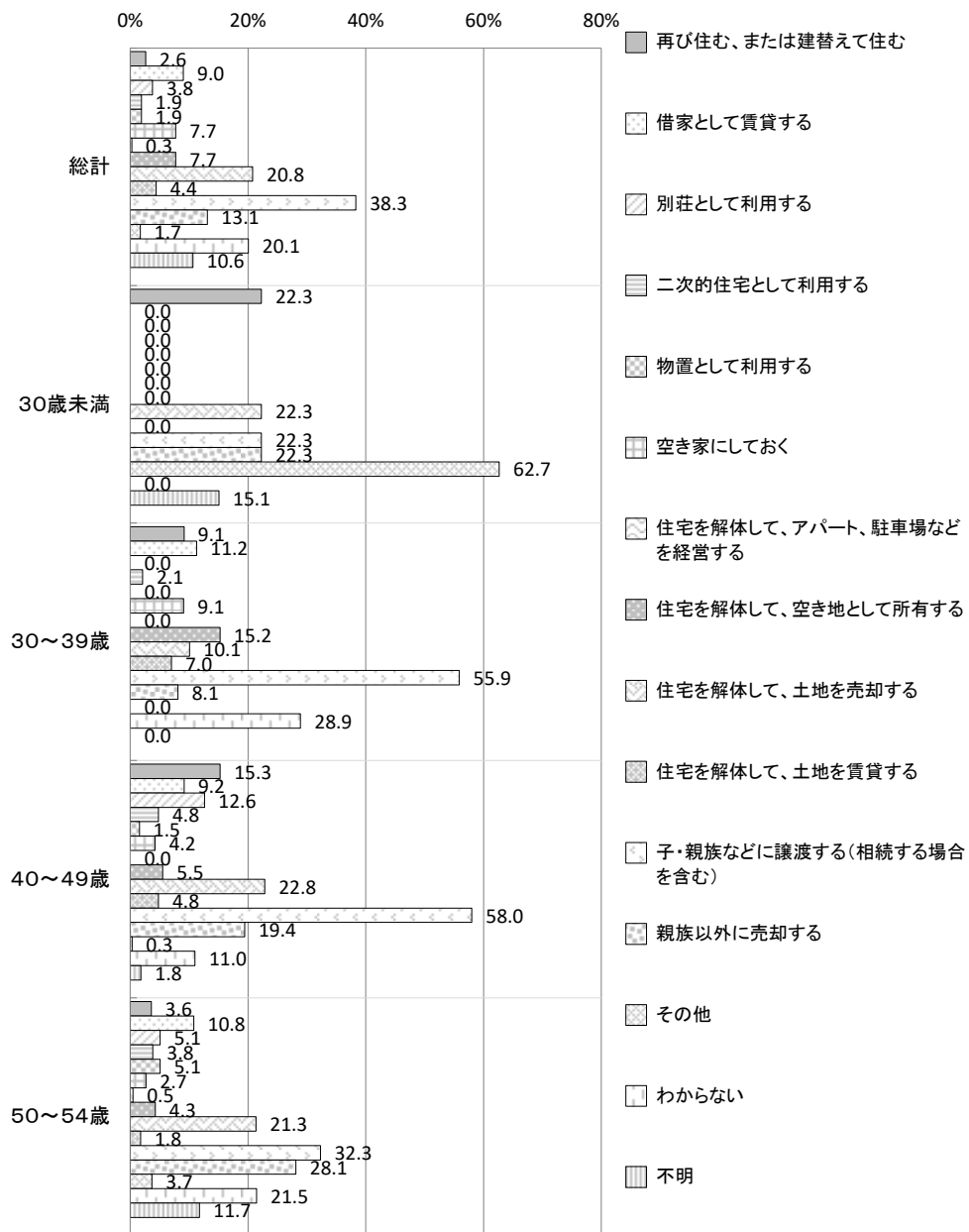
（図 83、表 42）



図 83 現在所有している住宅が空き家となった場合の活用意向  
(人口集中地区 (DID 地区)・人口非集中地区 (非 DID 地区) 別)

#### ④ 世帯主の年齢別の傾向

現在所有している住宅が空家となる可能性がある（既に空き家の場合を含む）場合の活用意向のうち割合の大きいものは、どの世帯主の年齢の場合においても「子・親族などに譲渡する（相続する場合を含む）」の割合は大きく、世帯主の年齢が30歳未満の場合を除き、「子・親族などに譲渡する（相続する場合を含む）」がすべての選択肢の中で最も大きい割合であった。また、世帯主の年齢が30歳未満の場合で割合の大きいものについて、「その他」が62.7%、「再び住む、または建て替えて住む」と「住宅を解体して、土地を売却する」と「子・親族などに譲渡する（相続する場合を含む）」と「親族以外に売却する」が22.3%であった。（図84、表42）



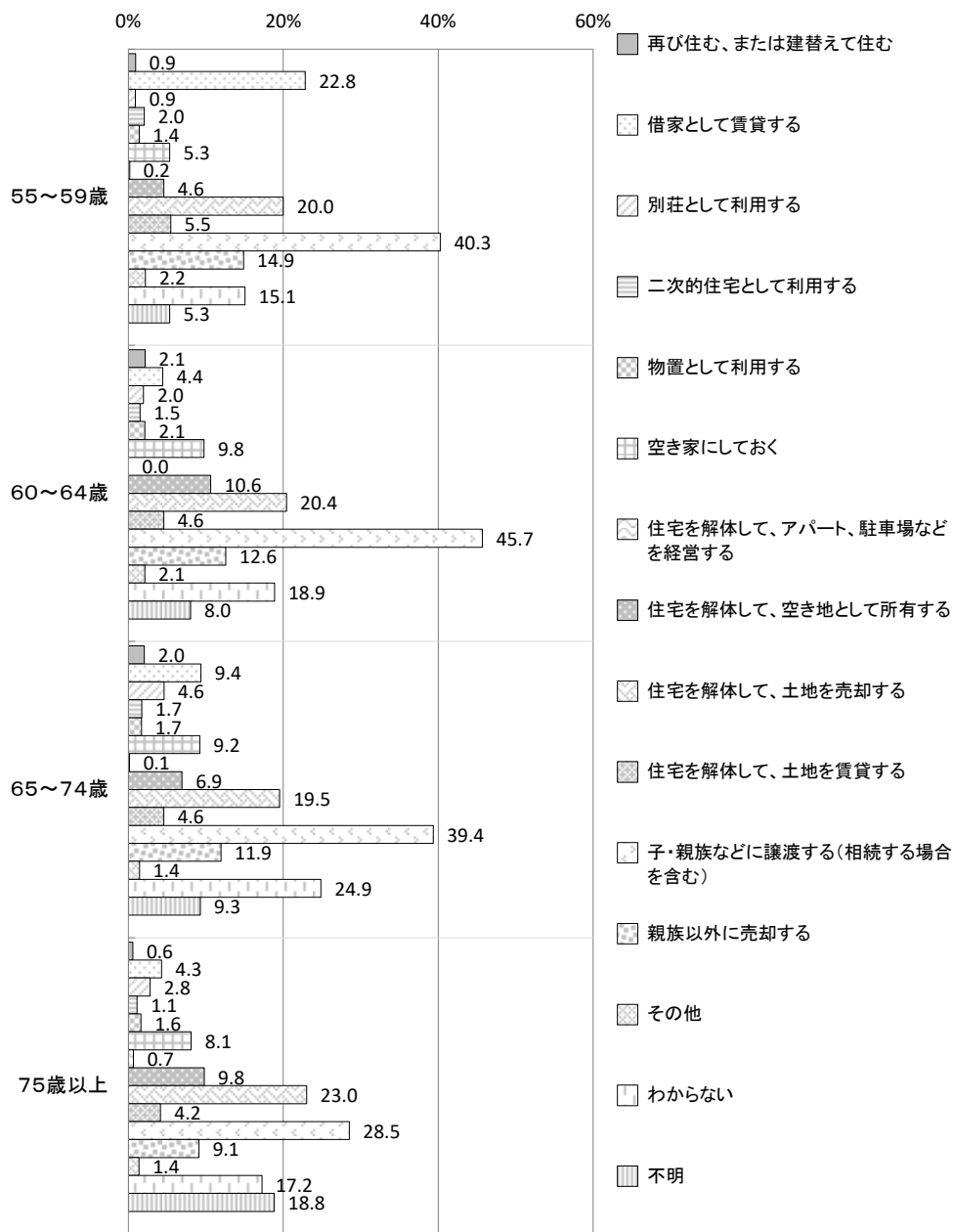


図 84 現在所有している住宅が空き家となった場合の活用意向（世帯主の年齢別）

#### (4) 将来空き家となる可能性がある住宅等の維持管理などで困りそうなこと

本項目では、将来住宅を相続する可能性がある場合または現在所有している住宅が空き家となる可能性がある（既に空き家の場合を含む）場合のその住宅の維持管理で困りそうなことについて、全県と3つの広域連携圏（下越・佐渡地方、中越地方、上越地方）と、人口集中地区（D I D地区）・人口非集中地区（非D I D地区）と、世帯主の年齢（30歳未満、30～39歳、40～49歳、50～54歳、55～59歳、60～64歳、65～74歳、75歳以上）別に集計を行い、分析を行った。

##### ① 全県の傾向

将来住宅を相続する可能性がある場合または現在所有している住宅が空き家となる可能性がある（既に空き家の場合を含む）場合のその住宅の維持管理で困りそうなことのうち割合の大きいものについて、割合の大きい方から「修繕や管理の費用負担」が54.8%、「除雪、雪下ろしの手間」が46.4%、「草刈りなどの日常の手間」が43.6%、「税金の負担」が38.6%、「近隣との関係（苦情など）」が13.9%であった。（図85、表42）

##### ② 広域連携圏別の傾向

将来住宅を相続する可能性がある場合または現在所有している住宅が空き家となる可能性がある（既に空き家の場合を含む）場合のその住宅の維持管理で困りそうなことのうち割合の大きいものについて、下越・佐渡地方では「困ることはない」が全県での割合より高く10.3%、中越地方では「除雪、雪下ろしの手間」と「税金の負担」と「草刈りなどの日常の手間」が全県での割合より低くそれぞれ62.0%と44.8%と51.4%、上越地方では「除雪、雪下ろしの手間」と「近隣との関係（苦情など）」と「草刈りなどの日常の手間」が全県での割合より高くそれぞれ57.9%と17.3%と48.1%であった。（図85、表42）

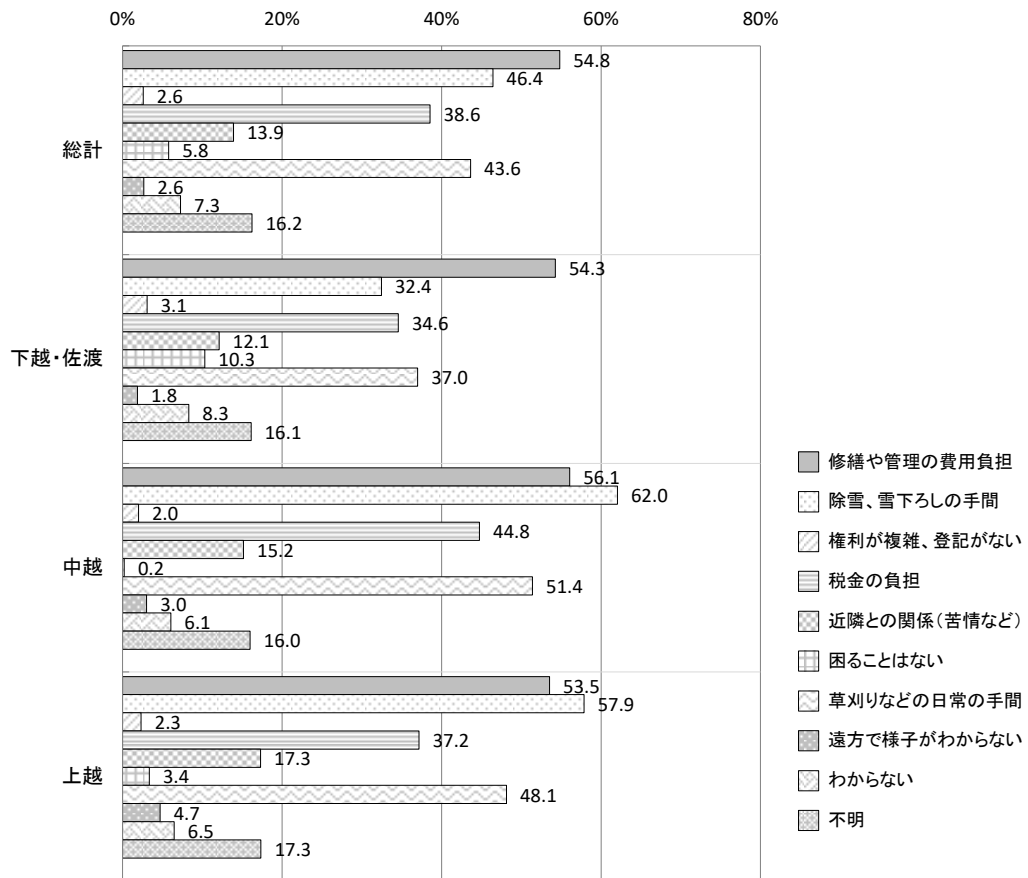


図 85 相続する可能性がある住宅または将来空き家になる可能性のある住宅の維持管理などで困りそうなこと（広域連携圏別）

### ③ 人口集中地区(DID地区)・人口非集中地区(非DID地区)別の傾向

将来住宅を相続する可能性がある場合または現在所有している住宅が空き家となる可能性がある（既に空き家の場合を含む）場合のその住宅の維持管理で困りそうなことについて、人口集中地区（D I D地区）では「困ることはない」のみ全県での割合と比較して高く 10.3%、人口非集中地区（非D I D地区）では「困ることはない」を除いたすべての選択肢それぞれの割合が全県での割合より高く、割合が全県での割合より特に大きいものとしては「除雪、雪下ろしの手間」が 53.0%、「草刈りなどの日常の手間」が 49.3%、「税金の負担」が 40.8%、「近隣との関係（苦情など）」が 16.1%であった。

（図 86、表 42）

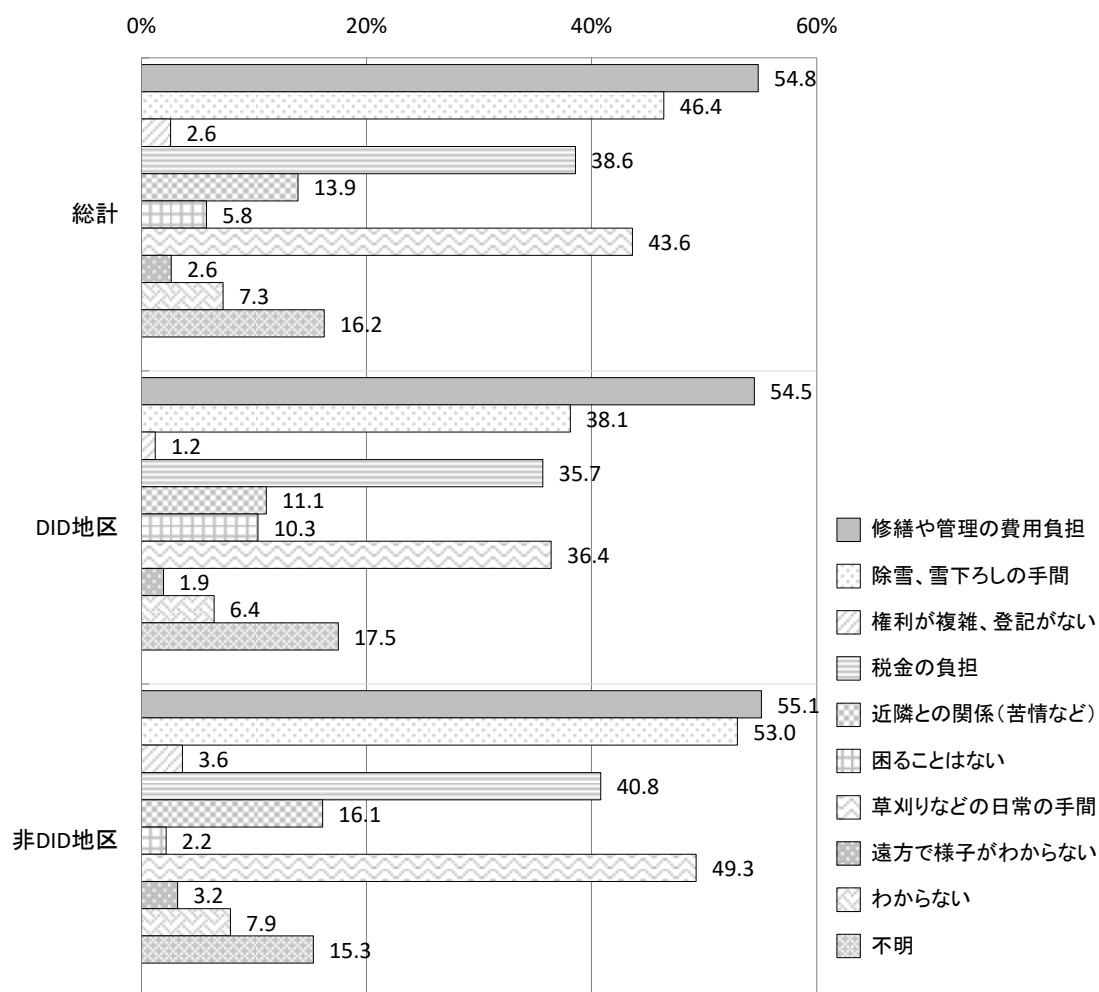


図 86 相続する可能性がある住宅または将来空き家になる可能性のある住宅の維持管理などで困りそうなこと（人口集中地区・人口非集中地区別）

#### ④ 世帯主の年齢別の傾向

将来住宅を相続する可能性がある場合または現在所有している住宅が空き家となる可能性がある（既に空き家の場合を含む）場合のその住宅の維持管理で困りそうなことについて、どの世帯主の年齢の場合においても「修繕や解体などの費用負担」の割合は大きく、世帯主の年齢が30歳未満の場合を除き、「修繕や解体などの費用負担」がすべての選択肢の中で最も大きい割合であった。また、世帯主の年齢が30歳未満または55～59歳の場合には「困ることはない」の割合が他の世帯主の年齢の場合よりもかなり大きく、それぞれ62.7%、30.4%であった。（図87、表42）

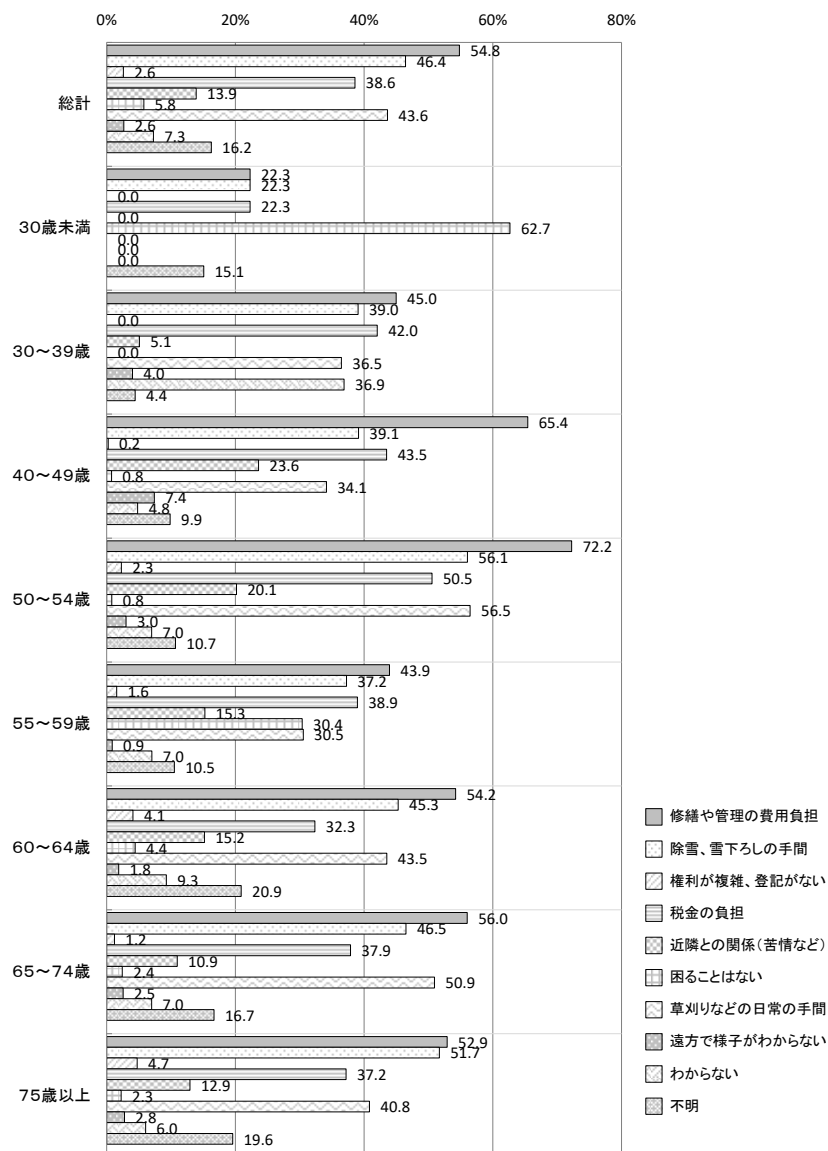


図 87 将来空き家となる可能性のある住宅等の維持管理などで困りそうなこと  
(世帯主の年齢別)

## (5) 将来空き家となる可能性がある住宅の活用などで困りそうなこと

本項目では、将来住宅を相続する可能性がある場合または現在所有している住宅が空き家となる可能性がある（既に空き家の場合を含む）場合のその住宅の活用で困りそうなことについて、全体と世帯主の年齢（30歳未満、30～39歳、40～49歳、50～54歳、55～59歳、60～64歳、65～74歳、75歳以上）別に集計を行い、分析を行った。

### ① 全体の傾向

将来住宅を相続する可能性がある場合または現在所有している住宅が空き家となる可能性がある（既に空き家の場合を含む）場合のその住宅の活用で困りそうなことについて、割合の大きい方から「修繕や解体などの費用負担」が44.0%、「家具や残置物の整理が進まない、処分できない」が22.4%、「わからない」が20.3%、「相談できる相手がない、相談先がわからない」が11.2%、「困ることはない」が8.4%、「家族や親族などの関係者間で意見がまとまらない」が4.3%であった。（図88、表43）

### ② 世帯主の年齢別の傾向

将来住宅を相続する可能性がある場合または現在所有している住宅が空き家となる可能性がある（既に空き家の場合を含む）場合のその住宅の活用で困りそうなことそれぞれの割合について、どの世帯主の年齢の場合においても「修繕や解体などの費用負担」の割合は大きく、世帯主の年齢が30歳未満の場合を除き、「修繕や解体などの費用負担」がすべての選択肢の中で最も大きい割合であった。また、世帯主の年齢が30歳未満または55～59歳の場合には「困ることはない」の割合が他の世帯主の年齢の場合よりもかなり大きく、それぞれ62.7%、31.3%であった。（図88、表43）

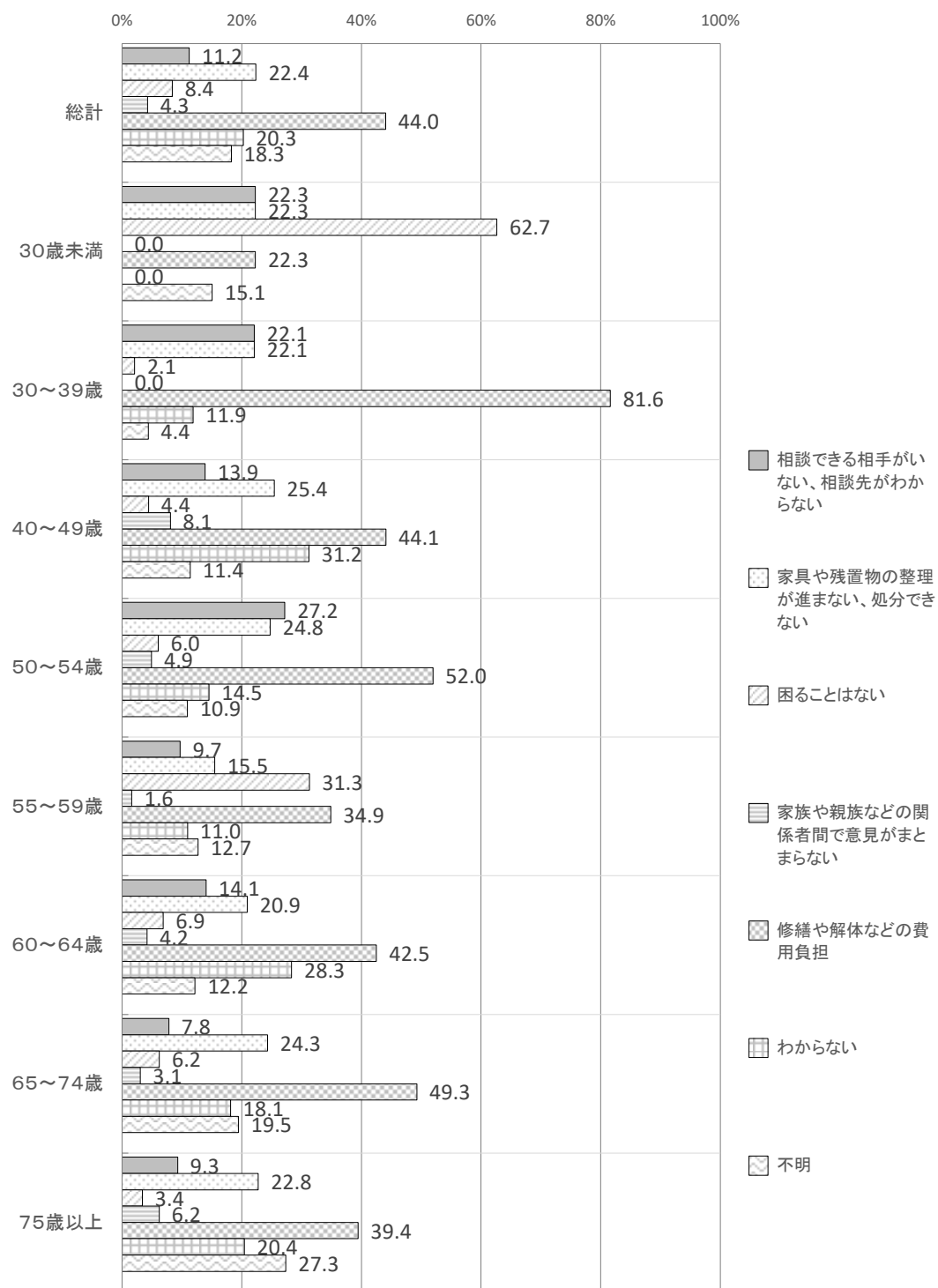


図 88 相続する可能性のある住宅または将来空き家となる可能性のある住宅の活用などで困りそうなこと（世帯主の年齢別）

## 7 耐震診断

- 耐震診断の実施は、世帯主の年齢が30～39歳の世帯のみ集計した場合を除き、広域連携圏や住宅の建築時期、世帯主の年齢別に集計しても「実施した」世帯の割合はどの場合も1割未満に留まる。(図89、図90、図91)
- 耐震診断で「大地震時に倒壊のおそれがある」と判定された場合の耐震改修工事の実施意向は、住宅の建築時期や世帯主の年齢別に集計しても「実施したい」と回答した世帯の割合はどの場合も2割未満に留まる。(図93、図94)
- 耐震改修工事を実施しない一番の理由について、4割の世帯が「お金がかかるため」としている。(図95)

### (1) 耐震診断の実施およびその補助制度の認知度

本項目では、お住いの持ち家の耐震診断の実施およびその補助制度の認知度について、全体と3つの広域連携圏（下越・佐渡地方、中越地方、上越地方）とお住いの持ち家の建築年（昭和25年以前、昭和26～45年、昭和46～55年）、世帯主の年齢（30歳未満、30～39歳、40～49歳、50～54歳、55～59歳、60～64歳、65～74歳、75歳以上）別に集計し、分析を行った。

#### ① 全体の傾向

お住いの持ち家の耐震診断の実施およびその補助制度の認知度について、「耐震診断を実施した」世帯の割合が4.7%、「耐震診断を実施していないが、その補助制度を知っている」世帯の割合が21.1%、「耐震診断を実施しておらず、その補助制度も知らない」世帯の割合が67.5%であった。(図89、表44)

#### ② 広域連携圏別の傾向

お住いの持ち家の耐震診断の実施およびその補助制度の認知度について、「耐震診断を実施していないが、その補助制度を知っている」の割合の大きい方から下越・佐渡地方はその割合が26.2%、中越地方はその割合が15.8%、上越地方はその世帯の割合が14.5%であった。(図89、表44)

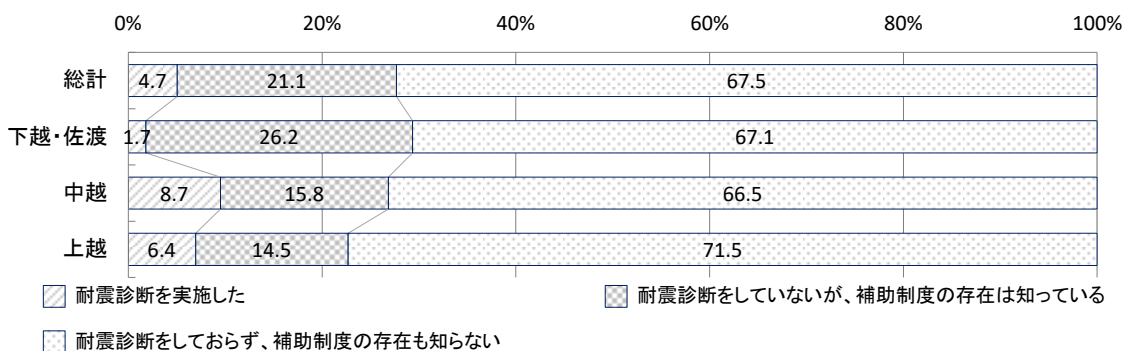


図 89 耐震診断の実施およびその補助制度の認知度（広域連携圏別）

### ③ お住まいの持ち家の建築年別の傾向

お住まいの持ち家の耐震診断の実施およびその補助制度の認知度について、「耐震診断を実施していないが、その補助制度を知っている」の割合の大きい方からお住まいの持ち家の建築年が昭和25年以前の世帯はその割合が28.8%、お住まいの持ち家の建築年が昭和46～55年の世帯はその割合が22.2%、お住まいの持ち家の建築年が昭和26～45年の世帯はその世帯の割合が14.1%であった。（図90、表44）

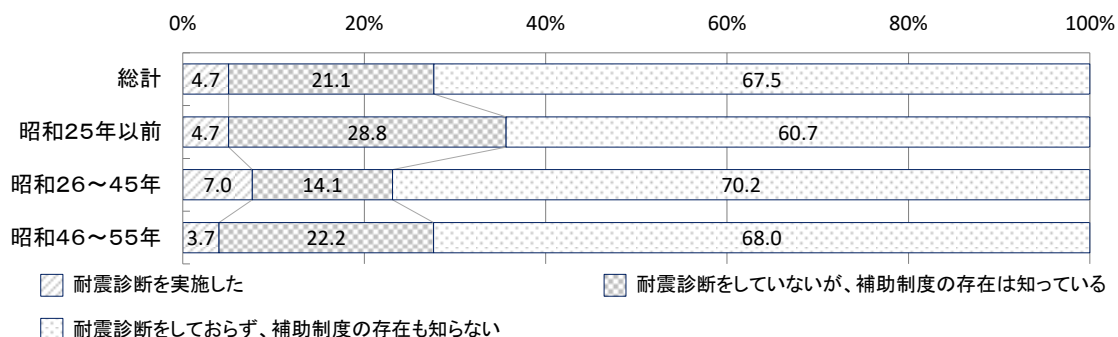


図 90 耐震診断の実施およびその補助制度の認知度（住宅の建築時期別）

#### ④ 世帯主の年齢別の傾向

お住いの持ち家の耐震診断を行ったことがない世帯における耐震診断の補助制度の認知度について、「耐震診断を実施していないが、その補助制度を知っている」の割合の大きい方から世帯主の年齢が65～74歳の世帯はその世帯の割合が27.6%、75歳以上の世帯はその割合が25.0%、50～54歳の世帯はその割合が22.2%、55～59歳の世帯はその割合が11.7%、60～64歳の世帯はその割合が6.9%、30歳未満の世帯と30～39歳の世帯はその割合が0%であった。(図91、表44)

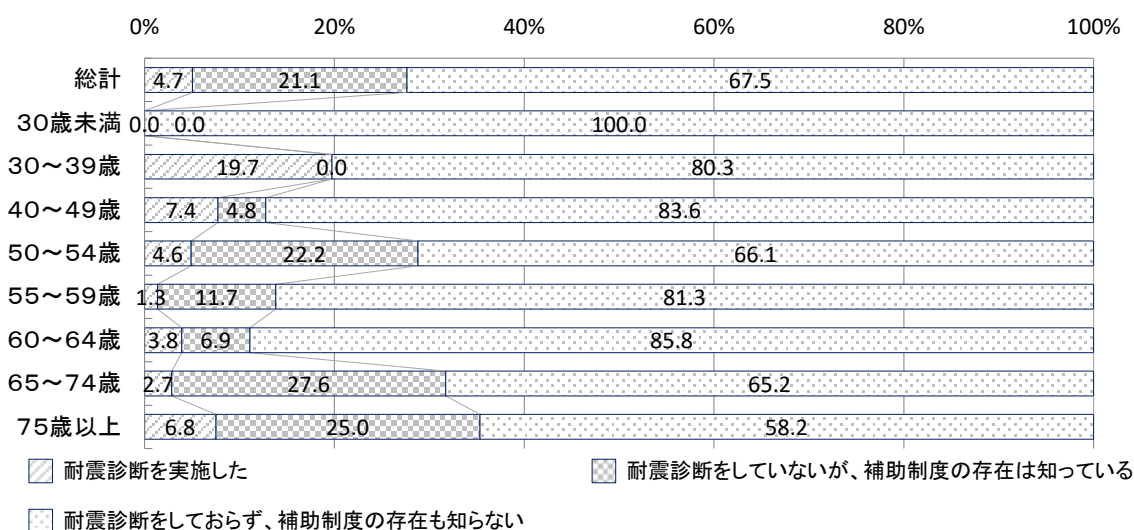


図 91 耐震診断の実施およびその補助制度の認知度（世帯主の年齢別）

#### (2) 耐震診断をしない理由

本項目では、お住いの持ち家の耐震診断を実施していないが、耐震診断の補助制度を認知している世帯で、耐震診断を行わない理由について、全体とお住いの持ち家の建築年（昭和25年以前、昭和26～45年、昭和46～55年）別に集計を行い、分析を行った。

##### ① 全体の傾向

お住いの持ち家の耐震診断を実施していないが、耐震診断の補助制度を認知している世帯で、耐震診断を行わない理由それぞれの割合について、割合の大きい方から「高齢で後継ぎもいないため」の割合が33.3%、「過去の地震でも大丈夫だったため」の割合が29.6%、「家の中に入られるのが嫌なため」の割合が20.7%、「手続きの仕方がよくわからないため」の割合が14.7%であった。(図92、表45)

## ② お住いの持ち家の建築年別の傾向

お住いの持ち家の耐震診断を実施していないが、耐震診断の補助制度を認知している世帯で、耐震診断を行わない理由それぞれの割合のうち最も大きいものについて、お住いの持ち家の建築年が昭和25年以前の世帯では「家の中に入られるのが嫌なため」の割合が最も大きく48.7%、昭和26～45年の世帯では「過去の地震でも大丈夫だったため」の割合が最も大きく36.2%、昭和46～55年の世帯では「高齢で後継ぎもいないため」の割合が最も大きく39.2%であった。（図92、表45）

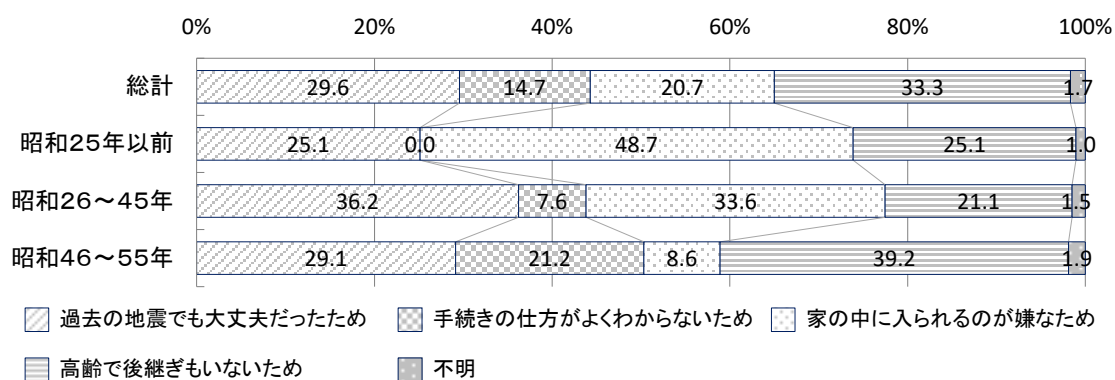


図 92 耐震診断を実施しない理由（住宅の建築時期別）

### (3) 耐震改修工事の実施意向

本項目では、お住いの持ち家の耐震改修工事を行ったことがない世帯における耐震診断で「大地震時に倒壊のおそれがある」と判定された場合のその持ち家の耐震改修工事の実施意向について、全体とお住いの持ち家の建築年（昭和25年以前、昭和26～45年、昭和46～55年）、世帯主の年齢（30歳未満、30～39歳、40～49歳、50～54歳、55～59歳、60～64歳、65～74歳、75歳以上）別に集計し、分析を行った。

#### ① 全体の傾向

お住いの持ち家の耐震改修工事を行ったことがない世帯における耐震診断で「大地震時に倒壊のおそれがある」と判定された場合の耐震改修工事の実施意向について、「実施したい」の割合が12.5%、「実施しない」の割合が34.7%、「わからない」の割合が43.7%であった。（図93、表46）

#### ② お住いの持ち家の建築年別の傾向

お住いの持ち家の耐震改修工事を行ったことがない世帯における耐震診断で「大地震時に倒壊のおそれがある」と判定された場合の耐震改修工事の実施意向について、「実施しない」の割合の大きい方からお住いの持ち家の建築年が昭和25年以前の世帯では「実施しない」の割合が42.5%、「わからない」の割合が34.5%、「実施したい」の割合が13.1%、お住いの持ち家の建築年が昭和26～45年の世帯では「実施しない」の割合が37.3%、「わからない」の割合が38.9%、「実施したい」の割合が13.2%、お住いの持ち家の建築年が昭和46～55年の世帯では「実施しない」の割合が31.8%、「わからない」の割合が47.9%、「実施したい」の割合が12.0%であった。（図93、表46）

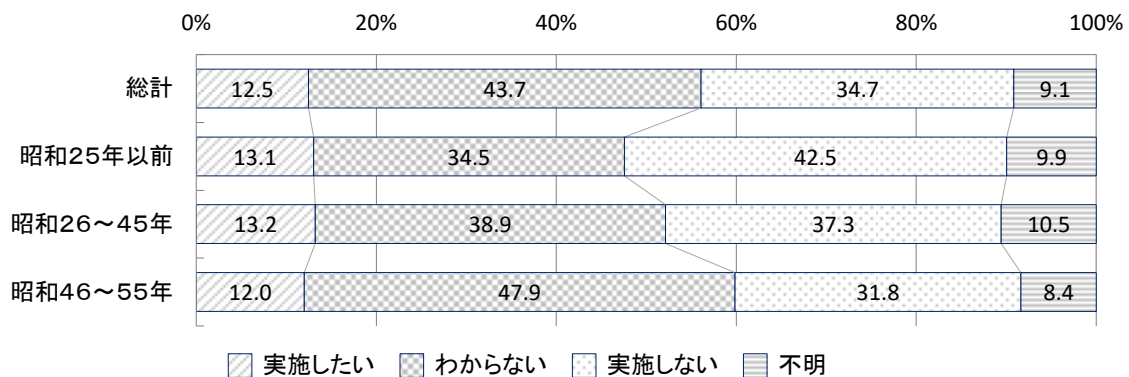


図 93 耐震改修工事の実施希望（住宅の建築時期別）

### ③ 世帯主の年齢別の傾向

お住いの持ち家の耐震改修工事を行ったことがない世帯における耐震診断で「大地震時に倒壊のおそれがある」と判定された場合の耐震改修工事の実施意向について、「実施したい」の割合の大きい方から世帯主の年齢が60～64歳の世帯では「実施したい」の割合が19.2%、世帯主の年齢が30～39歳の世帯では「実施したい」の割合が14.7%、世帯主の年齢が75歳以上の世帯では「実施したい」の割合が14.1%、世帯主の年齢が65～74歳の世帯では「実施したい」の割合が12.9%、世帯主の年齢が40～49歳の世帯では「実施したい」の割合が10.0%、世帯主の年齢が50～54歳の世帯では「実施したい」の割合が6.7%、世帯主の年齢が55～59歳の世帯では「実施したい」の割合が3.2%、世帯主の年齢が30歳未満の世帯では「実施したい」の割合が0.0%であった。

また、お住いの持ち家の耐震改修工事を行ったことがない世帯における耐震診断で「大地震時に倒壊のおそれがある」と判定された場合の耐震改修工事の実施意向が「わからない」または「実施しない」を合わせた割合について、割合の多い方から世帯主の年齢が30歳未満の世帯が100.0%、世帯主の年齢が55～59歳の世帯が90.1%、世帯主の年齢が40～49歳の世帯が86.6%、世帯主の年齢が30～39歳の世帯が85.3%、世帯主の年齢が50～54歳の世帯が84.6%、世帯主の年齢が65～74歳の世帯が79.5%、世帯主の年齢が75歳以上の世帯が73.7%、世帯主の年齢が60～64歳の世帯が73.0%であった。(図94、表46)

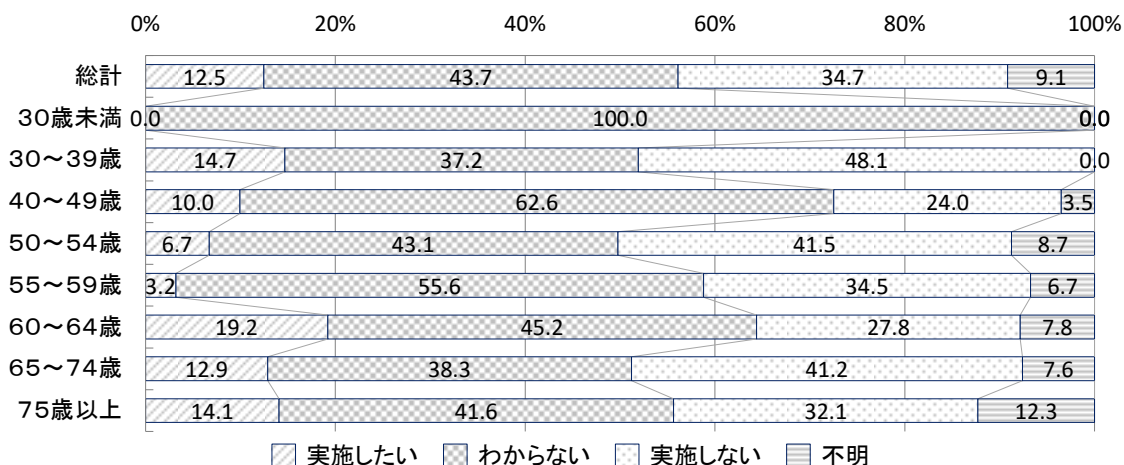


図 94 耐震改修工事の実施希望（世帯主の年齢別）

#### (4) 耐震改修工事を実施しない理由

本項目では、お住いの持ち家の耐震改修工事を行ったことがない世帯における耐震診断で「大地震時に倒壊のおそれがある」と判定された場合のその持ち家の耐震改修工事を実施しないとする理由について、全体とお住いの持ち家の建築年（昭和25年以前、昭和26～45年、昭和46～55年）別に集計し、分析を行った。

##### ① 全県の傾向

お住いの持ち家の耐震改修工事を行ったことがない世帯における耐震診断で「大地震時に倒壊のおそれがある」と判定された場合のその持ち家の耐震改修工事を実施しなかった理由について、割合の大きい方から「お金がかかるため」の割合が42.1%、「高齢で後継ぎもないため」の割合が21.4%、「過去の地震でも大丈夫だったため」の割合が18.2%、「将来的に建て替えや住み替えを考えているため」の割合が6.3%、「家財道具の片付けが面倒なため」の割合が2.0%であった。（図95、表47）

##### ② お住いの持ち家の建築年別の傾向

お住いの持ち家の耐震改修工事を行ったことがない世帯における耐震診断で「大地震時に倒壊のおそれがある」と判定された場合のその持ち家の耐震改修工事を実施しなかった理由のうち割合の大きいものについて、お住いの持ち家の建築年が昭和25年以前の世帯では「お金がかかるため」の割合が34.7%、「高齢で後継ぎもないため」の割合が34.5%、お住いの持ち家の建築年が昭和26～45年の世帯では「お金がかかるため」の割合が41.3%、お住いの持ち家の建築年が昭和46～55年の世帯では「お金がかかるため」の割合が44.3%、「過去の地震でも大丈夫だったため」の割合が20.8%、「高齢で後継ぎもないため」の割合が20.1%であった。（図95、表47）

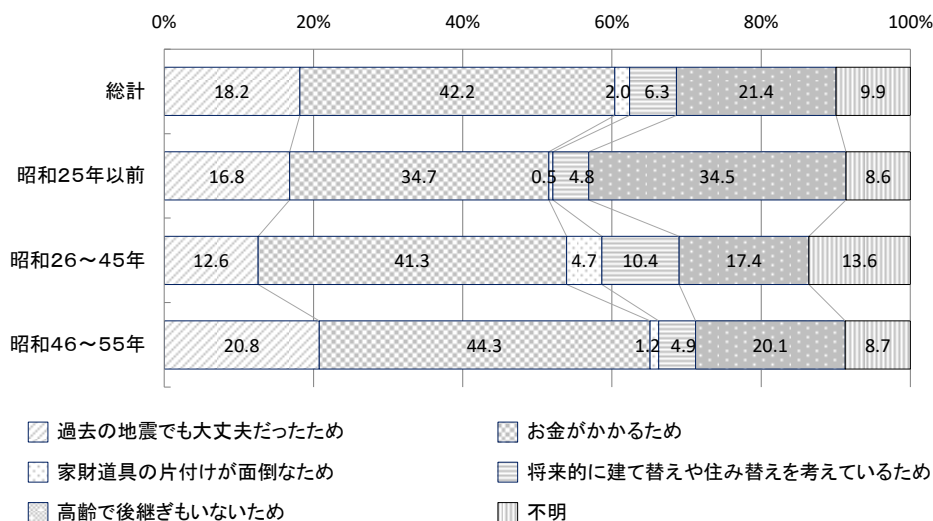


図95 耐震改修工事を実施しない理由（住宅の建築時期別）

## 8 屋根雪処理

住宅の「雪対策が必要」と回答した世帯を対象に、住宅の雪対策の状況や今後の意向について調査を行った。

- 克雪住宅(屋根雪処理方式に「融雪式」、「耐雪式」、「落雪式」のいずれかを含む住宅)の割合は平成 25 年度調査時点から増加している。(図96)
- 屋根雪処理の方式別の屋根雪処理の方式の満足度について、「耐雪式」は7割が満足、「落雪式」は6割が満足、「融雪式」「複数の方式を併用」は5割が満足している。(図97)
- 雪下ろしの安全対策として「ヘルメットを着用」と「命綱を着用」は、効果的な安全対策として挙げられる割合が高い一方で、実施されている安全対策として挙げられる割合は小さい。(図99、図100)

### (1) 現在の住宅の屋根雪処理

本項目では、現在居住されている住宅の屋根雪処理の方式について、全県と3つの広域連携圏（下越・佐渡地方、中越地方、上越地方）別に集計し、分析を行った。

#### ① 全県

現在居住されている住宅の屋根雪処理の方式それぞれの割合について、割合が大きい方から「①雪下ろし式(雪対策なし)」の割合は 55.7%、「④落雪式」の割合は 17.8%、「③耐雪式」の割合は 14.5%、「②融雪式」の割合は 4.9%、「①～④を併用している」の割合は 2.1%であった。

また、克雪住宅（屋根雪処理方式に「融雪式」、「耐雪式」、「落雪式」のいずれかを含む住宅）の割合について、令和 5 年度の調査時点では 39.3%で、過年度の調査時点での克雪住宅の割合と比較すると、平成 25 年度の調査時点での割合は 31.7%、平成 30 年度の調査時点での割合は 36.3%、令和 5 年度の調査時点での割合は 39.3%と、平成 25 年度調査時点から克雪住宅の割合は増加している。（図 96、表 48）

## ② 広域連携圏別

現在居住されている住宅の屋根雪処理の方式それぞれの割合の大小関係について、中越地方と上越地方については、全県と同様に割合の大きい方から「①雪下ろし式（雪対策なし）」「④落雪式」「③耐雪式」「②融雪式」「①～④を併用している」であったが、下越・佐渡地方については割合の大きい方から「①雪下ろし式（雪対策なし）」「③耐雪式」「④落雪式」「②融雪式」「①～④を併用している」であった。

また、現在居住されている住宅の屋根雪処理の方式それぞれの割合で、全県での割合と比較して大きいものについて、下越・佐渡地方では「③耐雪式」の割合が 20.1%、中越地方では「②融雪式」の割合が 8.8%、上越地方では「④落雪式」の割合が 21.8%であった。（図 96、表 48）

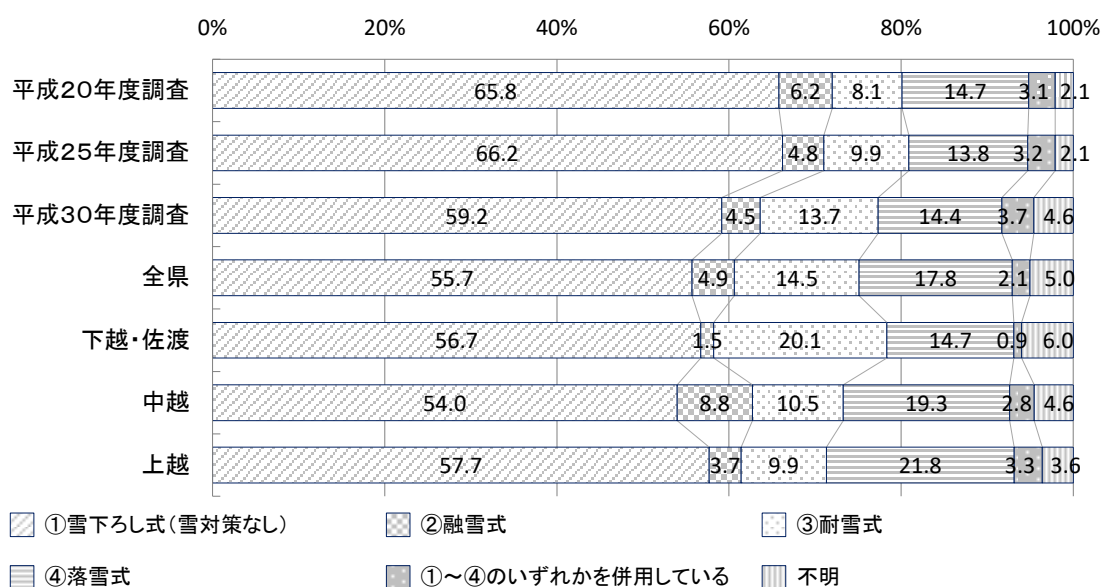


図 96 現在行われている住宅の屋根雪処理の方式 広域連携圏別

## (2) 屋根雪処理の評価

本項目では、現在居住されている住宅の屋根雪処理の方式に対する満足度について、全体と現在居住されている住宅の屋根雪処理の方式（①雪下ろし式（雪対策なし）、②融雪式、③耐雪式、④落雪式、①～④のいずれかを併用している、不明）別に集計を行い、分析を行った。

## ① 全県

現在居住されている住宅の屋根雪処理の方式に対する満足度それぞれの割合について、「十分満足」の割合が4.1%、「だいたい満足」の割合が37.2%、「少々不満」の割合が28.6%、「不満」の割合が18.5%、「大いに不満」の割合が7.8%であった。

また、現在居住されている住宅の屋根雪処理の方式に対する満足度について、令和5年度の調査時点では41.3%で、過年度と比較すると、平成20年度の調査時点での割合は34.9%、平成25年度の調査時点での割合は41.1%、平成30年度の調査時点での割合は44.4%、令和5年度の調査時点での割合は41.3%と増加していたが、令和5年度調査では平成30年度の調査時点での割合と比べ減少している。（図97、表49）

## ② 現在行われている屋根雪処理の方式別の傾向

現在居住されている住宅の屋根雪処理の方式に対する満足度について、割合の大きい方から「③耐雪式」の割合が73.4%、「④落雪式」の割合が62.1%、「①～④のいずれかを併用している」の割合が57.7%、「②融雪式」の割合が56.1%、「①雪下ろし式（雪対策なし）」が25.7%であった。（図97、表49）

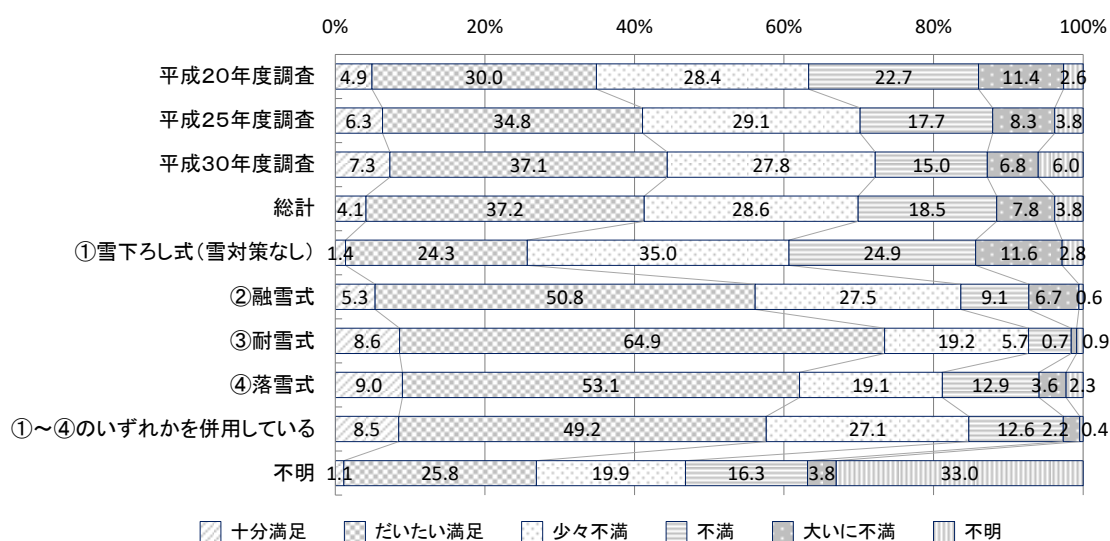


図 97 現在行われている屋根雪処理の方式の満足度  
(現在行われている屋根雪処理の方式別)

### (3) 現在行われている住宅の屋根雪処理の方式の変更希望

本項目では、現在居住されている住宅の屋根雪処理の方式の変更希望について、全体と現在居住されている住宅の屋根雪処理の方式（①雪下ろし式、②融雪式、③耐雪式、④落雪式、①～④のいずれかを併用している）別に集計を行い、分析を行った。

#### ① 現在の屋根雪処理別

現在居住されている住宅の屋根雪処理の方式の変更希望それぞれの割合について、割合の大きい方から「今のままでよい」の割合が68.6%、「融雪式」の割合が14.4%、「落雪式」の割合が6.4%、「耐雪式」の割合が3.6%、「雪下ろし式」の割合が0.3%であった。

(図98、表50)

#### ② 現在居住されている屋根雪処理の方式別の傾向

現在居住されている住宅の屋根雪処理の方式の変更希望が「今のままでよい」の割合のについて、割合の大きい方から「③耐雪式」が87.3%、「④落雪式」が82.2%、「①～④のいずれかを併用している」が68.4%、「②融雪式」が79.3%、「雪下ろし式（雪対策なし）」が61.0%であった。(図98、表50)

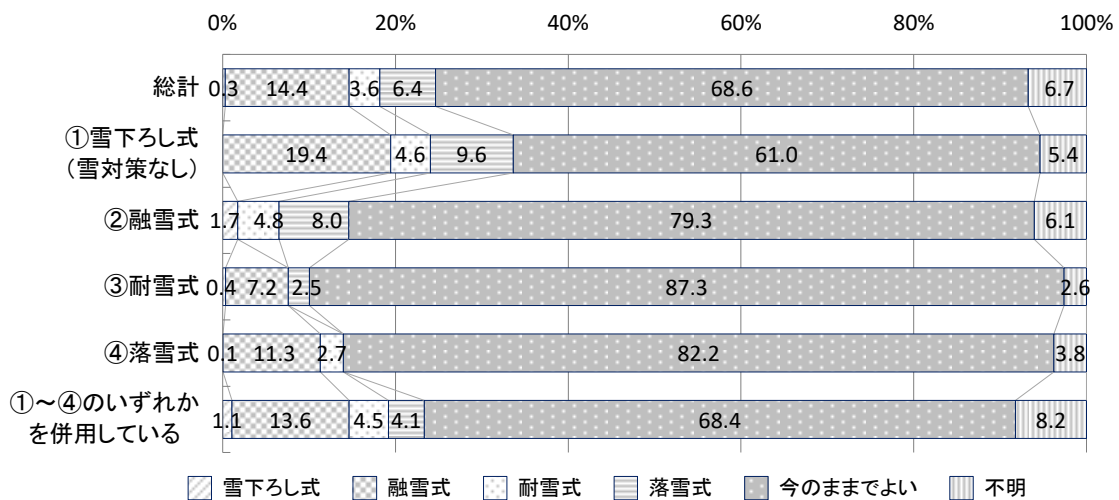


図98 屋根雪処理の変更希望（現在行われている屋根雪処理の方式別）

#### (4) 雪下ろしで効果的だと思う安全対策

本項目では、現在居住されている住宅のうち屋根雪処理の方式が「雪下ろし式」の住宅の、居住する世帯主が雪下ろしで効果的だと思う安全対策について、全県と3つの広域連携圏（下越・佐渡地方、中越地方、上越地方）別に集計し、分析を行った。

##### ① 全県の傾向

現在居住されている住宅のうち屋根雪処理の方式が「雪下ろし式」の住宅の、居住する世帯主が雪下ろしで効果的だと思う安全対策それぞれの割合について、割合の大きい方から「複数人で行う」が78.4%、「命綱を着用」が57.0%、「ヘルメットを着用」が49.1%、「はしごを固定」が47.2%、「その他」が6.9%であった。

平成30年度の調査時点での割合と比較すると、令和5年度の調査時点は各項目が効果的だと思う割合が大きくなっている。（図99、表51）

##### ② 広域連携圏別の傾向

現在居住されている住宅のうち屋根雪処理の方式が「雪下ろし式」の住宅の、居住する世帯主が雪下ろしで効果的だと思う安全対策それぞれの割合で、全県での割合と比較して大きく異なるものについて、下越・佐渡地方では「命綱を着用」が全県での割合より高く62.0%、中越地方では「ヘルメットを着用」と「命綱を着用」が全県での割合より低くそれぞれ46.6%と52.0%、上越地方では「ヘルメットを着用」と「はしごを固定する」が全県での割合より高くそれぞれ52.2%と50.2%であった。（図99、表51）

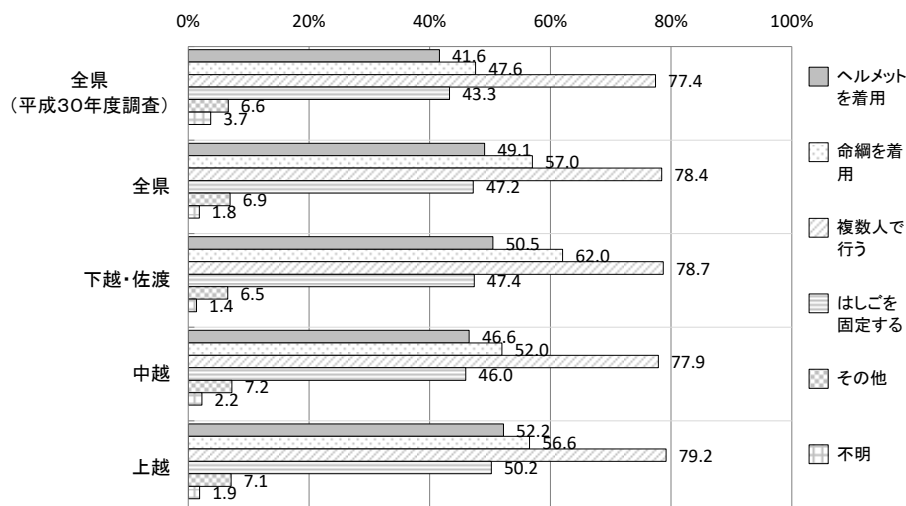


図 99 雪おろしで効果的だと思う安全対策（広域連携圏別）

## (5) 雪下ろしで実施されている安全対策

本項目では、現在居住されている住宅のうち屋根雪処理の方式が「雪下ろし式」の住宅の、雪下ろしで実施されている安全対策について、全県と3つの広域連携圏（下越・佐渡地方、中越地方、上越地方）別に集計し、分析を行った。

### ① 全県の傾向

現在居住されている住宅のうち屋根雪処理の方式が「雪下ろし式」の住宅の、雪下ろしで実施されている安全対策それぞれの割合について、割合の大きい方から「複数人で行う」が32.2%、「はしごを固定」が20.8%、「ヘルメットを着用」が16.7%、「命綱を着用」が7.8%、「その他」が6.5%であった。

平成30年度の調査時点での割合と比較すると、「その他」の割合を除き各項目の割合が小さくなっている。（図100、表52）

### ② 広域連携圏別の傾向

現在居住されている住宅のうち屋根雪処理の方式が「雪下ろし式」の住宅の、雪下ろしで実施されている安全対策それぞれの割合で、全県での割合と比較して大きく異なるものについて、下越・佐渡地方では「複数人で行う」と「はしごを固定する」の割合が全県での割合より低くそれぞれ27.1%と14.0%、中越地方では「はしごを固定する」の割合が全県での割合より高く24.4%、上越地方では「ヘルメットを着用」と「複数人で行う」と「はしごを固定する」の割合が全県での割合より高くそれぞれ26.1%、44.7%、30.4%であった。（図100、表52）

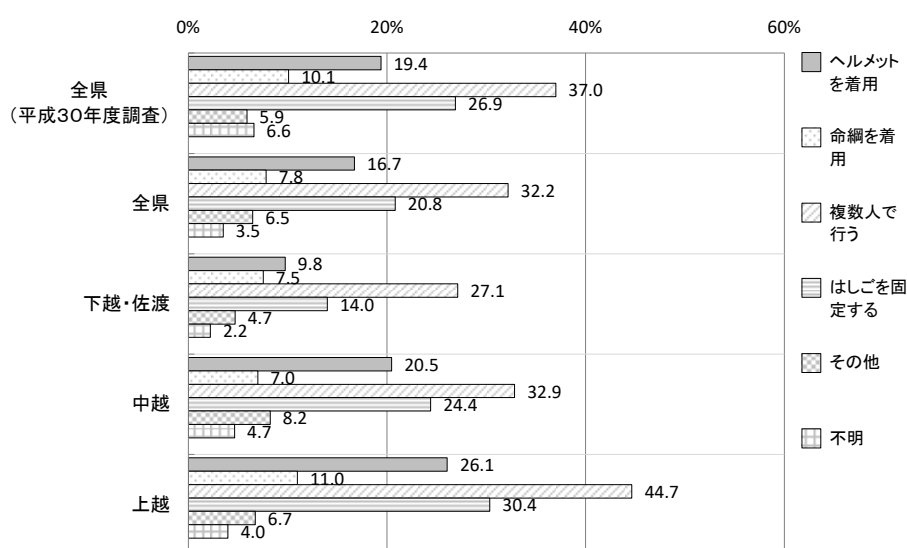


図100 雪おろしで実施している安全対策（広域連携圏別）

## (5) 命綱を固定するための設備(アンカー)の設置状況

本項目では、現在居住されている住宅のうち屋根雪処理の方式が「雪下ろし式」の住宅の、命綱を固定するための設備（アンカー）の設置状況について、全県と3つの広域連携圏（下越・佐渡地方、中越地方、上越地方）、世帯主の年齢（30歳未満、30～39歳、40～49歳、50～54歳、55～59歳、60～64歳、65～74歳、75歳以上）別に集計し、分析を行った。

### ① 総計の傾向

現在居住されている住宅のうち屋根雪処理の方式が「雪下ろし式」の住宅の、命綱を固定するための設備（アンカー）の設置状況について、「設置されている」の割合が2.0%、「設置されていないが別の場所に固定できる」の割合が7.9%、「設置されておらず固定できない」の割合が85.5%であった。

また現在居住されている住宅のうち屋根雪処理の方式が「雪下ろし式」の住宅の、命綱を固定するための設備（アンカー）の設置状況が「設置されている」または「設置されていないが別の場所に固定できる」の割合について、9.9%であった。

### ② 広域連携圏別の傾向

現在居住されている住宅のうち屋根雪処理の方式が「雪下ろし式」の住宅の、命綱を固定するための設備（アンカー）の設置状況が「設置されている」の割合について、割合の大きい方から中越地方はその割合が3.2%、上越地方はその割合が2.2%、下越・佐渡地方はその割合が0.7%であった。

また現在居住されている住宅のうち屋根雪処理の方式が「雪下ろし式」の住宅の、命綱を固定するための設備（アンカー）の設置状況が「設置されている」または「設置されていないが別の場所に固定できる」の割合について、割合の大きい方から上越地方はその割合が15.5%、中越地方はその割合が12.8%、下越・佐渡地方はその割合が5.1%であった。（図101、表53）

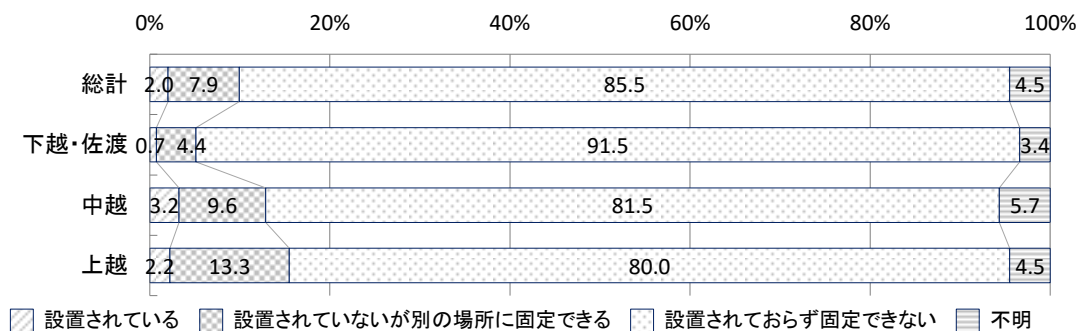


図 101 命綱を固定するためのアンカーの設置状況（広域連携圏別）

### ③ 世帯主の年齢別の傾向

現在居住されている住宅のうち屋根雪処理の方式が「雪下ろし式の住宅の、命綱を固定するための設備（アンカー）の設置状況が「設置されている」の割合のうち割合の大きいものについて、割合の大きい方から世帯主の年齢が40～49歳の世帯はその割合が4.0%、世帯主の年齢が75歳以上の世帯はその割合が2.6%、世帯主の年齢が30～39歳の世帯はその割合が2.1%、世帯主の年齢が60～64歳の世帯はその割合が1.7%、世帯主の年齢が65～74歳の世帯はその割合が1.4%であった。

また現在居住されている住宅のうち屋根雪処理の方式が「雪下ろし式」の住宅の、命綱を固定するための設備（アンカー）の設置状況が「設置されている」または「設置されていないが別の場所に固定できる」の割合のうち割合の大きいものについて、割合の大きい方から世帯主の年齢が75歳以上の世帯はその割合が13.8%、世帯主の年齢が50～54歳の世帯はその割合が11.6%、世帯主の年齢が65～74歳の世帯はその割合が10.1%、世帯主の年齢が30～39歳の世帯はその割合が9.9%、世帯主の年齢が40～49歳の世帯はその割合が9.7%であった。（図102、表53）

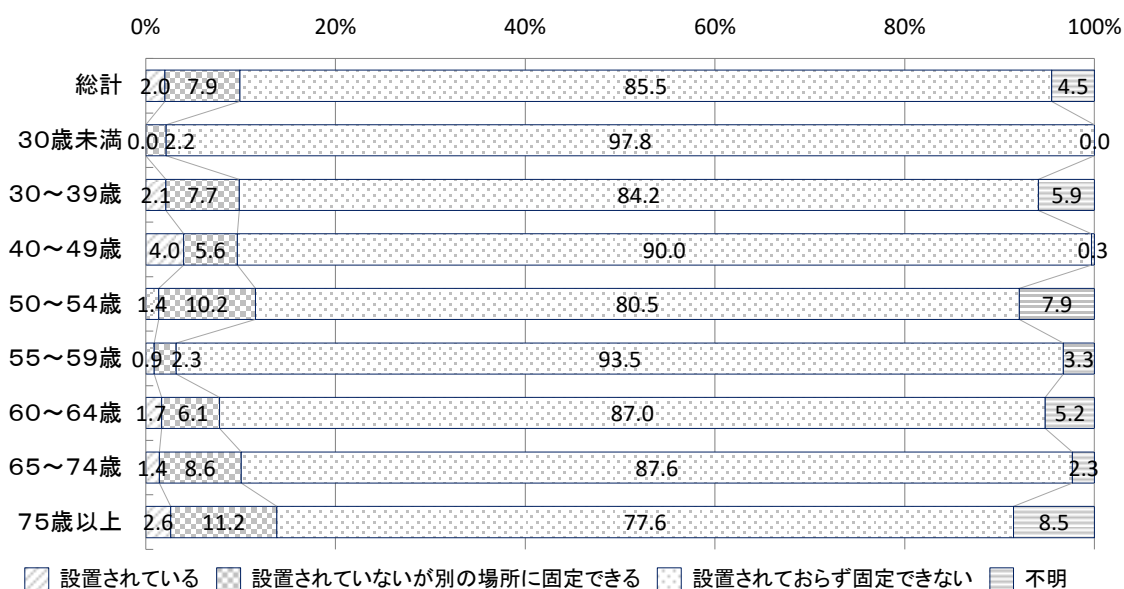


図 102 命綱を固定するためのアンカーの設置状況  
(世帯主の年齢別)

### Ⅲ 分 析 表



表 1 住宅及び居住環境の総合満足度

住宅タイプ	総合満足度															
	住宅及び居住環境の総合満足度				住宅の満足度				居住環境の満足度							
	満足	まあ満足	多少不満	非常に不満	不明	満足	まあ満足	多少不満	非常に不満	不明	満足	まあ満足	多少不満	非常に不満	不明	
100.0%	(911,050)	19.1%	54.0%	21.7%	3.6%	1.6%	20.1%	50.3%	23.9%	4.1%	1.7%	16.9%	50.7%	25.6%	5.2%	1.6%
100.0%	(760,949)	19.4%	53.7%	21.4%	3.7%	1.8%	20.9%	50.6%	22.8%	3.8%	1.9%	16.4%	50.6%	25.9%	5.3%	1.8%
100.0%	(732,918)	18.9%	53.6%	21.9%	3.8%	1.8%	20.7%	50.2%	23.2%	3.9%	2.0%	15.7%	50.6%	26.4%	5.4%	1.9%
100.0%	(26,513)	34.1%	57.2%	7.0%	1.7%	0.0%	23.7%	61.4%	13.9%	1.0%	0.0%	36.2%	49.9%	11.4%	2.5%	0.0%
100.0%	(150,101)	17.3%	55.4%	23.6%	3.0%	0.7%	16.3%	48.6%	29.0%	5.5%	0.6%	19.6%	50.9%	24.2%	4.8%	0.6%
100.0%	(126,956)	16.7%	56.5%	23.2%	2.9%	0.7%	15.6%	49.2%	29.6%	5.0%	0.7%	19.4%	51.4%	24.0%	4.6%	0.6%
100.0%	(25,165)	17.1%	49.1%	25.7%	5.7%	2.4%	15.9%	40.6%	36.4%	4.7%	2.4%	22.6%	43.8%	23.6%	8.0%	2.1%
100.0%	(101,791)	16.6%	58.3%	22.6%	2.2%	0.2%	15.5%	51.3%	27.9%	5.1%	0.2%	18.6%	53.3%	24.1%	3.7%	0.2%
100.0%	(23,145)	20.1%	49.6%	25.8%	3.8%	0.6%	19.9%	45.4%	26.2%	8.3%	0.3%	20.4%	48.0%	25.1%	6.3%	0.3%
(0)	(0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
100.0%	(760,949)	19.4%	53.7%	21.4%	3.7%	1.8%	20.9%	50.6%	22.8%	3.8%	1.9%	16.4%	50.6%	25.9%	5.3%	1.8%
100.0%	(68,725)	24.0%	57.2%	15.3%	2.6%	0.9%	20.7%	53.0%	21.0%	3.6%	1.7%	21.3%	53.3%	21.6%	2.7%	1.1%
100.0%	(76,418)	14.2%	56.4%	26.5%	1.9%	1.0%	13.1%	53.3%	28.9%	3.5%	1.1%	15.5%	52.2%	27.3%	3.9%	1.1%
100.0%	(226,840)	21.7%	56.6%	17.2%	3.0%	1.5%	25.5%	53.2%	17.3%	2.7%	1.4%	17.9%	52.8%	23.0%	4.9%	1.4%
100.0%	(196,390)	21.0%	53.0%	20.8%	3.1%	2.1%	25.7%	51.3%	18.5%	2.5%	2.0%	15.4%	49.8%	28.3%	4.7%	1.8%
100.0%	(44,112)	15.4%	49.2%	27.6%	6.1%	1.7%	13.3%	47.1%	31.3%	6.4%	1.9%	13.3%	49.2%	27.9%	7.5%	2.1%
100.0%	(48,465)	16.1%	48.0%	25.0%	6.5%	4.3%	14.8%	38.1%	34.2%	7.1%	5.7%	16.4%	41.6%	27.6%	9.1%	5.3%
100.0%	(911,050)	19.1%	54.0%	21.7%	3.6%	1.6%	20.1%	50.3%	23.9%	4.1%	1.7%	16.9%	50.7%	25.6%	5.2%	1.6%
100.0%	(100,386)	14.1%	56.3%	25.3%	3.3%	0.9%	16.3%	51.7%	27.1%	4.1%	0.8%	14.8%	51.6%	26.7%	6.1%	0.8%
100.0%	(123,128)	22.2%	52.0%	20.5%	3.1%	2.2%	21.0%	45.1%	27.6%	3.9%	2.4%	18.6%	51.2%	24.3%	3.6%	2.4%
100.0%	(66,127)	21.5%	54.6%	19.9%	3.4%	0.6%	24.0%	46.9%	26.6%	1.9%	0.6%	16.7%	52.3%	25.0%	5.0%	1.0%
100.0%	(160,394)	20.4%	57.4%	17.8%	2.3%	2.1%	21.9%	55.3%	17.7%	2.8%	2.3%	17.6%	52.4%	24.3%	3.8%	1.8%
100.0%	(298,635)	19.6%	52.9%	22.0%	4.0%	1.5%	20.8%	50.7%	22.5%	4.4%	1.6%	18.0%	49.6%	25.3%	5.8%	1.4%
100.0%	(23,637)	20.9%	65.3%	10.1%	1.8%	1.9%	27.5%	53.0%	15.7%	2.0%	1.9%	17.9%	58.0%	19.7%	2.6%	1.9%
100.0%	(36,610)	18.7%	52.8%	23.4%	3.1%	2.0%	20.6%	50.2%	21.1%	6.4%	1.7%	21.6%	47.7%	25.3%	3.6%	1.7%
100.0%	(61,011)	21.3%	50.3%	22.3%	5.0%	1.1%	19.3%	51.7%	23.5%	4.4%	1.1%	19.2%	49.9%	24.2%	5.7%	1.1%
100.0%	(177,378)	19.0%	52.1%	23.2%	4.1%	1.5%	20.4%	50.2%	23.3%	4.3%	1.8%	16.8%	48.7%	26.4%	6.7%	1.4%
100.0%	(138,371)	15.5%	53.5%	24.7%	4.9%	1.4%	16.3%	49.3%	26.7%	5.9%	1.8%	13.3%	49.5%	28.9%	6.3%	1.9%
100.0%	(24,009)	21.8%	47.9%	23.9%	4.0%	2.5%	23.7%	45.8%	24.7%	4.7%	1.2%	20.7%	48.1%	23.5%	6.5%	1.2%
100.0%	(467,354)	20.6%	54.0%	20.6%	3.0%	1.8%	21.1%	51.1%	22.4%	3.3%	2.0%	17.7%	51.3%	24.6%	4.6%	1.8%
100.0%	(72,313)	19.8%	53.9%	22.0%	2.6%	1.7%	20.4%	46.3%	25.8%	5.4%	2.1%	17.4%	50.9%	26.1%	3.5%	2.1%
100.0%	(169,325)	19.5%	52.1%	23.2%	3.4%	1.8%	20.0%	52.3%	22.5%	3.4%	1.8%	17.0%	49.9%	25.8%	5.8%	1.6%
100.0%	(20,010)	24.2%	57.0%	13.0%	4.0%	1.8%	29.6%	52.5%	13.2%	2.9%	1.8%	18.6%	57.4%	17.1%	5.1%	1.8%
100.0%	(39,701)	23.9%	53.1%	19.3%	0.9%	2.8%	22.3%	51.9%	19.4%	1.4%	5.1%	22.5%	49.3%	22.2%	3.2%	2.9%
100.0%	(72,771)	21.4%	54.4%	18.3%	3.4%	2.6%	22.7%	48.9%	22.3%	4.0%	2.1%	16.6%	49.7%	26.5%	5.0%	2.2%
100.0%	(82,004)	20.3%	57.4%	18.7%	2.6%	1.1%	20.0%	54.5%	22.5%	2.2%	0.8%	17.9%	55.5%	21.6%	4.0%	1.1%
100.0%	(11,231)	19.4%	56.8%	18.9%	4.0%	0.9%	20.7%	49.1%	26.2%	1.4%	2.7%	16.0%	52.5%	29.3%	1.4%	0.9%
100.0%	(911,050)	19.1%	54.0%	21.7%	3.6%	1.6%	20.1%	50.3%	23.9%	4.1%	1.7%	16.9%	50.7%	25.6%	5.2%	1.6%
100.0%	(319,769)	17.9%	54.7%	22.7%	3.7%	1.0%	20.1%	50.1%	25.0%	4.0%	0.9%	16.9%	50.9%	25.7%	5.5%	1.0%
100.0%	(450,433)	20.1%	54.2%	20.8%	3.3%	1.6%	20.7%	51.0%	22.5%	4.0%	1.9%	17.6%	50.7%	25.5%	4.6%	1.6%
100.0%	(109,121)	17.8%	52.4%	23.4%	4.4%	2.0%	18.0%	50.4%	25.0%	4.5%	2.1%	13.1%	52.2%	25.7%	7.1%	2.0%
100.0%	(911,050)	19.1%	54.0%	21.7%	3.6%	1.6%	20.1%	50.3%	23.9%	4.1%	1.7%	16.9%	50.7%	25.6%	5.2%	1.6%
100.0%	(11,875)	24.9%	46.0%	21.5%	6.2%	1.4%	29.8%	29.7%	32.3%	6.8%	1.4%	30.6%	37.3%	19.7%	10.9%	1.4%
100.0%	(155,841)	17.6%	53.3%	24.0%	3.8%	1.3%	15.9%	51.1%	26.1%	5.7%	1.2%	17.4%	51.9%	24.7%	4.8%	1.2%
100.0%	(710,689)	19.2%	54.3%	21.3%	3.6%	1.6%	20.9%	50.5%	23.1%	3.7%	1.8%	16.4%	50.6%	26.1%	5.3%	1.7%
100.0%	(32,645)	19.9%	54.6%	20.5%	1.7%	3.2%	19.7%	47.0%	27.0%	4.0%	2.3%	20.6%	52.0%	21.6%	3.5%	2.3%
100.0%	(911,050)	19.1%	54.0%	21.7%	3.6%	1.6%	20.1%	50.3%	23.9%	4.1%	1.7%	16.9%	50.7%	25.6%	5.2%	1.6%
100.0%	(100,445)	18.4%	54.1%	21.6%	4.2%	1.7%	21.7%	49.5%	22.7%	4.0%	2.0%	16.6%	48.4%	27.3%	5.9%	1.7%
100.0%	(387,448)	21.1%	54.1%	19.5%	3.8%	1.5%	21.1%	50.1%	22.2%	4.1%	1.6%	18.5%	50.9%	23.5%	5.6%	1.4%
100.0%	(255,639)	17.0%	53.5%	25.1%	2.9%	1.5%	18.3%	50.6%	25.5%	3.9%	1.6%	15.7%	50.4%	28.1%	4.3%	1.5%
100.0%	(60,567)	17.3%	52.6%	24.1%	4.0%	1.9%	17.4%	48.7%	26.0%	5.8%	2.1%	13.1%	51.8%	27.5%	5.6%	2.0%
100.0%	(106,915)	18.4%	55.7%	20.5%	3.7%	1.7%	21.1%	51.6%	22.1%	3.3%	1.9%	16.4%	52.1%	24.6%	5.0%	2.0%

( )内は実数

表2 各要素の満足度及び重要度

	総計		各要素の満足度					各要素の重要度			
	総計	総計	満足	まあ満足	多少不満	非常に不満	不明	不満率 <sup>1)</sup>	重要と思う	その他	不明
住宅の各要素	100.0%	(911,050)	26.9%	48.6%	18.8%	3.4%	2.3%	22.3%	16.1%	83.9%	0.0%
①広さや間取り	100.0%	(911,050)	19.7%	44.1%	28.4%	5.3%	2.4%	33.7%	9.6%	90.4%	0.0%
②収納の多さ、使い勝手	100.0%	(911,050)	23.1%	49.5%	21.0%	3.8%	2.6%	24.7%	5.8%	94.2%	0.0%
③水回りの広さ、使い勝手	100.0%	(911,050)	13.6%	37.5%	34.4%	11.6%	2.9%	46.1%	8.4%	91.6%	0.0%
④いたみの少なさ	100.0%	(911,050)	12.8%	47.3%	29.5%	7.6%	2.8%	37.1%	13.2%	86.8%	0.0%
⑤維持管理のしやすさ	100.0%	(911,050)	18.8%	50.4%	23.5%	4.8%	2.5%	28.3%	3.2%	96.8%	0.0%
⑥換気よさ(臭いや煙などが残らない)	100.0%	(911,050)	24.6%	47.1%	21.2%	4.6%	2.6%	25.8%	6.6%	93.4%	0.0%
⑦居間など主たる居住室の採光	100.0%	(911,050)	22.3%	46.7%	22.3%	6.1%	2.6%	28.4%	5.2%	94.8%	0.0%
⑧外部からの騒音などに対する遮音性	100.0%	(911,050)	23.4%	47.1%	20.8%	6.0%	2.7%	26.8%	5.0%	95.0%	0.0%
⑨上下階や隣戸・隣室からの騒音などに対する遮音性	100.0%	(911,050)	12.6%	35.5%	34.4%	14.4%	3.1%	48.8%	11.5%	88.5%	0.0%
⑩断熱性	100.0%	(911,050)	8.0%	38.8%	38.2%	11.5%	3.4%	49.8%	8.9%	91.1%	0.0%
⑪エネルギー消費性能(光熱費の節約)	100.0%	(911,050)	11.7%	37.7%	36.5%	10.8%	3.3%	47.3%	7.6%	92.4%	0.0%
⑫高齢者への配慮(段差がない等)	100.0%	(911,050)	12.4%	54.5%	23.0%	4.1%	6.0%	27.1%	3.3%	96.7%	0.0%
⑬子どもへの配慮(安全確保等)	100.0%	(911,050)	11.2%	39.1%	32.3%	14.0%	3.4%	46.3%	23.9%	76.1%	0.0%
⑭地震に対する安全性	100.0%	(911,050)	12.6%	42.8%	30.7%	10.5%	3.4%	41.2%	19.9%	80.1%	0.0%
⑮台風や水害に対する安全性	100.0%	(911,050)	10.4%	48.1%	30.4%	7.8%	3.3%	38.2%	12.7%	87.3%	0.0%
⑯火災に対する安全性	100.0%	(911,050)	10.4%	47.2%	31.1%	8.2%	3.1%	39.3%	17.8%	82.2%	0.0%
⑰防犯性	100.0%	(911,050)	15.2%	55.1%	22.0%	4.3%	3.3%	26.3%	6.6%	93.4%	0.0%
⑱プライバシー確保	100.0%	(911,050)	21.7%	46.1%	20.0%	7.7%	4.6%	27.7%	23.6%	76.4%	0.0%
居住環境の各要素	100.0%	(911,050)	22.3%	42.7%	23.8%	8.6%	2.5%	32.4%	42.3%	57.7%	0.0%
①通勤・通学の利便	100.0%	(911,050)	15.1%	48.0%	26.3%	7.7%	2.9%	34.0%	31.6%	68.4%	0.0%
②日常の買物などの利便	100.0%	(911,050)	10.3%	44.0%	31.9%	10.3%	3.6%	42.1%	4.0%	96.0%	0.0%
③医療・福祉・介護施設の利用	100.0%	(911,050)	11.7%	51.8%	24.2%	6.6%	5.7%	30.8%	10.5%	89.5%	0.0%
④文化施設(図書館等)の利用	100.0%	(911,050)	14.1%	58.3%	19.7%	4.9%	3.0%	24.6%	7.4%	92.6%	0.0%
⑤子育て・教育環境(公園、保育園、学童、習い事、)	100.0%	(911,050)	11.9%	64.5%	17.8%	3.1%	2.7%	20.9%	13.8%	86.2%	0.0%
⑥親・子・親せきとの距離	100.0%	(911,050)	18.5%	63.8%	12.8%	2.0%	2.9%	14.8%	32.1%	67.9%	0.0%
⑦近隣の人やコミュニティとの関わり	100.0%	(911,050)	13.3%	50.6%	27.9%	5.5%	2.6%	33.4%	11.1%	88.9%	0.0%
⑧治安	100.0%	(911,050)	10.5%	52.8%	27.5%	5.8%	3.4%	33.3%	18.5%	81.5%	0.0%
⑨道路の歩行時の安全性	100.0%	(911,050)	18.7%	48.2%	22.5%	7.1%	3.5%	29.6%	22.4%	77.6%	0.0%
⑩災害時の避難のしやすさ	100.0%	(911,050)	12.8%	45.8%	30.6%	7.1%	3.7%	37.7%	6.8%	93.2%	0.0%
⑪水害・津波・土砂災害の受けこさ	100.0%	(911,050)	20.3%	56.2%	17.1%	2.9%	3.5%	20.0%	8.9%	91.1%	0.0%
⑫周辺からの延焼のしこさ	100.0%	(911,050)	25.9%	48.1%	19.2%	3.7%	3.1%	22.9%	8.4%	91.6%	0.0%
⑬騒音・大気汚染の少なさ	100.0%	(911,050)	19.6%	54.1%	19.6%	3.1%	3.6%	22.8%	6.3%	93.7%	0.0%
⑭敷地の広さや、日当たり・風通しなどを確保できる	100.0%	(911,050)	14.0%	58.0%	21.0%	3.1%	3.9%	24.1%	3.7%	96.3%	0.0%
⑮公園や緑、水辺などの自然環境	100.0%	(911,050)	7.0%	43.1%	38.6%	7.4%	3.9%	46.0%	3.6%	96.4%	0.0%
⑯まちなみ・景観	100.0%	(911,050)	5.2%	38.5%	38.3%	12.0%	6.1%	50.3%	1.6%	98.4%	0.0%
⑰敷地やまわりのバリアフリー化の状況	100.0%	(911,050)									
⑱近隣のシェアオフィスなど自宅や職場以外で仕事	100.0%	(911,050)									

( )内は実数

1) 各要素の不満率＝「非常に不満」＋「不満」



表 4 地域別(DID 地区・非 DID 地区)、各要素の満足度及び重要度

項目	地域別(DID・非DID)																		
	下層・左遷広域連携圏計画		新居広域連携圏計画		中越広域連携圏計画		魚沼広域連携圏計画		上越広域連携圏計画		上越広域連携圏計画								
	DID地区	非DID地区	DID地区	非DID地区	DID地区	非DID地区	DID地区	非DID地区	DID地区	非DID地区	DID地区	非DID地区							
総合	重要度 1)	重要度 2)	不満足率	重要率	不満足率	重要率	不満足率	重要率	不満足率	重要率	不満足率	重要率							
住宅の各要素	(911,050)	(911,050)	(28,006)	(28,006)	(286,077)	(286,077)	(100,490)	(100,490)	(127,785)	(127,785)	(9,568)	(9,568)	(50,806)	(50,806)	(49,617)	(49,617)	(57,298)	(57,298)	
①広さや明るさ	22.3%	8.9%	26.0%	11.3%	19.7%	11.7%	6.0%	22.2%	23.8%	12.2%	2.4%	33.2%	5.6%	25.6%	4.2%	20.7%	8.6%	20.9%	4.5%
②水回りの広さ、使い勝手	33.7%	1.8%	39.2%	33.0%	33.2%	2.0%	2.6%	35.8%	35.8%	1.0%	34.2%	1.3%	32.9%	1.1%	30.7%	1.8%	30.2%	0.7%	0.7%
③洗面の広さ、使い勝手	24.7%	0.8%	29.2%	24.0%	25.7%	0.9%	1.0%	26.6%	25.6%	1.0%	25.0%	0.0%	24.5%	0.6%	22.9%	0.9%	20.9%	0.7%	0.7%
④キッチン・調理台の広さ	46.1%	2.7%	33.8%	41.8%	32.1%	3.8%	4.1%	41.1%	45.6%	4.8%	45.5%	4.8%	44.5%	4.4%	40.4%	3.2%	36.8%	3.2%	3.2%
⑤キッチン・収納の広さ	33.8%	2.7%	33.8%	41.8%	32.1%	3.8%	4.1%	41.1%	45.6%	4.8%	45.5%	4.8%	44.5%	4.4%	40.4%	3.2%	36.8%	3.2%	3.2%
⑥収納の広さ	28.3%	0.1%	29.6%	0.0%	27.7%	0.3%	0.0%	30.1%	30.7%	0.0%	29.4%	0.0%	27.6%	0.0%	27.5%	0.1%	26.3%	0.3%	0.3%
⑦玄関かど・主たる居住室の採光	25.8%	1.0%	27.2%	1.1%	25.6%	1.2%	28.3%	0.9%	29.9%	0.8%	23.1%	1.0%	25.7%	0.6%	22.3%	1.3%	22.2%	0.9%	0.9%
⑧外廊からの眺望などに対する差別的	28.4%	0.5%	31.7%	1.1%	29.7%	0.4%	29.2%	0.3%	31.8%	0.9%	33.7%	0.0%	24.9%	0.4%	27.5%	0.4%	25.4%	0.2%	0.2%
⑨上下階や隣戸・隣家からの騒音などに対する差別的	26.8%	1.0%	27.0%	1.9%	28.8%	1.3%	24.9%	0.9%	30.1%	1.6%	36.4%	3.2%	24.7%	0.7%	27.1%	1.5%	23.5%	0.4%	0.4%
⑩断熱性	48.8%	1.5%	49.2%	3.1%	52.5%	1.8%	46.8%	1.0%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
⑪エネルギー消費性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
⑫断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
⑬断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
⑭断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
⑮断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
⑯断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
⑰断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
⑱断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
⑲断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
⑳断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㉑断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㉒断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㉓断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㉔断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㉕断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㉖断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㉗断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㉘断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㉙断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㉚断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㉛断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㉜断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㉝断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㉞断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㉟断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㊱断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㊲断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㊳断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㊴断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㊵断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㊶断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㊷断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㊸断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㊹断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㊺断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㊻断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㊼断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㊽断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㊾断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㊿断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㊱断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㊲断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㊳断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㊴断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㊵断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㊶断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%
㊷断熱性(光熱費の節約)	49.8%	1.5%	48.1%	1.4%	46.8%	1.0%	51.2%	0.9%	49.1%	1.8%	47.5%	1.9%	50.9%	2.4%	46.5%	2.7%	45.0%	1.9%	1.9%



表 6 地域類型別の居住形態・家族構成

	総計	地域											
		下越・佐渡		新潟		中越		魚沼		上越		上越	
		DID地区	非DID地区	DID地区	非DID地区	DID地区	非DID地区	DID地区	非DID地区	DID地区	非DID地区	DID地区	非DID地区
住宅タイプ	1	(911,050)	8.2%	31.5%	11.1%	14.0%	14.0%	1.1%	5.6%	5.4%	6.3%	—	—
持家	100.0%	(760,949)	8.9%	28.4%	12.3%	13.0%	15.7%	1.0%	6.1%	4.9%	7.1%	—	—
一戸建・長屋建	100.0%	(732,918)	9.2%	26.9%	12.7%	12.7%	16.3%	1.0%	6.3%	5.0%	7.2%	—	—
共同住宅	100.0%	(26,513)	0.0%	69.8%	0.8%	23.2%	0.0%	0.6%	0.2%	2.3%	3.2%	—	—
借家	100.0%	(150,101)	4.5%	46.9%	4.9%	19.1%	5.4%	1.4%	3.1%	8.0%	2.4%	—	—
民営賃貸住宅	100.0%	(126,956)	5.0%	47.8%	5.5%	19.7%	5.6%	1.2%	2.4%	7.6%	2.1%	—	—
一戸建・長屋建	100.0%	(25,165)	11.0%	43.7%	8.5%	9.0%	4.6%	1.8%	3.9%	5.7%	3.7%	—	—
共同住宅	100.0%	(101,791)	3.5%	48.8%	4.7%	22.4%	5.8%	1.1%	2.1%	8.0%	1.7%	—	—
その他	100.0%	(23,145)	1.9%	41.9%	1.5%	15.8%	4.8%	2.3%	6.5%	10.5%	4.0%	—	—
非住宅・同居	—	(0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
不明	—	(0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
家族類型	100.0%	(911,050)	8.2%	31.5%	11.1%	14.0%	14.0%	1.1%	5.6%	5.4%	6.3%	—	—
夫婦(家計主64歳以下)	100.0%	(66,127)	7.1%	36.3%	10.2%	15.4%	10.3%	0.9%	2.9%	7.6%	5.0%	—	—
夫婦(家計主65歳以上)	100.0%	(160,394)	10.3%	32.5%	7.2%	11.0%	15.7%	1.3%	5.6%	6.4%	7.6%	—	—
親と子	100.0%	(298,635)	7.6%	30.4%	12.7%	13.2%	15.8%	0.8%	5.5%	4.6%	6.3%	—	—
単身(64歳以下)	100.0%	(100,386)	6.0%	38.4%	7.7%	21.2%	8.7%	1.6%	3.6%	6.3%	2.9%	—	—
単身(65歳以上)	100.0%	(123,128)	2.8%	35.4%	9.1%	15.0%	11.3%	1.1%	5.8%	5.7%	6.6%	—	—
その他	100.0%	(138,371)	2.5%	22.3%	14.1%	13.1%	16.8%	1.1%	8.1%	4.4%	7.7%	—	—
不明	100.0%	(24,009)	1.0%	40.8%	23.6%	10.4%	8.2%	0.0%	2.0%	4.8%	3.9%	—	—
住宅の取得方法(持家)	100.0%	(760,949)	8.9%	28.4%	12.3%	13.0%	15.7%	1.0%	6.1%	4.9%	7.1%	—	—
新築の住宅を取得	100.0%	(68,725)	4.0%	50.4%	6.2%	13.4%	13.1%	0.4%	1.1%	5.4%	2.8%	—	—
中古住宅を取得	100.0%	(76,418)	5.4%	37.6%	7.8%	16.9%	12.5%	1.1%	3.8%	6.0%	5.0%	—	—
相続・贈与で取得	100.0%	(144,112)	1.5%	16.9%	18.6%	8.5%	17.5%	0.9%	8.7%	3.6%	9.5%	—	—
その他	—	(0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

( )内は実数

表7 最近の住み替え・改善の状況

	総計							
	住み替えた			最近の住み替え・改善の状況				
	建て替えた	リフォームを行った	住み替えた	建て替えた	リフォームを行った	リフォームを行った	住み替え・改善はしなかった	
住宅タイプ	100.0%	911,050	13.8%	0.4%	1.5%	30.9%	54.3%	0.0%
持家	100.0%	760,949	5.8%	0.5%	1.7%	37.0%	56.0%	0.0%
一戸建・長屋建	100.0%	732,918	5.3%	0.5%	1.6%	37.7%	55.8%	0.0%
共同住宅	100.0%	(26,513)	19.8%	0.0%	5.4%	16.1%	64.2%	0.0%
借家	100.0%	(150,101)	54.7%	0.0%	0.0%	0.0%	45.3%	0.0%
民営賃貸住宅	100.0%	(126,956)	56.5%	0.0%	0.0%	0.0%	43.5%	0.0%
一戸建・長屋建	100.0%	(25,165)	44.1%	0.0%	0.0%	0.0%	55.9%	0.0%
共同住宅	100.0%	(101,791)	59.5%	0.0%	0.0%	0.0%	40.5%	0.0%
その他	100.0%	(23,145)	45.0%	0.0%	0.0%	0.0%	55.0%	0.0%
非住宅・同居	—	(0)	—	—	—	—	—	—
不明	—	(0)	—	—	—	—	—	—
家族類型	100.0%	(911,050)	13.8%	0.4%	1.5%	30.9%	54.3%	0.0%
単身(64歳以下)	100.0%	(100,386)	50.2%	0.2%	1.0%	9.1%	40.5%	0.0%
単身(65歳以上)	100.0%	(123,128)	7.2%	0.0%	1.1%	0.2%	60.2%	0.0%
夫婦(家計主64歳以下)	100.0%	(66,127)	27.5%	0.3%	2.5%	0.5%	23.4%	0.0%
夫婦(家計主65歳以上)	100.0%	(160,394)	3.1%	0.3%	1.0%	1.2%	40.7%	0.0%
親と子	100.0%	(298,635)	11.7%	0.5%	2.0%	1.2%	30.8%	0.0%
長子5歳以下	100.0%	(23,637)	51.4%	0.8%	8.2%	0.7%	27.4%	0.0%
長子6～11歳	100.0%	(36,610)	22.7%	1.2%	1.4%	0.6%	62.2%	0.0%
長子12～17歳	100.0%	(61,011)	10.9%	0.6%	1.7%	2.3%	61.9%	0.0%
長子18歳以上	100.0%	(177,378)	4.5%	0.3%	1.4%	1.0%	56.9%	0.0%
その他	100.0%	(138,371)	4.4%	0.1%	0.9%	2.1%	56.7%	0.0%
不明	100.0%	(24,009)	10.3%	5.0%	1.4%	1.7%	52.8%	0.0%
家計を主に支える者の年齢	100.0%	(911,050)	13.8%	0.4%	1.5%	30.9%	54.3%	0.0%
30歳未満	100.0%	(27,847)	92.2%	0.0%	0.5%	1.6%	6.2%	0.0%
30～39歳	100.0%	(54,318)	56.4%	0.2%	3.8%	6.0%	37.2%	0.0%
40～49歳	100.0%	(106,793)	22.7%	1.5%	2.2%	18.8%	56.5%	0.0%
50～54歳	100.0%	(73,319)	14.5%	0.2%	1.6%	20.8%	63.5%	0.0%
55～59歳	100.0%	(84,219)	12.7%	0.4%	1.4%	32.0%	54.3%	0.0%
60～64歳	100.0%	(92,524)	6.7%	0.2%	1.7%	35.5%	56.5%	0.0%
65～74歳	100.0%	(242,848)	5.1%	0.6%	1.0%	36.3%	57.1%	0.0%
75歳以上	100.0%	(224,507)	2.1%	0.0%	1.0%	41.4%	56.3%	0.0%
不明	—	(0)	—	—	—	—	—	—
要介護認定者の有無	100.0%	(911,050)	13.8%	0.4%	1.5%	30.9%	54.3%	0.0%
高齢者なし	100.0%	(319,769)	31.8%	0.3%	2.2%	17.7%	50.0%	0.0%
高齢者あり	100.0%	(450,433)	3.6%	0.4%	0.9%	36.6%	58.6%	0.0%
高齢者あり	100.0%	(109,121)	3.4%	0.1%	1.2%	44.1%	50.9%	0.0%

( )内は実数

表 8 最近の住み替え・改善の目的

	総計 (最近住み替え・改善した世帯)		最近の住み替え・改善の状況			最近の住居形態の変化						
	総計 (最近住み替えした世帯)	住み替えした	建て替えた	リフォームを行った	持家から持家	持家から借家	借家から持家	借家から借家	その他	不明		
											総計 (最近住み替えした世帯)	持家から持家
最近の住み替え・改善の目的												
世帯からの独立(結婚、離婚、単身赴任などを 家族等との同居)	100.0%	88.6%	6.8%	1.3%	5.5%	100.0%	(30,277)	3.5%	9.6%	5.8%	17.3%	—
家族等との隣居・近居	100.0%	42.4%	45.1%	7.5%	37.7%	100.0%	(8,960)	14.2%	2.5%	7.2%	20.9%	—
子どもの誕生・成長・進学	100.0%	74.4%	23.7%	0.7%	23.0%	100.0%	(4,372)	11.1%	2.1%	3.5%	13.0%	—
世帯員の減少(子どもの独立や同居人の死別 就職や転職)	100.0%	67.3%	23.7%	2.8%	20.9%	100.0%	(20,930)	5.1%	1.9%	18.9%	17.4%	—
転勤や退職(定年などを含む)	100.0%	21.4%	65.7%	1.4%	64.2%	100.0%	(4,832)	4.3%	13.0%	3.9%	25.4%	—
家の相續	100.0%	89.2%	8.7%	0.3%	8.4%	100.0%	(18,747)	0.0%	5.4%	2.8%	30.3%	—
住居負担の見直し	100.0%	83.1%	13.1%	0.0%	13.1%	100.0%	(31,500)	5.0%	13.7%	3.4%	22.9%	—
立ち退き要求、契約期限切れのため	100.0%	45.2%	39.3%	3.8%	35.5%	100.0%	(6,567)	12.1%	6.4%	22.6%	4.0%	—
自宅を所有するため	100.0%	78.3%	19.9%	8.2%	11.6%	100.0%	(12,556)	0.0%	1.7%	19.8%	24.5%	—
住宅の質を向上させるため	100.0%	91.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	(6,320)	0.0%	4.7%	1.5%	36.7%	—
高年齢期の住みやすさ	100.0%	74.1%	16.9%	2.0%	14.9%	100.0%	(25,320)	9.2%	0.6%	35.4%	0.6%	—
その他	100.0%	19.0%	70.4%	6.3%	64.1%	100.0%	(15,034)	9.7%	0.7%	16.5%	19.9%	—
	100.0%	44.5%	47.2%	5.8%	41.3%	100.0%	(7,166)	15.3%	0.0%	19.0%	12.0%	—
	100.0%	25.9%	63.7%	4.8%	58.9%	100.0%	(11,927)	16.7%	6.7%	13.5%	4.1%	—
	100.0%	43.7%	43.7%	4.8%	39.0%	100.0%	(13,952)	11.3%	5.1%	5.7%	18.6%	—
不明	100.0%	7.8%	26.3%	0.0%	26.3%	100.0%	(1,268)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	—

表9 今後または将来の住み替え・改善の意向

	今後の住み替え・改善意向（11区分）													
	住み替え意向がある	住み替え意向がどちらもある	住み替え意向がどちらもない	住み替え意向はない	住み替え意向がどちらもある	住み替え意向がどちらもない	住み替え意向がある	住み替え意向がどちらもある	住み替え意向がどちらもない	住み替え意向がある	住み替え意向がどちらもある	住み替え意向がどちらもない		
住宅タイプ	100.0%	14.2%	2.2%	0.5%	1.6%	8.0%	79.2%	1.4%	0.8%	13.2%	62.8%	5.7%	20.0%	3.7%
持家	100.0%	8.1%	2.3%	0.4%	1.8%	2.7%	85.6%	1.7%	0.9%	15.7%	66.4%	6.1%	23.2%	4.2%
一戸建・長屋建	100.0%	8.1%	2.3%	0.4%	1.8%	2.7%	85.6%	1.7%	0.9%	15.7%	66.4%	6.1%	23.2%	4.2%
車庫(65歳以上)	100.0%	7.0%	0.9%	0.0%	2.3%	3.8%	88.0%	0.0%	0.0%	17.0%	71.0%	0.9%	20.2%	4.3%
共同住宅	100.0%	45.4%	1.4%	1.1%	1.1%	34.7%	46.7%	0.3%	0.3%	0.6%	44.4%	3.3%	3.5%	1.7%
借家	100.0%	45.4%	1.4%	1.1%	1.1%	34.7%	46.7%	0.3%	0.3%	0.6%	44.4%	3.3%	3.5%	1.7%
民営賃貸住宅	100.0%	48.6%	1.3%	1.2%	1.2%	37.4%	45.2%	0.3%	0.0%	0.6%	43.0%	3.3%	3.5%	1.7%
一戸建・長屋建	100.0%	43.6%	3.8%	1.4%	1.2%	30.0%	48.0%	0.0%	0.4%	1.4%	42.1%	7.9%	8.5%	5.6%
共同住宅	100.0%	49.8%	1.2%	1.2%	1.2%	39.3%	44.6%	0.0%	0.0%	1.4%	43.2%	2.1%	2.3%	0.7%
その他	100.0%	27.9%	1.6%	0.3%	0.2%	19.7%	54.6%	0.0%	1.6%	0.7%	51.9%	3.4%	5.2%	1.6%
非住宅・同居	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
不明	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
家族類型	100.0%	14.2%	2.2%	0.5%	1.6%	8.0%	79.2%	1.4%	0.8%	13.2%	62.8%	5.7%	20.0%	3.7%
単身(64歳以下)	100.0%	35.6%	1.9%	0.4%	0.9%	28.2%	59.1%	0.1%	0.2%	4.9%	53.5%	2.7%	8.8%	2.0%
車庫(65歳以上)	100.0%	7.0%	0.6%	0.2%	0.9%	3.5%	82.5%	0.5%	0.4%	6.6%	73.5%	2.3%	9.4%	1.1%
夫婦(家計主64歳以下)	100.0%	20.0%	2.2%	0.3%	3.1%	11.6%	73.2%	1.1%	0.1%	19.5%	51.7%	4.4%	28.6%	3.7%
夫婦(家計主65歳以上)	100.0%	6.1%	1.0%	0.4%	1.1%	2.2%	86.6%	0.6%	1.0%	11.2%	72.4%	3.5%	15.9%	1.6%
親と子	100.0%	14.0%	2.6%	0.8%	1.9%	7.0%	80.7%	2.3%	0.6%	16.1%	60.8%	7.3%	24.1%	5.1%
長子5歳以下	100.0%	23.637%	24.2%	1.2%	2.7%	12.9%	72.7%	0.0%	0.0%	16.4%	56.3%	6.2%	23.1%	3.5%
長子6~11歳	100.0%	19.1%	1.4%	0.3%	2.8%	12.5%	78.2%	1.1%	1.1%	16.1%	58.7%	4.9%	22.6%	3.0%
長子12~17歳	100.0%	13.6%	1.2%	0.3%	2.0%	9.0%	81.7%	2.8%	0.3%	17.8%	59.5%	4.8%	25.4%	4.2%
長子18歳以上	100.0%	11.7%	3.2%	1.1%	1.6%	4.3%	81.9%	2.5%	0.8%	15.5%	62.3%	8.8%	24.1%	6.0%
その他	100.0%	13.0%	3.9%	0.7%	2.2%	5.2%	81.6%	2.8%	2.1%	17.5%	58.2%	10.4%	28.4%	6.9%
不明	100.0%	10.4%	3.6%	0.0%	1.7%	3.4%	82.5%	0.8%	0.0%	18.0%	63.7%	6.0%	25.7%	4.4%
家計を主に支える者の年齢	100.0%	14.2%	2.2%	0.5%	1.6%	8.0%	79.2%	1.4%	0.8%	13.2%	62.8%	5.7%	20.0%	3.7%
30歳未満	100.0%	56.2%	2.0%	1.1%	0.3%	52.0%	36.7%	0.4%	0.0%	0.1%	35.2%	6.8%	15.5%	0.8%
30~39歳	100.0%	33.4%	2.4%	1.5%	2.2%	23.2%	64.2%	0.3%	0.1%	10.7%	52.8%	4.8%	15.7%	2.7%
40~49歳	100.0%	18.8%	1.3%	0.2%	2.4%	12.7%	77.2%	1.8%	0.9%	14.9%	58.5%	4.7%	21.3%	3.2%
50~54歳	100.0%	18.1%	3.1%	0.7%	1.8%	11.0%	76.9%	1.7%	0.8%	15.0%	58.6%	6.6%	22.3%	4.8%
55~59歳	100.0%	18.3%	5.5%	0.3%	3.9%	6.8%	76.7%	1.9%	1.2%	19.3%	54.0%	9.7%	33.7%	7.9%
60~64歳	100.0%	13.8%	3.2%	0.5%	1.7%	5.6%	78.7%	1.9%	0.8%	19.2%	56.7%	7.3%	28.5%	5.3%
65~74歳	100.0%	10.1%	2.2%	0.6%	1.4%	3.7%	82.7%	1.3%	1.3%	14.5%	64.4%	6.8%	21.7%	3.7%
75歳以上	100.0%	4.2%	0.8%	0.3%	0.8%	1.8%	87.1%	1.4%	0.3%	7.8%	76.1%	3.2%	11.5%	2.3%
不明	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
要介護認定者の有無	100.0%	14.2%	2.2%	0.5%	1.6%	8.0%	79.2%	1.4%	0.8%	13.2%	62.8%	5.7%	20.0%	3.7%
高齢者なし	100.0%	25.2%	2.4%	0.6%	2.1%	17.2%	69.9%	1.1%	0.4%	13.7%	54.2%	4.9%	20.5%	3.6%
高齢者あり	100.0%	8.2%	1.8%	0.5%	1.5%	3.0%	86.1%	1.5%	0.9%	12.3%	70.2%	5.5%	18.9%	3.4%
高齢者あり 要介護者等あり	100.0%	9.3%	3.3%	0.7%	1.1%	3.1%	84.4%	2.8%	1.7%	15.7%	63.8%	9.3%	23.7%	6.1%
【持家のみ】	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
家計を主に支える者の年齢	100.0%	8.1%	2.3%	0.4%	1.8%	2.7%	85.7%	1.7%	0.9%	15.7%	66.4%	6.1%	23.2%	4.2%
30歳未満	100.0%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%	93.6%	6.9%	0.0%	2.5%	76.4%	6.9%	9.5%	6.9%
30~39歳	100.0%	7.4%	1.6%	0.4%	0.3%	4.6%	91.3%	0.6%	0.2%	20.1%	69.8%	3.3%	22.8%	2.2%
40~49歳	100.0%	9.0%	1.6%	0.0%	2.9%	4.3%	86.8%	2.5%	0.7%	20.1%	62.9%	5.0%	28.1%	4.1%
50~54歳	100.0%	10.4%	3.7%	0.8%	2.2%	2.6%	84.1%	1.5%	1.0%	19.4%	61.3%	7.5%	27.7%	5.2%
55~59歳	100.0%	13.3%	5.7%	0.3%	4.4%	2.2%	82.4%	2.2%	1.4%	22.3%	59.0%	10.5%	37.2%	8.4%
60~64歳	100.0%	8.8%	3.4%	0.3%	3.1%	3.0%	83.9%	2.1%	0.9%	21.6%	59.0%	7.6%	31.9%	5.8%
65~74歳	100.0%	9.3%	2.3%	0.7%	1.5%	3.3%	84.2%	1.4%	1.4%	15.5%	64.9%	7.2%	23.2%	3.9%
75歳以上	100.0%	3.9%	0.9%	0.4%	0.8%	1.3%	88.1%	1.5%	0.3%	8.2%	76.5%	3.4%	12.1%	2.4%
不明	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
要介護認定者の有無	100.0%	8.1%	2.3%	0.4%	1.8%	2.7%	85.7%	1.7%	0.9%	15.7%	66.4%	6.1%	23.2%	4.2%
高齢者なし	100.0%	9.8%	3.0%	0.1%	2.5%	2.7%	85.4%	1.5%	0.4%	21.3%	61.9%	5.5%	29.9%	4.7%
高齢者あり	100.0%	7.3%	1.8%	0.5%	1.6%	2.4%	87.5%	2.4%	0.9%	13.0%	70.6%	5.7%	19.9%	3.5%
高齢者あり 要介護者等あり	100.0%	8.5%	3.4%	0.7%	1.2%	2.5%	85.8%	2.9%	1.8%	16.1%	64.6%	9.5%	24.4%	6.3%

( )内は実数



表 11 今後の住み替え・改善の意向

	総計 (今後5年以内の住み替え・改善意向のある世帯)	住み替え意向がある	住み替え意向はない			(参考)住み替え・リフォーム全体の意向がある	不明
			建て替え・リフォームどちらにも意向がある	リフォーム意向がある	建て替え意向がある		
住宅タイプ							
持家	100.0% (40,003)	8.5%	0.7%	66.0%	2.4%	1.7%	0.0%
一戸建・長屋建	100.0% (39,761)	8.1%	0.7%	66.3%	2.4%	1.7%	0.0%
共同住宅	100.0% (214)	82.8%	0.0%	17.2%	0.0%	0.0%	0.0%
借家	100.0% (3,193)	62.1%	0.0%	2.0%	12.2%	7.2%	0.0%
民営賃貸住宅	100.0% (1,959)	90.0%	0.0%	3.3%	1.2%	2.8%	0.0%
一戸建・長屋建	100.0% (278)	69.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
共同住宅	100.0% (1,681)	93.3%	0.0%	3.8%	1.4%	3.2%	0.0%
その他	100.0% (1,234)	17.9%	0.0%	0.0%	29.7%	14.1%	0.0%
非住宅・同居	— (0)	—	—	—	—	—	—
不明	— (0)	—	—	—	—	—	—
家族類型							
単身(64歳以下)	100.0% (43,196)	12.5%	0.6%	61.2%	3.1%	2.1%	0.0%
単身(65歳以上)	100.0% (2,464)	4.3%	2.5%	58.9%	3.0%	4.3%	0.0%
夫婦(家計主64歳以下)	100.0% (3,840)	12.1%	0.0%	63.4%	0.9%	5.0%	0.0%
夫婦(家計主65歳以上)	100.0% (3,651)	13.7%	1.1%	69.6%	2.0%	0.0%	0.0%
親と子	100.0% (7,424)	9.6%	0.0%	60.6%	3.6%	1.7%	0.0%
長子5歳以下	100.0% (16,441)	14.7%	1.0%	56.3%	4.6%	2.9%	0.0%
長子6～11歳	100.0% (1,066)	65.7%	0.0%	32.5%	0.0%	3.1%	0.0%
長子12～17歳	100.0% (767)	95.6%	0.0%	4.4%	0.0%	2.7%	0.0%
長子18歳以上	100.0% (2,283)	10.7%	0.0%	56.4%	20.0%	9.8%	0.0%
その他	100.0% (12,326)	6.0%	1.3%	61.6%	2.4%	1.6%	0.0%
不明	100.0% (8,647)	13.8%	0.0%	66.7%	1.6%	0.0%	0.0%
家計を主に支える者の年齢	100.0% (630)	0.0%	0.0%	62.8%	0.0%	0.0%	0.0%
30歳未満	100.0% (43,196)	12.5%	0.6%	61.2%	3.1%	2.1%	0.0%
30～39歳	100.0% (40)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
40～49歳	100.0% (2,376)	59.7%	0.0%	37.2%	1.0%	6.5%	0.0%
50～54歳	100.0% (4,202)	8.1%	0.0%	57.3%	12.0%	0.0%	0.0%
55～59歳	100.0% (3,611)	13.6%	0.0%	71.6%	3.9%	6.2%	0.0%
60～64歳	100.0% (4,455)	4.1%	1.5%	66.0%	4.0%	0.0%	0.0%
65～74歳	100.0% (6,026)	10.5%	2.6%	54.6%	2.2%	3.1%	0.0%
75歳以上	100.0% (15,539)	10.7%	0.0%	58.4%	2.1%	2.0%	0.0%
不明	100.0% (6,849)	9.7%	0.0%	75.4%	0.5%	0.4%	0.0%
要介護認定者の有無	— (0)	—	—	—	—	—	—
高齢者なし	100.0% (43,196)	12.5%	0.6%	61.2%	3.1%	2.1%	0.0%
高齢者あり	100.0% (13,322)	21.7%	0.8%	57.5%	5.2%	4.2%	0.0%
高齢者あり 要介護者等なし	100.0% (22,782)	8.7%	0.4%	59.8%	2.3%	1.1%	0.0%
高齢者あり 要介護者等あり	100.0% (6,017)	8.6%	1.1%	73.4%	1.4%	1.4%	0.0%

( )内は実数

表 12 今後の居住形態の変化

	今後5年以内の住み替え意向のある世帯	今後の居住形態の変化								
		持ち家から持ち家	持ち家から借家	借家から持ち家	借家から借家	その他	不明			
今後の住み替え・改善の意向のある世帯										
世帯からの独立(結婚、離婚、単身赴任などを含む)	100.0%	(7,398)	20.4%	5.0%	12.1%	27.1%	27.8%	0.7%		
家族等との同居	100.0%	(17,306)	9.2%	0.0%	26.7%	5.1%	8.8%	1.4%		
家族等との隣居・近居	100.0%	(6,257)	28.4%	9.7%	0.0%	36.4%	17.6%	0.0%		
子どもの誕生・成長・進学	100.0%	(14,007)	10.5%	0.0%	36.1%	1.6%	9.3%	0.3%		
世帯員の減少(子どもの独立や同居人の死別・離別等)	100.0%	(24,026)	13.5%	5.8%	1.5%	0.9%	7.9%	0.2%		
就職や転職	100.0%	(10,114)	6.4%	0.0%	4.0%	55.9%	45.6%	0.5%		
転勤や退職(定年などを含む)	100.0%	(13,648)	2.3%	1.9%	15.5%	36.7%	24.9%	1.0%		
家の相続	100.0%	(9,269)	22.6%	10.2%	12.9%	0.6%	8.3%	1.9%		
住居費負担の見直し	100.0%	(8,960)	3.7%	0.7%	4.0%	26.4%	11.4%	0.5%		
立ち退き要求、契約期限切れのため	100.0%	(1,909)	0.0%	3.6%	29.6%	27.6%	33.8%	0.0%		
自宅を所有するため	100.0%	(10,271)	3.7%	0.8%	59.0%	0.0%	0.5%	1.1%		
住宅の質を向上させるため	100.0%	(89,624)	7.4%	0.4%	1.3%	4.2%	4.1%	0.8%		
住宅のまわりの環境を向上させるため	100.0%	(8,817)	32.8%	4.0%	0.3%	16.5%	19.1%	1.7%		
高齢期の住みやすさ	100.0%	(30,734)	11.9%	8.0%	1.2%	1.4%	9.1%	1.7%		
その他	100.0%	(11,754)	3.9%	6.4%	0.0%	8.1%	9.4%	0.7%		
不明	—	(28,857)	—	—	—	—	—	—		
家族類型	102.2%	(43,196)	33.6%	9.5%	27.7%	31.5%	33.3%	41.9%		
単身(64歳以下)	100.0%	(17,890)	5.4%	4.3%	11.1%	79.2%	60.3%	12.4%		
単身(65歳以上)	100.0%	(2,494)	35.1%	25.4%	6.6%	32.9%	32.2%	112.5%		
夫婦(家計主64歳以下)	100.0%	(6,148)	24.8%	1.7%	54.7%	18.8%	16.2%	21.9%		
夫婦(家計主65歳以上)	100.0%	(2,302)	58.8%	29.6%	10.6%	1.0%	19.7%	99.0%		
親子	100.0%	(11,094)	44.6%	3.7%	41.7%	10.1%	22.1%	39.4%		
長子5歳以下	100.0%	(5,341)	2.6%	0.0%	73.7%	23.7%	28.7%	0.0%		
長子6～11歳	100.0%	(1,361)	3.3%	0.0%	88.3%	8.4%	27.4%	11.9%		
長子12～17歳	100.0%	(2,091)	43.4%	0.8%	46.8%	9.0%	12.2%	19.7%		
長子18歳以上	100.0%	(2,301)	80.5%	8.7%	7.4%	3.4%	23.3%	82.1%		
その他	100.0%	(3,912)	46.0%	15.9%	20.8%	17.3%	27.3%	50.1%		
不明	100.0%	(324)	45.5%	54.5%	0.0%	0.0%	21.1%	55.9%		

( )内は実数



表 14 今後の住み替えの課題

	持ち家/借家などへの住み替え上の課題															
	資金・収入 等が不足し ている	現在の住ま いの売却・ 賃貸が上 手くいかない	希望エリア の物件が不 足している	予算の範 囲で気に入 る物件がな い	広さ、水回 り、住宅性 能などに不 満がある	周辺環境 などの情報 を得にくい	相談できる 専門家がい ない	信頼できる 業者がない	高齢や障 害などの理 由により民 家の賃貸 住宅への 入居に困 んでいる	子育て世帯 であるため 親子等の問 題から民家 の賃貸住宅 への入居に 困難を抱え ている	仕事の都合 で住み 替え先が 限定される	家財が多く 処理に 困っている	特に問題 はない	その他	不明	
持ち家への住み替え上の課題																
今後の住み替え意向のある世帯	100.0%	6.4%	10.8%	15.0%	7.2%	3.4%	2.4%	5.0%	3.3%	2.2%	0.4%	7.4%	8.1%	14.1%	9.8%	11.2%
持ち家への住み替え	100.0%	7.3%	11.3%	16.6%	7.7%	4.8%	1.6%	4.2%	4.5%	0.1%	0.5%	8.6%	10.0%	10.2%	9.6%	15.2%
借家などへの住み替え	100.0%	3.0%	14.1%	20.5%	10.5%	4.6%	3.8%	5.4%	1.8%	5.2%	0.7%	7.8%	6.8%	19.4%	7.6%	8.1%
今後5年以内の住み替え意向のある世帯	100.0%	2.7%	18.5%	20.8%	8.6%	5.4%	4.5%	3.4%	1.5%	1.1%	1.4%	6.3%	6.6%	17.8%	4.6%	13.7%
持ち家への住み替え	100.0%	2.3%	21.6%	23.9%	10.2%	6.3%	2.8%	3.4%	0.6%	0.2%	1.4%	5.1%	7.4%	12.1%	2.3%	14.1%
借家などへの住み替え	100.0%	1.3%	24.7%	26.2%	10.0%	7.4%	5.3%	1.6%	2.9%	0.3%	0.4%	7.0%	5.7%	20.7%	5.6%	14.5%
借家などへの住み替え上の課題																
今後の住み替え意向のある世帯	100.0%	6.4%	10.8%	15.0%	7.2%	3.4%	2.4%	5.0%	3.3%	2.2%	0.4%	7.4%	8.1%	14.1%	9.8%	11.2%
持ち家への住み替え	100.0%	7.3%	11.3%	16.6%	7.7%	4.8%	1.6%	4.2%	4.5%	0.1%	0.5%	8.6%	10.0%	10.2%	9.6%	15.2%
借家などへの住み替え	100.0%	3.0%	14.1%	20.5%	10.5%	4.6%	3.8%	5.4%	1.8%	5.2%	0.7%	7.8%	6.8%	19.4%	7.6%	8.1%
今後5年以内の住み替え意向のある世帯	100.0%	2.7%	18.5%	20.8%	8.6%	5.4%	4.5%	3.4%	1.5%	1.1%	1.4%	6.3%	6.6%	17.8%	4.6%	13.7%
持ち家への住み替え	100.0%	2.3%	21.6%	23.9%	10.2%	6.3%	2.8%	3.4%	0.6%	0.2%	1.4%	5.1%	7.4%	12.1%	2.3%	14.1%
借家などへの住み替え	100.0%	1.3%	24.7%	26.2%	10.0%	7.4%	5.3%	1.6%	2.9%	0.3%	0.4%	7.0%	5.7%	20.7%	5.6%	14.5%

( )内は実数

表 15 今後の改善の課題

	建て替え上の課題(7区分)															
	資金・借入 等が不足し ている	現在の住主 の売却・ 賃貸が上手 にいかない	希望エリア の物件が不 足している	予算の範囲 で気に入る 物件がない	広さ、住宅性 などにつ いて、自分 が求める水 廻りを含む 物件が不足 している	住宅の性能 に関する情 報を得にく い	周辺環境な どの情報を 得にくい	相談できる 専門家が いない	信頼でき る業者が いない	高齢や障 害などの 理由によ り居住の 質や住宅 への入居 に困難を 抱えてい る	子育て世 帯である ため騒音 等の問題 から民営 宅への入 居に困難 を抱えて いる	仕事の都合で 住み替え先 が限定され る	家族が多 く処理に 困ってい る	特に問題 はない	その他	不明
今後5年以内の改善(リフォーム)の課題	59.4%	2.2%	0.8%	1.0%	0.2%	1.0%	0.4%	2.7%	1.5%	0.4%	0.1%	0.4%	2.7%	13.3%	2.5%	5.9%
今後の改善意向のある世帯	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
今後5年以内の改善意向のある世帯	(182,105)	(36,860)	(36,860)	(36,860)	(36,860)	(36,860)	(36,860)	(36,860)	(36,860)	(36,860)	(36,860)	(36,860)	(36,860)	(36,860)	(36,860)	(36,860)
今後5年以内の改善(建て替え)の課題	67.2%	2.7%	1.5%	1.5%	0.5%	2.7%	0.3%	2.4%	0.3%	0.3%	0.0%	1.1%	3.2%	5.0%	1.4%	5.1%
今後の改善意向のある世帯	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
今後5年以内の改善意向のある世帯	(51,632)	(7,504)	(7,504)	(7,504)	(7,504)	(7,504)	(7,504)	(7,504)	(7,504)	(7,504)	(7,504)	(7,504)	(7,504)	(7,504)	(7,504)	(7,504)
( )内は実数																

表 16 住み替え意向のない理由

	総計 (今後または将来の 住み替え意向のない 世帯)	住み替え意向のない理由							不明			
		現在の住 まいに満 足してい るため	住み慣れ ている、思 い入れが あるため	仕事の都 合で転居 が困難な ため	費用の都 合が付か ないため	雇用や家 計の先行 きが不安 なため	住み替え やリフォーム・建て替 えが面倒 なため	理由がな いため		その他		
住宅タイプ												
持家	100.0%	(505,314)	33.8%	7.7%	0.3%	19.5%	3.8%	2.5%	21.5%	6.4%	1.3%	
一戸建・長屋建	100.0%	(485,703)	33.4%	8.0%	0.3%	19.6%	3.9%	2.6%	21.2%	6.4%	1.3%	
共同住宅	100.0%	(18,814)	42.4%	0.9%	0.0%	17.6%	1.6%	0.0%	29.9%	5.9%	0.0%	
借家	100.0%	(66,635)	23.6%	2.6%	4.7%	12.9%	3.2%	3.6%	29.4%	13.6%	1.6%	
民営賃貸住宅	100.0%	(54,618)	25.5%	2.9%	4.3%	12.6%	2.6%	4.3%	30.2%	13.0%	1.2%	
一戸建・長屋建	100.0%	(10,593)	22.6%	0.4%	4.8%	26.8%	2.2%	3.4%	21.3%	11.8%	0.0%	
共同住宅	100.0%	(44,024)	26.2%	3.5%	4.2%	9.2%	2.7%	4.5%	32.4%	13.3%	1.4%	
その他	100.0%	(12,017)	14.6%	1.1%	6.5%	14.3%	6.1%	0.8%	25.7%	16.4%	3.8%	
非住宅・同居	—	(0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
不明	—	(0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
家計を主に支える者の年齢	100.0%	(571,949)	32.6%	7.1%	0.8%	18.7%	3.7%	2.6%	22.4%	7.2%	1.3%	
30歳未満	100.0%	(9,806)	25.4%	0.0%	1.6%	9.0%	4.1%	4.2%	38.0%	8.8%	5.7%	
30～39歳	100.0%	(28,666)	37.4%	2.5%	3.4%	12.1%	2.0%	1.8%	31.2%	6.2%	1.9%	
40～49歳	100.0%	(62,422)	35.7%	5.9%	1.5%	18.6%	3.7%	0.7%	28.3%	4.8%	0.3%	
50～54歳	100.0%	(42,981)	32.1%	6.7%	1.3%	19.1%	4.3%	4.2%	22.8%	4.9%	0.7%	
55～59歳	100.0%	(45,437)	29.6%	5.5%	1.0%	22.2%	6.3%	1.7%	23.4%	6.1%	1.2%	
60～64歳	100.0%	(52,450)	29.5%	6.1%	0.7%	20.0%	7.5%	3.3%	21.6%	6.9%	1.0%	
65～74歳	100.0%	(156,443)	31.8%	5.7%	0.3%	21.7%	4.2%	2.7%	21.2%	8.0%	1.2%	
75歳以上	100.0%	(170,773)	33.9%	10.8%	0.3%	16.4%	1.4%	3.0%	18.9%	8.4%	1.7%	
不明	—	(0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
要介護者等の有無	100.0%	(571,949)	32.6%	7.1%	0.8%	18.7%	3.7%	2.6%	22.4%	7.2%	1.3%	
高齢者なし	100.0%	(173,303)	32.1%	4.7%	2.0%	17.6%	4.8%	2.1%	26.9%	6.0%	1.3%	
高齢者あり	100.0%	(316,145)	34.4%	7.9%	0.2%	18.6%	3.3%	2.7%	19.5%	8.1%	1.3%	
高齢者あり	100.0%	(69,601)	25.5%	10.0%	0.4%	21.5%	2.4%	3.6%	24.5%	7.1%	1.3%	

( )内は実数



表 18 現居住以外の住宅の相続の可能性

	総計 (住み替え意向のある世帯)	相続する可能性がある住宅 (3区分)		
		可能性がある	可能性はない	わからない
全県				不明
下越・佐渡 DID地区	100.0% (4,668)	20.6%	34.1%	45.4%
下越・佐渡 非DID地区	100.0% (7,732)	46.0%	34.8%	16.1%
新潟 DID地区	100.0% (50,902)	46.5%	32.2%	20.7%
新潟 非DID地区	100.0% (8,848)	28.2%	50.0%	18.1%
中越 DID地区	100.0% (21,691)	30.8%	43.8%	22.3%
中越 非DID地区	100.0% (13,753)	33.7%	41.1%	19.2%
魚沼 DID地区	100.0% (1,209)	45.7%	26.6%	23.7%
魚沼 非DID地区	100.0% (5,961)	28.0%	54.7%	15.5%
上越 DID地区	100.0% (8,797)	33.8%	44.3%	20.8%
上越 非DID地区	100.0% (5,971)	29.9%	51.2%	16.4%
家族類型				
単身(64歳以下)	100.0% (35,689)	38.2%	30.1%	30.5%
単身(65歳以上)	100.0% (8,392)	17.6%	73.3%	3.0%
夫婦(家計主64歳以下)	100.0% (13,248)	50.1%	25.4%	22.7%
夫婦(家計主65歳以上)	100.0% (9,761)	23.4%	59.6%	14.9%
親と子	100.0% (39,416)	39.3%	39.7%	18.4%
長子5歳以下	100.0% (7,696)	58.9%	14.7%	26.4%
長子6～11歳	100.0% (3,657)	36.3%	49.8%	13.9%
長子12～17歳	100.0% (8,211)	52.4%	28.1%	19.5%
長子18歳以上	100.0% (19,851)	26.9%	52.3%	15.7%
その他	100.0% (21,811)	41.9%	38.1%	18.5%
不明	100.0% (1,216)	25.9%	61.8%	8.5%
要介護者等の有無				
高齢者なし	100.0% (80,462)	43.1%	28.4%	27.6%
高齢者あり 要介護者等なし	100.0% (36,932)	25.5%	61.8%	8.2%
高齢者あり 要介護者等あり	100.0% (10,161)	38.3%	44.9%	14.6%

( )内は実数

表 19 相続後の活用などの意向

	総計		現在の住宅の処分方法										
	(住み替え意向がない世帯)	(住み替え意向がない世帯)	別荘や二次的住宅として利用する	物置として利用する	空き家になる	解体する	子・親族などに譲渡する	売却する	その他	わからない	不明		
地域	100.0%	(721,813)	6.5%	2.8%	1.1%	0.5%	8.0%	9.5%	46.8%	19.6%	2.1%	16.5%	0.0%
下越・佐渡広域連携圏計	100.0%	(81,050)	5.4%	2.5%	1.5%	0.5%	10.7%	5.8%	50.5%	11.6%	1.5%	20.1%	0.0%
新潟地域広域連携圏計	100.0%	(301,849)	8.0%	2.8%	0.7%	0.3%	5.7%	5.4%	49.2%	23.0%	2.3%	15.3%	0.0%
中越広域連携圏計	100.0%	(203,791)	5.9%	2.8%	1.6%	1.0%	9.3%	12.2%	43.9%	18.5%	1.9%	17.8%	0.0%
魚沼広域連携圏計	100.0%	(49,371)	4.9%	3.4%	1.8%	0.7%	9.7%	17.9%	41.8%	16.9%	2.3%	16.8%	0.0%
上越広域連携圏計	100.0%	(85,752)	4.8%	2.4%	0.9%	0.3%	9.1%	16.6%	44.4%	19.0%	2.2%	14.1%	0.0%
住宅タイプ	100.0%	(721,813)	6.5%	2.8%	1.1%	0.5%	8.0%	9.5%	46.8%	19.6%	2.1%	16.5%	0.0%
一戸建	100.0%	(635,908)	1.2%	2.6%	1.3%	0.6%	9.0%	10.7%	51.5%	19.9%	1.9%	17.0%	0.0%
長屋建	100.0%	(6,016)	36.5%	4.9%	0.0%	0.0%	2.2%	0.0%	27.9%	5.1%	1.9%	12.5%	0.0%
共同住宅	100.0%	(78,811)	47.4%	3.5%	0.0%	0.0%	0.3%	0.1%	10.6%	18.2%	3.0%	12.7%	0.0%
家族構成	—	(0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
単身(64歳以下)	100.0%	(59,310)	29.9%	2.7%	0.6%	0.3%	6.7%	7.5%	11.6%	13.7%	1.5%	27.2%	0.0%
単身(65歳以上)	100.0%	(98,772)	9.2%	1.7%	1.4%	0.2%	11.6%	12.3%	33.4%	16.4%	2.3%	16.5%	0.0%
夫婦(家計主64歳以下)	100.0%	(48,397)	10.0%	4.8%	3.0%	0.2%	7.1%	7.8%	35.6%	43.8%	1.0%	14.6%	0.0%
夫婦(家計主65歳以上)	100.0%	(138,485)	2.2%	2.6%	0.9%	0.6%	10.7%	12.5%	49.4%	21.1%	2.6%	15.1%	0.0%
親と子	100.0%	(226,991)	2.9%	3.0%	1.2%	1.0%	5.7%	8.4%	60.5%	18.9%	2.0%	14.4%	0.0%
長子5歳以下	100.0%	(11,836)	12.4%	4.6%	4.8%	0.6%	3.9%	5.5%	54.3%	28.6%	0.0%	14.6%	0.0%
長子6～11歳	100.0%	(13,924)	8.8%	4.9%	2.2%	1.7%	4.4%	12.0%	53.2%	31.7%	0.7%	15.0%	0.0%
長子12～17歳	100.0%	(36,450)	6.6%	3.1%	2.8%	2.3%	4.3%	8.0%	61.2%	24.6%	0.4%	12.3%	0.0%
長子18～24歳	100.0%	(27,188)	0.8%	7.1%	0.4%	2.0%	5.2%	6.5%	52.3%	30.5%	2.2%	17.2%	0.0%
長子25歳以上	100.0%	(137,592)	0.9%	1.8%	0.5%	0.4%	6.5%	8.7%	63.2%	12.9%	2.7%	14.4%	0.0%
その他	100.0%	(135,449)	3.1%	2.8%	0.8%	0.3%	7.6%	8.6%	49.1%	16.7%	1.8%	18.5%	0.0%
不明	100.0%	(13,972)	12.1%	0.9%	0.0%	0.0%	3.7%	2.6%	59.9%	7.2%	4.3%	5.9%	0.0%
家計を主に支える者の年齢	100.0%	(721,813)	6.5%	2.8%	1.1%	0.5%	8.0%	9.5%	46.8%	19.6%	2.1%	16.5%	0.0%
30歳未満	100.0%	(10,206)	54.6%	2.9%	0.0%	0.0%	0.8%	1.0%	5.6%	7.4%	1.3%	25.1%	0.0%
30～39歳	100.0%	(34,889)	18.4%	5.1%	2.6%	0.5%	3.9%	7.9%	39.7%	26.5%	0.2%	19.7%	0.0%
40～49歳	100.0%	(82,405)	11.5%	5.0%	1.9%	1.4%	5.2%	8.0%	46.0%	22.2%	0.6%	19.4%	0.0%
50～54歳	100.0%	(56,380)	7.7%	4.4%	1.0%	0.8%	3.7%	4.8%	39.8%	24.9%	2.8%	17.7%	0.0%
55～59歳	100.0%	(64,625)	5.0%	2.6%	0.7%	0.2%	7.1%	10.1%	42.8%	27.0%	3.1%	18.5%	0.0%
60～64歳	100.0%	(72,812)	3.7%	2.5%	1.8%	0.7%	12.7%	11.2%	44.0%	27.3%	1.2%	16.3%	0.0%
65～74歳	100.0%	(200,805)	4.1%	2.3%	0.8%	0.4%	9.5%	11.6%	51.7%	16.3%	2.0%	15.7%	0.0%
75歳以上	100.0%	(195,442)	2.9%	1.5%	0.8%	0.3%	8.5%	9.4%	50.0%	14.5%	2.8%	14.6%	0.0%
高齢者世帯	100.0%	(721,813)	6.5%	2.8%	1.1%	0.5%	8.0%	9.5%	46.8%	19.6%	2.1%	16.5%	0.0%
64歳以下	100.0%	(470,532)	7.2%	3.3%	1.2%	0.6%	6.6%	8.1%	48.2%	20.5%	1.8%	17.0%	0.0%
65～74歳	100.0%	(133,946)	6.0%	1.9%	1.0%	0.3%	11.2%	13.1%	42.9%	19.8%	1.7%	16.9%	0.0%
75歳以上	100.0%	(101,048)	3.7%	1.6%	1.2%	0.5%	10.6%	11.9%	43.0%	16.7%	3.4%	15.3%	0.0%

( )内は実数

表 20 家族類型別（持ち家・借家別、圏域別）集計 住宅及び居住環境の評価

	総計																	
	住宅及び居住環境の総合満足度				住宅の満足度				居住環境の満足度									
	満足	まあ満足	多少不満	非常に不満	不明	満足	まあ満足	多少不満	非常に不満	不明	満足	まあ満足	多少不満	非常に不満	不明			
住宅タイプ																		
属性(持ち家・借家別)(8区分)	100.0%	(911,050)	19.1%	54.0%	21.7%	3.6%	1.6%	1.8%	20.1%	50.3%	23.9%	4.1%	1.7%	16.9%	50.7%	25.6%	5.2%	1.6%
持ち家	100.0%	(760,949)	19.4%	53.7%	21.4%	3.7%	1.8%	1.9%	20.9%	50.3%	22.8%	3.8%	1.9%	16.4%	50.6%	25.9%	5.3%	1.8%
単独世帯(64歳以下)	100.0%	(35,371)	13.8%	56.8%	24.9%	3.0%	1.6%	1.6%	16.6%	48.1%	29.4%	4.3%	1.6%	13.0%	52.3%	26.6%	6.5%	1.6%
単独世帯(65歳以上)	100.0%	(101,244)	21.9%	52.1%	20.3%	3.3%	2.4%	2.0%	20.5%	46.3%	26.6%	3.8%	2.8%	18.3%	50.2%	25.3%	3.4%	2.8%
65歳以上の夫婦世帯	50.9%	(155,317)	17.2%	58.6%	19.8%	2.3%	2.0%	2.0%	19.1%	55.2%	20.8%	3.0%	1.9%	12.2%	54.4%	27.8%	3.7%	1.8%
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	98.9%	(96,428)	21.4%	54.1%	19.2%	3.8%	1.6%	1.6%	24.2%	52.8%	18.8%	2.6%	1.5%	19.6%	49.5%	24.7%	4.6%	1.5%
借家	100.0%	(150,101)	17.3%	55.4%	23.6%	3.0%	0.7%	0.7%	16.3%	48.6%	29.0%	5.5%	0.6%	19.6%	50.9%	24.2%	4.8%	0.6%
単独世帯(64歳以下)	100.0%	(65,015)	14.3%	56.1%	25.6%	3.4%	0.6%	0.6%	16.1%	53.6%	25.9%	4.0%	0.4%	15.8%	51.3%	26.7%	5.8%	0.4%
単独世帯(65歳以上)	100.0%	(21,883)	23.4%	51.7%	21.5%	2.5%	0.9%	0.9%	23.0%	39.6%	32.2%	4.3%	0.9%	19.9%	55.7%	19.3%	4.6%	0.5%
65歳以上の夫婦世帯	50.9%	(7,218)	4.2%	81.4%	13.9%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	47.9%	47.3%	4.8%	0.0%	29.1%	36.7%	33.6%	0.6%	0.0%
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	98.9%	(24,829)	16.9%	53.5%	24.4%	3.9%	1.3%	1.3%	9.9%	46.2%	30.8%	11.9%	1.3%	19.7%	55.8%	19.5%	3.7%	1.3%
不明	(0)																	
圏域別(5区分)																		
DD地区	100.0%	(911,050)	19.1%	54.0%	21.7%	3.6%	0.0%	0.0%	20.1%	50.3%	23.9%	4.1%	0.0%	16.9%	50.7%	25.6%	5.2%	0.0%
単独世帯(64歳以下)	100.0%	(499,976)	21.4%	56.3%	18.6%	2.4%	0.0%	0.0%	20.7%	51.3%	23.1%	3.5%	0.0%	19.7%	53.0%	22.2%	3.9%	0.0%
単独世帯(65歳以上)	100.0%	(71,344)	15.0%	59.0%	23.2%	2.4%	0.0%	0.0%	17.6%	51.5%	26.9%	3.6%	0.0%	15.5%	54.8%	24.8%	4.5%	0.0%
単独世帯(65歳以上)	100.0%	(74,428)	24.3%	54.7%	17.7%	1.2%	0.0%	0.0%	22.0%	46.3%	26.0%	3.5%	0.0%	21.4%	53.4%	21.2%	2.1%	0.0%
65歳以上の夫婦世帯	100.0%	(41,340)	16.9%	62.8%	17.0%	1.4%	0.0%	0.0%	16.3%	59.0%	19.8%	3.2%	0.0%	14.4%	56.1%	26.9%	1.4%	0.0%
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	100.0%	(69,685)	21.9%	55.6%	17.5%	3.2%	0.0%	0.0%	20.0%	51.2%	21.9%	5.5%	0.0%	22.5%	51.1%	21.2%	3.8%	0.0%
非DD地区	100.0%	(411,074)	16.3%	51.2%	25.5%	5.0%	0.0%	0.0%	19.4%	49.0%	24.8%	4.8%	0.0%	13.5%	47.9%	29.7%	6.8%	0.0%
単独世帯(64歳以下)	100.0%	(29,043)	12.0%	49.7%	30.6%	5.3%	0.0%	0.0%	13.1%	52.0%	27.6%	5.4%	0.0%	13.1%	43.8%	31.4%	9.8%	0.0%
単独世帯(65歳以上)	100.0%	(48,699)	18.9%	48.0%	24.8%	6.1%	0.0%	0.0%	19.4%	43.2%	30.1%	4.5%	0.0%	14.2%	47.7%	29.0%	5.9%	0.0%
65歳以上の夫婦世帯	100.0%	(41,427)	16.4%	56.5%	22.1%	3.0%	0.0%	0.0%	20.2%	50.8%	24.1%	3.0%	0.0%	11.6%	51.2%	29.3%	5.8%	0.0%
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	100.0%	(50,241)	18.4%	51.7%	24.0%	4.6%	0.0%	0.0%	23.2%	51.9%	20.4%	3.2%	0.0%	15.7%	50.4%	27.1%	5.4%	0.0%

( )内は美敦

表 21 家族類型別（持ち家・借家別、圏域別）集計 住宅の個別要素に対する不満率

住宅タイプ 属性（持ち家・借家別）（8区分）	住宅の各要素に対する不満率													⑮アライバ シー確保				
	①はさや 間取り	②収納の 多さ、便 い勝手	③水回り の広さ、 使い勝手	④いたみ の少なさ	⑤維持管 理のしや すま	⑥蒸気の よさ（臭い や理など が残りな い）	⑦居間な ど主たる 居住室の 採光	⑧外部分 の騒音 なごに対 する被害 の発生 の頻度 に 対 し	⑨下階 や隣戸 の騒音 の発生 の頻度 に 対 し	⑩断熱性 の頻度 に 対 し	⑪エネルギー 消費 性能 の頻度 に 対 し	⑫高齢者 への配慮 （段差が ない等）	⑬子ども への配慮 （安全確 保等）		⑭地震に 対する安 全性	⑮台風や 水害に 対する安 全性	⑯火災に 対する安 全性	⑰防犯性
総計	100.0%	32.9%	22.3%	46.9%	38.7%	26.5%	26.1%	25.5%	23.0%	48.3%	49.7%	45.8%	25.5%	47.5%	41.7%	38.4%	39.4%	24.9%
持ち家	(760,949)	22.5%	22.3%	46.9%	38.7%	26.5%	26.1%	25.5%	23.0%	48.3%	49.7%	45.8%	25.5%	47.5%	41.7%	38.4%	39.4%	24.9%
単独世帯（64歳以下）	(35,371)	17.4%	27.1%	22.3%	50.5%	36.4%	28.4%	34.0%	27.6%	52.8%	46.0%	47.9%	30.4%	52.7%	43.5%	40.7%	48.3%	33.5%
単独世帯（65歳以上）	(101,244)	22.4%	28.8%	21.7%	54.1%	44.3%	28.6%	23.8%	17.8%	54.1%	52.0%	46.9%	30.4%	52.7%	43.5%	40.7%	48.3%	33.5%
65歳以上の夫婦世帯数	(155,317)	22.6%	29.7%	20.0%	44.0%	36.8%	23.1%	25.5%	20.5%	46.0%	46.3%	47.1%	26.8%	48.4%	41.4%	40.8%	33.9%	22.5%
親と子供から成る世帯（長子7歳以下）	(96,428)	25.5%	39.0%	20.7%	36.1%	28.2%	26.2%	23.6%	21.6%	35.9%	43.9%	35.3%	17.8%	29.6%	30.0%	27.6%	30.3%	22.2%
借家	(150,101)	21.2%	37.8%	37.2%	41.8%	29.2%	37.1%	43.0%	46.4%	51.5%	50.0%	54.6%	35.1%	40.3%	38.9%	37.3%	38.7%	33.5%
単独世帯（64歳以下）	(65,015)	17.2%	31.7%	35.1%	33.1%	24.1%	32.6%	23.0%	47.5%	41.3%	41.3%	50.1%	31.3%	33.0%	35.9%	33.0%	34.0%	32.4%
単独世帯（65歳以上）	(21,883)	17.6%	35.1%	36.7%	50.4%	32.6%	44.2%	34.5%	45.2%	52.3%	48.3%	58.4%	36.1%	49.0%	42.8%	43.3%	37.3%	36.4%
65歳以上の夫婦世帯数	(7,218)	14.8%	32.3%	40.9%	69.6%	57.3%	50.7%	43.3%	35.5%	70.7%	63.6%	72.8%	64.0%	72.3%	69.6%	65.9%	57.2%	58.3%
親と子供から成る世帯（長子7歳以下）	(24,829)	33.6%	48.0%	43.8%	60.2%	32.9%	38.6%	31.9%	47.1%	64.3%	64.1%	54.2%	31.3%	50.3%	43.3%	41.5%	48.0%	33.8%
不明	(0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
圏域別（8区分）	(499,976)	40.6%	61.4%	45.1%	83.9%	67.6%	51.5%	46.9%	48.9%	89.0%	90.7%	86.1%	49.3%	84.4%	75.1%	69.6%	71.6%	47.9%
DD地区	(499,976)	21.2%	33.9%	25.5%	43.5%	32.3%	28.5%	26.4%	30.1%	28.9%	47.3%	45.0%	26.0%	42.9%	40.3%	36.8%	36.0%	26.6%
単独世帯（64歳以下）	(71,344)	17.9%	30.6%	32.2%	36.1%	25.5%	30.7%	23.6%	40.4%	42.8%	46.7%	48.3%	29.9%	37.2%	36.8%	34.4%	36.1%	31.4%
単独世帯（65歳以上）	(74,428)	18.5%	29.4%	24.8%	52.0%	36.6%	32.4%	29.8%	27.8%	50.0%	48.5%	45.0%	27.5%	54.4%	44.9%	40.5%	37.7%	28.7%
65歳以上の夫婦世帯数	(41,340)	17.9%	27.1%	19.5%	44.0%	34.3%	25.9%	29.4%	24.4%	41.1%	43.0%	46.8%	28.6%	46.3%	41.7%	43.5%	32.5%	24.5%
親と子供から成る世帯（長子7歳以下）	(69,685)	29.7%	42.2%	26.9%	42.3%	27.0%	28.8%	27.2%	30.6%	29.7%	42.3%	37.9%	20.2%	31.5%	33.8%	30.5%	32.3%	23.8%
非DD地区	(411,074)	23.5%	33.5%	23.8%	49.1%	43.0%	27.9%	25.0%	24.3%	51.9%	52.7%	50.1%	28.4%	50.4%	42.3%	39.8%	43.3%	26.0%
単独世帯（64歳以下）	(29,043)	15.9%	28.7%	26.7%	46.9%	35.7%	32.3%	23.7%	35.0%	54.4%	45.7%	51.9%	33.7%	46.6%	43.0%	38.8%	46.1%	36.2%
単独世帯（65歳以上）	(48,699)	26.3%	30.6%	23.6%	55.6%	50.8%	25.0%	25.7%	14.8%	59.6%	55.6%	54.9%	29.3%	57.1%	48.7%	43.1%	48.7%	20.4%
65歳以上の夫婦世帯数	(41,427)	26.5%	32.6%	22.4%	46.2%	41.1%	22.8%	24.1%	18.0%	53.2%	51.1%	49.6%	28.3%	52.5%	43.5%	40.3%	37.4%	23.8%
親と子供から成る世帯（長子7歳以下）	(50,241)	23.6%	39.0%	23.4%	39.4%	32.2%	28.7%	22.7%	21.3%	22.8%	40.8%	40.8%	21.2%	37.0%	31.2%	30.4%	36.1%	25.7%

（ ）内は実数

表 22 家族類型別（持ち家・借家別、圏域別）集計 居住環境の個別要素に対する不満率

住宅タイプ 属性（持ち家・借家別）(8区分)	圏域別(5区分)	集計	居住環境の各要素に対する不満率													⑳河川の シニアなど 自宅や職 場立寄り		
			①通勤・ 通学の利 便	②日常の買 物などの利 便	③医療・ 福祉・介 護施設の 利便	④文化施 設(図書 館等)の 利便	⑤子育て・ 教育 環境(公 園・体育 場)	⑥緑・木・ 緑せきと の距離	⑦近隣の 人やコミ ニティとの 関わり	⑧治安	⑨道路の 歩行時の 安全性	⑩通勤時 の遅延の しやすさ	⑪水害・ 津波・土 砂災害の 受けにくさ	⑫周辺か らの延焼 のしにくさ	⑬騒音・ 大気汚染 の少なさ		⑭車道の 広さや 日当たり の確保	⑮公園や 緑・水辺 などの自 然環境
持ち家	圏域別(5区分)	100.0%	50.4%	18.7%	61.9%	76.7%	56.2%	44.9%	38.1%	26.9%	60.9%	60.7%	53.9%	41.7%	41.5%	44.0%	83.9%	91.6%
単独世帯(64歳以下)	圏域別(5区分)	100.0%	16.1%	22.1%	32.3%	18.4%	22.2%	20.3%	14.2%	14.2%	31.7%	29.7%	28.4%	24.1%	24.1%	23.6%	44.3%	46.2%
単独世帯(65歳以上)	圏域別(5区分)	100.0%	15.3%	23.0%	30.9%	15.4%	29.2%	24.5%	14.4%	14.4%	27.1%	27.8%	27.0%	21.8%	21.8%	17.9%	42.9%	45.9%
65歳以上の夫婦世帯	圏域別(5区分)	100.0%	15.6%	28.3%	42.5%	25.3%	31.3%	22.8%	18.3%	28.3%	34.7%	30.8%	24.2%	31.3%	24.3%	25.3%	46.9%	43.0%
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	圏域別(5区分)	100.0%	13.1%	12.7%	19.2%	29.3%	12.7%	24.3%	13.0%	13.0%	33.6%	30.8%	24.6%	24.6%	26.3%	28.5%	49.4%	41.5%
親と子供から成る世帯(長子17歳以上)	圏域別(5区分)	100.0%	15.9%	12.3%	18.1%	27.3%	14.8%	16.3%	13.2%	13.2%	37.2%	21.9%	33.7%	21.4%	26.8%	19.2%	34.3%	46.8%
非DID地区	圏域別(5区分)	100.0%	41.8%	49.1%	48.4%	54.0%	45.9%	27.5%	21.7%	15.5%	35.6%	37.7%	31.0%	29.7%	21.1%	24.8%	48.1%	55.3%
単独世帯(64歳以下)	圏域別(5区分)	100.0%	30.5%	36.5%	39.5%	44.1%	44.1%	36.9%	27.3%	15.8%	29.5%	29.2%	26.5%	24.1%	22.4%	20.4%	47.5%	54.1%
単独世帯(65歳以上)	圏域別(5区分)	100.0%	40.3%	59.3%	52.0%	58.8%	43.9%	32.0%	22.9%	16.3%	31.2%	41.8%	30.0%	33.1%	18.4%	24.2%	50.3%	50.1%
65歳以上の夫婦世帯	圏域別(5区分)	100.0%	41.3%	44.6%	45.7%	52.4%	46.0%	24.0%	16.0%	15.1%	33.9%	39.0%	31.4%	31.0%	21.3%	24.9%	48.1%	57.0%
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	圏域別(5区分)	100.0%	40.0%	43.0%	46.7%	55.1%	41.7%	21.3%	20.4%	11.8%	40.0%	31.4%	31.5%	25.1%	17.3%	21.3%	21.6%	54.0%

( )内は集計

表 23 家族類型別（持ち家・借家別、圏域別）集計 最近5年間に実施した住み替え・改善の状況

	総計	最近の住み替え・改善の状況(6区分)							住み替え・改善はしなかった	リフォームを行った	別掲>建て替え、リフォームを行った	不明
		住み替えた			リフォームを行った	建て替えた	リフォームを行った	住み替えはしなかった				
		住み替えのみを行った	建て替えた	リフォームを行った								
住宅タイプ												
属性(持ち家・借家別)(8区分)												
持ち家	100.0%	13.8%	12.0%	0.4%	1.5%	1.0%	30.9%	54.3%	1.5%	32.3%	0.0%	
単独世帯(64歳以下)	100.0%	5.8%	3.5%	0.5%	1.7%	1.2%	37.0%	56.0%	1.7%	38.7%	0.0%	
単独世帯(65歳以上)	100.0%	16.8%	13.5%	0.5%	2.7%	0.7%	25.8%	57.6%	1.2%	28.6%	0.0%	
65歳以上の夫婦世帯数	100.0%	2.8%	1.4%	0.0%	1.4%	0.2%	39.4%	57.6%	0.2%	40.7%	0.0%	
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	100.0%	3.4%	1.7%	0.7%	1.0%	2.0%	38.7%	56.0%	2.8%	39.6%	0.0%	
借家	100.0%	15.0%	10.4%	1.1%	3.6%	1.9%	26.2%	56.9%	2.9%	29.8%	0.0%	
単独世帯(64歳以下)	100.0%	54.7%	54.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	45.3%	0.0%	0.0%	0.0%	
単独世帯(65歳以上)	100.0%	68.4%	68.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	31.6%	0.0%	0.0%	0.0%	
65歳以上の夫婦世帯数	100.0%	27.5%	27.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	72.5%	0.0%	0.0%	0.0%	
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	100.0%	33.8%	33.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.2%	0.0%	0.0%	0.0%	
不明	100.0%	50.9%	50.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	49.1%	0.0%	0.0%	0.0%	
圏域別(5区分)												
DID地区	100.0%	25.2%	21.8%	0.7%	2.7%	1.9%	56.2%	98.9%	2.6%	58.9%	0.0%	
単独世帯(64歳以下)	100.0%	18.9%	16.8%	0.5%	1.7%	0.8%	27.3%	53.0%	1.3%	29.0%	0.0%	
単独世帯(65歳以上)	100.0%	55.7%	54.6%	0.2%	0.9%	0.0%	4.9%	39.4%	0.2%	5.8%	0.0%	
65歳以上の夫婦世帯数	100.0%	9.1%	8.0%	0.0%	1.1%	0.3%	29.9%	60.8%	0.3%	31.0%	0.0%	
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	100.0%	6.9%	5.1%	1.2%	0.6%	1.9%	31.7%	59.5%	3.1%	32.3%	0.0%	
非DID地区	100.0%	26.7%	22.7%	0.8%	3.3%	1.2%	17.2%	54.9%	1.9%	20.5%	0.0%	
単独世帯(64歳以下)	100.0%	7.6%	6.1%	0.3%	1.2%	1.3%	35.3%	55.8%	1.6%	36.4%	0.0%	
単独世帯(65歳以上)	100.0%	36.6%	35.4%	0.2%	1.0%	0.8%	19.4%	43.1%	1.0%	20.5%	0.0%	
65歳以上の夫婦世帯数	100.0%	4.3%	3.2%	0.0%	1.1%	0.1%	36.2%	59.4%	0.1%	37.3%	0.0%	
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	100.0%	2.5%	1.1%	0.2%	1.2%	2.0%	42.2%	53.3%	2.1%	43.4%	0.0%	
( )内は実数	100.0%	16.4%	13.1%	1.0%	2.3%	1.9%	25.8%	55.8%	2.9%	28.1%	0.0%	

表 24 家族類型別（持ち家・借家別、圏域別）集計 最近5年間に実施した住み替え等の理由

	最近5年間に実施した住み替え等の理由（15区分）											その他	不明				
	総計 (最近5年間に住み替えた世帯)	世帯からの独立(結婚・離婚・転居・退任などを含む)	家族等との同居	家族等との同居・近居	子どもとの誕生・成長・進学	世帯員の減少(子どもや同居人の死亡・離別等)	就職や転職	転勤や退職(定年などを含む)	家の相続	住居費負担の見直し	立ち退き要求・契約期限切れのため			自宅を所有するため	住宅の質を向上させるため	住宅のまわりの環境を向上させるため	高齢期の住みやすさ
<b>住み替えタイプ</b>																	
属性(持ち家・借家別)(8区分)																	
持ち家	100.0%	(125,992)	14.7%	2.3%	1.7%	6.3%	1.7%	6.8%	11.5%	1.8%	1.8%	7.5%	2.0%	1.4%	1.2%	2.5%	0.0%
単独世帯(64歳以下)	100.0%	(43,872)	9.2%	3.5%	1.5%	10.8%	1.0%	0.4%	4.9%	4.6%	2.0%	21.2%	3.1%	2.3%	2.5%	3.5%	0.0%
単独世帯(65歳以上)	100.0%	(5,927)	11.0%	3.2%	0.0%	0.0%	3.2%	0.0%	3.4%	5.5%	3.9%	12.0%	1.8%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%
65歳以上の夫婦世帯	100.0%	(2,831)	12.5%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	18.7%	0.0%	0.0%	20.8%	0.0%	12.2%	2.3%	9.3%	0.0%
65歳以上の夫婦世帯	100.0%	(2,653)	0.0%	0.0%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%	18.9%	3.8%	0.0%	9.6%	0.0%	17.3%	17.6%	0.0%	0.0%
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	100.0%	(14,351)	7.8%	4.3%	3.0%	30.1%	0.0%	0.2%	0.5%	0.0%	0.2%	24.5%	0.1%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%
借家	100.0%	(82,120)	17.7%	1.6%	1.8%	4.0%	2.2%	10.2%	15.0%	0.3%	1.7%	2.4%	1.4%	0.9%	0.6%	2.1%	0.0%
単独世帯(64歳以下)	100.0%	(44,467)	12.5%	0.1%	2.9%	3.2%	0.5%	14.4%	16.3%	0.3%	1.8%	2.5%	1.6%	1.7%	0.0%	2.6%	0.0%
単独世帯(65歳以上)	100.0%	(6,010)	13.1%	1.7%	1.0%	0.0%	18.3%	3.5%	12.0%	2.2%	2.9%	0.0%	1.0%	0.0%	6.0%	2.7%	0.0%
65歳以上の夫婦世帯	100.0%	(1,242)	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.9%	0.0%	0.0%
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	100.0%	(12,503)	22.3%	2.6%	1.2%	9.5%	3.0%	11.0%	13.7%	0.0%	0.6%	1.3%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
不明	—	(0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<b>圏域別(5区分)</b>																	
DID地区	100.0%	(125,992)	14.7%	2.3%	1.7%	6.3%	1.7%	6.8%	11.5%	1.8%	1.8%	7.5%	2.0%	1.4%	1.2%	2.5%	0.0%
単独世帯(64歳以下)	100.0%	(94,722)	15.5%	1.9%	1.7%	6.2%	2.1%	7.7%	12.7%	1.7%	1.8%	8.0%	1.8%	1.1%	1.1%	1.9%	0.0%
単独世帯(65歳以上)	100.0%	(39,767)	12.0%	0.1%	3.0%	2.7%	1.1%	15.2%	14.3%	1.2%	1.8%	1.7%	1.4%	1.1%	0.0%	2.7%	0.0%
65歳以上の夫婦世帯	100.0%	(6,755)	16.0%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	3.2%	17.7%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	5.1%	5.0%	2.2%	0.0%
65歳以上の夫婦世帯	100.0%	(2,848)	0.0%	0.0%	4.4%	0.0%	0.0%	0.0%	15.1%	0.0%	0.0%	7.9%	0.0%	8.2%	3.2%	0.0%	0.0%
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	100.0%	(18,608)	16.9%	3.4%	1.6%	21.3%	2.0%	4.6%	9.2%	0.0%	0.0%	12.3%	0.6%	0.0%	0.0%	3.3%	0.0%
非DID地区	100.0%	(31,271)	12.3%	3.4%	1.7%	6.9%	0.7%	4.1%	7.7%	2.2%	1.8%	6.2%	2.6%	2.4%	1.8%	4.4%	0.0%
単独世帯(64歳以下)	100.0%	(10,627)	13.7%	1.8%	1.0%	3.3%	0.0%	3.3%	16.5%	0.0%	2.9%	3.5%	2.5%	3.0%	0.5%	0.6%	0.0%
単独世帯(65歳以上)	100.0%	(2,086)	3.0%	6.5%	2.9%	0.0%	7.8%	0.0%	2.8%	6.5%	8.4%	1.0%	2.9%	0.0%	4.3%	13.2%	0.0%
65歳以上の夫婦世帯	100.0%	(1,047)	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.2%	9.6%	0.0%	2.7%	0.0%	21.7%	41.6%	0.0%	0.0%
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	100.0%	(8,245)	9.4%	3.7%	3.4%	18.7%	0.0%	6.7%	1.0%	0.0%	0.9%	16.8%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

( )内は実数

表 25 家族類型別（持ち家・借家別、圏域別）集計 最近5年間に実施した住み替えにおける居住形態の変化

	今後の居住形態の変化							
	持ち家から持ち家	持ち家から借家	借家から持ち家	借家から借家	その他			
総計								
住宅タイプ								
属性(持ち家・借家別)(8区分)								
持ち家	100.0%	(911,050)	2.0%	3.1%	1.7%	4.0%	3.1%	0.0%
単独世帯(64歳以下)	100.0%	(760,949)	2.3%	0.0%	2.1%	0.0%	1.3%	0.0%
単独世帯(65歳以上)	100.0%	(35,371)	7.1%	0.0%	3.5%	0.0%	6.2%	0.0%
65歳以上の夫婦世帯数	100.0%	(101,244)	1.3%	0.0%	0.6%	0.0%	0.9%	0.0%
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	100.0%	(155,317)	1.3%	0.0%	0.1%	0.0%	0.3%	0.0%
借家	100.0%	(96,428)	4.0%	0.0%	8.5%	0.0%	2.4%	0.0%
単独世帯(64歳以下)	100.0%	(150,101)	0.0%	18.7%	0.0%	24.0%	12.0%	0.0%
単独世帯(65歳以上)	100.0%	(65,015)	0.0%	30.8%	0.0%	23.4%	14.2%	0.0%
65歳以上の夫婦世帯数	100.0%	(21,883)	0.0%	4.0%	0.0%	12.3%	11.2%	0.0%
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	100.0%	(7,218)	0.0%	0.3%	0.0%	1.7%	15.2%	0.0%
不明	100.0%	(24,829)	0.0%	13.1%	0.0%	29.8%	7.4%	0.0%
圏域別(5区分)		(0)						
DID地区								
単独世帯(64歳以下)	100.0%	(911,050)	2.0%	3.1%	1.7%	4.0%	3.1%	0.0%
単独世帯(65歳以上)	100.0%	(499,976)	2.1%	4.4%	2.2%	6.1%	4.1%	0.0%
65歳以上の夫婦世帯数	100.0%	(71,344)	2.8%	23.2%	1.5%	18.1%	10.2%	0.0%
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	100.0%	(74,428)	0.9%	0.8%	0.4%	2.9%	4.1%	0.0%
非DID地区								
単独世帯(64歳以下)	100.0%	(41,340)	3.1%	0.1%	0.1%	0.2%	3.4%	0.0%
単独世帯(65歳以上)	100.0%	(69,685)	3.6%	3.3%	6.9%	8.8%	4.1%	0.0%
65歳以上の夫婦世帯数	100.0%	(411,074)	1.7%	1.5%	1.2%	1.4%	1.8%	0.0%
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	100.0%	(29,043)	1.7%	12.1%	0.6%	7.9%	14.2%	0.0%
不明	100.0%	(48,699)	1.3%	0.6%	0.7%	1.0%	0.6%	0.0%
単独世帯(64歳以下)	100.0%	(41,427)	1.9%	0.0%	0.3%	0.1%	0.3%	0.0%
単独世帯(65歳以上)	100.0%	(50,241)	2.7%	1.9%	6.7%	2.6%	2.5%	0.0%
65歳以上の夫婦世帯数								
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)								

( )内は実数

表 26 家族類型別（持ち家・借家別、圏域別）集計 今後の居住形態の変化

	総計	今後の居住形態の変化						不明	住み替え意	
		住み替え意向がある	持ち家から持ち家	持ち家から借家	借家から持ち家	借家から借家	その他			
										不明
住宅タイプ										
属性（持ち家・借家別）（8区分）										
持ち家	100.0% (911,050)	14.2%	2.8%	0.4%	2.1%	2.3%	6.6%	0.0%	79.2%	6.6%
単独世帯（64歳以下）	100.0% (760,949)	8.1%	3.3%	0.5%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%	85.7%	6.3%
単独世帯（65歳以上）	100.0% (35,371)	12.1%	2.8%	2.1%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	84.8%	3.1%
65歳以上の夫婦世帯数	100.0% (101,244)	4.8%	1.7%	0.3%	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%	86.8%	8.4%
親と子供から成る世帯（長子17歳以下）	100.0% (155,317)	7.4%	3.0%	0.4%	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%	86.6%	6.0%
借家	100.0% (96,428)	7.3%	3.8%	0.2%	0.0%	0.0%	3.2%	0.0%	88.8%	4.0%
単独世帯（64歳以下）	100.0% (150,101)	45.4%	0.0%	0.0%	12.9%	14.1%	18.4%	0.0%	46.7%	7.9%
単独世帯（65歳以上）	100.0% (65,015)	48.3%	0.0%	0.0%	2.4%	22.0%	23.9%	0.0%	45.1%	6.6%
65歳以上の夫婦世帯数	100.0% (21,883)	16.9%	0.0%	0.0%	1.5%	9.5%	5.9%	0.0%	62.4%	20.6%
親と子供から成る世帯（長子17歳以下）	100.0% (7,218)	20.4%	0.0%	0.0%	15.4%	1.3%	3.7%	0.0%	64.8%	14.8%
不明	100.0% (24,829)	56.5%	0.0%	0.0%	31.9%	3.0%	21.6%	0.0%	40.5%	3.0%
圏域別（5区分）	(0)									
DID地区	100.0% (911,050)	14.2%	2.8%	0.4%	2.1%	2.3%	6.6%	0.0%	79.2%	6.6%
単独世帯（64歳以下）	100.0% (499,976)	17.5%	2.9%	0.4%	3.1%	3.7%	7.4%	0.0%	76.4%	6.1%
単独世帯（65歳以上）	100.0% (71,344)	38.3%	0.4%	0.4%	1.4%	17.4%	18.8%	0.0%	56.1%	5.6%
65歳以上の夫婦世帯数	100.0% (74,428)	6.6%	0.6%	0.2%	0.3%	2.7%	2.8%	0.0%	84.2%	9.1%
親と子供から成る世帯（長子17歳以下）	100.0% (41,340)	9.3%	3.8%	0.5%	1.3%	0.1%	3.7%	0.0%	83.8%	6.9%
非DID地区	100.0% (69,685)	22.4%	3.9%	0.1%	9.4%	0.8%	8.3%	0.0%	73.9%	3.7%
単独世帯（64歳以下）	100.0% (411,074)	10.3%	2.7%	0.4%	0.9%	0.7%	5.6%	0.0%	82.6%	7.1%
単独世帯（65歳以上）	100.0% (29,043)	28.7%	2.4%	1.7%	2.1%	6.5%	15.9%	0.0%	66.5%	4.8%
65歳以上の夫婦世帯数	100.0% (48,699)	7.5%	2.6%	0.4%	0.2%	0.1%	4.2%	0.0%	79.8%	12.7%
親と子供から成る世帯（長子17歳以下）	100.0% (41,427)	6.6%	2.0%	0.2%	0.1%	0.1%	4.3%	0.0%	87.4%	5.9%
( )内は実数	100.0% (50,241)	10.3%	1.8%	0.3%	2.6%	0.4%	5.2%	0.0%	85.9%	3.8%

表 27 家族類型別（持ち家・借家別、圏域別）集計 今後の住み替えの目的（1位）

	総計 (今後の住み替え意向のある世帯)	今後の住み替えの目的(1位) (15区分)											その他	不明					
		世帯からの独立(結婚・離婚・単身赴任などを含む)	家族等との同居	家族等との隣居・近居	子どもとの誕生・成長・進学	世帯員の減少(子どもや同居立入りの死別・離別等)	就職や転職	転勤や退職(定年などを含む)	家の相続	住居費負担の見直し	立ち退き要求・取組期限切れのため	自宅を所有するため			住宅の質を向上させるため	住宅のまわりの環境を向上させるため	高齢期の住みやすさ		
<b>住宅タイプ</b>																			
属性(持ち家・借家別)(8区分)																			
持ち家	100.0%	(129,533)	7.4%	4.2%	6.8%	7.2%	7.8%	9.0%	4.6%	4.1%	1.5%	5.3%	13.6%	5.0%	8.8%	2.8%	0.0%	0.0%	
単独世帯(64歳以下)	100.0%	(61,378)	4.4%	5.1%	3.9%	14.1%	1.9%	1.5%	7.6%	2.1%	0.1%	1.4%	18.4%	7.4%	16.1%	2.9%	0.0%	0.0%	
単独世帯(65歳以上)	100.0%	(4,265)	10.2%	0.0%	0.0%	0.0%	9.4%	1.9%	9.3%	2.7%	1.6%	0.4%	11.6%	3.6%	18.5%	13.3%	0.0%	0.0%	
65歳以上の夫婦世帯	100.0%	(4,894)	6.3%	3.7%	0.0%	8.9%	0.0%	0.9%	10.5%	1.0%	0.0%	0.0%	15.8%	1.3%	30.0%	5.0%	0.0%	0.0%	
65歳以上の夫婦世帯	100.0%	(5,848)	5.6%	16.9%	1.6%	2.9%	0.0%	0.8%	11.4%	0.3%	0.0%	1.2%	15.7%	7.5%	29.1%	5.6%	0.0%	0.0%	
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	100.0%	(6,915)	4.8%	1.4%	15.7%	3.6%	6.7%	2.0%	9.4%	0.8%	0.0%	0.4%	28.3%	8.9%	4.1%	0.0%	0.0%	0.0%	
借家	100.0%	(88,154)	10.0%	3.5%	9.3%	1.0%	13.2%	15.8%	1.8%	6.0%	2.7%	8.9%	9.2%	2.9%	2.3%	2.7%	0.0%	0.0%	
単独世帯(64歳以下)	100.0%	(31,424)	6.8%	6.2%	2.3%	0.2%	22.5%	23.4%	1.1%	5.3%	1.7%	2.9%	9.2%	4.8%	0.9%	5.1%	0.0%	0.0%	
単独世帯(65歳以上)	100.0%	(3,707)	3.9%	20.8%	0.0%	0.0%	5.2%	11.7%	4.3%	23.7%	6.5%	0.9%	7.4%	0.0%	10.9%	1.2%	0.0%	0.0%	
65歳以上の夫婦世帯	100.0%	(748)	75.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.2%	0.0%	0.0%	9.1%	3.0%	2.1%	7.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	100.0%	(13,871)	14.7%	3.1%	28.0%	3.6%	7.9%	7.1%	1.2%	3.5%	6.9%	9.7%	3.5%	0.0%	1.2%	0.3%	0.0%	0.0%	
不明	—	(0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
<b>圏域別(5区分)</b>																			
DID地区	100.0%	(129,533)	5.3%	4.2%	6.8%	7.2%	7.8%	9.0%	4.6%	4.1%	1.5%	5.3%	13.6%	5.0%	8.8%	2.8%	0.0%	0.0%	
単独世帯(64歳以下)	100.0%	(87,287)	7.0%	4.9%	7.2%	6.5%	9.1%	10.2%	3.7%	4.8%	1.6%	6.4%	13.9%	4.8%	6.6%	2.3%	0.0%	0.0%	
単独世帯(65歳以上)	100.0%	(27,352)	9.8%	2.4%	0.0%	1.6%	22.1%	21.2%	1.5%	5.6%	1.9%	3.2%	10.0%	4.2%	1.5%	5.5%	0.0%	0.0%	
65歳以上の夫婦世帯	100.0%	(4,946)	0.0%	18.4%	0.0%	4.3%	0.0%	6.9%	1.0%	17.8%	4.2%	0.7%	20.5%	0.5%	17.2%	0.0%	0.0%	0.0%	
65歳以上の夫婦世帯	100.0%	(3,851)	0.0%	24.9%	0.0%	3.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%	18.9%	0.0%	15.8%	6.9%	0.0%	0.0%	
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	100.0%	(15,618)	5.5%	3.1%	22.9%	3.9%	9.0%	6.2%	3.4%	2.7%	4.4%	7.0%	10.8%	1.3%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
非DID地区	100.0%	(42,266)	3.7%	2.7%	5.7%	8.8%	5.2%	6.6%	6.4%	2.8%	1.2%	3.1%	12.9%	5.5%	13.4%	3.8%	0.0%	0.0%	
単独世帯(64歳以下)	100.0%	(8,336)	5.2%	0.8%	0.0%	2.6%	17.1%	19.5%	3.8%	3.1%	1.2%	0.7%	7.8%	5.9%	8.2%	7.8%	0.0%	0.0%	
単独世帯(65歳以上)	100.0%	(3,655)	0.0%	3.8%	1.2%	6.0%	5.3%	3.7%	17.1%	1.3%	0.9%	0.0%	1.0%	1.1%	28.0%	8.0%	0.0%	0.0%	
65歳以上の夫婦世帯	100.0%	(2,745)	0.0%	7.0%	1.0%	3.3%	0.0%	2.6%	10.5%	0.6%	0.0%	2.5%	7.8%	16.5%	41.7%	2.3%	0.0%	0.0%	
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	100.0%	(5,169)	8.6%	1.0%	26.8%	2.6%	2.9%	3.1%	5.5%	2.2%	5.0%	5.5%	14.6%	8.0%	2.6%	0.9%	0.0%	0.0%	

( )内は実数



表 29 家族類型別（持ち家・借家別、圏域別）集計 持ち家への住み替え後の居住形態（新築住宅・既存住宅別）

	総計						不明					
	持ち家に住み替え	新築	新築する(分譲住宅や建て替えを除く)	新築住宅を購入(分譲住宅)	既存住宅	リフォーム後の既住住宅(中古住宅)を購入			特にこだわらない(持ち家ならば良い)			
						リフォーム前の既住住宅(中古住宅)を購入		リフォーム後の既住住宅(中古住宅)を購入		相続・贈与等で取得した住宅に住み替え		
住宅タイプ												
属性(持ち家・借家別)(8区分)												
持ち家	100.0%	(129,533)	17.9%	15.6%	2.3%	13.2%	2.1%	5.5%	5.5%	5.5%	9.3%	22.1%
単独世帯(64歳以下)	100.0%	(61,378)	19.7%	16.1%	3.6%	15.4%	2.8%	7.8%	7.8%	4.8%	11.7%	23.2%
単独世帯(65歳以上)	100.0%	(4,265)	12.4%	10.2%	2.2%	5.7%	0.0%	5.7%	0.0%	0.0%	10.3%	47.8%
65歳以上の夫婦世帯数	100.0%	(4,894)	17.7%	15.9%	1.7%	7.9%	0.0%	4.8%	3.1%	3.1%	10.7%	19.4%
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	100.0%	(5,848)	9.5%	5.5%	3.9%	28.8%	8.8%	14.7%	5.3%	5.3%	9.8%	19.2%
借家	100.0%	(6,915)	17.6%	13.4%	4.2%	32.1%	4.1%	8.4%	19.6%	6.2%	7.0%	28.3%
単独世帯(64歳以下)	100.0%	(68,154)	16.4%	15.2%	1.2%	11.2%	1.5%	3.4%	6.2%	2.4%	7.2%	21.1%
単独世帯(65歳以上)	100.0%	(31,424)	3.9%	3.9%	0.0%	3.3%	0.8%	0.1%	2.4%	3.3%	0.7%	30.6%
65歳以上の夫婦世帯数	100.0%	(3,707)	0.0%	0.0%	0.0%	8.1%	1.0%	3.9%	3.3%	0.9%	0.9%	30.2%
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	100.0%	(748)	7.0%	7.0%	0.0%	80.7%	0.0%	0.0%	80.7%	4.1%	4.1%	3.2%
不明	—	(0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
圏域別(5区分)												
DID地区	100.0%	(129,533)	17.9%	15.6%	2.3%	13.2%	2.1%	5.5%	5.5%	5.5%	9.3%	22.1%
単独世帯(64歳以下)	100.0%	(87,267)	18.0%	15.3%	2.7%	13.1%	1.8%	5.5%	5.5%	5.8%	8.6%	20.5%
単独世帯(65歳以上)	100.0%	(27,352)	4.1%	4.1%	0.0%	2.3%	0.0%	0.9%	1.4%	1.4%	0.7%	32.5%
65歳以上の夫婦世帯数	100.0%	(4,946)	5.9%	5.9%	0.0%	3.9%	0.0%	2.9%	1.0%	1.0%	4.1%	30.1%
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	100.0%	(3,851)	3.9%	3.9%	0.0%	45.2%	6.8%	18.6%	19.7%	15.8%	9.1%	19.1%
非DID地区	100.0%	(15,618)	27.7%	23.9%	3.9%	31.3%	5.9%	9.6%	15.8%	5.1%	10.9%	14.2%
単独世帯(64歳以下)	100.0%	(42,266)	17.9%	16.2%	1.6%	13.4%	2.8%	5.5%	5.5%	5.1%	10.7%	25.2%
単独世帯(65歳以上)	100.0%	(8,336)	7.9%	6.8%	1.1%	7.9%	2.9%	0.5%	4.5%	4.5%	5.6%	33.1%
65歳以上の夫婦世帯数	100.0%	(3,655)	15.7%	13.4%	2.3%	13.5%	1.0%	6.4%	6.0%	6.0%	9.8%	15.8%
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	100.0%	(2,745)	16.6%	8.3%	8.4%	20.0%	9.3%	5.2%	5.5%	5.5%	9.2%	14.9%
( )内は実数	100.0%	(5,169)	27.5%	26.0%	1.5%	18.6%	2.2%	5.8%	10.6%	10.6%	11.0%	27.9%

表 30 家族類型別（持ち家・借家別、圏域別）集計 住み替え後の地域

	総計 (今後の住み替え意 向のある世帯)	住み替え後の地域（7区分）							不明	
		現在の住 まいから 歩ける範 囲	同じ市区 町村	同じ都道 府県	同じ地方	異なる地 方	未定・特 にこだわ らない	その他		
<b>住宅タイプ</b>										
属性(持ち家・借家別)(8区分)										
持ち家	100.0% (129,533)	7.5%	36.7%	11.3%	1.8%	12.6%	17.0%	4.7%	0.0%	
単独世帯(64歳以下)	100.0% (61,378)	8.7%	31.4%	8.5%	1.2%	11.1%	19.7%	4.5%	0.0%	
単独世帯(65歳以上)	100.0% (4,265)	0.0%	23.9%	5.5%	0.0%	30.0%	36.1%	2.1%	0.0%	
65歳以上の夫婦世帯数	100.0% (4,894)	2.1%	44.9%	4.6%	0.0%	7.0%	16.1%	7.3%	0.0%	
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	100.0% (5,848)	6.1%	36.7%	5.7%	3.1%	6.3%	25.4%	11.8%	0.0%	
借家	100.0% (6,915)	8.2%	45.9%	9.2%	0.0%	7.9%	17.6%	3.5%	0.0%	
単独世帯(64歳以下)	100.0% (68,154)	6.4%	41.4%	13.8%	2.4%	13.9%	14.6%	4.9%	0.0%	
単独世帯(65歳以上)	100.0% (31,424)	2.8%	31.4%	16.2%	1.7%	16.1%	20.0%	8.3%	0.0%	
65歳以上の夫婦世帯数	100.0% (3,707)	1.3%	29.9%	5.2%	8.0%	34.8%	3.6%	9.2%	0.0%	
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	100.0% (748)	9.1%	80.6%	3.0%	0.0%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	
不明	100.0% (13,871)	21.0%	41.2%	11.6%	1.4%	11.9%	11.2%	0.5%	0.0%	
	— (0)	—	—	—	—	—	—	—	—	
<b>圏域別(5区分)</b>										
DID地区	100.0% (129,533)	7.5%	36.7%	11.3%	1.8%	12.6%	17.0%	4.7%	0.0%	
単独世帯(64歳以下)	100.0% (87,267)	8.0%	40.6%	10.2%	1.9%	11.3%	15.8%	5.1%	0.0%	
単独世帯(65歳以上)	100.0% (27,352)	2.8%	34.1%	13.8%	1.0%	15.7%	20.4%	8.1%	0.0%	
65歳以上の夫婦世帯数	100.0% (4,946)	1.0%	41.5%	0.0%	6.0%	25.6%	10.7%	6.9%	0.0%	
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	100.0% (3,851)	2.6%	50.7%	1.2%	2.7%	8.1%	21.6%	13.1%	0.0%	
非DID地区	100.0% (15,618)	18.1%	43.5%	9.8%	1.3%	10.8%	13.3%	0.9%	0.0%	
単独世帯(64歳以下)	100.0% (42,266)	6.4%	28.4%	13.5%	1.7%	15.2%	19.6%	4.0%	0.0%	
単独世帯(65歳以上)	100.0% (8,336)	1.2%	18.5%	18.7%	3.0%	24.6%	27.1%	5.6%	0.0%	
65歳以上の夫婦世帯数	100.0% (3,655)	2.8%	34.3%	11.5%	0.0%	9.9%	10.8%	9.7%	0.0%	
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	100.0% (2,745)	11.9%	28.9%	11.3%	2.9%	2.9%	23.8%	6.8%	0.0%	
	100.0% (5,169)	12.7%	40.6%	14.1%	0.0%	9.9%	13.3%	3.3%	0.0%	

( )内は実数

表 31 家族類型別（持ち家・借家別、圏域別）集計 今後5年以内の住み替えの課題

属性(持ち家・借家別)(8区分)	持ち家への住み替え上の課題(1位) (15区分)													その他	不明	
	資金・収入等が不足している	現在の住まいの売却が上手にいかない	希望エリアの物件が不足している	予算の範囲で気に入る物件がない	広さ、住宅性能などに比べて、自分が求める水準に合	住宅の性能に関する情報を得にくい	周辺環境などの情報を得にくい	相談できる専門家がいない	信頼できる業者がない	高齢や障子育で世代があるため障子の購入などの問題から民営住宅への入居に困難を覚える	仕事の都合で住み替え先が限定される	家族が多く処理に困っている	特に問題はない			
総計	33.7%	0.4%	12.8%	8.8%	0.8%	1.0%	2.2%	1.5%	0.2%	0.1%	0.1%	3.5%	1.9%	17.8%	1.1%	6.7%
(<特掲>今後5年以内の住み替え意向のある世帯)	48.9%	1.5%	7.0%	4.5%	0.5%	1.2%	1.2%	3.8%	0.3%	0.0%	0.0%	1.5%	1.3%	4.8%	0.6%	9.3%
単独世帯(64歳以下)	52.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.7%	0.0%	0.0%	29.6%	0.0%	0.0%	0.0%	7.6%
単独世帯(65歳以上)	30.8%	8.3%	0.0%	2.9%	4.9%	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	31.5%
65歳以上の夫婦世帯	51.5%	0.0%	9.6%	16.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.5%	1.4%	10.4%	0.0%	7.3%
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	54.9%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	2.9%	30.2%
借家	30.3%	0.2%	14.1%	9.8%	0.8%	1.0%	2.5%	1.0%	0.2%	0.1%	0.1%	3.9%	2.1%	20.7%	1.3%	6.1%
単独世帯(64歳以下)	26.3%	0.0%	10.7%	7.4%	0.9%	0.0%	4.4%	0.9%	0.4%	0.0%	0.0%	2.9%	2.5%	28.3%	1.2%	9.2%
単独世帯(65歳以上)	41.7%	0.0%	8.0%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%	11.7%	0.0%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	9.5%	0.0%	0.0%
65歳以上の夫婦世帯	73.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	26.2%	0.0%	0.0%
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	40.1%	1.0%	24.1%	14.7%	1.5%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	3.9%	0.0%	7.3%	0.9%	3.8%
不明	(0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
圏域別(5区分)	33.7%	0.4%	12.8%	8.8%	0.8%	1.0%	2.2%	1.5%	0.2%	0.1%	0.1%	3.5%	1.9%	17.8%	1.1%	6.7%
DD地区	33.6%	0.2%	13.8%	10.4%	0.6%	0.9%	3.0%	1.8%	0.0%	0.1%	0.2%	3.3%	0.8%	19.5%	1.2%	6.1%
単独世帯(64歳以下)	26.3%	0.0%	9.3%	8.3%	0.0%	0.0%	5.5%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%	0.6%	33.5%	1.5%	8.7%
単独世帯(65歳以上)	34.9%	0.0%	8.2%	4.8%	2.5%	0.0%	0.0%	13.3%	0.0%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.5%
65歳以上の夫婦世帯	53.9%	0.0%	5.9%	21.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.6%	0.0%	13.9%	0.0%	0.0%
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	39.6%	1.2%	28.0%	16.9%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	4.7%	0.0%	3.3%	0.0%	3.8%
非DD地区	34.1%	1.1%	9.8%	3.9%	1.5%	1.5%	0.0%	0.8%	0.9%	0.0%	0.0%	4.0%	5.5%	12.3%	1.0%	8.6%
単独世帯(64歳以下)	28.2%	0.0%	15.5%	3.6%	4.2%	0.0%	0.0%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	9.0%	9.8%	7.0%	0.0%	11.3%
単独世帯(65歳以上)	43.7%	8.1%	0.0%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	17.8%	0.0%	0.0%
65歳以上の夫婦世帯	49.8%	0.0%	16.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.7%	4.9%	0.0%	23.8%
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	47.7%	1.1%	1.8%	1.8%	0.0%	3.5%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	17.5%	4.7%	14.6%

( )内は実数

表 32 家族類型別（持ち家・借家別、圏域別）集計 今後の住み替え・改善意向のない理由

	総計	住み替え・改善の意向がない理由（8区分）							その他	不明			
		現在の住まいに満足しているため	住み慣れている、思い入れがあるため	仕事の都合で転居が困難なため	費用の都合がつかないため	雇用や家計の先行きが不安なため	住み替えやリフォーム・建て替えが面倒なため	理由がないため					
住宅タイプ 属性（持ち家・借家別）（8区分）	持ち家	100.0%	(571,949)	32.6%	7.1%	0.8%	18.7%	3.7%	2.6%	22.4%	7.2%	1.3%	
	単独世帯（64歳以下）	100.0%	(505,314)	33.8%	7.7%	0.3%	19.5%	3.8%	2.5%	21.5%	6.4%	1.3%	
	単独世帯（65歳以上）	100.0%	(25,039)	24.7%	8.6%	0.0%	22.4%	9.1%	0.8%	27.2%	5.1%	0.6%	
	65歳以上の夫婦世帯数	100.0%	(77,705)	23.6%	11.4%	0.3%	20.3%	1.9%	1.7%	21.9%	12.6%	1.6%	
	親と子供から成る世帯（長子17歳以下）	100.0%	(52,251)	38.6%	6.5%	0.0%	16.2%	3.7%	2.6%	21.6%	7.2%	0.5%	
	借家	100.0%	(61,418)	42.2%	4.9%	0.3%	17.9%	4.2%	1.0%	23.6%	3.5%	1.2%	
	単独世帯（64歳以下）	100.0%	(66,635)	23.6%	2.6%	4.7%	12.9%	3.2%	3.6%	29.4%	13.6%	1.6%	
	単独世帯（65歳以上）	100.0%	(28,633)	25.9%	3.7%	5.3%	9.2%	2.4%	3.9%	33.8%	10.9%	1.9%	
	65歳以上の夫婦世帯数	100.0%	(12,778)	34.5%	1.2%	0.9%	8.4%	4.8%	5.3%	19.2%	13.0%	0.0%	
	親と子供から成る世帯（長子17歳以下）	100.0%	(2,335)	8.8%	0.0%	1.9%	21.3%	0.0%	0.0%	8.7%	48.4%	3.8%	
	不明	—	(8,886)	10.1%	2.5%	2.1%	18.0%	1.5%	5.8%	41.0%	17.4%	1.3%	
	(0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	DID・非DID別（2区分）	DID地区	100.0%	(571,949)	32.6%	7.1%	0.8%	18.7%	3.7%	2.6%	22.4%	7.2%	1.3%
単独世帯（64歳以下）		100.0%	(310,968)	32.2%	7.7%	0.8%	16.9%	3.2%	3.1%	23.5%	7.3%	1.3%	
単独世帯（65歳以上）		100.0%	(37,113)	25.7%	6.0%	2.7%	14.6%	4.7%	2.9%	32.4%	7.3%	1.0%	
65歳以上の夫婦世帯数		100.0%	(55,049)	25.4%	9.6%	0.6%	15.1%	2.2%	2.0%	25.3%	12.3%	1.1%	
親と子供から成る世帯（長子17歳以下）		100.0%	(27,361)	37.7%	6.0%	0.2%	14.4%	2.1%	2.8%	19.8%	11.8%	0.6%	
非DID地区		100.0%	(38,091)	36.7%	5.6%	0.3%	16.3%	3.6%	1.6%	28.4%	5.7%	1.3%	
単独世帯（64歳以下）		100.0%	(260,981)	33.1%	6.4%	0.8%	20.8%	4.4%	2.1%	21.1%	7.2%	1.3%	
単独世帯（65歳以上）		100.0%	(16,559)	24.4%	5.9%	3.3%	17.0%	7.3%	1.5%	26.9%	10.1%	2.1%	
65歳以上の夫婦世帯数		100.0%	(35,433)	24.7%	10.6%	0.1%	24.1%	2.5%	2.6%	15.6%	13.2%	1.9%	
親と子供から成る世帯（長子17歳以下）		100.0%	(27,225)	36.9%	6.5%	0.0%	18.5%	5.0%	2.1%	22.2%	6.1%	0.8%	
不明		—	(32,214)	39.8%	3.5%	0.8%	19.9%	4.1%	1.6%	22.7%	4.8%	1.1%	

( )内は実数

表 33 家族類型別（持ち家・借家別、圏域別）集計 持ち家・借家別の今後の住み替えで住宅の質について重視する点

住宅タイプ 属性(持ち家・借家別)(8区分)	住宅の質について重視する点																	
	①広さや 間取り	②収納の 多さ・使 い勝手	③水回り の広さ 使い勝手	④いみ の少な さ	⑤維持管 理のし やす さ	⑥換気 の上さ や煙か どが 残らな い	⑦居間 など 主たる 居住室 の採光	⑧外壁 などの 材質 や断熱 性	⑨上下階 や隣戸・ 隣室 からの 騒音 など に対する 遮音性	⑩断熱 性	⑪エネルギー 消費 量の 削減 (光熱 費の節 約)	⑫高齢者 への配 慮(段 差が ない等)	⑬子ども への配 慮(安 全確 保等)	⑭地震に 対する 安全 性	⑮台風や 水害に 対する 安全 性	⑯火災に 対する 安全 性	⑰アライ ブ シ ー 耐 性	
持ち家	8.9%	1.8%	0.8%	2.1%	3.7%	0.1%	1.0%	0.5%	1.0%	2.6%	1.5%	0.8%	0.8%	6.9%	3.5%	1.3%	2.1%	1.1%
単独世帯(64歳以下)	7.7%	1.6%	0.7%	2.2%	4.0%	0.1%	1.0%	0.3%	0.3%	2.5%	1.6%	1.5%	0.6%	7.6%	3.9%	1.5%	1.8%	0.8%
単独世帯(65歳以上)	8.2%	1.9%	0.2%	2.0%	4.6%	0.0%	0.8%	0.5%	0.9%	4.4%	1.9%	0.5%	0.0%	7.2%	3.0%	0.5%	2.6%	2.8%
単独世帯(65歳以上) 65歳以上の夫婦世帯	3.0%	0.3%	0.7%	2.6%	4.2%	0.1%	1.3%	0.5%	0.2%	2.9%	1.1%	3.1%	0.1%	9.2%	3.6%	1.8%	2.5%	0.5%
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	5.2%	0.8%	0.1%	2.7%	3.3%	0.0%	1.1%	0.4%	0.0%	2.5%	2.1%	0.3%	0.5%	8.0%	5.8%	2.1%	1.9%	0.7%
借家	14.3%	3.2%	0.3%	2.2%	3.2%	0.1%	1.6%	0.3%	0.1%	3.2%	2.2%	0.5%	2.5%	5.2%	1.9%	0.5%	1.8%	0.8%
単独世帯(64歳以下)	15.2%	2.8%	1.5%	1.7%	2.2%	0.4%	0.9%	1.7%	4.8%	2.9%	1.1%	1.0%	1.5%	3.5%	1.7%	0.7%	3.7%	2.2%
単独世帯(65歳以上)	17.4%	3.8%	1.6%	1.6%	2.6%	0.6%	0.6%	3.1%	7.8%	3.1%	1.4%	1.2%	0.0%	1.2%	2.1%	0.4%	4.7%	3.6%
単独世帯(65歳以上) 65歳以上の夫婦世帯	7.3%	2.0%	2.4%	3.7%	2.2%	0.0%	0.0%	0.3%	0.8%	0.2%	1.1%	1.3%	0.1%	9.7%	2.2%	0.5%	2.3%	1.7%
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	0.0%	0.0%	8.5%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	21.8%	0.0%	5.7%	0.0%	3.3%	1.2%	0.0%	0.0%	1.4%
不明	19.0%	0.5%	0.9%	1.1%	0.3%	0.4%	0.4%	0.0%	1.3%	1.9%	0.2%	0.0%	7.7%	1.7%	1.7%	0.0%	4.8%	0.8%
DD・非DD別(2区分)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
DD地区	8.9%	1.8%	0.8%	2.1%	3.7%	0.1%	1.0%	0.5%	1.0%	2.6%	1.5%	0.8%	0.8%	6.9%	3.5%	1.3%	2.1%	1.1%
非DD地区	11.4%	2.2%	0.9%	1.9%	3.1%	0.2%	1.1%	0.6%	1.5%	3.0%	1.4%	1.7%	0.8%	6.3%	3.0%	1.6%	2.5%	1.3%
単独世帯(64歳以下)	16.8%	2.6%	1.4%	1.3%	2.6%	0.5%	0.8%	2.6%	6.2%	3.2%	0.8%	1.3%	0.0%	3.4%	2.3%	0.5%	4.2%	3.9%
単独世帯(65歳以上)	4.6%	0.7%	1.3%	3.4%	4.6%	0.0%	1.4%	0.3%	0.4%	2.8%	1.2%	2.7%	0.0%	9.7%	3.6%	1.6%	2.4%	0.6%
単独世帯(65歳以上) 65歳以上の夫婦世帯	4.7%	1.2%	0.8%	2.4%	1.8%	0.0%	0.7%	0.0%	0.1%	4.3%	2.4%	2.7%	0.0%	8.3%	5.0%	2.9%	2.1%	0.7%
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	19.2%	2.7%	0.3%	1.3%	1.2%	0.1%	1.7%	0.2%	0.4%	3.6%	1.0%	0.0%	4.0%	3.3%	1.0%	0.3%	3.5%	0.8%
非DD地区	5.9%	1.4%	0.8%	2.5%	4.5%	0.1%	0.9%	0.4%	0.5%	2.0%	1.7%	1.3%	0.7%	7.7%	4.1%	1.0%	1.7%	0.8%
単独世帯(64歳以下)	7.8%	4.3%	0.3%	2.9%	5.0%	0.0%	0.2%	0.9%	3.3%	4.5%	3.6%	0.3%	0.0%	3.1%	2.6%	0.3%	3.6%	2.0%
単独世帯(65歳以上)	2.5%	0.4%	0.3%	1.9%	2.7%	0.2%	0.5%	0.8%	0.0%	1.9%	0.9%	2.8%	0.3%	8.7%	2.9%	1.4%	2.5%	0.8%
単独世帯(65歳以上) 65歳以上の夫婦世帯	5.1%	0.3%	0.2%	3.2%	4.5%	0.1%	1.4%	0.8%	0.0%	2.4%	1.5%	1.7%	0.5%	7.4%	6.2%	1.1%	1.5%	0.8%
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)	9.8%	2.5%	0.6%	2.9%	4.6%	0.2%	0.8%	0.3%	0.1%	2.0%	2.7%	0.9%	3.0%	6.4%	3.0%	0.5%	0.9%	0.8%

( )内は集計

表 34 家族類型別（持ち家・借家別、圏域別）集計 持ち家・借家別の今後の住み替えで居住環境について重視する点

属性(持ち家・借家別)(8区分)	居住環境の質について重視する点																	
	①通勤・通学の利便	②日寄の買物などの利便	③医療・福祉施設の利用	④文化施設(図書館等)の利便	⑤子育て・教育環境(公園、保育園、学風、習い)	⑥親・子・親せきとの距離	⑦近隣の人やコンビニエンス店の開き	⑧治安	⑨道路の歩行時の安全性	⑩災害時の避難のしやすさ	⑪水害・津波・土砂災害の受けにくさ	⑫周辺からの延焼のしにくさ	⑬騒音・大気汚染の少なさ	⑭敷地の広さや、日当たり、風通しなどを確保できる空	⑮公園や緑、水辺などの自然環境	⑯まちなみ・景観	⑰敷地や周辺のバリアフリー化の状況	⑱近隣のシェアオフィスなど、自宅や職場以外で仕事のでき
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
居住タイプ																		
属性(持ち家・借家別)(8区分)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
持ち家	(911,050)	(760,949)	(8,444)	(12,444)	(5,711)	(12,444)	(1,111)	(1,111)	(2,911)	(4,611)	(7,411)	(7,411)	(0,911)	(1,411)	(0,611)	(4,611)	(0,311)	(0,111)
単独世帯(64歳以下)																		
単独世帯(65歳以上)																		
単独世帯(65歳以上)の夫婦世帯数																		
65歳以上の夫婦世帯数	(155,317)	(14,111)	(10,611)	(14,111)	(1,511)	(0,611)	(2,611)	(7,411)	(2,811)	(6,211)	(6,211)	(0,411)	(0,411)	(1,511)	(1,011)	(0,211)	(0,911)	(0,211)
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)																		
借家	(96,428)	(11,211)	(4,311)	(8,111)	(4,311)	(2,111)	(0,811)	(0,711)	(1,511)	(3,611)	(3,611)	(0,211)	(0,911)	(0,711)	(0,811)	(0,211)	(0,111)	(0,011)
単独世帯(64歳以下)																		
単独世帯(65歳以上)																		
単独世帯(65歳以上)の夫婦世帯数																		
65歳以上の夫婦世帯数	(21,883)	(6,111)	(7,811)	(21,311)	(0,011)	(0,211)	(5,911)	(5,911)	(0,711)	(1,511)	(1,511)	(0,011)	(1,111)	(0,511)	(0,311)	(0,611)	(0,011)	(0,011)
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)																		
不明	(24,829)	(16,511)	(0,711)	(12,911)	(3,911)	(2,311)	(0,211)	(10,711)	(0,011)	(2,411)	(2,411)	(0,011)	(2,611)	(1,711)	(0,011)	(0,311)	(0,011)	(0,011)
DID・非DID別(2区分)																		
DID地区	(911,050)	(760,949)	(8,444)	(12,444)	(5,711)	(12,444)	(1,111)	(1,111)	(2,911)	(4,611)	(7,411)	(7,411)	(0,911)	(1,411)	(0,611)	(4,611)	(0,311)	(0,111)
単独世帯(64歳以下)																		
単独世帯(65歳以上)																		
単独世帯(65歳以上)の夫婦世帯数																		
65歳以上の夫婦世帯数	(155,317)	(14,111)	(10,611)	(14,111)	(1,511)	(0,611)	(2,611)	(7,411)	(2,811)	(6,211)	(6,211)	(0,411)	(0,411)	(1,511)	(1,011)	(0,211)	(0,911)	(0,211)
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)																		
非DID地区	(96,428)	(11,211)	(4,311)	(8,111)	(4,311)	(2,111)	(0,811)	(0,711)	(1,511)	(3,611)	(3,611)	(0,211)	(0,911)	(0,711)	(0,811)	(0,211)	(0,111)	(0,011)
単独世帯(64歳以下)																		
単独世帯(65歳以上)																		
単独世帯(65歳以上)の夫婦世帯数																		
65歳以上の夫婦世帯数	(21,883)	(6,111)	(7,811)	(21,311)	(0,011)	(0,211)	(5,911)	(5,911)	(0,711)	(1,511)	(1,511)	(0,011)	(1,111)	(0,511)	(0,311)	(0,611)	(0,011)	(0,011)
親と子供から成る世帯(長子17歳以下)																		
( )内は実数																		

表 35 居住面積水準状況

	総計(主世帯)	居住面積水準状況				
		最低居住面積水準未満	最低居住面積水準以上誘導居住面積水準未満	最低居住面積水準以上誘導居住面積水準以上	不明	
総数	100.0%	(911,050)	1.3%	17.1%	78.0%	3.6%
住宅タイプ						
持ち家	100.0%	(760,949)	0.4%	11.5%	84.4%	3.6%
一戸建	100.0%	(729,957)	0.3%	11.3%	84.7%	3.7%
長屋建	100.0%	(2,962)	0.0%	18.9%	76.6%	4.5%
共同住宅	100.0%	(26,513)	2.4%	17.2%	78.6%	1.7%
借家	100.0%	(150,101)	5.9%	45.4%	45.4%	3.3%
民営賃貸住宅	100.0%	(126,956)	6.3%	46.7%	44.9%	2.2%
都道府県・市区町村営賃貸住宅	100.0%	(13,587)	1.9%	38.7%	51.4%	7.9%
都市再生機構(UR)・公社等の賃貸住宅	—	(0)	—	—	—	—
給与住宅	100.0%	(9,558)	7.1%	38.4%	42.9%	11.7%
家族類型						
夫婦(家計主64歳以下)	100.0%	(226,521)	0.1%	7.6%	92.3%	0.0%
夫婦(家計主65歳以上)	100.0%	(66,127)	0.1%	15.5%	84.4%	0.0%
親と子(長子17歳以下)	100.0%	(883)	0.0%	41.2%	58.8%	0.0%
親と子(長子18歳以上)	100.0%	(197,324)	0.5%	18.6%	79.8%	1.1%
単身(64歳以下)	100.0%	(100,386)	5.2%	26.7%	64.7%	3.4%
単身(65歳以上)	100.0%	(120,022)	1.5%	5.1%	84.4%	8.9%

( )内は実数

表 36 在宅勤務の有無別の満足度

在宅の各要素	在宅勤務を実施している				在宅勤務を実施していない									
	満足	まあ満足	多少不満	非常に不満	満足	まあ満足	多少不満	非常に不満						
	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合						
①広さや間取り	100.0%	32.5%	41.7%	21.7%	2.4%	1.8%	24.1%	100.0%	27.2%	49.0%	19.2%	3.7%	0.9%	22.9%
②収納の多さ、使い勝手	100.0%	26.2%	39.7%	28.9%	2.5%	2.7%	31.4%	100.0%	19.5%	44.8%	29.3%	5.5%	1.0%	34.7%
③水回りの広さ、使い勝手	100.0%	27.7%	48.2%	19.7%	1.6%	2.8%	21.3%	100.0%	22.8%	50.7%	21.2%	4.1%	1.1%	25.3%
④いたみの少なさ	100.0%	14.5%	39.3%	32.5%	10.9%	2.8%	43.4%	100.0%	13.9%	38.3%	34.6%	11.9%	1.3%	46.5%
⑤維持管理のしやすさ	100.0%	17.0%	43.3%	30.4%	6.7%	2.6%	37.1%	100.0%	13.0%	49.0%	29.2%	7.6%	1.2%	36.8%
⑥換気の上さ(臭いや煙などが残らない)	100.0%	27.6%	45.8%	21.3%	2.8%	2.4%	24.2%	100.0%	18.4%	51.8%	23.8%	5.0%	1.0%	28.8%
⑦居間など主たる居住空間の採光	100.0%	27.6%	48.2%	17.6%	3.7%	2.9%	21.3%	100.0%	17.7%	47.7%	21.6%	4.7%	1.1%	26.3%
⑧外廊からの騒音などに対する遮音	100.0%	29.4%	44.6%	19.7%	3.9%	2.4%	23.5%	100.0%	22.1%	47.7%	22.7%	6.5%	1.1%	29.1%
⑨上下階や隣戸・隣室からの騒音などに対する遮音	100.0%	31.1%	44.2%	19.9%	2.4%	2.4%	22.3%	100.0%	23.2%	47.9%	21.3%	6.5%	1.1%	27.8%
⑩断熱性	100.0%	17.4%	33.0%	35.2%	12.3%	2.1%	47.5%	100.0%	12.6%	36.6%	34.6%	14.6%	1.5%	49.3%
⑪エネルギー消費性(光熱費の節約)	100.0%	12.6%	35.4%	37.8%	11.7%	2.5%	49.5%	100.0%	7.9%	40.0%	38.6%	11.8%	1.8%	50.7%
⑫高齢者への配慮(段差がない等)	100.0%	13.2%	38.4%	36.5%	9.1%	2.7%	45.6%	100.0%	11.8%	38.8%	36.7%	11.0%	1.7%	47.7%
⑬子どもへの配慮(安全確保等)	100.0%	14.4%	55.2%	23.1%	3.1%	4.3%	26.2%	100.0%	12.7%	56.1%	23.5%	4.3%	3.4%	27.9%
⑭地震に対する安全性	100.0%	16.0%	39.6%	28.7%	12.8%	2.9%	41.5%	100.0%	11.2%	40.6%	32.7%	13.8%	1.7%	46.5%
⑮台風や水害に対する安全性	100.0%	19.1%	45.4%	25.1%	8.0%	2.4%	33.1%	100.0%	12.6%	43.9%	31.3%	10.5%	1.7%	41.8%
⑯火災に対する安全性	100.0%	15.3%	49.1%	29.3%	3.8%	2.5%	33.1%	100.0%	10.4%	49.3%	30.6%	8.1%	1.6%	38.6%
⑰防犯性	100.0%	15.2%	44.2%	29.3%	8.9%	2.4%	38.2%	100.0%	10.3%	48.6%	31.4%	8.2%	1.5%	39.6%
⑱プライバシー確保	100.0%	20.4%	53.3%	19.2%	4.6%	2.5%	23.8%	100.0%	15.1%	56.0%	22.8%	4.4%	1.7%	27.2%
居住環境の各要素														
①通勤・通学の利用	100.0%	23.7%	49.4%	17.8%	6.8%	2.3%	24.6%	100.0%	22.4%	47.1%	20.2%	8.0%	2.3%	28.1%
②日常の買物などの利用	100.0%	25.5%	44.0%	22.5%	6.6%	1.4%	29.1%	100.0%	23.0%	43.7%	23.5%	8.6%	1.2%	32.2%
③医療・福祉・介護施設の利用	100.0%	17.9%	47.9%	25.3%	7.4%	1.4%	32.7%	100.0%	15.4%	49.0%	26.5%	7.6%	1.4%	34.1%
④文化施設(図書館等)の利用	100.0%	13.2%	43.0%	34.1%	8.1%	1.6%	42.2%	100.0%	10.3%	45.7%	31.8%	10.5%	1.8%	42.3%
⑤子育て・教育環境(公園、保育園、学童、習い事、)	100.0%	14.8%	49.5%	25.7%	6.1%	3.8%	31.8%	100.0%	12.1%	53.8%	24.3%	6.6%	3.1%	30.9%
⑥親・子・親せきの距離	100.0%	16.5%	55.8%	21.6%	4.3%	1.9%	25.8%	100.0%	14.2%	59.6%	19.5%	5.2%	1.4%	24.8%
⑦近隣の人やコミュニティとの関わり	100.0%	12.0%	67.0%	14.9%	3.5%	2.5%	18.5%	100.0%	11.9%	65.7%	18.0%	3.2%	1.1%	21.2%
⑧治安	100.0%	21.5%	64.0%	10.5%	2.1%	1.9%	12.6%	100.0%	18.6%	65.5%	12.5%	2.1%	1.3%	14.6%
⑨道路の歩行時の安全性	100.0%	17.5%	48.6%	25.8%	6.3%	1.8%	32.1%	100.0%	13.0%	51.6%	28.7%	5.5%	1.1%	34.2%
⑩災害時の避難のしやすさ	100.0%	11.3%	55.9%	24.4%	5.9%	2.4%	30.3%	100.0%	10.5%	54.5%	27.7%	5.5%	1.7%	33.2%
⑪水害・津波・土砂災害の受けにくさ	100.0%	21.9%	52.1%	18.4%	4.7%	2.9%	23.1%	100.0%	18.7%	49.7%	22.8%	7.0%	1.8%	29.9%
⑫周辺からの延焼のしにくさ	100.0%	17.5%	46.8%	28.0%	5.1%	2.6%	33.1%	100.0%	12.7%	46.9%	31.4%	7.1%	1.9%	38.5%
⑬騒音・大気汚染の少なさ	100.0%	23.0%	54.1%	18.1%	1.2%	3.6%	19.3%	100.0%	20.2%	57.6%	17.2%	3.2%	1.8%	20.4%
⑭敷地の広さや、日当たり・風通しなどを確保できる年	100.0%	35.0%	40.9%	18.2%	3.7%	2.2%	21.9%	100.0%	25.3%	49.9%	19.5%	3.8%	1.6%	23.3%
⑮公園や緑、水辺などの自然環境	100.0%	23.8%	51.0%	20.8%	2.1%	2.3%	22.9%	100.0%	19.9%	55.7%	21.0%	3.1%	1.8%	22.6%
⑯主ちなみ・景観	100.0%	20.3%	51.4%	21.4%	4.1%	2.7%	25.5%	100.0%	14.0%	60.1%	19.5%	2.9%	2.0%	23.9%
⑰敷地やまわりのバリアフリー化の状況	100.0%	11.1%	44.1%	36.1%	6.3%	2.4%	42.4%	100.0%	6.7%	44.9%	38.8%	7.6%	2.0%	46.4%
⑱近隣のシェアオフィスなど自宅や職場以外で仕事	100.0%	6.7%	38.1%	43.3%	9.3%	2.6%	52.6%	100.0%	5.2%	39.6%	39.0%	12.6%	3.6%	51.6%

( )内は実数

1) 各要素の不満足率 = 「非常に不満」 + 「不満」

表 37 在宅勤務の有無別の重要度の重要度

	在宅勤務を実施している				在宅勤務を実施していない			
	最も重要	次に重要	どちらでもない	重要ではない	最も重要	次に重要	どちらでもない	重要ではない
住宅の各要素								
①広さや間取り	100.0%	9.0%	8.1%	67.6%	11.6%	3.7%	100.0%	100.0%
②収納の多さ、使い勝手	100.0%	1.7%	5.7%	81.8%	6.9%	3.9%	100.0%	100.0%
③水回りの広さ、使い勝手	100.0%	0.1%	3.6%	88.0%	4.2%	4.1%	100.0%	100.0%
④いじめの少なさ	100.0%	1.5%	4.8%	84.8%	4.8%	4.1%	100.0%	100.0%
⑤維持管理のしやすさ	100.0%	6.1%	11.4%	77.2%	1.3%	4.0%	100.0%	100.0%
⑥換気の上さ(臭いや煙などが残らない)	100.0%	0.0%	2.2%	89.6%	4.3%	3.9%	100.0%	100.0%
⑦居間など主たる居住室の採光	100.0%	0.7%	6.2%	84.9%	3.8%	4.3%	100.0%	100.0%
⑧外部からの騒音などに対する遮音性	100.0%	0.3%	4.6%	86.8%	4.1%	4.2%	100.0%	100.0%
⑨上下階や隣戸・隣室からの騒音などに対する遮音	100.0%	0.9%	2.8%	85.5%	6.6%	4.2%	100.0%	100.0%
⑩断熱性	100.0%	2.2%	9.0%	81.2%	3.9%	3.6%	100.0%	100.0%
⑪エネルギー消費性能(光熱費の節約)	100.0%	2.0%	8.7%	82.5%	3.8%	3.0%	100.0%	100.0%
⑫高齢者への配慮(段差がない等)	100.0%	0.5%	8.3%	83.5%	3.6%	4.1%	100.0%	100.0%
⑬子どもへの配慮(安全確保等)	100.0%	3.7%	2.9%	85.4%	3.7%	4.2%	100.0%	100.0%
⑭地震に対する安全性	100.0%	7.1%	19.1%	70.3%	0.5%	3.0%	100.0%	100.0%
⑮台風や水害に対する安全性	100.0%	4.0%	15.1%	76.5%	1.0%	3.5%	100.0%	100.0%
⑯火災に対する安全性	100.0%	1.4%	9.9%	84.2%	0.6%	3.9%	100.0%	100.0%
⑰防犯性	100.0%	1.5%	20.5%	73.0%	1.1%	4.0%	100.0%	100.0%
⑱プライバシー確保	100.0%	2.0%	7.0%	80.0%	6.9%	4.1%	100.0%	100.0%
居住環境の各要素								
①通勤・通学の利用	100.0%	4.7%	17.5%	70.4%	3.9%	3.6%	100.0%	100.0%
②日常の買物などの利便	100.0%	9.9%	27.3%	56.6%	3.7%	2.5%	100.0%	100.0%
③医療・福祉・介護施設の利用	100.0%	6.0%	19.0%	69.8%	3.0%	2.2%	100.0%	100.0%
④文化施設(図書館等)の利用	100.0%	0.0%	4.6%	62.0%	30.6%	2.8%	100.0%	100.0%
⑤子育て・教育環境(公園、保育園、学童、習い事、)	100.0%	1.0%	8.7%	75.6%	10.6%	4.1%	100.0%	100.0%
⑥親・子・親せきの距離	100.0%	0.5%	6.3%	60.8%	29.5%	2.8%	100.0%	100.0%
⑦近隣の人やコミュニティとの関わり	100.0%	4.2%	13.1%	67.8%	12.0%	2.9%	100.0%	100.0%
⑧治安	100.0%	7.4%	25.4%	60.9%	2.6%	3.7%	100.0%	100.0%
⑨道路の歩行時の安全性	100.0%	0.5%	14.2%	77.4%	3.7%	4.1%	100.0%	100.0%
⑩災害時の避難のしやすさ	100.0%	3.2%	13.4%	77.9%	2.4%	3.0%	100.0%	100.0%
⑪水害・津波・土砂災害の受けにくさ	100.0%	4.2%	21.5%	67.6%	3.3%	3.4%	100.0%	100.0%
⑫周辺からの延焼のしにくさ	100.0%	0.3%	6.8%	79.6%	10.1%	3.2%	100.0%	100.0%
⑬騒音・大気汚染の少なさ	100.0%	1.8%	5.8%	84.4%	4.9%	3.2%	100.0%	100.0%
⑭敷地の広さや、日当たり、風通しなどを確保できる2	100.0%	3.2%	8.8%	76.8%	7.8%	3.4%	100.0%	100.0%
⑮公園や緑、水辺などの自然環境	100.0%	1.5%	6.0%	80.1%	8.5%	3.9%	100.0%	100.0%
⑯まちなみ・景観	100.0%	1.3%	5.3%	66.9%	22.7%	3.8%	100.0%	100.0%
⑰敷地やまわりのバリアフリー化の状況	100.0%	0.3%	2.8%	76.1%	17.3%	3.5%	100.0%	100.0%
⑱近隣のシェアオフィスなど自宅や職場以外で仕事	100.0%	0.1%	3.2%	43.2%	50.7%	2.7%	100.0%	100.0%

( )内は実数

1) 各要素の不満足率=「非常に不満」+「不満」

表 38 家族類型別の住宅・生活関連サービス利用状況

	総計	利用している住宅・生活関連サービス(8区分)						不明			
		住宅や設備の定期点検	空き家の見回りや管理	高齢者の見守り・緊急通報サービス	防犯・セキュリティサービス	消費エネルギーを効率化するシステム	外部の貸し収納スペース(トランクルーム)		その他	利用しているサービスはない	
総数											
住宅タイプ											
持ち家	100.0%	(911,050)	14.2%	0.7%	2.4%	3.8%	1.5%	0.7%	1.9%	71.3%	8.2%
一戸建	100.0%	(760,949)	13.8%	0.7%	2.5%	3.3%	1.6%	0.4%	2.0%	71.8%	8.1%
長屋建	100.0%	(729,957)	12.8%	0.7%	2.4%	2.3%	1.7%	0.3%	1.9%	73.1%	8.0%
共同住宅	100.0%	(2,962)	0.0%	0.0%	0.0%	9.6%	0.0%	0.0%	0.0%	88.4%	2.0%
借家	100.0%	(26,513)	43.9%	1.6%	5.3%	32.2%	0.0%	2.8%	4.6%	35.5%	8.4%
民営賃貸住宅	100.0%	(150,101)	16.1%	0.7%	1.6%	6.1%	1.0%	1.9%	1.4%	69.1%	8.8%
都道府県・市区町村営賃貸住宅	100.0%	(126,956)	14.2%	0.3%	1.5%	6.3%	1.2%	2.2%	1.5%	71.2%	8.0%
都市再生機構(UR)・公社等の賃貸住宅	100.0%	(13,587)	19.4%	0.4%	4.2%	2.1%	0.5%	0.0%	1.8%	59.9%	16.9%
給与住宅	—	(0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
家族類型											
夫婦(家計主64歳以下)	100.0%	(911,050)	36.9%	7.3%	0.0%	8.3%	0.0%	1.1%	0.0%	54.1%	8.1%
夫婦(家計主65歳以上)	100.0%	(66,127)	14.2%	0.7%	2.4%	3.8%	1.5%	0.7%	1.9%	71.3%	8.2%
親と子(長子17歳以下)	100.0%	(160,394)	16.3%	0.3%	1.2%	3.8%	0.3%	1.1%	0.3%	73.2%	6.3%
親と子(長子18歳以上)	100.0%	(177,378)	13.4%	0.6%	1.5%	2.8%	1.7%	0.7%	2.1%	70.5%	10.2%
単身(64歳以下)	100.0%	(100,386)	14.5%	0.0%	0.2%	8.5%	2.7%	1.0%	0.9%	70.9%	4.6%
単身(65歳以上)	100.0%	(123,128)	10.6%	1.9%	8.3%	4.0%	2.0%	1.3%	1.6%	73.3%	6.5%

( )内は実数

表 39 配偶者の就業状況別の住み替えの課題

住宅タイプ	持ち家への住み替え上の課題（1位）（15区分）																
	総計 （＜特増＞今後5年以 内の住み替え意向の ある世帯）	資金・収 入等が不 足してい る	現在の住 まいの死 却・賃貸 が上手く いかない	希望エリ アの物件 が不足し ている	予算の範 囲で気 に入らな い物件 がない	広さ、水 回り、住 宅性能な どにつ いて、自 分 が求め る水準に 合	住宅の住 能に關 する情 報が得 にくい	周辺環境 などの情 報を得 にくい	相談でき ない 専門家 がいない	信頼でき ない 業者が いない	高齢や障 害などの 理由によ り民営の 賃貸住宅 への入居 に困難を 覚	子育て世 帯である ため障害 等の問題 から民営 の賃貸住 宅への入 居	仕事の都合 で住み 替え先が 限定され る	家財が多 く処理に 困ってい る	特に問題 はない	その他	不明
配偶者の就業状況(6区分)	100.0%	33.7%	0.4%	12.8%	8.8%	0.8%	1.0%	2.2%	1.5%	0.2%	0.1%	0.1%	3.5%	1.9%	17.8%	1.1%	6.7%
正規の職員・従業員	100.0%	28.5%	0.0%	18.4%	13.4%	0.6%	3.4%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	0.4%	21.8%	1.0%	2.7%
労働者派遣事業所の派遣社員	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
パート・アルバイト、その他の雇用者	100.0%	50.1%	2.0%	14.1%	2.4%	0.0%	0.0%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	5.5%	1.9%	2.6%	0.0%
自営業主	100.0%	21.7%	0.0%	0.0%	0.0%	6.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	21.6%	0.0%	40.7%
無職	100.0%	36.3%	0.4%	15.8%	15.7%	0.8%	2.5%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.8%	2.8%	0.3%	11.0%	0.0%	4.6%
配偶者はいない（死別・離別を含む）	100.0%	31.8%	0.4%	9.7%	7.3%	0.9%	0.0%	4.1%	2.2%	0.4%	0.2%	0.0%	2.3%	2.5%	20.0%	1.4%	10.0%
不明	100.0%	37.1%	0.0%	15.2%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	26.2%	0.0%	0.0%

( )内は実数

表 40 持ち家に住む世帯の維持管理方法

	総計	現在の住まいの維持管理方法 (持ち家) (7区分)						不明		
		定期的に点検をしている	設備や部材の更新時期に適切に修繕等をしている	更新時期(修繕等が必要といわれる時期)を把握している	修繕等の費用を確保している	不具合が生じた際に修繕をしている	点検・修繕・リフォーム等の記録を蓄積した履歴情報を保管している		点検・修繕等はしていない	
総数	100.0%	(729,957)	17.1%	19.6%	11.2%	15.1%	76.0%	13.9%	7.6%	0.0%
住宅タイプ										
持ち家	100.0%	(729,957)	17.1%	19.6%	11.2%	15.1%	76.0%	13.9%	7.6%	0.0%
一戸建	100.0%	(2,962)	11.4%	13.6%	3.8%	3.8%	79.1%	3.8%	4.6%	0.0%
長屋建・共同住宅	100.0%	(26,513)	32.6%	29.8%	28.8%	31.2%	64.1%	15.1%	5.5%	0.0%
借家	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
民営賃貸住宅	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
都道府県・市区町村営賃貸住宅	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
都市再生機構 (UR)・公社等の賃貸住宅	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
給付住宅	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
家族類型	100.0%	(760,949)	17.6%	19.9%	11.8%	15.7%	75.6%	13.9%	7.5%	0.0%
夫婦 (家計主64歳以下)	100.0%	(49,637)	15.6%	19.0%	12.8%	13.9%	68.7%	16.2%	8.2%	0.0%
夫婦 (家計主65歳以上)	100.0%	(153,377)	18.3%	26.3%	14.6%	22.0%	80.4%	17.6%	4.7%	0.0%
親と子 (長子17歳以下)	100.0%	(3,009)	21.6%	18.3%	18.6%	15.1%	66.9%	16.8%	11.0%	0.0%
親と子 (長子18歳以上)	100.0%	(67,257)	11.5%	12.6%	7.5%	13.8%	72.9%	9.8%	11.0%	0.0%
単身 (64歳以下)	100.0%	(35,371)	15.1%	12.3%	5.2%	16.0%	68.4%	8.8%	15.0%	0.0%
単身 (65歳以上)	100.0%	(99,934)	10.2%	17.3%	9.6%	16.0%	74.2%	12.6%	9.5%	0.0%

( )内は実数

表 41 現在所有する住宅が空き家化する可能性とその活用意向

	総計	可能性がある					可能性はない					不明
		一戸建	長屋建	共同住宅	その他	不明	可能性はない	住宅を所有していない	5 年からない	不明		
総計	100.0 (906,806)	30.1%	0.8%	0.2%	0.3%	0.6%	28.6%	10.0%	29.3%	2.0%		
下越・佐渡・新潟広域連携圏計	100.0 (487,929)	28.5%	1.3%	0.1%	0.3%	0.4%	29.3%	12.8%	28.1%	1.3%		
下越 DID地区	100.0 (317,898)	24.4%	2.1%	0.1%	0.2%	0.1%	32.9%	17.0%	25.0%	0.7%		
下越 非DID地区	100.0 (170,031)	36.1%	0.0%	0.0%	0.3%	1.1%	22.8%	4.8%	33.8%	2.6%		
中越・魚沼広域連携圏計	100.0 (311,962)	31.3%	0.0%	0.4%	0.4%	0.9%	27.4%	6.3%	32.2%	2.8%		
中越 DID地区	100.0 (129,906)	22.4%	0.0%	0.9%	0.3%	0.5%	27.9%	8.9%	37.2%	3.6%		
中越 非DID地区	100.0 (182,056)	37.6%	0.0%	0.0%	0.5%	1.1%	27.1%	4.4%	28.6%	2.2%		
上越広域連携圏計	100.0 (106,915)	34.4%	0.3%	0.2%	0.5%	0.4%	28.5%	8.2%	26.4%	2.6%		
上越 DID地区	100.0 (49,565)	27.2%	0.5%	0.2%	0.3%	0.0%	32.4%	12.7%	24.8%	2.9%		
上越 非DID地区	100.0 (57,350)	40.7%	0.1%	0.2%	0.8%	0.8%	25.0%	4.3%	27.7%	2.3%		
建築の時期(主世帯)	100.0 (906,806)	30.1%	0.8%	0.2%	0.3%	0.6%	28.6%	10.0%	29.3%	2.0%		
昭和25年以前	100.0 (39,211)	65.4%	12.0%	0.0%	1.0%	6.1%	11.6%	0.7%	19.0%	3.3%		
昭和26～45年	100.0 (71,791)	36.3%	0.0%	0.0%	1.1%	0.9%	24.3%	4.6%	32.7%	2.1%		
昭和46～55年	100.0 (168,646)	36.5%	0.0%	0.2%	0.3%	0.6%	31.9%	8.0%	21.9%	1.6%		
昭和56～平成2年	100.0 (143,162)	28.4%	0.9%	0.1%	0.1%	0.7%	31.9%	8.7%	28.3%	2.7%		
平成3～7年	100.0 (185,195)	33.7%	0.4%	0.4%	0.1%	0.1%	27.1%	9.7%	27.6%	2.0%		
平成8～12年	100.0 (78,901)	19.9%	0.0%	0.8%	0.0%	0.1%	21.0%	21.7%	36.6%	0.9%		
平成13～17年	100.0 (65,137)	19.8%	0.0%	0.2%	0.3%	0.1%	27.9%	11.0%	39.2%	2.2%		
平成18～22年	100.0 (73,017)	23.3%	0.0%	0.0%	0.9%	0.2%	35.1%	11.9%	28.7%	1.1%		
平成23～27年	100.0 (58,055)	15.4%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	33.7%	11.7%	37.7%	1.6%		
平成28～30年9月	100.0 (17,162)	10.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	44.0%	19.9%	25.2%	0.4%		
不明	(0)											
家計を主に支える者の年齢	100.0 (906,806)	30.1%	0.8%	0.2%	0.3%	0.6%	28.6%	10.0%	29.3%	2.0%		
30歳未満	100.0 (20,830)	1.2%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	15.1%	62.3%	21.2%	0.2%		
30～39歳	100.0 (52,227)	6.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	29.6%	30.6%	31.2%	2.0%		
40～49歳	100.0 (114,783)	15.6%	0.0%	0.4%	0.1%	0.0%	29.0%	21.5%	32.6%	1.2%		
50～54歳	100.0 (72,382)	25.2%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	30.3%	6.1%	36.9%	1.6%		
55～59歳	100.0 (99,749)	32.4%	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%	24.0%	11.2%	31.5%	0.9%		
60～64歳	100.0 (97,111)	41.3%	0.0%	0.0%	0.3%	1.2%	21.4%	9.7%	25.8%	1.7%		
65～74歳	100.0 (241,472)	36.7%	2.8%	0.1%	0.7%	0.7%	28.0%	3.3%	30.4%	1.7%		
75歳以上	100.0 (204,995)	34.7%	0.1%	0.3%	0.5%	1.1%	35.3%	1.7%	24.6%	3.7%		
不明	(0)											

( )内は実数

表 42 空き家となった後の活用などの意向

総計		1 再び住む、または賃貸する	2 借家として賃貸する	3 別荘として利用する	4 二次的住宅として利用する	5 物置として利用する	6 空き家にしておく	7 住宅を解体して、アパート、駐車場などを経営する	8 住宅を解体して、空き地として所有する	9 住宅を解体して、土地を売却する	10 住宅を解体して、土地を賃貸する	11 子・親族などに譲渡する(相続する場合)	12 親族以外に売却する	13 その他	14 わからない	不明
総計	100.0%	2.6%	9.0%	3.8%	1.9%	1.9%	7.7%	0.3%	7.7%	20.8%	4.4%	38.3%	13.1%	1.7%	20.1%	10.6%
下越 佐渡・新潟広域連携圏計	100.0%	(138,962)	2.6%	9.7%	5.0%	1.6%	5.6%	0.1%	3.9%	19.9%	3.5%	40.6%	10.9%	0.8%	19.6%	8.9%
下越 DIDD地区	100.0%	(77,635)	2.5%	14.4%	0.9%	1.0%	0.2%	0.0%	0.7%	22.4%	4.0%	45.0%	10.7%	0.3%	14.8%	7.5%
下越 非DID地区	100.0%	(61,327)	2.7%	3.8%	4.3%	2.4%	12.5%	0.2%	7.9%	16.7%	4.4%	32.9%	11.1%	1.4%	25.7%	10.7%
中越 魚沼広域連携圏計	100.0%	(97,518)	2.2%	8.2%	2.1%	2.9%	10.0%	0.5%	10.7%	20.9%	7.5%	35.9%	15.5%	3.0%	22.6%	12.5%
中越 DIDD地区	100.0%	(29,079)	5.7%	15.0%	3.1%	4.3%	10.1%	1.4%	10.6%	18.7%	7.5%	35.0%	21.1%	2.7%	26.2%	3.4%
中越 非DID地区	100.0%	(68,439)	0.7%	5.4%	1.7%	2.3%	3.4%	0.1%	10.8%	21.8%	3.2%	36.3%	13.1%	3.2%	21.1%	16.3%
上越 広域連携圏計	100.0%	(36,820)	3.7%	8.3%	3.5%	1.4%	9.6%	0.2%	14.4%	23.9%	7.6%	38.4%	15.2%	1.7%	14.9%	12.2%
上越 DIDD地区	100.0%	(13,495)	5.1%	9.9%	0.5%	1.6%	0.4%	7.2%	7.9%	29.4%	8.7%	47.1%	18.3%	0.5%	12.0%	8.9%
上越 非DID地区	100.0%	(23,325)	2.9%	7.4%	5.2%	0.0%	11.0%	0.0%	17.7%	20.7%	7.5%	33.3%	13.4%	2.4%	16.5%	14.2%
建築の時期(主世帯)	100.0%	(273,300)	2.6%	9.0%	3.8%	1.9%	7.7%	0.3%	7.7%	20.8%	4.4%	38.3%	13.1%	1.7%	20.1%	10.6%
昭和25年以前	100.0%	(25,651)	1.7%	2.3%	1.6%	4.3%	3.3%	0.0%	14.5%	8.2%	4.0%	13.4%	6.1%	4.5%	38.7%	14.1%
昭和26～45年	100.0%	(26,084)	1.0%	2.1%	5.5%	2.0%	16.1%	0.0%	10.7%	28.3%	1.8%	38.7%	5.5%	1.0%	24.1%	6.6%
昭和46～55年	100.0%	(61,631)	1.5%	2.8%	1.1%	0.3%	8.8%	0.1%	9.0%	24.2%	4.8%	33.4%	19.4%	2.1%	19.6%	16.8%
昭和56～平成2年	100.0%	(40,587)	3.2%	10.8%	3.0%	3.2%	10.8%	0.3%	6.9%	22.2%	6.2%	41.7%	14.2%	0.9%	21.4%	10.6%
平成3～7年	100.0%	(62,376)	2.5%	11.8%	5.8%	0.7%	14.4%	0.0%	3.7%	24.5%	4.1%	43.3%	11.3%	1.3%	16.4%	5.9%
平成8～12年	100.0%	(15,715)	8.0%	12.6%	7.3%	0.5%	9.4%	0.0%	12.9%	26.7%	3.2%	39.3%	25.5%	1.6%	7.1%	8.5%
平成13～17年	100.0%	(12,866)	2.1%	12.7%	5.5%	2.4%	5.7%	4.3%	7.2%	16.3%	10.8%	41.8%	15.9%	1.9%	25.4%	16.6%
平成18～22年	100.0%	(16,997)	3.2%	34.7%	1.9%	4.7%	2.0%	0.0%	0.6%	3.5%	0.1%	48.7%	3.9%	1.2%	5.2%	8.0%
平成23～27年	100.0%	(8,957)	6.3%	4.5%	3.9%	5.5%	6.2%	0.0%	7.7%	10.3%	6.2%	56.1%	12.4%	0.0%	24.5%	4.6%
平成28～30年9月	100.0%	(1,806)	0.0%	2.8%	26.4%	2.8%	16.2%	0.0%	5.5%	12.5%	0.0%	85.9%	11.9%	4.2%	7.1%	0.0%
不明	(0)															
家計を主に支える者の年齢	100.0%	(273,300)	2.6%	9.0%	3.8%	1.9%	7.7%	0.3%	7.7%	20.8%	4.4%	38.3%	13.1%	1.7%	20.1%	10.6%
30歳未満	100.0%	(251)	22.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	22.3%	0.0%	22.3%	22.3%	62.7%	0.0%	15.1%
30～39歳	100.0%	(3,438)	9.1%	11.2%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%	15.2%	10.1%	7.0%	55.9%	8.1%	0.0%	28.9%	0.0%
40～49歳	100.0%	(17,890)	15.3%	9.2%	12.6%	4.8%	4.2%	0.0%	5.5%	22.8%	4.8%	58.0%	19.4%	0.3%	11.0%	1.8%
50～54歳	100.0%	(18,220)	3.6%	10.8%	5.1%	3.8%	2.7%	0.5%	4.3%	21.3%	1.8%	32.3%	28.1%	3.7%	21.5%	11.7%
55～59歳	100.0%	(32,314)	0.9%	22.8%	0.9%	2.0%	1.4%	0.2%	4.6%	20.0%	5.5%	40.3%	14.9%	2.2%	15.1%	5.3%
60～64歳	100.0%	(40,145)	2.1%	4.4%	2.0%	1.5%	9.8%	0.0%	10.6%	20.4%	4.6%	45.7%	12.6%	2.1%	18.9%	8.0%
65～74歳	100.0%	(88,595)	2.0%	9.4%	4.6%	1.7%	9.2%	0.1%	6.9%	19.5%	4.6%	39.4%	11.9%	1.4%	24.9%	9.3%
75歳以上	100.0%	(71,094)	0.6%	4.3%	2.8%	1.1%	8.1%	0.7%	9.8%	23.0%	4.2%	28.5%	9.1%	1.4%	17.2%	18.8%
不明	(0)															

( )内は実数

表 43 空き家化する恐れのある住宅の維持管理について困りそうなこと

	総計	維持管理で困りそうなこと										活用で困りそうなこと						
		1 修繕や管理の費用負担	2 修繕や下ろしの手間	3 障害、雪下ろしの手間	4 税金の負担	5 近隣との関係(苦情など)	6 困ることはない	7 草刈りなどの日常の手間	8 遠方で様子からわからない	9 わからない	不明	1 相談で済む相手がいらない	2 家具や洗濯物の整理がままならない	3 困ることはない	4 家族や親戚などの関係者間で意見がまとまらない	5 修繕や解体などの費用負担	6 わからない	不明
総計	100.0%	(273,300)	46.4%	2.6%	38.6%	13.9%	5.8%	43.6%	2.6%	7.3%	16.2%	11.2%	22.4%	8.4%	4.3%	44.0%	20.3%	18.3%
下越・佐渡・新潟広域連携圏計	100.0%	(138,962)	32.4%	3.1%	34.6%	12.1%	10.3%	37.0%	1.8%	8.3%	16.1%	9.8%	21.0%	11.9%	2.6%	42.0%	21.2%	16.6%
下越 DID地区	100.0%	(77,635)	27.1%	0.7%	30.8%	8.3%	15.3%	30.8%	1.4%	6.2%	18.6%	8.8%	20.0%	17.5%	1.9%	35.8%	21.8%	17.6%
下越 非DID地区	100.0%	(61,327)	39.3%	6.0%	39.3%	16.9%	4.0%	44.8%	2.5%	11.0%	12.9%	11.2%	22.3%	4.8%	3.5%	49.9%	20.6%	15.8%
中越・魚沼広域連携圏計	100.0%	(97,518)	56.1%	2.0%	44.8%	15.2%	0.2%	51.4%	3.0%	6.1%	16.0%	12.9%	24.7%	4.0%	6.4%	47.8%	19.4%	18.9%
中越 DID地区	100.0%	(29,079)	59.5%	1.7%	47.2%	16.3%	0.2%	48.2%	3.5%	6.3%	15.2%	17.1%	20.5%	4.1%	4.1%	44.2%	25.2%	12.4%
中越 非DID地区	100.0%	(68,439)	63.1%	2.1%	43.7%	14.7%	0.2%	52.8%	2.8%	6.0%	16.3%	11.1%	26.5%	3.9%	7.3%	49.3%	16.9%	21.7%
上越広域連携圏計	100.0%	(36,820)	57.9%	2.3%	37.2%	17.3%	3.4%	48.1%	4.7%	6.5%	17.3%	12.1%	21.2%	7.0%	5.0%	41.9%	18.9%	22.6%
上越 DID地区	100.0%	(13,495)	54.0%	2.9%	38.8%	15.6%	3.4%	43.4%	2.1%	8.2%	15.6%	17.8%	25.7%	7.5%	3.4%	39.6%	19.5%	20.3%
上越 非DID地区	100.0%	(23,325)	59.2%	2.0%	36.2%	18.3%	3.3%	50.8%	6.2%	5.5%	18.4%	8.8%	18.7%	6.6%	5.9%	43.2%	18.7%	24.0%
家計を主に支える者の年齢	100.0%	(273,300)	46.4%	2.6%	38.6%	13.9%	5.8%	43.6%	2.6%	7.3%	16.2%	11.2%	22.4%	8.4%	4.3%	44.0%	20.3%	18.3%
30歳未満	100.0%	(251)	22.3%	0.0%	22.3%	0.0%	62.7%	0.0%	0.0%	0.0%	15.1%	22.3%	22.3%	62.7%	0.0%	22.3%	0.0%	15.1%
30～39歳	100.0%	(3,438)	39.0%	0.0%	42.0%	5.1%	0.0%	36.5%	4.0%	36.9%	4.4%	22.1%	22.1%	2.1%	0.0%	81.6%	11.9%	4.4%
40～49歳	100.0%	(17,890)	65.4%	0.2%	43.5%	23.6%	0.8%	34.1%	7.4%	4.8%	9.9%	13.9%	25.4%	4.4%	8.1%	44.1%	31.2%	11.4%
50～54歳	100.0%	(18,220)	72.2%	2.3%	50.5%	20.1%	0.8%	56.5%	3.0%	7.0%	10.7%	27.2%	24.8%	6.0%	4.9%	52.0%	14.5%	10.9%
55～59歳	100.0%	(32,314)	43.9%	1.6%	38.9%	15.3%	30.4%	30.5%	0.9%	7.0%	10.5%	9.7%	15.5%	31.3%	1.6%	34.9%	11.0%	12.7%
60～64歳	100.0%	(40,145)	45.3%	4.1%	32.3%	15.2%	4.4%	43.5%	1.8%	9.3%	20.9%	14.1%	20.9%	6.9%	4.2%	42.5%	28.3%	12.2%
65～74歳	100.0%	(88,595)	46.5%	1.2%	37.9%	10.9%	2.4%	50.9%	2.5%	7.0%	16.7%	7.8%	24.3%	6.2%	3.1%	49.3%	18.1%	19.5%
75歳以上	100.0%	(71,094)	52.9%	4.7%	37.2%	12.9%	2.3%	40.8%	2.8%	6.0%	19.6%	9.3%	22.8%	3.4%	6.2%	39.4%	20.4%	27.3%

( )内は実数

表 44 耐震診断の実施・補助制度の認知

	総計	耐震診断の実施有無		耐震診断補助制度の認知		
		1 ある	2 ない	1 ある	2 ない	不明
総計	100.0%	4.7%	88.9%	21.1%	67.5%	0.3%
下越・佐渡・新潟広域連携圏計	(258,961)	1.7%	93.4%	26.2%	67.1%	0.1%
中越・魚沼広域連携圏計	(136,696)	8.7%	83.0%	15.8%	66.5%	0.7%
上越広域連携圏計	(89,271)	6.4%	86.2%	14.5%	71.5%	0.2%
建築の時期(主世帯)	(32,994)	4.7%	88.9%	21.1%	67.5%	0.3%
昭和25年以前	(258,961)	4.7%	89.9%	28.8%	60.7%	0.4%
昭和26～45年	(37,088)	7.0%	85.0%	14.1%	70.2%	0.7%
昭和46～55年	(66,436)	3.7%	90.4%	22.2%	68.0%	0.2%
昭和56～平成2年	(155,437)	-	-	-	-	-
平成3～7年	(0)	-	-	-	-	-
平成8～12年	(0)	-	-	-	-	-
平成13～17年	(0)	-	-	-	-	-
平成18～22年	(0)	-	-	-	-	-
平成23～27年	(0)	-	-	-	-	-
平成28～30年9月	(0)	-	-	-	-	-
不明	(0)	-	-	-	-	-
家計を主に支える者の年齢	(258,961)	4.7%	88.9%	21.1%	67.5%	0.3%
30歳未満	(314)	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
30～39歳	(2,272)	19.7%	80.3%	0.0%	80.3%	0.0%
40～49歳	(13,472)	7.4%	88.4%	4.8%	83.6%	0.0%
50～54歳	(13,793)	4.6%	89.2%	22.2%	66.1%	0.9%
55～59歳	(27,547)	1.3%	93.0%	11.7%	81.3%	0.0%
60～64歳	(25,936)	3.8%	92.7%	6.9%	85.8%	0.0%
65～74歳	(76,047)	2.7%	93.6%	27.6%	65.2%	0.7%
75歳以上	(99,451)	6.8%	83.4%	25.0%	58.2%	0.2%
不明	(0)	-	-	-	-	-

( )内は実数

表 45 耐震診断をしない理由

	耐震診断をしない理由				不明	
	1.過去の地震でも大丈夫だったため	2.手続の仕方がよくわからないため	3.家の中に入られるのが嫌なため	4.高齢で後継ぎもいないため		
総計	100.0%	29.6%	14.7%	20.7%	33.3%	1.7%
下越・佐渡・新潟広域連携圏計	(54,619)	21.8%	20.5%	27.6%	29.8%	0.4%
中越・魚沼広域連携圏計	(14,064)	47.2%	2.3%	9.3%	38.5%	2.7%
上越広域連携圏計	(4,798)	36.0%	8.2%	3.4%	44.6%	7.8%
住宅の建築時期(昭和55年以前)	(54,619)	29.6%	14.7%	20.7%	33.3%	1.7%
昭和25年以前	(10,697)	25.1%	0.0%	48.7%	25.1%	1.0%
昭和26～45年	(9,380)	36.2%	7.6%	33.6%	21.1%	1.5%
昭和46～55年	(34,542)	29.1%	21.2%	8.6%	39.2%	1.9%
世帯年収	(54,619)	29.6%	14.7%	20.7%	33.3%	1.7%
100万円未満	(1,688)	0.0%	38.7%	0.0%	61.3%	0.0%
100～200万円未満	(13,910)	32.0%	7.0%	37.5%	20.7%	2.7%
200～300万円未満	(8,958)	28.2%	1.8%	0.0%	65.4%	4.6%
300～400万円未満	(13,558)	22.5%	37.3%	29.6%	10.6%	0.0%
400～500万円未満	(5,914)	52.4%	8.7%	8.7%	30.1%	0.0%
500～700万円未満	(6,681)	24.5%	1.1%	1.6%	71.2%	1.7%
700～1000万円未満	(2,357)	48.3%	18.1%	14.6%	19.0%	0.0%
1000～1500万円未満	(1,503)	12.6%	12.1%	75.2%	0.0%	0.0%
1500～2000万円未満	(0)					
2000万円以上	(49)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
不明	(0)					
家計を主に支える者の年齢	(54,619)	29.6%	14.7%	20.7%	33.3%	1.7%
30歳未満	(0)					
30～39歳	(0)					
40～49歳	(650)	54.2%	45.8%	0.0%	0.0%	0.0%
50～54歳	(3,057)	21.5%	0.0%	44.2%	34.3%	0.0%
55～59歳	(3,236)	65.2%	6.1%	16.7%	9.8%	2.2%
60～64歳	(1,793)	22.6%	45.2%	8.5%	5.2%	18.6%
65～74歳	(20,999)	43.1%	4.4%	33.8%	18.7%	0.0%
75歳以上	(24,885)	14.3%	23.4%	8.8%	51.5%	2.0%
不明	(0)					

( )内は実数

※現在昭和55年以前の持ち家に居住の方、かつ耐震診断をしたことがない方が対象

表 46 耐震診断の実施希望

	総計			
	1 実施した い	2 わからな い	3 実施しな い	不明
総計	100.0% (258,961)	12.5% 43.7%	34.7%	9.1%
下越・佐渡・新潟広域連携圏計	100.0% (136,696)	10.4% 45.8%	36.9%	6.8%
中越・魚沼広域連携圏計	100.0% (89,271)	13.8% 41.5%	32.8%	12.0%
上越広域連携圏計	100.0% (32,994)	17.2% 40.6%	31.1%	11.1%
住宅の建築時期(昭和55年以前)	100.0% (258,961)	12.5% 43.7%	34.7%	9.1%
昭和25年以前	100.0% (37,088)	13.1% 34.5%	42.5%	9.9%
昭和26～45年	100.0% (66,436)	13.2% 38.9%	37.3%	10.5%
昭和46～55年	100.0% (155,437)	12.0% 47.9%	31.8%	8.4%
世帯年収	100.0% (258,961)	12.5% 43.7%	34.7%	9.1%
100万円未満	100.0% (14,546)	9.5% 47.1%	35.1%	8.2%
100～200万円未満	100.0% (60,596)	8.3% 30.0%	51.7%	9.9%
200～300万円未満	100.0% (43,743)	10.4% 47.9%	34.3%	7.5%
300～400万円未満	100.0% (48,470)	16.9% 47.5%	26.3%	9.4%
400～500万円未満	100.0% (28,836)	15.1% 52.1%	21.8%	10.9%
500～700万円未満	100.0% (38,849)	10.5% 53.9%	27.5%	8.1%
700～1000万円未満	100.0% (17,049)	16.2% 35.9%	36.0%	11.9%
1000～1500万円未満	100.0% (6,109)	26.7% 29.5%	39.2%	4.6%
1500～2000万円未満	100.0% (462)	41.3% 34.4%	8.3%	15.9%
2000万円以上	100.0% (302)	22.3% 0.0%	77.7%	0.0%
不明	(0)			
家計を主に支える者の年齢	100.0% (258,961)	12.5% 43.7%	34.7%	9.1%
30歳未満	100.0% (314)	0.0% 100.0%	0.0%	0.0%
30～39歳	100.0% (2,272)	14.7% 37.2%	48.1%	0.0%
40～49歳	100.0% (13,472)	10.0% 62.6%	24.0%	3.5%
50～54歳	100.0% (13,793)	6.7% 43.1%	41.5%	8.7%
55～59歳	100.0% (27,547)	3.2% 55.6%	34.5%	6.7%
60～64歳	100.0% (25,936)	19.2% 45.2%	27.8%	7.8%
65～74歳	100.0% (76,047)	12.9% 38.3%	41.2%	7.6%
75歳以上	100.0% (99,451)	14.1% 41.6%	32.1%	12.3%
不明	(0)			

( )内は実数

※現在昭和55年以前の持ち家に居住の方、かつ耐震診断をしたことがない方が対象

表 47 耐震改修をしない理由

	耐震改修をしない理由					
	1 過去の地震でも大丈夫だったため	2 お金がかかるため	3 家財道具の片付けが面倒なため	4 将来的に建て替えるか、住み替えを考えているため	5 高齢で後継ぎもいないため	不明
総計	100.0%	42.2%	2.0%	6.3%	21.4%	9.9%
下越・佐渡・新潟広域連携圏計	100.0%	43.2%	2.3%	4.9%	19.0%	11.5%
中越・魚沼広域連携圏計	100.0%	43.1%	1.4%	8.7%	23.1%	7.0%
上越広域連携圏計	100.0%	35.3%	1.8%	5.8%	28.4%	10.6%
住宅の建築時期(昭和55年以前)	100.0%	42.2%	2.0%	6.3%	21.4%	9.9%
昭和25年以前	100.0%	34.7%	0.5%	4.8%	34.5%	8.6%
昭和26～45年	100.0%	41.3%	4.7%	10.4%	17.4%	13.6%
昭和46～55年	100.0%	44.3%	1.2%	4.9%	20.1%	8.7%
世帯年収	100.0%	42.2%	2.0%	6.3%	21.4%	9.9%
100万円未満	100.0%	43.9%	1.2%	1.4%	32.4%	13.2%
100～200万円未満	100.0%	40.0%	1.7%	3.6%	29.3%	4.8%
200～300万円未満	100.0%	31.6%	1.5%	3.3%	35.5%	8.9%
300～400万円未満	100.0%	49.4%	4.6%	6.9%	13.0%	11.3%
400～500万円未満	100.0%	43.8%	2.5%	12.8%	10.0%	9.0%
500～700万円未満	100.0%	44.2%	0.5%	7.3%	16.0%	18.2%
700～1000万円未満	100.0%	51.2%	1.2%	5.5%	0.8%	10.6%
1000～1500万円未満	100.0%	44.2%	0.0%	33.6%	8.8%	1.4%
1500～2000万円未満	100.0%	0.0%	19.0%	19.4%	0.0%	0.0%
2000万円以上	100.0%	79.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
不明	(0)					
家計を主に支える者の年齢	100.0%	42.2%	2.0%	6.3%	21.4%	9.9%
30歳未満	100.0%	54.5%	45.5%	0.0%	0.0%	0.0%
30～39歳	100.0%	66.5%	7.4%	0.0%	0.0%	26.1%
40～49歳	100.0%	77.4%	0.0%	3.8%	0.5%	14.7%
50～54歳	100.0%	42.3%	1.7%	29.0%	0.0%	18.8%
55～59歳	100.0%	31.3%	0.4%	6.5%	4.8%	26.6%
60～64歳	100.0%	33.7%	2.1%	10.8%	28.2%	9.6%
65～74歳	100.0%	50.8%	1.2%	4.9%	14.6%	6.2%
75歳以上	100.0%	34.7%	3.1%	3.2%	38.3%	4.9%
不明	(0)					

( )内は実数

※現在昭和55年以前の持ち家に居住の方、かつ耐震診断をしたことがない方が対象

表 48 屋根雪処理の方式

	総計 (雪対策が必要と感ずる世帯)	現在の屋根雪処理の方式					
		1 雪下ろし式(雪対策なし)	2 融雪式	3 耐雪式	4 落雪式	5 1～4のいずれかを併用している	不明
総計	100.0% (545,492)	55.7%	4.9%	14.5%	17.8%	2.1%	5.0%
下越・佐渡・新潟広域連携圏計	100.0% (230,403)	56.7%	1.5%	20.1%	14.7%	0.9%	6.0%
中越・魚沼広域連携圏計	100.0% (234,287)	54.0%	8.8%	10.5%	19.3%	2.8%	4.6%
上越広域連携圏計	100.0% (80,802)	57.7%	3.7%	9.9%	21.8%	3.3%	3.6%
建物の構造	100.0% (545,492)	55.7%	4.9%	14.5%	17.8%	2.1%	5.0%
木造(防火木造を除く)	100.0% (493,223)	57.9%	4.9%	12.4%	18.0%	2.1%	4.6%
鉄筋・鉄骨コンクリート造	100.0% (32,062)	33.4%	7.0%	33.9%	18.4%	1.9%	5.4%
鉄骨造	100.0% (19,719)	34.6%	4.0%	34.5%	11.0%	1.6%	14.2%
その他	100.0% (489)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
不明							
建築の時期(主世帯)	100.0% (545,492)	55.7%	4.9%	14.5%	17.8%	2.1%	5.0%
昭和25年以前	100.0% (25,798)	68.7%	1.1%	2.3%	21.0%	1.6%	5.2%
昭和26～45年	100.0% (44,104)	74.2%	5.2%	3.8%	10.4%	0.6%	5.8%
昭和46～55年	100.0% (98,291)	75.5%	5.2%	3.5%	11.3%	0.5%	4.0%
昭和56～平成2年	100.0% (92,948)	53.1%	3.4%	14.9%	19.7%	3.9%	5.0%
平成3～7年	100.0% (104,620)	53.3%	7.8%	12.9%	20.7%	2.2%	3.2%
平成8～12年	100.0% (46,529)	45.9%	6.2%	14.2%	21.3%	3.6%	8.7%
平成13～17年	100.0% (35,971)	51.9%	4.2%	17.9%	21.1%	1.0%	3.9%
平成18～22年	100.0% (47,418)	36.1%	1.4%	41.1%	15.7%	1.3%	4.3%
平成23～27年	100.0% (36,816)	34.9%	5.9%	29.6%	23.7%	2.7%	3.2%
平成28～30年9月	100.0% (9,233)	27.9%	7.5%	27.9%	12.0%	4.3%	20.4%
不明	(0)						
( )内は実数							

※現在昭和55年以前に持ち家に居住の方、かつ耐震診断をしたことがない方が対象

表 49 屋根雪処理の感想

	総計	屋根雪処理の評価						
		1 十分満足	2 だいたい満足	3 少々不満	4 不満	5 大いに不満	不明	
現在の屋根雪処理方式								
雪下ろし式	100.0% (545,492)	4.1%	37.2%	28.6%	18.5%	7.8%	3.8%	
融雪式	100.0% (303,772)	1.4%	24.3%	35.0%	24.9%	11.6%	2.8%	
耐雪式	100.0% (26,970)	5.3%	50.8%	27.5%	9.1%	6.7%	0.6%	
落雪式	100.0% (79,071)	8.6%	64.9%	19.2%	5.7%	0.7%	0.9%	
上記のいずれかを併用している	100.0% (96,914)	9.0%	53.1%	19.1%	12.9%	3.6%	2.3%	
不明	100.0% (11,349)	8.5%	49.2%	27.1%	12.6%	2.2%	0.4%	
総計	100.0% (27,417)	1.1%	25.8%	19.9%	16.3%	3.8%	33.0%	
下越、佐渡、新潟広域連携圏計	100.0% (545,492)	4.1%	37.2%	28.6%	18.5%	7.8%	3.8%	
中越・魚沼広域連携圏計	100.0% (230,403)	3.6%	40.2%	29.8%	16.5%	5.8%	4.1%	
上越広域連携圏計	100.0% (234,287)	4.4%	34.2%	27.4%	20.3%	10.1%	3.7%	
建築の時期(主世帯)	100.0% (80,802)	4.7%	37.5%	28.7%	19.3%	6.7%	3.1%	
昭和25年以前	100.0% (545,492)	4.1%	37.2%	28.6%	18.5%	7.8%	3.8%	
昭和26～45年	100.0% (25,798)	5.3%	32.1%	21.4%	26.9%	7.3%	6.9%	
昭和46～55年	100.0% (44,104)	2.0%	24.2%	29.5%	23.7%	16.7%	3.9%	
昭和56～平成2年	100.0% (98,291)	3.0%	26.3%	30.3%	27.2%	10.2%	3.0%	
平成3～7年	100.0% (92,948)	5.2%	42.9%	26.7%	17.1%	5.7%	2.4%	
平成8～12年	100.0% (104,620)	5.4%	29.6%	37.0%	14.4%	10.5%	3.0%	
平成13～17年	100.0% (46,529)	1.2%	40.9%	25.5%	20.2%	5.2%	6.9%	
平成18～22年	100.0% (35,971)	5.4%	45.8%	29.5%	12.3%	3.1%	3.9%	
平成23～27年	100.0% (47,418)	6.7%	51.2%	27.2%	10.4%	1.6%	3.0%	
平成28～30年9月	100.0% (36,816)	2.3%	60.1%	15.6%	16.0%	3.0%	3.0%	
不明	100.0% (9,233)	0.4%	56.3%	28.2%	7.8%	0.0%	7.4%	
( )内は実数	- (0)	-	-	-	-	-	-	

表 50 屋根雪処理の変更希望

	屋根雪処理の変更希望					
	1 雪下ろし式	2 融雪式	3 耐雪式	4 落雪式	5 今のままでよい	不明
現在の屋根雪処理方式						
雪下ろし式	0.3%	14.4%	3.6%	6.4%	68.6%	6.7%
融雪式	0.0%	19.4%	4.6%	9.6%	61.0%	5.4%
耐雪式	1.7%	0.0%	4.8%	8.0%	79.3%	6.1%
落雪式	0.4%	7.2%	0.0%	2.5%	87.3%	2.6%
上記のいずれかを併用している	0.1%	11.3%	2.7%	0.0%	82.2%	3.8%
不明	1.1%	13.6%	4.5%	4.1%	68.4%	8.2%
総計	2.4%	4.0%	3.6%	5.3%	40.5%	44.2%
下越、佐渡、新潟広域連携圏計	0.3%	14.4%	3.6%	6.4%	68.6%	6.7%
中越・魚沼広域連携圏計	0.0%	12.2%	2.0%	3.5%	75.4%	6.8%
上越広域連携圏計	0.4%	16.4%	4.5%	9.5%	62.1%	7.2%
建築の時期(主世帯)	0.7%	14.7%	5.3%	6.0%	68.2%	5.2%
昭和25年以前	0.3%	14.4%	3.6%	6.4%	68.6%	6.7%
昭和26～45年	0.0%	9.7%	3.4%	6.9%	69.0%	11.0%
昭和46～55年	0.1%	11.6%	6.2%	15.8%	62.5%	3.8%
昭和56～平成2年	0.2%	17.8%	4.3%	11.0%	62.9%	3.8%
平成3～7年	0.6%	14.4%	4.7%	4.5%	69.1%	6.7%
平成8～12年	0.1%	14.3%	3.4%	3.2%	67.4%	11.6%
平成13～17年	1.0%	12.9%	1.4%	3.4%	75.4%	5.9%
平成18～22年	0.2%	19.5%	2.5%	9.9%	62.4%	5.5%
平成23～27年	0.0%	8.5%	1.7%	2.5%	81.6%	5.6%
平成28～30年9月	0.2%	16.9%	1.2%	3.1%	75.4%	3.2%
不明	1.6%	1.3%	8.1%	5.4%	76.3%	7.4%
総計	-	-	-	-	-	-
	(0)					

( )内は実数

表 51 広域連携圏別、家計を主に支える者の年齢別 雪おろしで効果的だと思ふ安全対策

	総計	雪おろしで効果的だと思ふ安全対策					不明
		1 ヘルメットを着用	2 命綱を用	3 複数人で行う	4 はしごを固定する	5 その他	
総計	100.0%	(303,772)	57.0%	78.4%	47.2%	6.9%	1.8%
下越・佐渡・新潟広域連携圏計	100.0%	(130,688)	62.0%	78.7%	47.4%	6.5%	1.4%
中越・魚沼広域連携圏計	100.0%	(126,456)	52.0%	77.9%	46.0%	7.2%	2.2%
上越広域連携圏計	100.0%	(46,628)	56.6%	79.2%	50.2%	7.1%	1.9%
家計を主に支える者の年齢	100.0%	(303,772)	57.0%	78.4%	47.2%	6.9%	1.8%
30歳未満	100.0%	(3,725)	58.1%	88.0%	12.7%	5.9%	0.0%
30～39歳	100.0%	(10,258)	33.5%	72.2%	30.6%	2.1%	4.5%
40～49歳	100.0%	(36,285)	53.2%	80.4%	52.3%	3.5%	1.2%
50～54歳	100.0%	(19,655)	41.0%	88.2%	36.9%	7.3%	1.1%
55～59歳	100.0%	(28,576)	51.0%	78.5%	37.9%	11.2%	0.3%
60～64歳	100.0%	(42,238)	47.8%	83.4%	51.9%	3.8%	3.1%
65～74歳	100.0%	(90,576)	43.5%	74.5%	46.9%	10.4%	0.9%
75歳以上	100.0%	(72,423)	58.1%	77.2%	53.0%	4.9%	3.0%
不明	-	(0)	-	-	-	-	-

( )内は実数

表 52 広域連携圏別、家計を主に支える者の年齢別 雪おろしで実施している安全対策

	総計	雪おろしで実施している安全対策								
		1 ヘルメットを着用	2 命綱を着用	3 複数人で行う	4 はしごを固定する	5 その他	6 何もしていない	不明		
総計		100.0%	(303,772)	16.7%	7.8%	32.2%	20.8%	6.5%	42.1%	3.5%
下越・佐渡・新潟広域連携圏計		100.0%	(130,688)	9.8%	7.5%	27.1%	14.0%	4.7%	54.6%	2.2%
中越・魚沼広域連携圏計		100.0%	(126,456)	20.5%	7.0%	32.9%	24.4%	8.2%	35.1%	4.7%
上越広域連携圏計		100.0%	(46,628)	26.1%	11.0%	44.7%	30.4%	6.7%	26.0%	4.0%
家計を主に支える者の年齢		100.0%	(303,772)	16.7%	7.8%	32.2%	20.8%	6.5%	42.1%	3.5%
30歳未満		100.0%	(3,725)	0.0%	0.0%	36.3%	0.0%	0.0%	63.7%	0.0%
30～39歳		100.0%	(10,258)	17.4%	6.3%	34.7%	15.5%	8.4%	31.0%	8.3%
40～49歳		100.0%	(36,285)	7.4%	5.4%	36.8%	9.3%	4.5%	47.8%	1.8%
50～54歳		100.0%	(19,655)	9.5%	4.6%	36.8%	11.5%	3.5%	50.0%	3.9%
55～59歳		100.0%	(28,576)	9.8%	3.8%	23.2%	27.9%	6.9%	42.8%	3.8%
60～64歳		100.0%	(42,238)	14.3%	2.1%	22.8%	9.8%	3.4%	59.1%	3.9%
65～74歳		100.0%	(90,576)	16.7%	10.5%	32.4%	26.4%	8.3%	39.1%	1.9%
75歳以上		100.0%	(72,423)	28.3%	12.2%	36.9%	27.6%	7.7%	31.1%	5.4%
不明		-	(0)	-	-	-	-	-	-	-

( )内は実数

表 53 広域連携圏別、家計を主に支える者の年齢別 命綱固定アンカーの設置状況

	総計	雪おろしで実施している安全対策			
		1 設置されている	2 設置されていないが別の場所に固定できる	3 設置されておらず固定できない	不明
総計	100.0% (303,772)	2.0%	7.9%	85.5%	4.5%
下越・佐渡・新潟広域連携圏計	100.0% (130,688)	0.7%	4.4%	91.5%	3.4%
中越・魚沼広域連携圏計	100.0% (126,456)	3.2%	9.6%	81.5%	5.7%
上越広域連携圏計	100.0% (46,628)	2.2%	13.3%	80.0%	4.5%
家計を主に支える者の年齢	100.0% (303,772)	2.0%	7.9%	85.5%	4.5%
30歳未満	100.0% (3,725)	0.0%	2.2%	97.8%	0.0%
30～39歳	100.0% (10,258)	2.1%	7.7%	84.2%	5.9%
40～49歳	100.0% (36,285)	4.0%	5.6%	90.0%	0.3%
50～54歳	100.0% (19,655)	1.4%	10.2%	80.5%	7.9%
55～59歳	100.0% (28,576)	0.9%	2.3%	93.5%	3.3%
60～64歳	100.0% (42,238)	1.7%	6.1%	87.0%	5.2%
65～74歳	100.0% (90,576)	1.4%	8.6%	87.6%	2.3%
75歳以上	100.0% (72,423)	2.6%	11.2%	77.6%	8.5%
不明	- (0)	-	-	-	-

( )内は実数



## IV 用語の解説



## IV 用語の解説

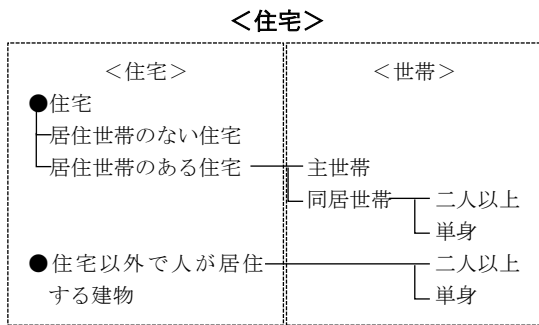
<凡例>

☆令和5年住生活総合調査の調査事項。

○令和5年住宅・土地統計調査の調査事項。

●令和5年住宅・土地統計調査の調査事項を用いて独自に集計する事項。

★令和5年住生活総合調査の調査事項及び令和5年住宅・土地統計調査の調査事項を用いて独自に集計する事項。



住宅、住宅以外で人が居住する建物 ○

住宅

一戸建の住宅やアパートのように完全に区画された建物の一部で、一つの世帯が独立して家庭生活を営むことができるように建築又は改造されたものをいう。

ここで、「完全に区画された」とは、コンクリート壁や板壁などの固定的な仕切りで、同じ建物の他の部分と完全に遮断されている状態をいう。

また、「一つの世帯が独立して家庭生活を営むことができる」とは、次の四つの設備要件を満たしていることをいう。

- |  |   |  |
|--|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>①一つ以上の居室</li> <li>②専用の炊事用流し(台所)</li> <li>③専用のトイレ</li> <li>④専用の出入口…</li> </ul> | } | <p>共用であっても、他の世帯の居住部分を通らずに、いつでも使用できる状態のものを含む。</p> <p>屋外に面している出入口又は居住者やその世帯への訪問者がいつでも通れる共用の廊下などに面している出入口</p> |
|--|---|--|

なお、いわゆる「廃屋」については、そのままではそこで家庭生活を営むことが困難なことから、この調査では住宅としていない。

住宅の建て方 ○

住宅の建て方を次のとおり区分した。

区分	内容
一戸建	一つの建物が1住宅であるもの
長屋建	二つ以上の住宅を一棟に建て連ねたもので、各住宅が壁を共通にし、それぞれ別々に外部への出入口をもっているもの。いわゆる「テラスハウス」と呼ばれる住宅もここに含まれる。
共同住宅	一棟の中に二つ以上の住宅があり、廊下・階段などを共用しているものや二つ以上の住宅を重ねて建てたもの。1階が店舗で、2階以上に二つ以上の住宅がある建物も含む。
その他	上記のどれにも当てはまらないもの。例えば、工場や事務所などの一部に住宅がある場合

建物の構造 ○

建物の構造を次のとおり区分した。

なお、二つ以上の構造から成る場合は、床面積の広い方の構造によった。

区分	内容	内容
木造	木造(防火木造を除く)	建物の主な構造部分のうち、柱・はりなどの骨組みが木造のもの。ただし、「防火木造」に該当するものは含めない。
	非木造	鉄筋・鉄骨コンクリート造
	鉄骨造	建物の骨組みが鉄骨造(柱・はり鉄骨のもの)のもの
	その他	上記以外のもので、例えば、ブロック造、レンガ造などのもの

### 建物の階数 ○

建物全体の地上部分の階数をいう（したがって、地階は含めない。）。

なお、中2階や屋根裏部屋は階数に含めない。

### 建築の時期 ○

人が居住する住宅の建築の時期をいう。住宅の建築後、増改築や改修工事等をした場合でも初めに建てた時期を建築の時期とした。ただし、増改築や改修工事等をした部分の面積が、増改築や改修工事等の住宅の延べ面積の半分以上であれば、増改築や改修工事等をした時期を建築の時期とした。

なお、むね数の集計における「建築の時期」とは、一棟の中に二つ以上の住宅がある場合、建物内の各住宅の建築の時期のうち最も多いものを、当該建物の建築の時期とした。

### 住宅の所有の関係 ○

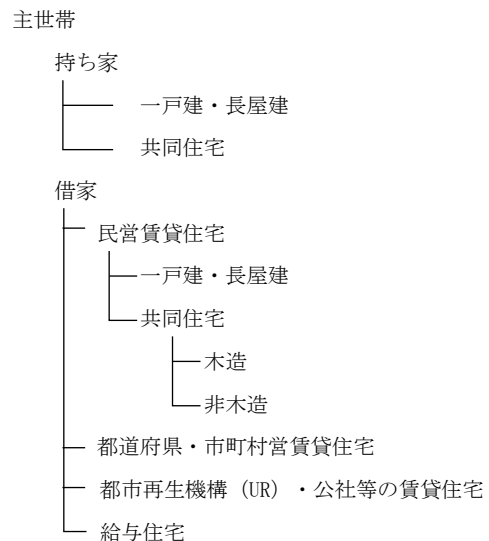
人が居住する住宅について、所有の関係を次のとおり区分した。

区分	内容
持ち家	そこに居住している世帯が全部又は一部を所有している住宅 最近建築、購入又は相続した住宅で、登記がまだ済んでいない場合やローンなどの支払が完了していない場合も「持ち家」とした。また、親の名義の住宅に住んでいる場合も「持ち家」とした。
借家	公営の借家 都道府県・市区町村が所有又は管理する賃貸住宅で、「給与住宅」でないもの。いわゆる「県営住宅」「市営住宅」などと呼ばれているもの。
	都市再生機構（UR）・公社の借家 都市再生機構（UR）又は都道府県・市区町村の住宅供給公社・住宅協会・開発公社などが所有又は管理する賃貸住宅で「給与住宅」でないもの。いわゆる「UR賃貸住宅」「公社住宅」などと呼ばれているもの。 ※高齢・障害・求職者雇用支援機構の雇用促進住宅（移転就職者用宿舎）も含む
	民営借家 「公営の借家」、「都市再生機構（UR）・公社の借家」及び「給与住宅」でないもの

給与住宅	勤務先の会社・官公庁・団体などが所有又は管理していて、職務の都合上又は給与の一部として居住している住宅 いわゆる「社宅」、「公務員住宅」などと呼ばれているもの。 ※家賃の支払の有無を問わず、また、勤務先の会社又は雇主が借りている一般の住宅に、その従業員が住んでいる場合を含む
------	---

### 住宅タイプ(居住形態) ●

現在の居住形態を、居住する建物が住宅か否か、主世帯・同居世帯の別、住宅の所有関係、建て方によって、次のとおり区分した。



なお、持ち家の共同住宅、借家の非木造の共同住宅については、建物の階数によってさらに区分した。

### 居室数及び居室の畳数 ○

#### (1) 居室数

居室とは、居間、茶の間、寝室、客間、書斎、応接間、仏間、食事室など居住用の室をいう。したがって、玄関、台所（炊事場）、トイレ、浴室、廊下、農家の土間など、また、店、事務室、旅館の客室など営業用の室は含めない。

ただし、ダイニング・キッチン（食事室兼台所）は、流しや調理台などを除いた広さが3畳以

上の場合は居室とした。

また、同居世帯がある場合には、その世帯が使用している居室も室数も含めた。

(2) 居室の畳数

畳数は、上に述べた各居室の畳数の合計をいう。洋室など畳を敷いていない居室も、3.3㎡を2畳の割合で畳数に換算した。

最近の居室畳数の増減 ●

最近5年以内に住み替えた世帯の居室全体の畳数の増減について、住宅・土地統計調査による前住居と現住居の床面積を比較した増減を区分した。

住宅の延べ面積 ○

人が居住する住宅における、床面積の合計をいう。この延べ面積には、居室の床面積のほか、その住宅に含まれる玄関、台所、トイレ、浴室、廊下、農家の土間、押し入れなどや店、事務室など営業用に使用している部分の面積も含めた。ただし、別棟の物置・車庫の面積や商品倉庫・作業場など営業用の附属建物の面積は含めない。

アパートやマンションなど共同住宅の場合は、共同で使用している廊下、階段などの面積を除いたそれぞれの住宅の専用部分の床面積とした。

台所の型 ○

台所の型について、次のとおり区分した。

区分	内容
専用台所	その住宅専用の台所 主世帯と同居世帯が同じ台所を共同で使用している場合も含む。
独立の台所 (K)	他の室と間仕切りされている独立の台所
食事兼用 (DK)	台所兼食事室のように台所と食事室が間仕切りされていない台所 例えば、ダイニング・キッチン等
食事室・居間兼用 (LDK・LK)	台所・食事室・居間が間仕切りされていない台所 例えば、リビング・ダイニング・キッチン、リビング・キッチン等
その他と兼用	上記以外の兼用の台所 例えば、いわゆる「ワンルームマンション」のように居室が1室だけの住宅で、間仕切りされていない台所等
共用台所	アパートなどで、他の住宅の世帯と共同で使用している台所

高齢者等のための設備状況 ○

人が居住する住宅について、高齢者等のための設備・構造を次のとおり区分した。

区分	内容
高齢者等のための設備がある	以下の設備がある。
手すりがある	高齢者などが住宅内でバランスを崩して転倒したりしないよう安全に生活するために手すりが設置されている場合 また、手すりの設置場所について、次のとおり区分した。 (1) 玄関、(2) トイレ、(3) 浴室、(4) 脱衣所、(5) 廊下、(6) 階段、(7) 居室、(8) その他
またぎやすい高さの浴槽	浴槽のまたぎ込みの高さ（洗い場から浴槽の縁までの高さ）が高齢者や身体障害者などに配慮されている場合 なお、高齢者の場合は、約30～50cmをまたぎやすい高さとした。
浴室暖房乾燥機	浴室内の天井または壁に設置されている暖房機能を有する浴室乾燥機が設置されている場合
廊下などが車いすで通行可能な幅	廊下や部屋の入口の幅が約80cm以上ある場合
段差のない屋内	高齢者などが屋内で段差につまずいて転倒したりしないよう設計されている場合 なお、玄関の“上がりかまち”や階段は、ここでいう段差に含めない。
道路から玄関まで車いすで通行可能	敷地に接している道路から玄関口までに、高低差や障害物などがなく、車いすで介助を必要とせず通れる場合 なお、高低差等がある場合でも、緩やかな傾斜路（スロープ）などが設置され、車いすで通れる場合はここに含めた。
高齢者等のための設備がない	

バリアフリー化住宅

人が居住する住宅について、バリアフリー化の状況を次のとおり区分した。

一定のバリアフリー化

高齢者等のための設備等のうち、以下のいずれかに該当すること

- ・ 2箇所以上の手すりの設置
- ・ 段差のない屋内

### 高度のバリアフリー化

高齢者等のための設備等のうち、以下のいずれにも該当すること

- ・ 2 箇所以上の手すりの設置
- ・ 段差のない屋内
- ・ 廊下などが車いすで通行可能な幅

### 省エネルギー設備等 ○

人が居住する住宅について、省エネルギー設備を次のとおりとした。

#### 太陽熱を利用した温水機器等

水を屋根の上に引き上げて太陽の熱で温め、そのお湯を浴室や台所の給湯に利用するシステムのほか、太陽の日差して暖められた屋根裏の空気をファンで床下に流して住宅全体を暖房するシステム

#### 太陽光を利用した発電機器

屋根の上に乗せた集光板によって太陽光を集め、これを電力に換えて用いる機器

#### 二重以上のサッシ又は複層ガラスの窓

##### (1) 二重以上のサッシ

外窓と内窓が二重以上の構造となった窓（内側が障子の場合を含めない。）

##### (2) 複層ガラスの窓

複数枚のガラスを組み合わせ、すき間に空気層を作ることによって断熱効果をもたせた窓

### 腐朽・破損の有無 ○

住宅の主要な構造部分（壁・柱・床・はり・屋根等）やその他の部分の腐朽・破損の有無について、次のとおり区分した。

#### 腐朽・破損あり

建物の主要部分やその他の部分に不具合があるもの。例えば、外壁がところどころ落ちていたり、壁や基礎の一部にひびが入っていたり、かわらが一部はずれているものや、雨どいが破損してひさしの一部が取れている場合など。

#### 腐朽・破損なし

建物の主要部分やその他部分に損傷がないもの。

### エレベーターの有無等 ○

「共同住宅」について、エレベーターの有無等

を次のとおり区分した。

区分	内容
エレベーターあり	
ドアの一部がガラス張り	エレベーターの中の様子について、ドアが閉まっても外から確認できる場合
防犯カメラの設置	エレベーター内に防犯カメラを設置している場合 なお、本物のように見せかけたカメラの場合もここに含めた。
これらの設備はない	エレベーターに上記のどちらの設備もない場合
エレベーターなし	

### 高齢者対応型共同住宅 ○

共同住宅のうち、その敷地に接している道路から共同住宅の各住宅の入口まで、介助なしに車いすで通行できる構造になっている場合で、次の三つの要件をおおむね満たしているもの

- ① 道路から建物内まで高低差がある場合は、傾斜路が設置してあること。
- ② エレベーターの入口の幅が 80cm 以上あり、乗り場のボタン及びエレベーター内の操作盤が、車いす利用者に配慮した設計になっていること。
- ③ 共用の廊下に段差がなく、その幅が 140cm 以上あること。

### オートロック式 ○

建物内に共用玄関のドアがあり、外からドアを開けるためには、鍵や暗証番号などを用いるか、居住者などに内側から鍵を解除してもらう必要がある共同住宅

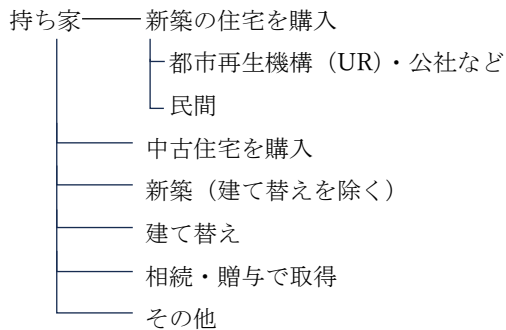
### 住宅の取得方法(持ち家) ○

住宅・土地統計調査では、現在住んでいる住宅の取得方法を次のとおり区分している。

区分	内容
新築の住宅を購入	新築の建て売り住宅又は分譲住宅を購入した場合
都市再生機構 (UR) ・ 公 社 等	都市再生機構 (UR) 又は都道府県・市区町村の住宅供給公社・住宅協会・開発公社などから、新築の住宅を購入した場合
民間	民間の土地建物業者などから、新築の住宅を購入した場合

区分	内容
中古住宅を購入	他の世帯が住んでいた住宅を購入した場合 なお、借りていた住宅を購入した場合もここに含めた。
リフォーム前の住宅	引渡し前1年以内にリフォームされた住宅以外の中古住宅を購入した場合
リフォーム後の住宅	引渡し前1年以内にリフォームされた中古住宅を購入した場合
新築（建て替えを除く）	「新築の住宅を購入」及び「建て替え」以外の場合で、新しく住宅（持ち家）を建てた場合又は以前あった住宅以外の建物や施設を取り壊してそこに新しく住宅（持ち家）を建てた場合
建て替え	以前あった持ち家を壊して同じ敷地の中に新しく住宅（持ち家）を建てた場合
相続・贈与で取得	相続や贈与によって住宅を取得した場合
その他	上記以外の方法で取得した場合 例えば、住宅以外の建物を住宅に改造した場合など

上記より、住生活総合調査では、平成31年1月以降に住み替えた持ち家の世帯について、現在住んでいる住宅の取得方法を、住宅・土地統計調査を用いて、下記の区分で集計した。



#### 現在の住まいの維持管理方法(持ち家)☆

現在お住まいの住宅の維持管理について調査した。

#### 敷地の所有の関係 ○

人が居住する住宅の敷地の所有の関係を次のとおり区分した。

区分	内容
所有地	居住している住居の敷地をその世帯の世帯員が所有している場合 登記がまだ済んでいない場合やローンなどの支払が完了していない場合も含めた。 また、親の名義の土地に住んでいる

	場合や共同住宅あるいは長屋建の住宅で、その建物の敷地が各住宅に居住している世帯との共同所有（区分所有）になっている場合も「所有地」とした。
借地	居住している住居の敷地を、その世帯の世帯員以外の者が所有している場合
一般の借地権	「定期借地権など」に該当しない全ての借地権
定期借地権など	《定期借地権》 借地の契約期間が50年以上で、i) 契約の更新を行わないこと、ii) 契約終了後に借地上の住宅（建物）を地主に買い取ってもらうことを請求できない旨の特約がある借地権 《建物譲渡特約付借地権》 借地の契約期間が30年以上で、30年以上経過後に借地上の住宅（建物）を地主に買い取ってもらうことにより借地権を消滅させる旨の特約がある借地権
その他	アパートや一戸建・長屋建の借家に住んでいて、その敷地について所有権又は借地権のいずれもない場合

#### 敷地面積 ○

敷地の所有の関係が「所有地」、「借地」に住んでいる世帯又は「所有地・借地以外」の「一戸建・長屋建」の住宅に居住する世帯が該当する。

敷地面積は、登記の有無、登記上の地目（宅地、田、畑などの区分）や登記上の土地の区分（一筆）に関係なく、その住宅及び附属建物の敷地となっている土地の面積のことである。工場、事務所などと同じ構内に住宅がある場合には、工場、事務所などの敷地を除いた面積とした。農家などの場合、囲いの中にある附属建物（作業所、畜舎など）の部分の敷地は含めたが、畑などに使っている部分は、登記上の地目に関係なく除いた。マンションなどの共同住宅や長屋建の住宅の場合は、棟の敷地面積ではなく、各住宅の敷地相当分（区分所有分）の面積である。

#### 敷地の権利取得の相手方 ○

「所有地」及び「借地」について、敷地を買ったり、借りたりした相手方を次のとおり区分した。

区分	内容
国・都道府県・市区町村	国・都道府県・市区町村の所有する土地を買ったり、借りたりした場合
都市再生機構（UR）・公社など	都市再生機構（UR）又は都道府県・市区町村の住宅供給公社・住宅協会・開発公社・開発協会など

	の所有する土地を買ったり、借りたりした場合
会社などの法人	会社などの法人の所有する土地を買ったり、借りたりした場合
個人	個人の所有する土地を買ったり、借りたりした場合
相続・贈与	相続や贈与によって土地を取得した場合
その他	上記以外の方法で取得した場合 例えば、土地の等価交換をした場合や法人以外の団体の所有する土地を買ったり、借りたりした場合など。

#### 敷地の取得時期 ○

その敷地を買ったり、借りたり、譲り受けたり、相続した時期をいう。

なお、借りていた土地を買った場合は、買った時期とした。

#### 敷地面積に対する建築面積の割合 ●

敷地の所有の関係が「所有地」、「借地」に住んでいる世帯又は「所有地・借地以外」の「一戸建・長屋建」の住宅に居住する世帯で、各住宅の敷地面積に対する建築面積の割合を戸建て・長屋建に区分した。

#### 敷地面積に対する延べ面積の割合 ●

敷地の所有の関係が「所有地」、「借地」に住んでいる世帯又は「所有地・借地以外」の「一戸建・長屋建」の住宅に居住する世帯で、各住宅の敷地面積に対する延べ面積の割合を建て方別に区分した。

### <世帯>

#### 主世帯 ○

1住宅に1世帯が住んでいる場合はその世帯を「主世帯」とし、1住宅に2世帯以上住んでいる場合には、そのうちの主な世帯（家の持ち主や借り主の世帯など）を「主世帯」とした。

なお、単身者が友人と共同でアパートの1室を借りて住んでいる場合など、1住宅に二人以上の単身者が住んでいる場合は、便宜、そのうちの一人を「主世帯」とした。

#### 世帯人員 ○

世帯を構成する各人（世帯員）を合わせた数をいう。

たまたま旅行などで一時不在の人でも、ふだんそこに住んでいれば世帯人員に含めた。船舶に乗り組んで長期不在の人（自衛隊の艦船乗組員を除く。）は世帯人員に含めた。

なお、「単身の住み込みの家事手伝い」は雇主の世帯に含めたが、「住み込みの従業員」や「下宿人」、「間借り人」は、雇主や家主の世帯とは別の世帯とした。

#### 家族類型 ●

住宅・土地統計調査及び住生活総合調査では、普通世帯について、その世帯員の世帯主との続き柄により、家族類型を次のとおり区分した。

区分	内容
A 親族のみの世帯	二人以上の世帯員から成る世帯のうち、世帯主と親族関係にある世帯員のみから成る世帯
B 非親族を含む世帯	二人以上の世帯員から成る世帯のうち、世帯主と親族関係にない人がいる世帯
C 単独世帯	世帯人員が一人の世帯

また、「親族のみの世帯」については、次のとおり区分した。

区分	
1	核家族世帯
(1)	夫婦のみの世帯
(2)	夫婦と子供から成る世帯
[1]	夫婦のいずれかが家計を主に支える者の世帯
[2]	子供が家計を主に支える者の世帯
(3)	男親又は女親と子供から成る世帯
[1]	男親又は女親が家計を主に支える者の世帯
[2]	子供が家計を主に支える者の世帯（男親又は女親）
2	核家族以外の世帯
(4)	三世帯世帯 世帯主との続き柄が祖父母、世帯主の父母（又は世帯主の配偶者の父母）、世帯主（又は世帯主の配偶者）、子（又は子の配偶者）及び孫の直系世代のうち、三つ以上の世代が同居していることが判定可能な世帯（傍系の3世代で構成する世帯は含まない）
(5)	親と子供から成る世帯 夫婦と子供から成る世帯、男親と子供から成る世帯、女親と子供から成る世帯

区分	
長子の年齢 5 歳以下、6～11 歳、12～17 歳、18 歳以上に区分	
(6) 単独世帯 世帯人員が一人の世帯 64 歳以下、65～74 歳、75 歳以上に区分	
(7) 夫婦 家計を主に支えるものが 65 歳未満の夫婦のみの世帯 家計を主に支えるものが 65 歳以上の夫婦のみの世帯	
[1] 64 歳以下の夫婦世帯	
[2] 65 歳以上の夫婦世帯	
(8) 65 歳以上の高齢者のみから成る世帯 65 歳以上の世帯員のみの世帯	

### 世帯員の年齢 ○

令和 5 年 10 月 1 日現在の満年齢

### 世帯の年間収入 ○

世帯全員の 1 年間の収入（税込み）の合計をいう。

収入には給料・賃金のほか、ボーナス・残業手当などの収入、内職や副業による収入、年金・恩給などの給付金、配当金・利子・家賃・地代などの財産収入、その他仕送り金などを含む。

なお、相続・贈与や退職金などの経常的でない収入は含めない。

自営業の場合は、売上高ではなく仕入高、原材料費、人件費などの必要経費を差し引いた営業利益をいう。

### 居住面積水準状況 ★

居住面積水準を確保しているかどうかを下記の条件から判定した。なお、住生活総合調査においては継続居住意向を調査項目より独自に算出しており、住宅・土地統計調査や住生活基本計画（全国計画）における居住面積水準とは判定基準が異なるため一致しない。

- 最低居住面積水準未満
- 最低居住面積水準以上誘導居住面積水準未満
- 誘導居住面積水準以上

居住面積水準は、国民の住生活の安定の確保及び向上の促進が図られるよう、住生活基本計画（全国計画）（令和 3 年 3 月閣議決定）に定めら

れた住宅の面積に関する水準で、次のように設定されている。

区分	内容
最低居住面積水準	世帯人員に応じて、健康で文化的な住生活を営む基礎として必要不可欠な住宅の面積に関する水準
誘導居住面積水準	世帯人員に応じて、豊かな住生活の実現の前提として多様なライフスタイルに対応するために必要と考えられる住宅の面積に関する水準
都市居住型	都市の中心及びその周辺における共同住宅居住を想定したもの
一般型	都市の郊外及び都市部以外の一般地域における戸建住宅居住を想定したもの

この居住面積水準では、住宅性能水準（住生活基本計画一別紙 1）の基本的機能を満たすことを前提として、多様な世帯構成を反映した世帯の規模（人員）に応じた住宅の規模（面積）についての基準が示されている。また、単身者の比較的短期間の居住や適切な規模の共用の台所や浴室などを有する共同の居住などについては、基準面積によらないことができるとされている。

### 最低居住面積水準

1 二人以上の世帯で、床面積の合計（延べ面積）が次の算式以上を確保している。

$$10 \text{ m}^2 \times \text{世帯人員} + 10 \text{ m}^2 \text{注1、注2、注3}$$

2 単身世帯の場合は、以下のいずれかを確保している。

- (1) 継続居住意向<sup>注4</sup>がない者で、専用の台所があり、居住室の畳数が「4.5 畳」以上
- (2) 継続居住意向<sup>注4</sup>がない者で、共用の台所があり、居住室の畳数が「6.0 畳」以上
- (3) 継続居住意向<sup>注4</sup>がある者で、床面積の合計（延べ面積）が「25 m<sup>2</sup>」以上

### 誘導居住面積水準

#### 都市居住型

1 二人以上の世帯で、床面積の合計（延べ面積）が次の算式以上を確保している。

$$20 \text{ m}^2 \times \text{世帯人員} + 15 \text{ m}^2 \text{注1、注2、注3}$$

2 単身世帯の場合は、以下のいずれかを確保している。

- (1) 継続居住意向<sup>注4</sup>がない者で、独立の台所があり居住室の畳数が「10.5 畳」以上の場合

- (2) 継続居住意向<sup>注4</sup>がない者で、食事室等の用途と兼用の台所又は共用の台所があり、居室の畳数が「12.0畳」以上の場合
- (3) 継続居住意向<sup>注4</sup>がある者で、床面積の合計（延べ面積）が「40㎡」以上の場合

一般型

1 二人以上の世帯で、床面積の合計（延べ面積）が次の算式以上を確保している。

$$25 \text{ m}^2 \times \text{世帯人員} + 25 \text{ m}^2 \text{注1、注2、注3}$$

2 単身世帯の場合は、以下のいずれかを確保している。

- (1) 継続居住意向<sup>注4</sup>がない者で、独立の台所があり居室の畳数が「15.0畳」以上の場合
- (2) 継続居住意向<sup>注4</sup>がない者で、食事室等の用途と兼用の台所又は共用の台所があり、居室の畳数が「16.5畳」以上の場合
- (3) 継続居住意向<sup>注4</sup>がある者で、床面積の合計（延べ面積）が「55㎡」以上の場合

注1 世帯人員は、3歳未満の者は0.25人、3歳以上6歳未満の者は0.5人、6歳以上10歳未満の者は0.75人として算出する。ただし、これらにより算出された世帯人員が2人に満たない場合は2人とする。また、年齢が「不詳」の者は1人とする。

注2 世帯人員（注1の適用がある場合には適用後の世帯人員）が4人を超える場合は、上記の面積から5%を控除する。

注3 最終的な算出数値は小数点以下切り上げとする。

注4 継続居住意向とは、「現在の住まいで満足」または「住み慣れている」という理由で、現在の住まいに「できれば住み続けたい」と考えていることをいう。

世帯の家計を主に支える者 ○

その世帯の家計の主たる収入を得ている人

なお、他の世帯からの送金等により家計を支えている場合は、便宜上その世帯のうちの一人を代表者とし、その者を家計を主に支える者とした。

家計を主に支える者の従業上の地位 ○

世帯の家計を主に支える者の従業上の地位を次のとおり区分した。

区分	内容
自営業主	
農林・漁業業主	個人で農業、漁業などを営んでいる者
商工・その他の業主	個人経営の商店主・工場主など、農林・漁業業主以外の自営業主 個人で自己の専門の技術又は知識を内容とする業務に従事している開業医・弁護士・著述家・画家・公認会計士なども含まれる。 また、家庭で内職をしている場合もここに含めた。

区分	内容
雇用者	
会社・団体・公社又は個人に雇われている者	会社、都市再生機構（UR）・公社やその他の法人・団体又は個人に常時雇われて、給料・賃金などを受けている者（会社員・団体職員・個人商店の従業員など） いわゆる会社・団体の社長・取締役・理事などの役員も含まれる。
官公庁	現業・非現業を問わず、国又は地方公共団体に常時雇われて、給料・賃金などを受けている者
労働者派遣事業所の派遣社員	労働者派遣法に基づく労働者派遣事業所に雇用され、そこから派遣されている者
パート・アルバイト・その他	・就業の時間や日数に関係なく、「パートタイマー」、「アルバイト」又はそれらに近い名称で呼ばれている者 ・専門的職種に従事させることを目的に契約に基づき雇用され、雇用期間の定めのある「契約社員」や、労働条件や雇用期間に関係なく、勤め先で「嘱託職員」又はそれに近い名称で呼ばれている者
無職	
学生	ふだん仕事をしないで、主に通学をしている者
その他	ふだん仕事をしないで、仕送り金、雇用保険金、生活保護給付金、年金、財産収入などで生活している者

配偶者の就業状況 ☆

世帯の家計を主に支える者の配偶者の就業状況について調査した。

家計を主に支える者の通勤時間 ○

自営業主、雇用者について、徒歩やバス・鉄道などふだん利用している交通機関による自宅から勤め先までの通常の通勤所要時間（片道）。

なお、農家や漁家の人が自家の田畑・山林や漁船で仕事をしている場合、自営の大工、左官、行商などに従事している人が自宅を離れて仕事をしている場合、雇われて船に乗り組んでいる場合などは、「自宅・住み込み」とした。

家計を主に支える者の入居時期 ○

世帯の家計を主に支える者が現在の住居に入居した時期

現在の住宅が入居後に建て替えられた場合に

は、建て替え前の住宅に入居した時期をいう。

出生時から引き続き住んでいる場合は、出生時を入居時期とした。

#### 要介護認定者等の有無、要介護度 ☆

介護保険法による要介護認定、又は要支援認定を受けている者の有無を調査した。要介護認定者等がいる世帯について、要介護度を、要支援1～2、要介護1～2、要介護3～5の3区分で調査した。要介護認定等を受けている者が複数いる場合は、最も重度な要介護認定等を受けている者の要介護度等とした。

### <住宅及び居住環境の評価>

#### 住宅及び居住環境の総合満足度 ☆

現在居住している住宅及び居住環境について、総合的にみてどのように思っているかを「満足」「まあ満足」「多少不満」「非常に不満」の4段階評価で調査した。

#### 住宅の満足度 ☆

現在居住している住宅について、広さや設備などを総合的にみてどのように思っているかを「満足」「まあ満足」「多少不満」「非常に不満」の4段階評価で調査した。

#### 居住環境の満足度 ☆

現在居住している住宅のまわりの環境について、安全性や利便性などを総合的にみてどのように思っているかを「満足」「まあ満足」「多少不満」「非常に不満」の4段階評価で調査した。

#### 住宅の各要素の満足度 ☆

現在居住している住宅の各要素について、どのように思っているかを「満足」「まあ満足」「多少不満」「非常に不満」の4段階評価で調査した。

#### 居住環境の各要素の満足度 ☆

現在居住している住宅のまわりの環境の各要素について、どのように思っているかを「満足」「まあ満足」「多少不満」「非常に不満」の4段階

評価で調査した。

#### 住宅の各要素の重要度 ☆

現在居住している住宅の各要素について、「最も重要」「次に重要」「重要ではない」、これら以外を選択した世帯を「どちらでもない」として4区分で集計した。

#### 居住環境の各要素の重要度 ☆

現在居住している住宅のまわりの環境の各要素について、「最も重要」「次に重要」「重要ではない」、これら以外を選択した世帯を「どちらでもない」として4区分で集計した。

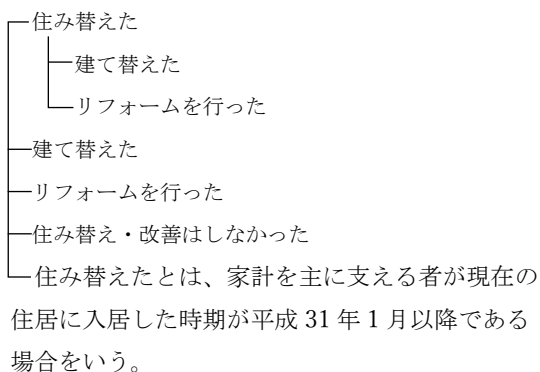
### <最近の住み替え・改善>

#### 改善 ☆

建て替え、リフォームの総称とした。

#### 最近の住み替え・改善の状況 ●

平成31年1月以降の住み替え、建て替え、リフォームの状況を、次のとおり区分した。貸家を建てたり、貸間を経営するための増築をした場合などは含まない。

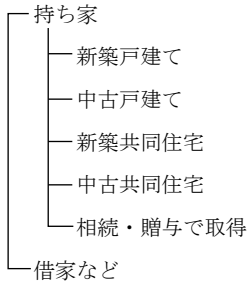


建て替えたとは、住宅・土地統計調査の住宅取得区分が「建て替え」であり、建築の時期が平成31年1月以降である場合をいう。

リフォームを行ったとは、住宅・土地統計調査において、平成31年1月以降の増改築・改修工事等、高齢者等のための設備工事、耐震改修工事のいずれかに該当する場合をいう。

### 最近の住み替え方法 ●

平成 31 年 1 月以降に住み替えた持ち家の世帯について、現在住んでいる住宅の取得方法を、住宅・土地統計調査を用いて、住生活総合調査の区分で集計した。



新築戸建て：「新築の住宅を購入」を選択した「戸建て・長屋」の場合

中古戸建て：「中古住宅を購入」を選択した「戸建て・長屋」の場合

新築共同住宅：「新築の住宅を購入」「建て替え」を選択した「共同住宅」の場合

中古共同住宅：「中古住宅を購入」を選択した「共同住宅」の場合

相続・贈与で取得：「相続・贈与で取得」した場合

その他：「その他」「建て替え」を選択した場合

### 住み替え前の居住形態 ○

現住居への入居時期が平成 31 年 1 月以降の世帯の家計を主に支える者について、現住居に入居する前に居住していた住居の居住形態を次のとおり区分した。

区分	内容
持ち家	「住宅の所有の関係」の項を参照
借家	
公営の借家	
都市再生機構 (UR)・公社の借家	
民営借家	
給与住宅	
親その他の親族の家に同居	親・その他の親族の家に同居していた場合
下宿・寮等	下宿・間借り又は住み込み：下宿・間借りしていた場合、勤め先に住み込みの従業員だった場合 寮・寄宿舎：会社、学校等の寮・寄宿舎に住んでいた場合

区分	内容
その他	上記以外で、例えば、病院、学校、旅館、工場など住宅以外の建物に住んでいた場合

### 最近の居住形態の変化 ●

平成 31 年 1 月以降に住み替えた世帯の住み替え前の居住形態及び現在の居住形態の関係について、建て方別に区分した。

### 最近の床面積の増減 ★

住生活総合調査において前の住宅の床面積を調査し、住宅・土地統計調査による現在の住宅の床面積の合計と比較した増減を区分した。

### 最近の改善の内容 ○

「持ち家」について、平成 31 年 1 月以降にその世帯が使用するために増改築（「建て替え」及び「新築」を除く。）や改修工事等を行ったか否かを次のとおり区分した。

区分	内容
増改築・改修工事等をした	
増築・間取りの変更	居住室の増改築や、離れを建てたり、廊下や押入れなどを居住室に変更するなどの工事
台所・トイレ・浴室・洗面所の改修工事	老朽化などによる水漏れのための配管修理や水道修理、また、和式トイレから洋式トイレへの変更やくみ取りトイレから水洗トイレへの変更などの工事
天井・壁・床等の内装の改修工事	室内（トイレ、台所、浴室及び洗面所を含む。）のクロス張替えや床の張替え、畳からフローリングへの変更、床暖房の設置、建具の交換などの工事 なお、単なるカーテンやブラインドの交換は含めない。
屋根・外壁等の改修工事	屋根のふき替え・塗り替え、屋根・屋上・バルコニーの床（下の階の屋根となっている場合）の水漏れ修理、外壁の塗装・交換、コンクリート壁や雨どいの修理などの工事
壁・柱・基礎等の補強工事	壁の新設・補強、筋かいの設置、基礎の補強、柱やはり金を金具で補強などの工事
窓・壁等の断熱・結露防止工事	窓を二重以上のサッシ又は複層ガラスに変更、天井や壁に断熱材を注入したり発砲ウレタンを吹き付ける工事
その他の工事	上記以外の工事 例えば、ベランダの設置や修理、手すりの設置、電気配線（コンセント、スイッチの増設）など
増改築・改修工事等をしていない	店舗・事務所など営業用部分だけの増改築や改修工事をした場合や間貸

区分	内容
い	しなど他の世帯に使用させるための工事は「増改築・改修工事等をしていない」に含めた。

#### 最近の高齢者対応リフォームの内容 ○

「持ち家」について、平成31年1月以降、高齢者等のための設備工事を行ったか否かを次のとおり区分した。

区分	内容
高齢者等のための工事をした	現在、その世帯に高齢者がいなくても、将来を見越して工事した場合も含めた。
階段や廊下の手すりの設置	階段や廊下に手すりを設置する工事
屋内の段差の解消	居住室と廊下の段差にスロープを設置する工事を行うなど、屋内の段差をなくす工事
浴室の工事	埋め込み式浴槽への変更や浴室内の手すりの設置などの工事
トイレの工事	和式トイレから洋式トイレへの変更、温水洗浄便座の設置などの工事
その他	上記以外の工事
高齢者等のための工事をしていない	

#### 最近の耐震診断 ○

「持ち家」について、平成31年1月以降、住宅の耐震診断を行ったか否かを次のとおり区分した。

ここでいう「耐震診断」とは、建築事業者などの建築士に依頼して、地震に対する安全性について調べることをいう。

区分	内容
耐震診断をしたことがある	
耐震性が確保されていた	「耐震診断」の結果「耐震性が確保されていた」
耐震性が確保されなかった	「耐震診断」の結果「耐震性が確保されなかった」
耐震診断をしたことはない	

#### 最近の耐震改修工事 ○

「持ち家」について、平成31年1月以降、住宅の耐震改修工事を行ったか否かを次のとおり区分した。

区分	内容
耐震改修工事をした	
壁の新設・補強	横揺れに対処するため、窓などをふさいで壁を設けるなどの工事
筋かいの設置	横揺れに対処するため、柱と柱の間に筋かいを設置する工事
基礎の補強	玉石基礎をコンクリート造の基礎にしたり、鉄筋の入っていない基礎に鉄筋を加えて補強するなどの工事

金具による補強	柱とはり、柱と土台などに金具を取り付けることにより、揺れの減少や柱などの構造部材の脱落、ずれなどを防止するための工事
その他	上記以外の工事 例えば、腐ったり、シロアリなどの被害のあった部材の交換や、屋根ふき材を重い瓦から軽い金属板などに交換し、建物の重量を軽くするなどの工事
耐震改修工事をしていない	

#### 住み替えに要した費用 ★

平成31年1月以降に住み替えた世帯について、「持ち家」は住宅の購入・建築・修繕・リフォーム費用と諸費用別、「借家」は諸費用に区分した。購入・建築・修繕・リフォーム費用は土地、建物、外構（門、車庫・塀・庭木等）等、消費税を含む合計額をいう。諸費用は引越、敷金・礼金、各種手数料、前住宅や不要な家財等の処分費等の合計額をいう。

#### 住み替え前の住宅の居住期間 ★

平成31年1月以降に住み替えた世帯について、住み替え前の住宅の居住期間を調査した。

#### 最近の住み替え等の理由 ★

住宅・土地統計調査で平成31年1月以降に住み替え等を行った世帯のうち、住生活総合調査で「居住状況が変化したきっかけや理由」を選択した世帯の理由を区分した。

## ＜今後の住み替え・改善の意向＞

### 今後の住み替え・改善の意向 ☆

今後の住み替え、建て替え、リフォームの意向について、以下のとおり区分した。

- 住み替え意向がある
  - 建て替え・リフォームどちらも意向がある
  - 建て替え意向がある
  - リフォーム意向がある
  - 建て替え・リフォームいずれも意向はない
- 住み替え意向はない
  - 建て替え・リフォームどちらも意向がある
  - 建て替え意向がある
  - リフォーム意向がある
  - 建て替え・リフォームいずれも意向はない
- 建て替え意向がある
- リフォーム意向がある
- リフォーム・建て替えどちらも意向がある

### 今後の改善意向 ☆

今後の建て替え、リフォームの意向について、調査した。

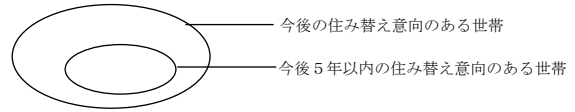
### 住み替えの実現時期、改善の実現時期 ☆

今後の住み替え、建て替え、リフォームを考えている世帯について、住み替え、建て替え、リフォームのそれぞれの実現の時期を調査した。

### 今後5年以内の住み替え・改善の意向 ☆

実現の時期を今後5年以内とする住み替え、建て替え、リフォームの意向について、次のとおり区分した。

- 住み替え意向がある
- 住み替え意向はない
  - 建て替え・リフォームどちらも意向がある
  - 建て替え意向がある
  - リフォーム意向がある
  - 建て替え・リフォームいずれも意向はない
- 建て替え意向がある
- リフォーム意向がある
- リフォーム・建て替えどちらも意向がある



### 今後の住み替えの目的 ☆

今後の住み替えのきっかけや目的について、調査した。

### 今後の改善の目的 ☆

今後の改善の目的について、調査した。

### 今後の住み替え、建て替え、リフォームで重視する内容 ☆

今後の住み替え、建て替え、リフォームにあたり、住宅の質について重視する点を調査した。また、住み替えにあたっては、住宅のまわりの環境について重視する点を調査した。

### 住み替え後の居住形態 ☆

住み替え意向のある世帯について、住み替え後の居住形態について調査した。

### 今後の居住形態の変化 ★

現在の居住形態（住宅の所有関係・建て方）及び住み替え後の居住形態の関係について、区分した。

### 住み替え上の課、建て替え上の課題、リフォーム上の課題 ☆

住み替え、建て替え、リフォーム意向がある世帯について、実現困難な理由を調査した。

### 住み替え・改善の意向が無い理由 ☆

今後、住み替え・改善の意向がない世帯について、その理由を調査した。

### 現在の住宅の処分方法 ☆

今後、現在の住宅を必要としなくなった場合の住宅の処分方法について調査した。

### 既存住宅(中古住宅)購入の条件 ☆

今後、新たに既存住宅（中古住宅）を購入すると仮定した場合、どのような条件の住宅を優先す

と思うかについて調査した。

### ＜世帯状況＞

#### 子の居住地 ○

家計を主に支える者の子の住んでいる場所について、次のとおり区分した。子が二人以上いる場合は、最も近くに住んでいる子について調査した。

また、ここでいう「子」には、未婚の子だけでなく、既婚の子や子の配偶者も含まれる。

区分	備考
子がいる	
一緒に住んでいる (同じ建物又は敷地内に住んでいる場合も含む)	子がアパートやマンションなどの同じ棟内の別の住居に住んでいる場合や同じ敷地内にある別棟の建物に住んでいる場合も含む
徒歩5分程度の場所に住んでいる	
片道15分未満の場所に住んでいる	「片道15分」及び「片道1時間」とは、ふだん行き来に利用している交通手段による片道の所要時間
片道1時間未満の場所に住んでいる	
片道1時間以上の場所に住んでいる	
子はいない	

#### 子育てにおいて重要な要素 ★

家族構成が「親と子(長子17才以下)」の世帯について、「住宅及び居住環境の各要素」で子育てにおいて重要と思う要素を区分した。

### ＜現住居以外の住宅＞

#### 現住居以外の住宅の有無 ○

#### 現住居以外に所有する住宅

主世帯の世帯員が、現在居住している住宅のほかに所有している住宅(共有の場合を含む。)をいう。

ここでいう「所有している」とは、登記の有無にかかわらず世帯員がその住宅の固定資産税を納付している場合をいい、世帯員が相続する予定の住宅について相続手続き中の場合も「所有している」とした。

ただし、一時現在者のみの住宅(昼間だけ使用している住宅や、何人かの人が交代で寝泊まりしている住宅)及び建築中の住宅は除いた。

#### 現住居以外の住宅の種類 ○

#### 現住居以外に所有する住宅の主な用途

現住居以外に所有する住宅の主な用途について、次のとおり区分した。

区分	内容
居住世帯のある住宅	ふだん人が居住している住宅
親族居住用	住居又は生計を別にして親族が住んでいる住宅
貸家用	賃貸している住宅や賃貸を目的に所有している住宅で居住世帯のある住宅 また、貸別荘は便宜ここに含めた。
売却用	売却することを目的としている住宅で居住世帯のある住宅 例えば、転居先の住宅が完成していないなどで、まだ居住世帯がある住宅
その他	上記以外で居住世帯のある住宅 例えば、取り壊す予定としている住宅や無償で譲渡する予定としている住宅であるが、転居先の住宅が完成していないなどで、まだ居住世帯がある住宅
居住世帯のない住宅(空き家)	ふだん人が居住しておらず、空き家となっている住宅
貸家・売却用及び二次的住宅・別荘用を除く空き家(世帯所有空き家)	賃貸用、売却用及び二次的住宅・別荘用以外で空き家になっている住宅 例えば、転勤などのため居住世帯が長期にわたって不在の住宅や、使用目的がない住宅など
貸家用	賃貸を目的に所有している住宅で居住世帯のない住宅
売却用	売却することを目的としている住宅で居住世帯のない住宅
二次的住宅・別荘用	残業で遅くなったときに寝泊まりするなど、たまに使用する住宅や、週末や休暇時に避暑・避寒・保養などの目的で利用する住宅

#### 相続する可能性がある住宅 ☆

将来、親などが住んでいる住宅を相続する可能性の有無、相続する可能性がある場合の住宅について、建て方と活用意向について調査した。

### ＜世帯の住居費＞

#### 年あたりの住宅ローン返済額 ☆

住宅ローン・リフォームローンを返済している方に、年間返済額(月々の返済額の12か月分にボーナス時の返済額を加えた総額)を調査した。

月あたりの家賃及び共益費等 ○

住宅の家賃

持ち家以外の住宅において、最近、支払われた1か月分の家賃の金額。この「家賃」には、敷金・権利金・礼金や共益費・管理費などは含まれない。

なお、1住宅を2世帯以上の世帯が共同で借りている場合、各世帯が負担している家賃の総額をその1住宅の「家賃」とした。

住宅の共益費・管理費

家賃・間代とは別に支払われる、廊下・階段などの共用部分の水道料・電気料・清掃費など。

1住宅を2世帯以上の世帯が共同で借りている場合の取扱いは、上記「住宅の家賃」と同じ。

年あたりの管理費等 ☆

持ち家世帯における、毎年の住宅の維持管理にかかる費用（共同住宅の場合は、管理費や修繕積立金等の合計）の年額（月払い費用の12か月分や年払い費用など1年間の支払い総額）を調査した。

住居費負担に対する評価 ☆

持ち家世帯におけるローン返済と借家世帯における家賃の住居費負担についての評価を4段階で調査した。

住宅の点検等の依頼先 ☆

持ち家世帯における住宅の点検等の依頼先について調査した。

利用している住宅・住生活関連サービス ☆

利用している住宅・住生活関連サービスについて調査した。

<住環境・都市計画>

敷地に接している道路の幅員 ○

住宅の敷地に接している道路の幅員について調査した。道路の幅員には歩道や自転車道、植樹帯、側溝の幅も含め、2本以上の道路に接している場合は、広い方の道路の幅員とした。

空き地や公園などに接していて道路に接していない場合や、住宅の敷地と道路の接している部分の長

さが2m未満の場合は、「接していない」とした。ただし、駅前広場に接している場合は、駅前広場を道路とみなして、便宜「10m以上」とした。

都市計画の地域区分・防火地域 ○

都市計画による地域区分に基づき、調査区を次のとおり区分した。

区分		
A 都市計画区域	a 線引き都市計画区域	市街化区域 1)
		市街化調整区域
	b 非線引き都市計画区域	用途地域 1)
		用途地域外
B 都市計画区域以外の区域	c 準都市計画区域	用途地域
		用途地域外
	d 準都市計画区域以外の区域	

1) 用途地域未設定の地域を含む。

また、「線引き都市計画区域－市街化区域」、「非線引き都市計画区域－用途地域」又は「準都市計画区域－用途地域」に該当する場合は、次のとおり用途地域を区分した。

なお、一つの調査区が二つ以上の区分にまたがっている場合は、番号の小さい方の区分とした。

区分			
1 工業区域	(1) 工業 A 区域	[1] 工業専用地域	
		[2] 工業専用地域とその他	
		[3] 工業地域	
		[4] 工業地域とその他	
	(2) 工業 B 区域	[5] 準工業地域	
		[6] 準工業地域とその他	
2 商業区域	(1) 商業 A 区域	[7] 商業地域	
		[8] 商業地域とその他	
	(2) 商業 B 区域	[9] 近隣商業地域	
		[10] 近隣商業地域とその他	
3 住居区域	(1) 住居地域	[11] 田園住居地域	
		[12] 準住居地域	
		[13] 第2種住居地域	
		[14] 第1種住居地域	
		[15] 住居地域混合	
		[16] 住居地域とその他	
	(2) 中高層住居専用地域	[17] 第2種中高層住居専用地域	
		[18] 第1種中高層住居専用地域	
		[19] 中高層住居専用地域混合	
		[20] 中高層住居専用地域とその他	
		(3) 低層住居専用地域	[21] 第2種低層住居専用地域
			[22] 第1種低層住居専用地域
			[23] 低層住居専用地域混合

#### 調査区の建ぺい率 ○

都市計画の地域区分に基づき、調査区の建ぺい率を区分した。

なお、一つの調査区が二つ以上の区分にまたがっている場合は、建ぺい率の大きい方の区分とした。調査区の全域について建ぺい率の指定のない都市計画区域以外の区域の場合は、「指定なし」とした。

#### 調査区の容積率 ○

都市計画の地域区分に基づき、調査区の容積率を区分した。

なお、一つの調査区が二つ以上の区分にまたがっている場合は、容積率の大きい方の区分とした。調査区の全域について容積率の指定のない都市計画区域以外の区域の場合は、「指定なし」とした。

#### 公共下水道の有無 ○

調査区が公共下水道の処理区域であれば「公共下水道あり」、処理区域外であれば「公共下水道なし」とした。

#### 最寄りの医療機関までの距離 ○

調査区の中心から最寄りの医療機関までの距離（道路に沿った最短距離）によって調査区を区分した。

#### 最寄りの公園までの距離 ○

調査区の中心から最寄りの公園までの距離（道路に沿った最短距離）によって調査区を区分した。

#### 最寄りの公民館・集会所までの距離 ○

調査区の中心から最寄りの公民館・集会所までの距離（道路に沿った最短距離）によって調査区を区分した。

#### 最寄りの緊急避難場所までの距離 ○

調査区の中心から最寄りの緊急避難場所までの距離（道路に沿った最短距離）によって調査区を

区分した。

#### 最寄りの老人デイサービスセンターまでの距離 ○

調査区の中心から最寄りの老人デイサービスセンターまでの距離（道路に沿った最短距離）によって調査区を区分した。

#### 最寄りの幅員 6メートル以上の道路までの距離 ○

調査区の中心から最寄りの幅員 6m以上の道路までの距離（道路に沿った最短距離）によって調査区を区分した。

#### 最寄りの郵便局・銀行までの距離 ○

調査区の中心から最寄りの郵便局・銀行までの距離（道路に沿った最短距離）によって調査区を区分した。

#### 最寄りの交通機関までの距離 ○

調査区の中心から最寄りの交通機関までの距離（道路に沿った最短距離）によって調査区を区分した。

#### 最寄りの保育所までの距離 ○

調査区の中心から最寄りの保育所までの距離（道路に沿った最短距離）によって調査区を区分した。

#### 最寄りの小学校までの距離 ○

調査区の中心から最寄りの小学校（私立を除く。）までの距離（道路に沿った最短距離）によって調査区を区分した。

#### 最寄りの中学校までの距離 ○

調査区の中心から最寄りの中学校（私立を除く。）までの距離（道路に沿った最短距離）によって調査区を区分した。

#### 役所からの距離 ☆

調査区の中心から調査区が属する市区町村役場（本庁）までの距離（直線距離）によって調査区を区分した。

## <地 域>

### 大都市圏 ○

「大都市圏」及び「都市圏」は、広域的な都市地域を規定するため行政区域を越えて設定した統計上の地域区分であり、中心市及びこれに社会・経済的に結合している周辺市町村によって構成されている。

大都市圏・都市圏の中心市と周辺市町村について、設定基準は以下のとおり。

#### (1) 中心市

大都市圏の「中心市」は、東京都特別区及び政令指定都市とする。

ただし、中心市が互いに近接している場合には、それぞれについて大都市圏を設定せず、その地域を統合して一つの大都市圏としている（例：関東大都市圏）。都市圏の中心市は、大都市圏に含まれない人口 50 万人以上の市とする。

#### (2) 周辺市町村

「周辺市町村」は、大都市圏及び都市圏の中心市への 15 歳以上通勤・通学者数の割合が当該市町村の常住人口の 1.5%以上であり、かつ中心市と接続している市町村とする。

ただし、中心市への 15 歳以上通勤・通学者数の割合が 1.5%未満の市町村であっても、その周囲が周辺市町村の基準に適合した市町村によって囲まれている場合は、周辺市町村としている。

新潟県内の大都市圏は以下の通りである。

大都市圏	中心市
新潟大都市圏	新潟市

### 地方 ☆

新潟県は、富山県、石川県、福井県とともに「北陸地方」に含まれる。

### 人口集中地区(DID) ☆

本調査の人口集中地区は、令和 2 年国勢調査で設定された人口集中地区を適用している。令和 2 年の国勢調査の人口集中地区の設定に当たっては、以下の 3 点を条件として設定した。

#### 1 令和 2 年国勢調査基本単位区を基礎単位区地域

とする。

#### 2 市区町村の境界内で人口密度の高い基本単位区

(原則として人口密度が 1 平方キロメートル当たり 4,000 人以上) が隣接している。

#### 3 隣接した地域が令和 2 年国勢調査時に人口

5,000 人以上を有する。

### 地域 ☆

#### 木造住宅密集地

調査区が属する令和 2 年国勢調査の町丁字等のうち、住宅戸数密度が 80 戸/ha 以上、かつ、調査区の木防率 2/3 以上。

#### ニュータウン

上記以外の調査区で、調査区が属する令和 2 年国勢調査の町大字のうち、「全国のニュータウンリスト（平成 30 年 6 月）（国土交通省）」に該当するニュータウンの代表座標が存在するもの。

#### その他の市街地

上記以外の調査区で、令和 2 年国勢調査において人口 10 万人以上または DID 人口 3 万人以上の市区町村における DID 地区。

#### 市街地以外

農山漁村等、上記以外の地域。

※新潟県拡大調査分 4,482 件については調査区の比定ができないため「木造住宅密集地」、「ニュータウン」、「その他の市街地」、「市街地以外」の識別が不可能であることから、「地域類型」については新潟県拡大調査分を除く 3,734 件について集計した。